

令和 7 年度
大分県在住外国人意識調査
調査結果報告書

令和 7 年 11 月
大分県国際政策課

目次

調査概要	3
調査結果のポイント	4
1. 相談体制について	4
2. 生活満足度と居住意向及び地域活動について	7
3. 情報チャネルについて	10
4. 大分県の多文化共生施策の課題について	13
アンケート調査結果	15
1. 回答者について	15
2. 生活の満足度と困りごとについて	39
3. 困ったときの相談先について	64
4. 地域との交流について	75
5. 日本語について	90
6. 情報収集・移動手段について	109
7. 防災・暮らしについて	132
8. 子育て・教育について	153
9. その他について	160
調査票	165

調査概要

調査目的	大分県在住外国人住民が生活の中で抱えている不満や困りごとをアンケート調査により明らかにすることで、多様化する外国人住民のニーズに対応した多文化共生施策を推進し、今後の県経済の一翼を担う産業人材としての活躍が期待される外国人住民の県内定着および県外からの移住に繋げるための知見を得ることを目的とする。
調査対象	県内在住外国人 3,000 人
回収数	1,026 件
回収率	34.2%
調査方法	郵便にて送付・回収 Web で回答
調査票対応言語	英語、ベトナム語、インドネシア語、ミャンマー語、中国語
調査期間	令和 7 年 8 月
調査結果の表記	調査結果の表記 n : 当該設問の有効回答数

※集計結果の見方

回答の比率（すべて百分率「%」で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100% を超える場合がある。

また、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計が 100% にならない場合がある。

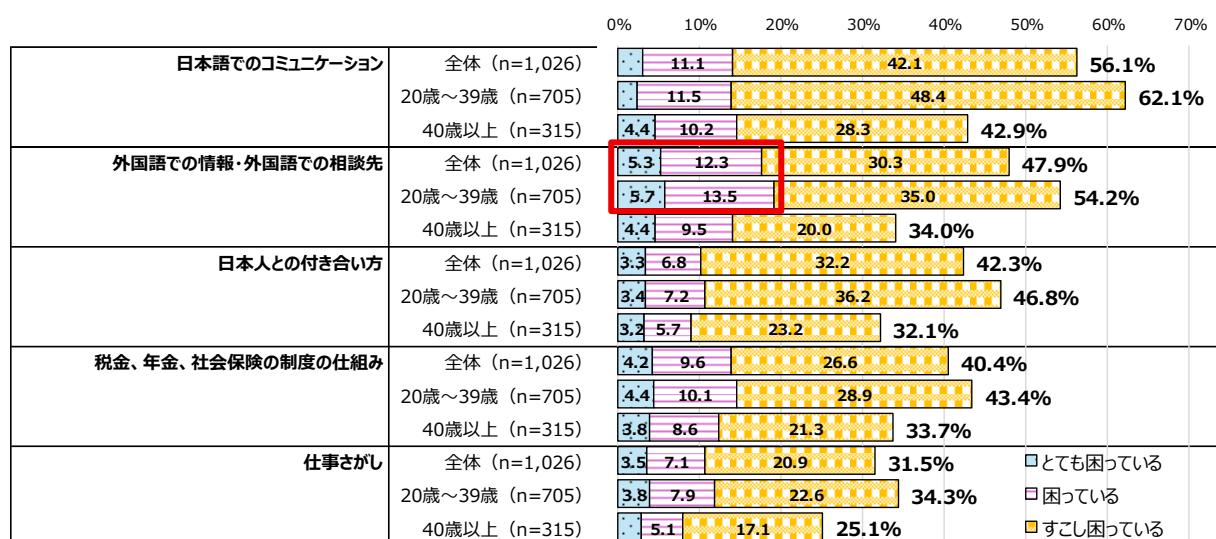
調査結果のポイント

1. 相談体制について

【問 10-1】 大分県での生活で困っていることについて

- ✓ 全体では、「とても困っている」「困っている」「すこし困っている」を合計した割合は、「日本語でのコミュニケーション」が 56.1%、「外国語での情報・外国語での相談先」が 47.9%、「日本人との付き合い方」が 42.3%、「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」が 40.4%の順に続く。「とても困っている」のみの回答としては、「外国語での情報・外国語での相談先」が 5.3%と最も多い。
- ✓ 年齢別にみると、20~39 歳は 40 歳以上と比べてより困っている度合いが高い。

<大分県での生活で困っていること（上位 5 項目）>



※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率が高い順に並び替え

※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

調査ポイント

『外国語での情報・外国語での相談先』について、「とても困っている」「困っている」「すこし困っている」を合計した割合が全体で 47.9%、20 歳～39 歳では 54.2% にのぼり、2 番目に多い困りごととなっている。「とても困っている」「困っている」の割合としては、全体、及び 20 歳～39 歳で『外国語での情報・外国語での相談先』が最も多い困りごととなっている。

【問 17】大分県外国人総合相談センターへの相談方法について

- ✓ 全体では、「直接会って相談」が 39.7%、「メールや SNS などによる相談」が 36.0%、「電話による相談」が 20.7%、「オンラインミーティング」が 14.5%の順となっている。「特に希望はない」も 23.5%と、一定数見られた。
- ✓ 年齢別にみると、20 歳～39 歳では「メールや SNS などによる相談」が他の年代に比べて高い。

<年齢別 大分県外国人総合相談センターへの相談方法>

		n	直 接 会 つ て 相 談	な メ ど に よ る 相 談	メ リ ン 相 談	電 話 に よ る 相 談	ミ オ ン テ ラ イ イ ン グ	特 に 希 望 は な い	無 回 答
合計		1,026	39.7	36.0	20.7	14.5	23.5	4.1	
年齢	20歳～29歳	401	37.4	46.9	19.0	19.7	20.4	1.2	
	30歳～39歳	304	45.7	42.1	21.4	15.1	17.8	2.0	
	40歳～49歳	146	35.6	21.9	20.5	7.5	36.3	5.5	
	50歳～59歳	77	48.1	18.2	24.7	13.0	18.2	7.8	
	60歳～69歳	48	33.3	10.4	27.1	2.1	35.4	12.5	
	70歳～79歳	34	23.5	2.9	11.8	2.9	44.1	23.5	
	80歳以上	10	20.0	-	30.0	-	50.0	20.0	
	無回答	6	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「特に希望はない」「無回答」を除き、回答率 1 位を塗りつぶし (■)

調査ポイント

希望する相談方法としては、「直接会って相談」が最も高く、「メールや SNS などによる相談」が次に高い。

【問 31】仕事や通学以外での主な移動手段について

- ✓ 全体では、「自転車」が 45.0%、「バスや電車などの公共交通機関」が 40.6%、「あなたが運転する自動車やバイク」が 33.0%、「徒歩」が 30.3%の順に続く。20 代に限ると、「自転車」が 60.3%、「公共交通機関」が 55.6%、「徒歩」が 40.4%であり、「あなたが運転する自動車やバイク」は 12.2%である。

【問 32】自分一人でも利用できる移動手段について

全体では、「電車」が 60.8%、「バス」が 55.8%、「あなたが運転する自動車やバイク」が 38.9%、「タクシー」が 36.5%の順となっている。

＜バスや電車に乗る時に困っていること＞

調査ポイント

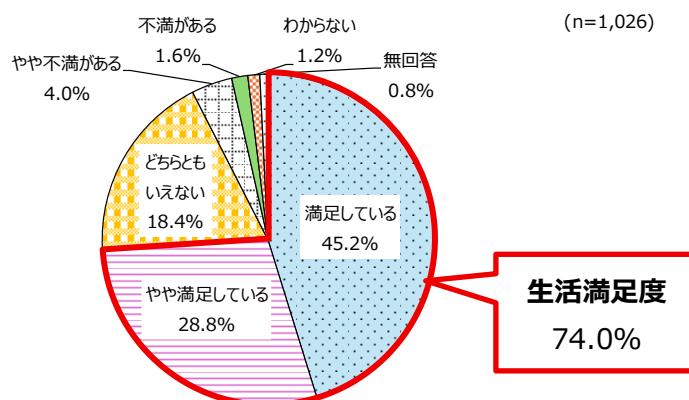
「自動車やバイク」での移動よりも「自転車」「公共交通機関」といった移動方法が主流となつており、特に 20 代でその傾向が強く、移動範囲が限られている。

2. 生活満足度と居住意向及び地域活動について

【問9】大分県での生活の満足度について

- ✓全体では、「満足している」「やや満足している」の合計が 74.0%で、「やや不満がある」「不満がある」の合計は 5.6%に留まる。

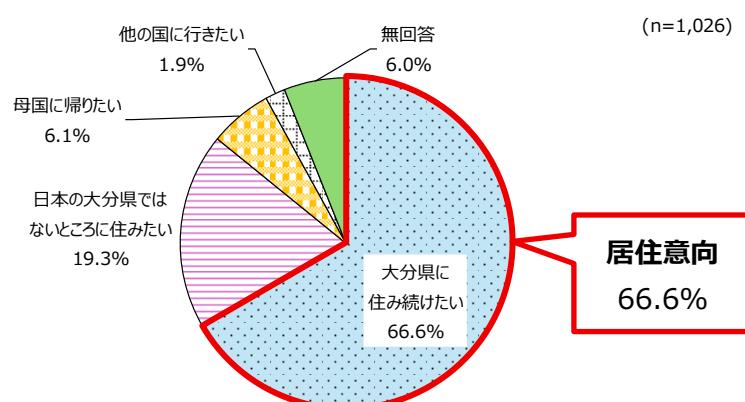
＜大分県での生活の満足度＞



【問11】今後の居住意向について

- ✓全体では、「大分県に住み続けたい」が 66.6%となっている。「日本の大分県ではないところに住みたい」は 19.3%と 2 割未満であり、「母国に帰りたい」「他の国に行きたい」は合計しても 1 割未満に留まる。

＜今後の居住意向＞



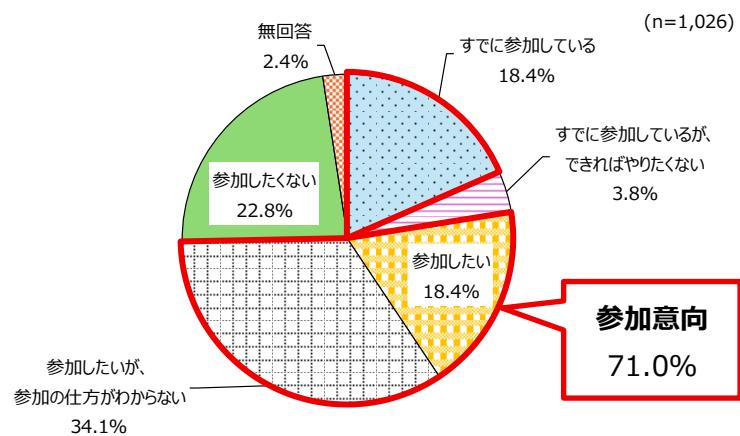
調査ポイント

大分県での生活満足度（74.0%）、今後の居住意向（66.6%）ともに高い水準となっている。

【問 20】地域で行われている行事への参加意向について

- ✓ 全体では、「参加したいが、参加の仕方がわからない」が 34.1%と最も多い。「すでに参加している」「参加したい」「参加したいが、参加の仕方がわからない」を合計した参加意向が 71.0%、「すでに参加しているが、できればやりたくない」「参加したくない」を合計した非参加意向は 26.6%である。

＜地域で行われている行事への参加意向＞



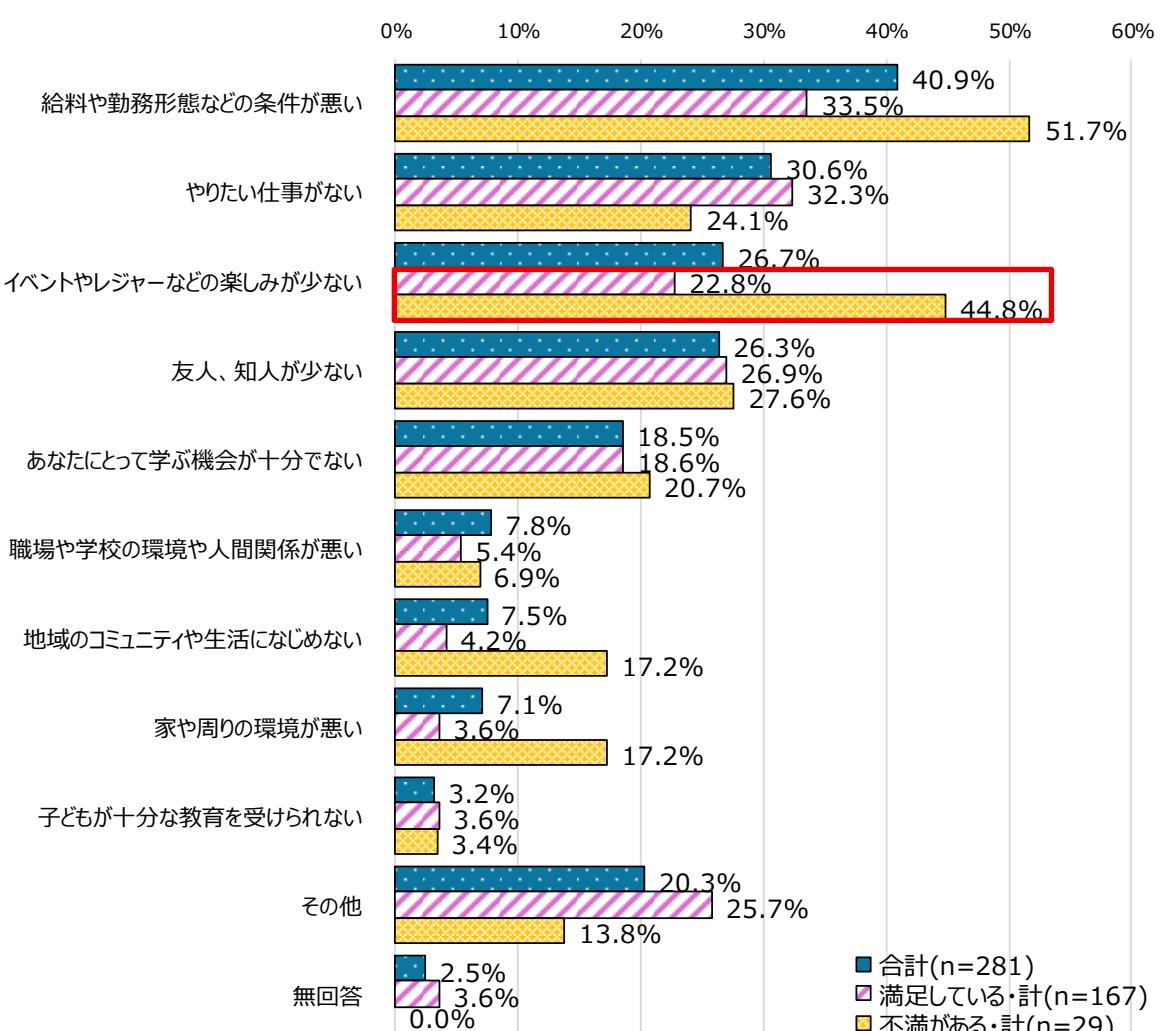
調査ポイント

地域で行われている行事への参加意向も高い水準となっている（71.0%）が、「参加したいが、参加の仕方がわからない」が 34.1%と高い。

【問13】大分県に住み続けたくない理由について

- ✓ 全体では、「給料や勤務形態などの条件が悪い」が40.9%と最も多い。次いで「やりたい仕事がない」(30.6%)、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」(26.7%)、「友人、知人が少ない」(26.3%)の順となっている。
- ✓ 生活満足度別にみると、『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて全体的に住み続けたくない理由の割合が高く、特に、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」は『満足している・計』よりも『不満がある・計』が22.0ポイント高い。

<大分県に住み続けたくない理由>



調査ポイント

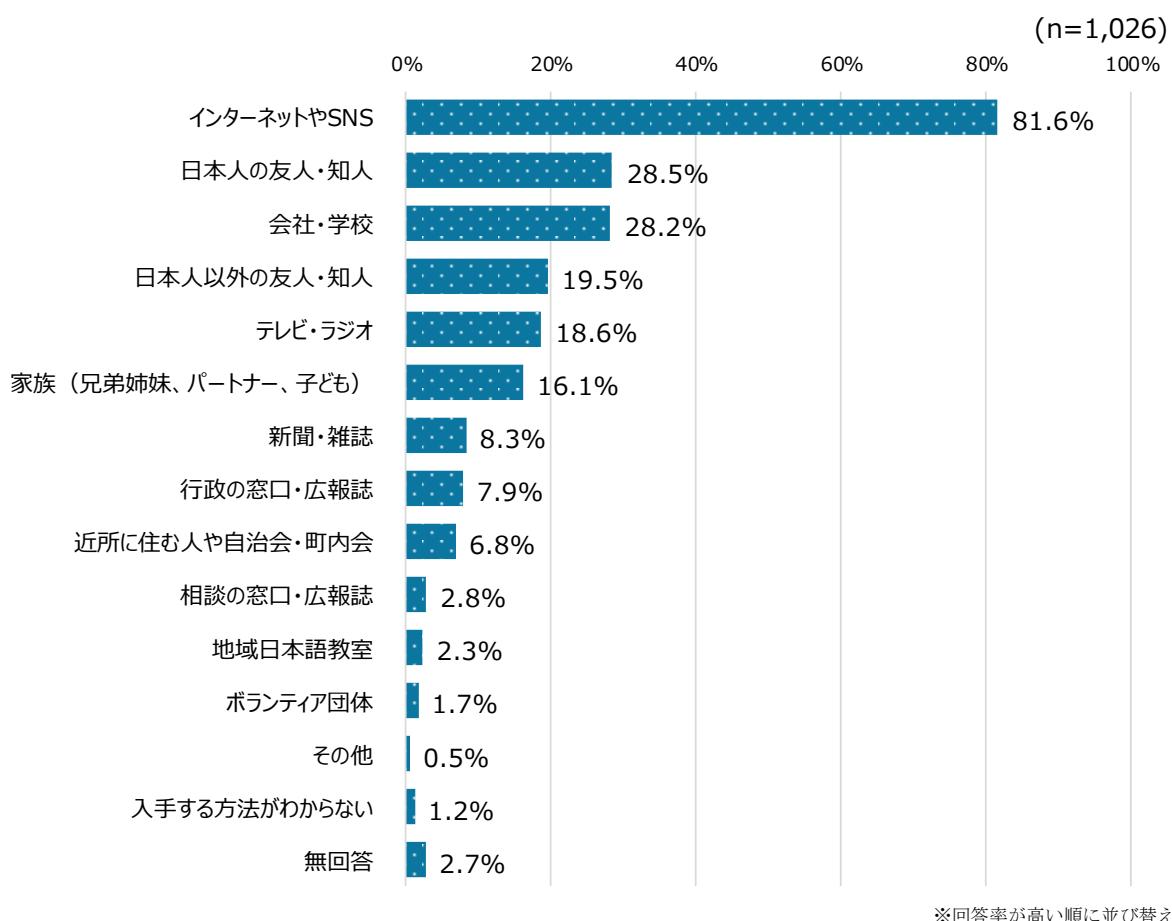
大分県に住み続けたくない理由は仕事に関する理由が上位2項目に挙がっているが、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」が26.7%と3番目に多い理由となっている。
また、大分県に住み続けたくない人の中でも、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」を選ぶ人は生活満足度が低い傾向にある。

3. 情報チャネルについて

【問 27】生活に必要な情報の入手方法について

- ✓ 全体では、「インターネットや SNS」が 81.6%と群を抜いて最も多い。「日本人の友人・知人」が 28.5%、「会社・学校」が 28.2%の順に続く。

<生活に必要な情報の入手方法>



※回答率が高い順に並び替え

【問 28】何かを調べるときに使うインターネット、SNS の詳細について

- ✓ 全体では、「検索サイト (google や yahoo!など)」が 70.8%、「YouTube」が 49.2%、「Facebook」が 45.6%、「Tik Tok」が 35.7%、「Instagram」が 30.2%の順に続く。

調査ポイント

生活に必要な情報の入手方法は「インターネットや SNS」が群を抜いて高く、身近な人物が上位に続く。「インターネットや SNS」の詳細としては「検索サイト」が突出している。SNSとしては「YouTube」「Facebook」が上位に挙がっている。

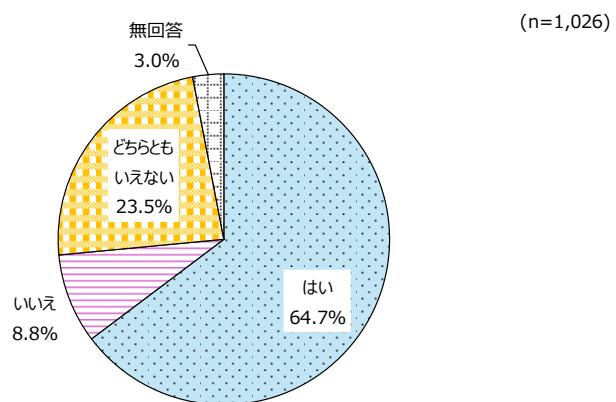
【問 29】公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったことについて

- ✓ 全体では、「どこで情報を入手するかわからない」が 32.7%、「日本語がわからない」が 31.4% の順で上位に挙がる。

【問 30】公的機関などからの信頼できる情報が 1 つに集約されたサイトの利用意向について

- ✓ 全体では、「はい（利用意向がある）」が 64.7%。

<公的機関などからの信頼できる情報が 1 つに集約されたサイトの利用意向>



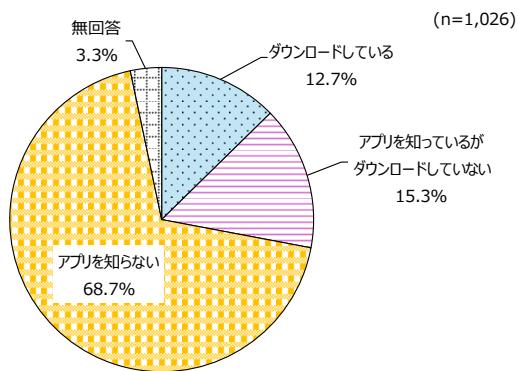
調査ポイント

公的機関が発信する情報については、「どこで情報を入手するかわからない」「日本語がわからない」が上位の困りごととなっている。そのため、信頼できる情報サイトへの利用意向は 6 割半ばと高いニーズが示されている。

【問34】「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況について

- ✓ 全体では、「アプリを知らない」が 68.7%を占める。「アプリを知っているがダウンロードしていない」が 15.3%、「ダウンロードしている」は 12.7%に留まる。

<「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況>



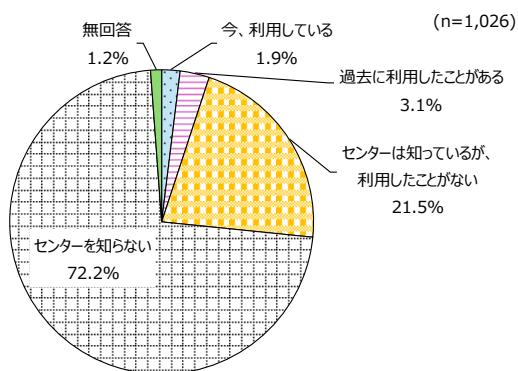
【問36】避難所は外国人も利用できるということの認知度について

- ✓ 全体では、「知っている」が 60.6%と多数派となったものの、「知らなかった」も 37.6%である。

【問15】大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）認知度について

- ✓ 全体では、「センターを知らない」が 72.2%を占める。「今、利用している」「過去に利用したことがある」「センターは知っているが、利用したことがない」の合計が 26.6%である。

<大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）認知度>



調査ポイント

「おおいた防災アプリ」は約 7 割、避難所の利用については 4 割近くが知らない状況。また、大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）についても 7 割以上が知らない状況である。

4. 大分県の多文化共生施策の課題について

以上の調査結果より、今後、大分県が多文化共生施策を進める上で検討すべき課題をまとめる以下のことおり。

(課題1) 相談体制充実の必要性

育成労働の主なターゲットである若年層（20代、30代）の定着につなげるため、身近に相談できる体制の充実が望まれる。

調査ポイント『相談体制について』（再掲）

『外国語での情報・外国語での相談先』について、「とても困っている」「困っている」「すこし困っている」を合計した割合が全体で47.9%、20歳～39歳では54.2%にのぼり、2番目に多い困りごととなっている。「とても困っている」「困っている」の割合としては、全体、及び20歳～39歳で最も多い困りごととなっている。

希望する相談方法としては、「直接会って相談」が最も高く、「メールやSNSなどによる相談」が次に高い。

「自動車やバイク」での移動よりも「自転車」「公共交通機関」といった移動方法が主流となつており、特に20代でその傾向が強く、移動範囲が限られている。

(課題2) 地域活動の担い手としての可能性

地域活動と外国人のコーディネートにより、地域振興とともに外国人の定着促進につながる可能性が期待できる。

調査ポイント『生活満足度と居住意向及び地域活動について』（再掲）

大分県での生活満足度（74.0%）、今後の居住意向（66.6%）ともに高い水準となっている。

地域で行われている行事への参加意向も高い水準となっている（71.0%）が、「**参加したいが、参加の仕方がわからない**」が34.1%と高い。

大分県に住み続けたくない理由は仕事に関する理由が上位2項目に挙がっているが、「**イベントやレジャーなどの楽しみが少ない**」が26.7%と3番目に多い理由となっている。

また、大分県に住み続けたくない人の中でも、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」を選ぶ人は生活満足度が低い傾向にある。

(課題3) 外国人に有効な情報チャネルの重要性

既存のサービスが十分に周知されていない状況であるため、今後も周知・利用の促進が望まれる。また、検索サイトによる情報収集が主要な方法であることから、高いニーズが見込まれる『公的機関などからの信頼できる情報が1つに集約された情報サイト』には、多言語への対応がより効果的であると推測される。

調査ポイント『情報チャネルについて』(再掲)

生活に必要な情報の入手方法は「インターネットやSNS」が群を抜いて高く、身近な人物が上位に続く。「インターネットやSNS」の詳細としては「検索サイト」が突出している。SNSとしては「YouTube」「Facebook」が上位に挙がっている。

公的機関が発信する情報については、「どこで情報を入手するかわからない」「日本語がわからない」が上位の困りごととなっている。そのため、信頼できる情報サイトへの利用意向は6割半ばと高いニーズが示されている。

「おおいた防災アプリ」は約7割、避難所の利用については4割近くが知らない状況。また、大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）についても7割以上が知らない状況である。

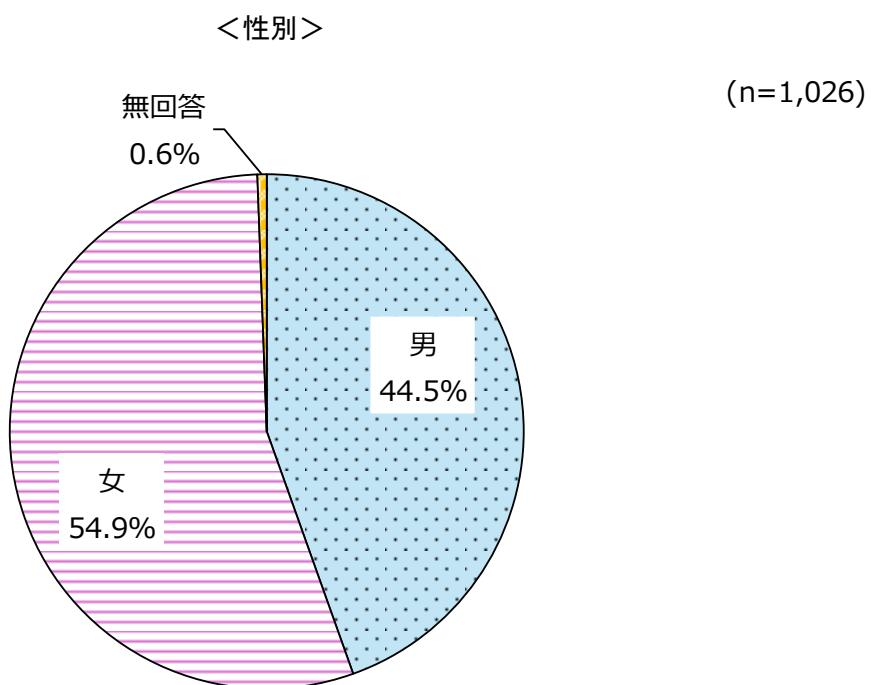
アンケート調査結果

1. 回答者について

(1) 性別

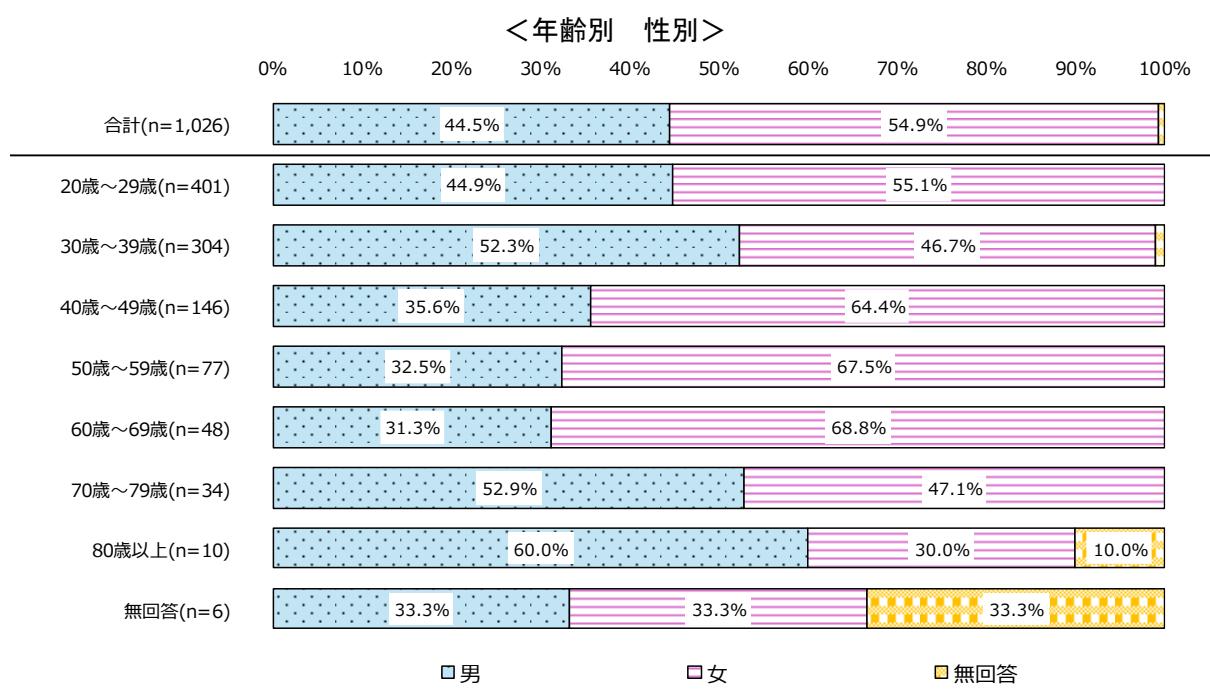
問1 あなたの性別は、次のどれですか。 (○は1つだけ)

✓ 「女」が54.9%、「男」の44.5%を10.4ポイント上回っている。



■年齢別 性別

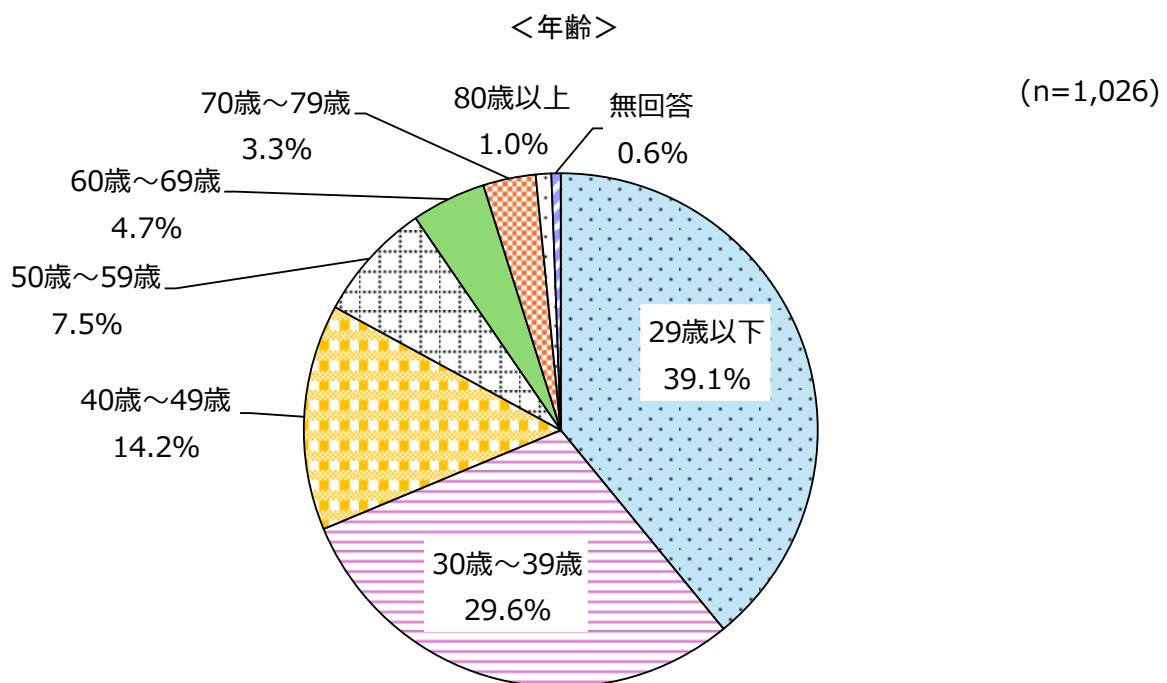
- ・年齢別にみると、『30歳～39歳』『70歳以上』では「男性」回答者が半数以上となっている。



(2) 年齢

問2 あなたの年齢は、次のどれですか。(○は1つだけ)

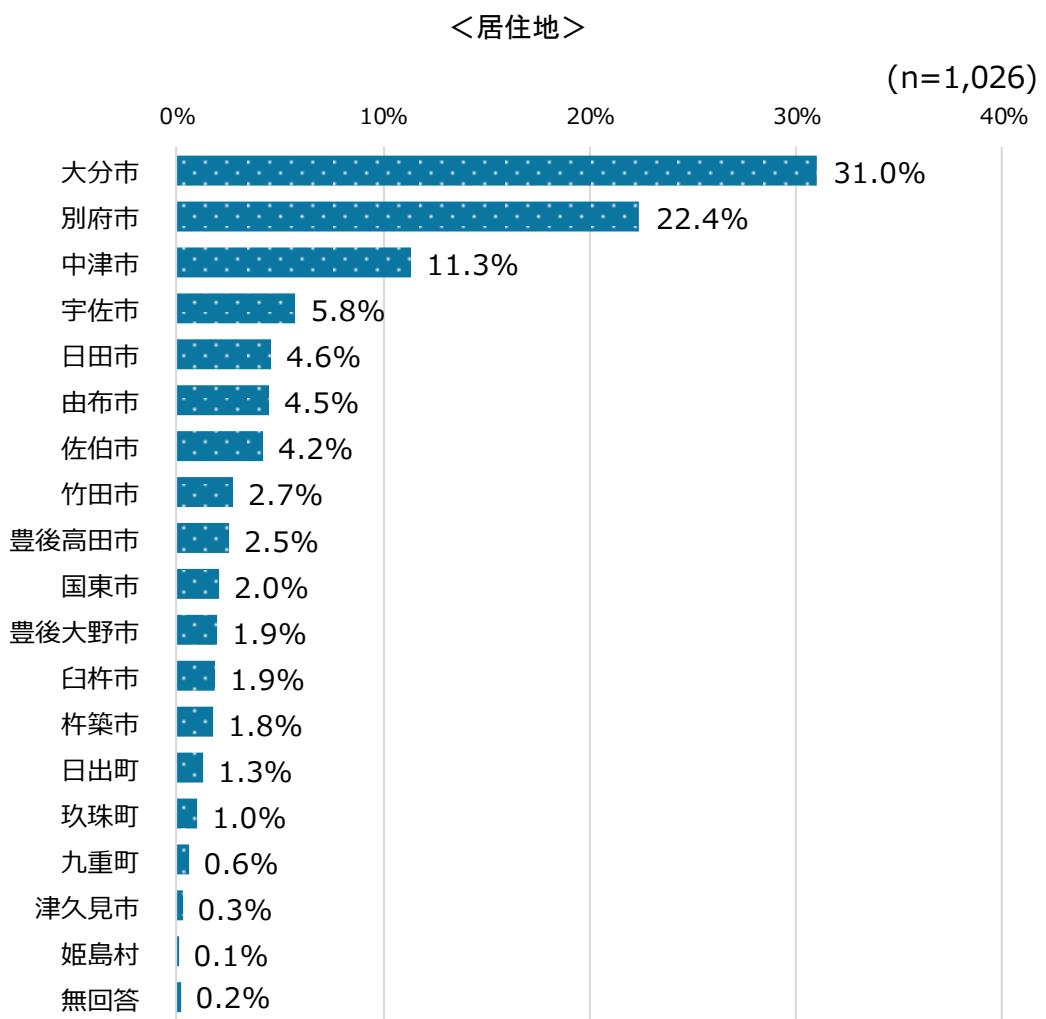
✓回答者の年齢をみると、「20歳～29歳」が39.1%と最も多い。次いで「30歳～39歳」(29.6%)、「40歳～49歳」(14.2%)の順となっている。



(3) 居住地

問3 あなたが住んでいるところは、次のどれですか。（○は1つだけ）

- ✓ 「大分市」の居住者が31.0%と最も多い。次いで「別府市」(22.4%)、「中津市」(11.3%)の順となっている。

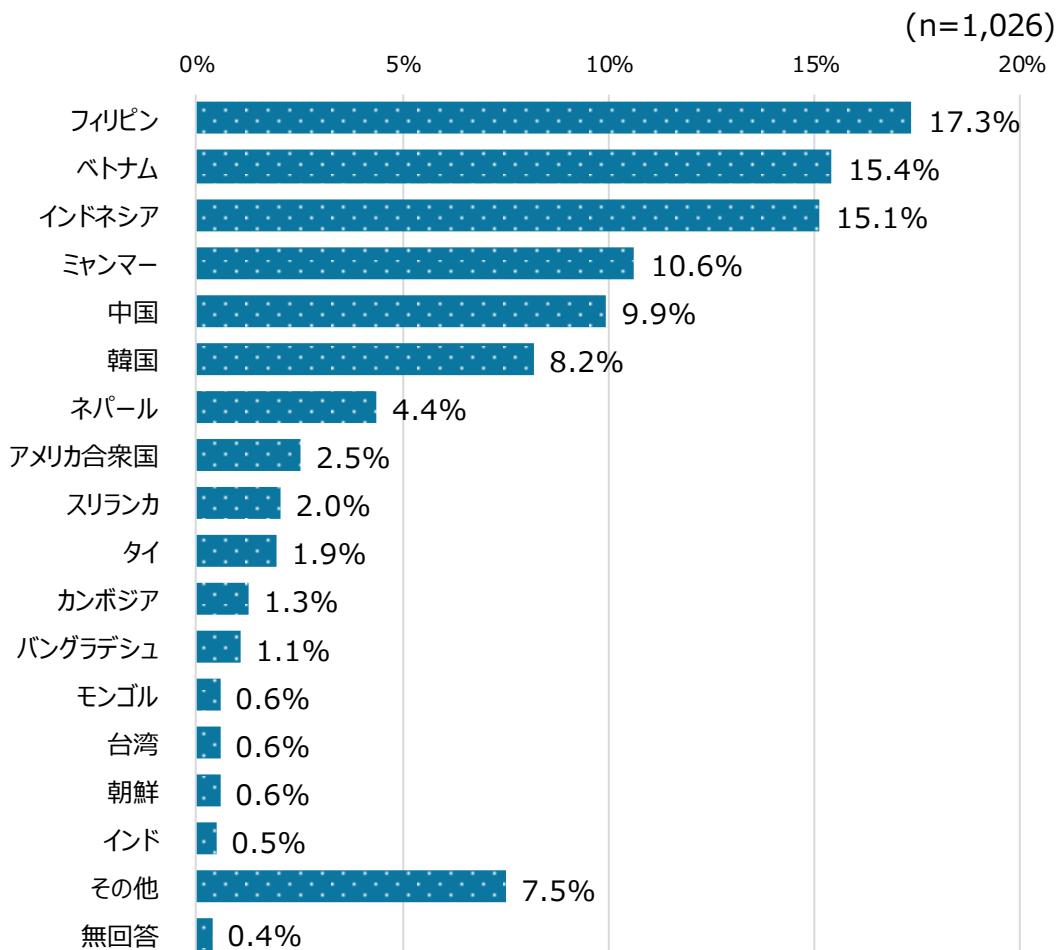


(4) 出身国

問4 あなたの国は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- ✓ 「フィリピン」の出身者が 17.3%と最も多い。次いで「ベトナム」(15.4%)、「インドネシア」(15.1%)、「ミャンマー」(10.6%) の順となっている。

<出身国>



※回答率が高い順に並び替え

■性別 出身国

- 性別にみると、『男』では「インドネシア」が17.3%と最も多い。

<性別 出身国>

	n	フィリピン	ベトナム	インドネシア	ミャンマー	中国	韓国	ネパール	アメリカ合衆国	スリランカ	タイ	カンボジア	バングラデシ	モンゴル	台湾	朝鮮	インド	その他	無回答	
合計	1,026	17.3	15.4	15.1	10.6	9.9	8.2	4.4	2.5	2.0	1.9	1.3	1.1	0.6	0.6	0.6	0.5	7.5	0.4	
性別		男	457	15.1	13.1	17.3	9.6	8.3	8.5	5.3	4.6	2.0	1.8	0.4	1.3	0.9	0.7	0.7	1.1	9.4
		女	563	19.4	17.4	13.1	11.5	11.4	7.8	3.7	0.9	2.0	2.1	2.0	0.9	0.4	0.5	0.5	-	6.0
		無回答	6	-	-	33.3	-	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	33.3	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■年齢別 出身国

- 年齢別にみると、『20歳～29歳』では「インドネシア」、『30歳～39歳』では「ベトナム」、『40歳～59歳』では「フィリピン」、『60歳以上』では「韓国」が最も多い。『50歳以上』が一定以上見られるのは「フィリピン」「中国」「韓国」「朝鮮」となっている。

<年齢別 出身国>

	n	フィリピン	ベトナム	インドネシア	ミャンマー	中国	韓国	ネパール	アメリカ合衆国	スリランカ	タイ	カンボジア	バングラデシ	モンゴル	台湾	朝鮮	インド	その他	無回答	
合計	1,026	17.3	15.4	15.1	10.6	9.9	8.2	4.4	2.5	2.0	1.9	1.3	1.1	0.6	0.6	0.6	0.5	7.5	0.4	
年齢	20歳～29歳	401	3.2	20.2	27.2	20.4	4.5	3.0	6.2	1.7	1.5	3.2	1.0	1.5	0.7	0.5	-	0.7	4.0	0.2
	30歳～39歳	304	20.7	23.7	12.2	8.6	5.9	3.0	5.6	2.0	4.3	0.7	2.6	1.3	1.0	0.3	-	0.3	7.6	0.3
	40歳～49歳	146	40.4	2.7	3.4	0.7	24.7	11.6	2.1	2.7	1.4	2.7	0.7	-	-	0.7	-	0.7	5.5	-
	50歳～59歳	77	42.9	-	2.6	-	22.1	7.8	-	5.2	-	-	-	-	-	1.3	-	-	18.2	-
	60歳～69歳	48	16.7	-	2.1	-	18.8	33.3	-	6.3	-	2.1	-	-	-	-	-	-	20.8	-
	70歳～79歳	34	2.9	-	-	-	8.8	52.9	-	5.9	-	-	-	2.9	-	2.9	11.8	-	11.8	-
	80歳以上	10	-	-	-	-	-	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0	-
	無回答	6	16.7	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■居住地別 出身国

- ・居住地別にみると、『別府市』『中津市』『国東市』では「ミャンマー」、『日田市』『佐伯市』『豊後高田市』『宇佐市』『由布市』では「ベトナム」、『津久見市』『豊後大野市』では「インドネシア」が最も多い。また、『杵築市』では「ベトナム」「インドネシア」、『日出町』では「フィリピン」「インドネシア」が同率で最も多い。その他の市町村では「フィリピン」が最も多い。

＜居住地別 出身国＞

	n	フィリピン	ベトナム	インドネシア	ミャンマー	中国	韓国	ネパール	アメリカ合衆国	スリランカ	タイ	カンボジア	バングラデシ	モンゴル	台湾	朝鮮	インド	その他	無回答
合計	1,026	17.3	15.4	15.1	10.6	9.9	8.2	4.4	2.5	2.0	1.9	1.3	1.1	0.6	0.6	0.6	0.5	7.5	0.4
居住地																			
大分市	318	21.7	10.7	15.1	8.2	13.8	10.4	2.5	2.5	2.5	0.9	2.2	0.3	-	1.3	0.3	0.6	6.6	0.3
別府市	230	7.4	6.5	7.4	14.8	11.3	8.7	8.3	4.3	3.9	5.7	-	3.9	2.2	0.9	0.4	0.4	13.9	-
中津市	116	12.1	18.1	15.5	24.1	10.3	9.5	1.7	1.7	-	0.9	-	-	-	-	2.6	0.9	2.6	-
日田市	47	21.3	31.9	14.9	6.4	4.3	4.3	6.4	4.3	-	-	4.3	-	-	-	-	-	2.1	-
佐伯市	43	27.9	30.2	27.9	7.0	4.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3
臼杵市	19	57.9	-	-	-	21.1	5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.8	-
津久見市	3	-	-	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
竹田市	28	35.7	3.6	25.0	-	-	3.6	7.1	7.1	-	-	10.7	-	-	-	-	-	7.1	-
豊後高田市	26	3.8	38.5	26.9	3.8	-	3.8	-	-	3.8	3.8	-	-	-	-	-	-	15.4	-
杵築市	18	5.6	38.9	38.9	-	11.1	-	-	5.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇佐市	59	16.9	32.2	16.9	5.1	6.8	6.8	5.1	-	-	1.7	-	1.7	-	-	1.7	1.7	3.4	-
豊後大野市	20	20.0	15.0	30.0	15.0	5.0	5.0	-	-	-	-	5.0	-	-	-	-	-	5.0	-
由布市	46	10.9	21.7	15.2	2.2	4.3	8.7	17.4	-	2.2	4.3	-	-	2.2	-	-	-	10.9	-
国東市	21	9.5	23.8	19.0	33.3	-	4.8	-	-	9.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
姫島村	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
日出町	13	23.1	7.7	23.1	-	15.4	15.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.4	-
九重町	6	66.7	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
玖珠町	10	50.0	30.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

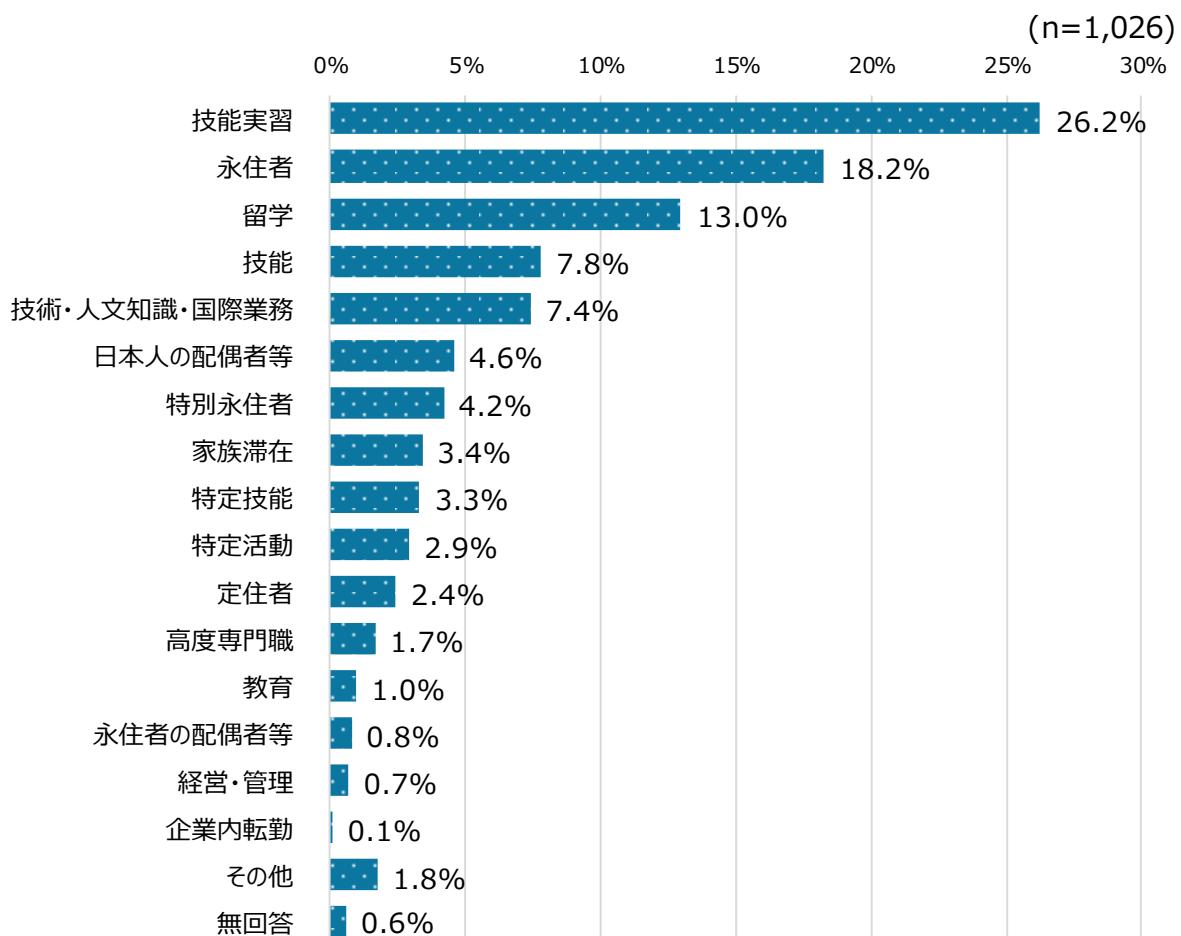
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(5-1) 現在の在留資格

問5 あなたの今の在留資格と、初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格はどちらですか。（1つずつ選んで番号を書く）

- ✓ 「技能実習」が26.2%と最もも多い。次いで「永住者」(18.2%)、「留学」(13.0%)、「技能」(7.8%)、「技術・人文知識・国際業務」(7.4%)、「日本人の配偶者等」(4.6%)の順となっている。

＜現在の在留資格＞



■年齢別 現在の在留資格

- 年齢別にみると、『40歳～69歳』では「永住者」、『70歳～79歳』では「永住者」「特別永住者」、『80歳以上』では「特別永住者」が最も多い。

＜年齢別 現在の在留資格＞

	n	技能実習	永住者	留学	技能	国際技術業務・人文知識・	日本人の配偶者等	特別永住者	家族滞在	特定技能	特定活動	定住者	高度専門職	教育	永住者の配偶者等	経営・管理	企業内転勤	その他	無回答
合計	1,026	26.2	18.2	13.0	7.8	7.4	4.6	4.2	3.4	3.3	2.9	2.4	1.7	1.0	0.8	0.7	0.1	1.8	0.6
年齢	20歳～29歳	401	45.6	0.5	26.7	7.5	6.2	1.0	-	2.5	1.7	2.0	1.2	2.0	1.2	-	-	1.7	-
	30歳～39歳	304	25.3	5.9	7.2	11.8	14.1	7.2	0.3	6.9	6.3	6.3	2.0	1.6	0.3	0.7	1.0	0.3	2.0
	40歳～49歳	146	4.8	41.8	0.7	8.2	4.8	6.8	6.8	2.7	5.5	1.4	8.2	2.1	0.7	2.7	0.7	-	1.4
	50歳～59歳	77	-	71.4	3.9	1.3	1.3	5.2	3.9	-	-	1.3	1.3	1.3	3.9	-	2.6	-	1.3
	60歳～69歳	48	-	66.7	-	-	-	8.3	18.8	-	-	-	2.1	-	-	2.1	2.1	-	-
	70歳～79歳	34	-	41.2	-	-	-	8.8	41.2	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-	2.9
	80歳以上	10	-	30.0	-	-	-	-	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0
	無回答	6	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■出身国別 現在の在留資格

- 出身国別にみると、『ベトナム』『インドネシア』『ミャンマー』『カンボジア』では「技能実習」、『中国』『フィリピン』『アメリカ合衆国』では「永住者」、『韓国』『朝鮮』では「特別永住者」、『ネパール』では「家族滞在」、『スリランカ』では「技術・人文知識・国際業務」、『タイ』『バングラデシュ』『モンゴル』では「留学」が最も多い。また、『インド』では「留学」「技能」、『台湾』では「永住者」「技術・人文知識・国際業務」が同率で最も多い。

＜出身国別 現在の在留資格＞

	n	技能実習	永住者	留学	技能	国際技術業務・人文知識・	日本人の配偶者等	特別永住者	家族滞在	特定技能	特定活動	定住者	高度専門職	教育	永住者の配偶者等	経営・管理	企業内転勤	その他	無回答
合計	1,026	26.2	18.2	13.0	7.8	7.4	4.6	4.2	3.4	3.3	2.9	2.4	1.7	1.0	0.8	0.7	0.1	1.8	0.6
出身国	ベトナム	158	58.9	1.3	7.6	8.2	9.5	3.2	-	3.2	0.6	3.8	0.6	0.6	-	0.6	-	1.3	0.6
	インドネシア	155	63.9	3.9	5.8	9.0	3.2	3.2	-	0.6	5.2	1.9	1.3	0.6	-	-	-	1.3	-
	ミャンマー	109	37.6	0.9	23.9	9.2	1.8	1.8	-	-	-	11.9	-	6.4	0.9	-	-	3.7	0.9
	中国	102	2.9	54.9	11.8	3.9	9.8	2.9	-	2.9	1.0	2.9	2.9	-	-	2.0	1.0	-	-
	フィリピン	178	11.2	37.1	0.6	15.2	0.6	8.4	0.6	0.6	12.4	1.7	7.3	2.8	-	0.6	-	-	1.1
	韓国	84	-	21.4	11.9	-	9.5	7.1	42.9	-	-	-	1.2	-	-	1.2	2.4	-	1.2
	ネパール	45	-	6.7	17.8	4.4	26.7	-	-	35.6	2.2	-	-	-	2.2	-	-	-	4.4
	スリランカ	21	14.3	-	4.8	4.8	38.1	-	-	19.0	-	4.8	-	4.8	4.8	4.8	-	-	-
	カンボジア	13	46.2	-	15.4	30.8	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイ	20	5.0	10.0	65.0	-	5.0	5.0	-	-	-	-	5.0	-	-	5.0	-	-	-
	アメリカ合衆国	26	-	26.9	11.5	3.8	11.5	11.5	-	-	-	-	7.7	-	15.4	3.8	-	-	7.7
	バングラデシュ	11	9.1	9.1	54.5	9.1	9.1	-	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	モンゴル	6	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インド	5	20.0	-	40.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	台湾	6	-	33.3	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-
	朝鮮	6	-	16.7	-	-	-	-	83.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	77	-	28.6	29.9	-	7.8	9.1	1.3	5.2	-	-	2.6	1.3	3.9	1.3	3.9	-	3.9
	無回答	4	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0

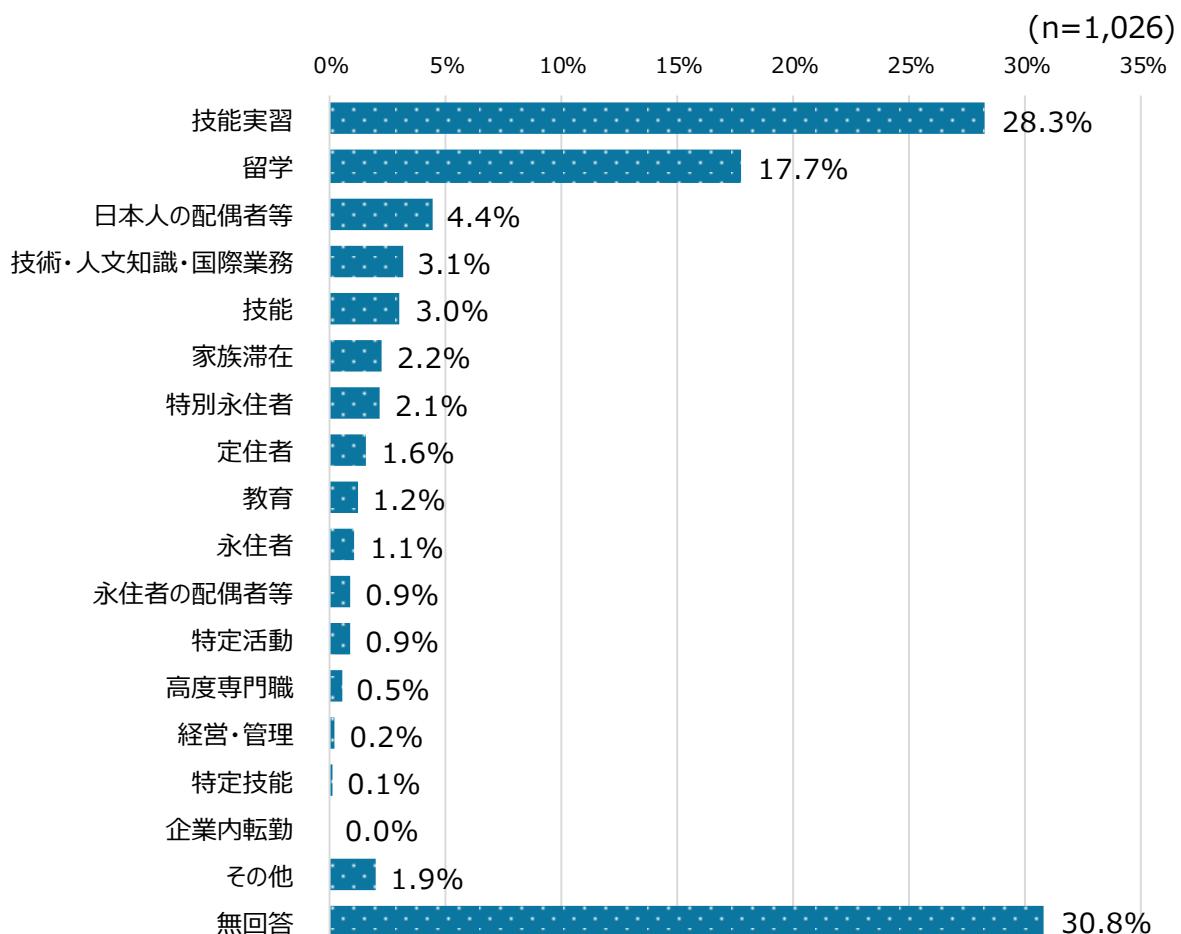
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(5-2) 初来日時または出生時の在留資格

問5 あなたの今の在留資格と、初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格はどちらですか。（1つずつ選んで番号を書く）

- ✓ 「技能実習」が28.3%と最も多い。次いで「留学」(17.7%)、「日本人の配偶者等」(4.4%)の順となっている。

<初来日時または出生時の在留資格>



■出身国別 初来日時または出生時の在留資格

- ・出身国別にみると、『ベトナム』『インドネシア』『ミャンマー』『フィリピン』『カンボジア』では「技能実習」、『中国』『ネパール』『スリランカ』『タイ』『バングラデシュ』『モンゴル』『台湾』では「留学」、『韓国』では「特別永住者」、『アメリカ合衆国』では「教育」が最も多い。また、『インド』では「技能実習」「留学」が同率で最も多い。

＜出身国別 初来日時または出生時の在留資格＞

	n	技能実習	留学	日本人の配偶者等	国際業務・人文知識	技能	家族滞在	特別永住者	定住者	教育	永住者	永住者の配偶者等	特定活動	高度専門職	経営・管理	特定技能	企業内転勤	その他	無回答	
合計	1,026	28.3	17.7	4.4	3.1	3.0	2.2	2.1	1.6	1.2	1.1	0.9	0.9	0.5	0.2	0.1	-	1.9	30.8	
出身国																				
ベトナム	158	59.5	11.4	-	3.8	1.3	1.3	-	-	-	-	-	-	0.6	-	-	-	1.9	20.3	
インドネシア	155	61.9	8.4	1.9	1.3	6.5	0.6	-	1.3	1.3	-	-	-	0.6	-	-	-	2.6	13.5	
ミャンマー	109	46.8	22.9	-	1.8	5.5	-	-	-	0.9	-	-	-	2.8	-	-	-	-	19.3	
中国	102	7.8	31.4	4.9	2.0	3.9	2.9	-	4.9	-	3.9	1.0	1.0	-	1.0	-	-	1.0	34.3	
フィリピン	178	15.2	1.1	11.8	0.6	1.7	0.6	-	1.7	0.6	2.2	1.7	2.2	-	-	-	-	1.7	59.0	
韓国	84	1.2	22.6	4.8	4.8	-	1.2	25.0	2.4	-	3.6	2.4	-	-	-	-	-	2.4	29.8	
ネパール	45	-	33.3	-	-	6.7	13.3	-	-	2.2	-	-	-	-	-	-	-	2.2	42.2	
スリランカ	21	19.0	42.9	-	14.3	-	9.5	-	-	-	4.8	-	-	-	-	-	-	-	9.5	
カンボジア	13	53.8	15.4	-	-	15.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.4	
タイ	20	5.0	45.0	5.0	5.0	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	5.0	25.0
アメリカ合衆国	26	-	15.4	11.5	11.5	3.8	-	-	3.8	23.1	-	-	-	-	-	-	-	7.7	23.1	
バングラデシュ	11	-	45.5	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45.5	
モンゴル	6	-	50.0	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	
インド	5	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0	
台湾	6	-	50.0	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	
朝鮮	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
その他	77	-	28.6	10.4	7.8	-	6.5	1.3	3.9	1.3	-	-	5.2	-	1.3	-	-	3.9	29.9	
無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の在留資格別 初来日時または出生時の在留資格

- 現在の在留資格別にみると、全体的には【初来日時または出生時の在留資格】と【現在の在留資格】が同じである回答が多い。ただし、【初来日時または出生時の在留資格】が「技能実習」で【現在の在留資格】は『技能』『特定活動』『特定技能』、【初来日時または出生時の在留資格】が「留学」で【現在の在留資格】は『技術・人文知識・国際業務』『経営・管理』、【初来日時または出生時の在留資格】が「日本人の配偶者等」で【現在の在留資格】は『永住者』、【初来日時または出生時の在留資格】が「技術・人文知識・国際業務」で【現在の在留資格】は『企業内転勤』に移行しているケースも比較的多い。

＜現在の在留資格別 初来日時または出生時の在留資格＞

	n	技能実習	留学	日本人の配偶者等	国際業務・人文知識・	技能	家族滞在	特別永住者	定住者	教育	永住者	永住者の配偶者等	特定活動	高度専門職	経営・管理	特定技能	企業内転勤	その他	無回答
合計	1,026	28.3	17.7	4.4	3.1	3.0	2.2	2.1	1.6	1.2	1.1	0.9	0.9	0.5	0.2	0.1	-	1.9	30.8
現在の在留資格	技能実習	269	75.5	0.7	-	-	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	21.2
	留学	133	-	78.2	-	0.8	-	-	-	0.8	-	-	-	-	-	-	-	1.5	18.8
	日本人の配偶者等	47	10.6	8.5	14.9	6.4	2.1	-	-	4.3	2.1	-	6.4	-	-	-	-	4.3	40.4
	技術・人文知識・国際業務	76	6.6	36.8	-	30.3	-	2.6	-	-	2.6	-	-	-	-	-	-	-	21.1
	技能	80	32.5	3.8	-	-	22.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41.3
	家族滞在	35	2.9	17.1	-	-	-	45.7	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	31.4
	特別永住者	43	2.3	-	-	-	-	-	51.2	2.3	-	7.0	-	-	-	-	-	-	37.2
	定住者	25	8.0	4.0	8.0	4.0	-	4.0	-	16.0	-	-	8.0	8.0	-	-	-	4.0	36.0
	教育	10	-	-	-	10.0	-	10.0	-	-	60.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0
	永住者	187	1.6	13.9	19.3	1.1	3.2	1.6	-	4.3	0.5	4.3	2.1	2.1	-	-	-	1.1	44.9
過去の在留資格	永住者の配偶者等	8	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	37.5	-	-	-	-	-	12.5	37.5
	特定活動	30	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0
	高度専門職	17	17.6	17.6	-	-	-	-	-	-	-	-	29.4	-	-	-	-	-	35.3
	経営・管理	7	14.3	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6	-	-	-	-	28.6
	特定技能	34	35.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	5.9	55.9
	企業内転勤	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	16.7
	その他	18	16.7	11.1	-	-	-	-	-	-	5.6	-	-	-	-	-	-	-	83.3
	無回答	6	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※表頭=「合計」の回答率が高い順に並び替え、表側=表頭（初来日時または出生時の在留資格）と同じ順番に並び替え

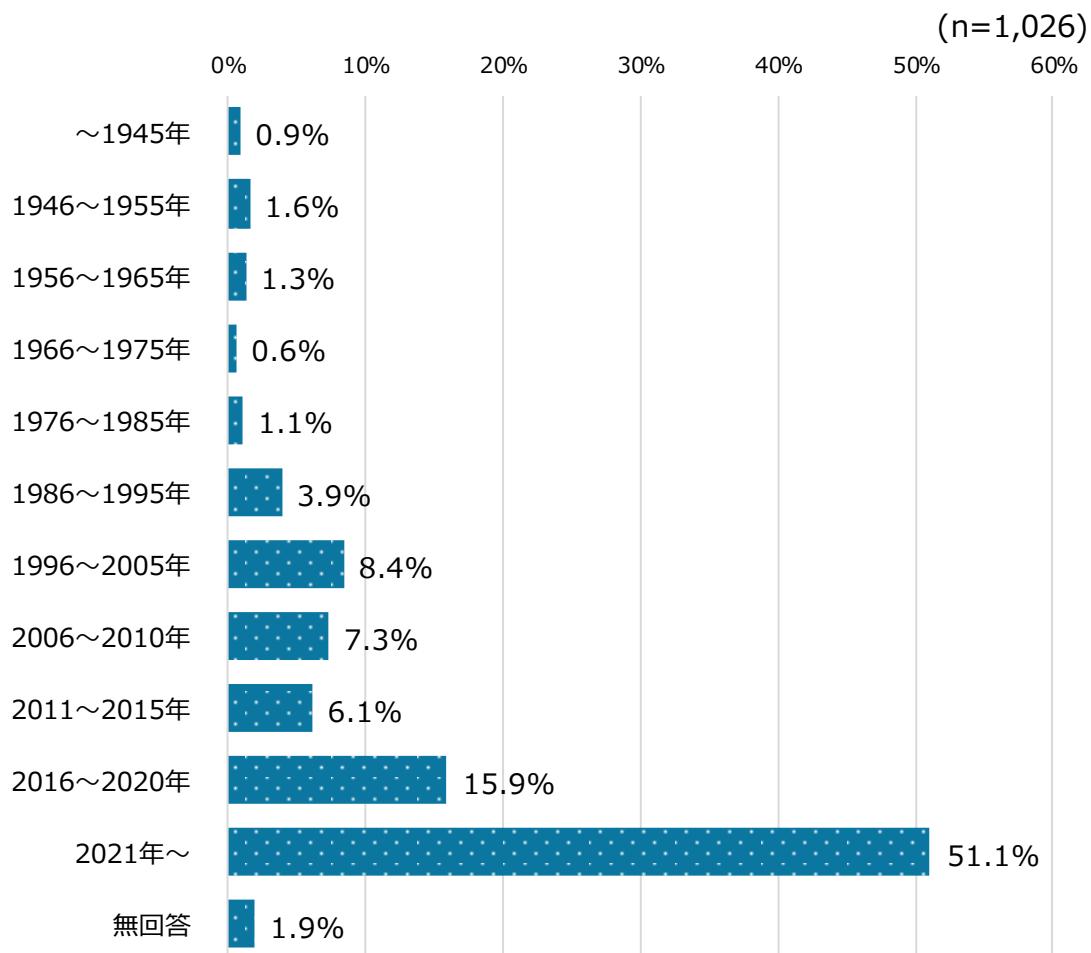
※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

(6) 日本への居住開始時期

問6 あなたは日本にいつごろから住んでいますか。(○は1つだけ)

- ✓ 「2021年～」が51.1%と最も多い。次いで「2016～2020年」(15.9%)、「1996～2005年」(8.4%)の順となっている。日本への居住開始時期が2016年以降の居住年数10年未満が全体の67.0%を占めており、日本への居住開始時期が1995年以前の居住年数30年以上は全体の9.3%と、1割に満たない。

<日本への居住開始時期>



■出身国別 日本への居住開始時期

- ・出身国別にみると、『中国』では「2006～2010年」、『フィリピン』では「1996～2005年」が最も多い。『台湾』では「2016～2020年」「2021年～」、『朝鮮』では「～1945年」「1946～1955年」が同率で最も多い。日本への居住開始時期が「30年以上・計」は、『フィリピン』『アメリカ合衆国』『台湾』が1割台、『韓国』が5割台、『朝鮮』が8割台となっている。「10年未満・計」は、『ネパール』『スリランカ』『タイ』『バングラデシュ』が8割台、『ベトナム』『インドネシア』『ミャンマー』『カンボジア』『モンゴル』が9割以上となっている。

＜出身国別 日本への居住開始時期＞

	n	5 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	2 年	2 年	2 年	2 年	2 年	無 回 答	・ 3 年 以 上	・ 1 年 未 満	
合計	1,026	0.9	1.6	1.3	0.6	1.1	3.9	8.4	7.3	6.1	15.9	51.1	1.9	9.3	67.0		
出身国	ベトナム	158	-	-	-	-	-	-	1.3	3.8	14.6	79.1	1.3	-	93.7		
	インドネシア	155	-	-	-	-	-	0.6	3.2	1.3	1.3	11.0	81.3	1.3	0.6	92.3	
	ミャンマー	109	-	-	-	-	-	-	-	-	16.5	79.8	3.7	-	96.3		
	中国	102	-	2.0	2.0	-	-	2.9	23.5	28.4	13.7	10.8	16.7	-	6.9	27.5	
	フィリピン	178	-	-	-	0.6	-	10.7	20.8	16.3	15.2	17.4	18.0	1.1	11.2	35.4	
	韓国	84	7.1	13.1	10.7	4.8	8.3	8.3	9.5	1.2	4.8	7.1	19.0	6.0	52.4	26.2	
	ネパール	45	-	-	-	-	-	-	2.2	4.4	6.7	28.9	53.3	4.4	-	82.2	
	スリランカ	21	-	-	-	-	-	-	4.8	-	9.5	38.1	47.6	-	-	85.7	
	カンボジア	13	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	92.3	-	-	-	100.0	
	タイ	20	-	-	-	-	-	5.0	5.0	5.0	-	20.0	65.0	-	5.0	85.0	
	アメリカ合衆国	26	-	-	3.8	-	-	7.7	3.8	15.4	3.8	23.1	42.3	-	11.5	65.4	
	バングラデシュ	11	-	-	-	-	9.1	-	-	-	9.1	72.7	9.1	9.1	-	81.8	
	モンゴル	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	100.0
	インド	5	-	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	40.0	-	-	-	60.0
	台湾	6	16.7	-	-	-	-	-	-	16.7	-	33.3	33.3	-	16.7	66.7	
	朝鮮	6	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	16.7	83.3	-	
	その他	77	-	1.3	1.3	-	3.9	7.8	9.1	5.2	3.9	24.7	41.6	1.3	14.3	66.2	
	無回答	4	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	75.0	-	25.0	75.0	

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

※「30年以上・計」＝「～1945年」から「1986～1995年」の合計 ※「10年未満・計」＝「2016～2020年」と「2021年～」の合計

■現在の在留資格別 日本への居住開始時期

- 現在の在留資格別にみると、『永住者』では「1996～2005年」、『特別永住者』では「1946～1955年」、『日本人の配偶者等』『永住者の配偶者等』『技術・人文知識・国際業務』『企業内転勤』『特定活動』『経営・管理』では「2016～2020年」、『定住者』では「2006～2010年」が最も多い。
- 日本への居住開始時期が「30年以上・計」は、『永住者』『永住者の配偶者等』が2割台、『特別永住者』が8割台となっている。『10年未満・計』は、『技術・人文知識・国際業務』『技能』『経営・管理』が8割台、『留学』『技能実習』『企業内転勤』『特定活動』『教育』が9割以上となっている。

＜現在の在留資格別 日本への居住開始時期＞

	n	5 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	1 年	2 年	2 年	2 年	2 年	2 年	無 回 答	・ 3 年 以 上	・ 1 年 未 満	
合計		1,026	0.9	1.6	1.3	0.6	1.1	3.9	8.4	7.3	6.1	15.9	51.1	1.9	9.3	67.0	
現在の 在留 資格	永住者	187	1.1	1.6	2.1	1.1	3.2	17.6	36.4	24.6	7.5	2.7	1.6	0.5	26.7	4.3	
	特別永住者	43	16.3	23.3	20.9	7.0	11.6	4.7	2.3	-	-	-	-	2.3	11.6	83.7	2.3
	日本人の配偶者等	47	-	2.1	-	-	-	-	10.6	10.6	14.9	38.3	21.3	2.1	2.1	59.6	
	家族滞在	35	-	-	-	-	-	-	-	5.7	17.1	20.0	51.4	5.7	-	71.4	
	定住者	25	-	-	-	-	-	4.0	20.0	28.0	12.0	24.0	12.0	-	4.0	36.0	
	永住者の配偶者等	8	-	-	-	12.5	-	12.5	-	12.5	12.5	50.0	-	-	25.0	50.0	
	留学	133	-	-	-	-	-	-	1.5	-	-	6.0	91.7	0.8	-	97.7	
	技術・人文知識・国際業務	76	-	-	-	-	-	-	3.9	3.9	10.5	43.4	38.2	-	-	81.6	
	高度専門職	17	-	-	-	-	-	-	5.9	-	17.6	29.4	47.1	-	-	76.5	
	技能実習	269	-	-	-	-	-	-	0.4	-	5.9	91.1	2.6	-	-	97.0	
	企業内転勤	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	
	技能	80	-	-	-	-	-	-	3.8	12.5	27.5	53.8	2.5	-	-	81.3	
	特定活動	30	-	-	-	-	-	-	3.3	-	50.0	46.7	-	-	-	96.7	
	教育	10	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	90.0	-	10.0	-	90.0	
	経営・管理	7	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	71.4	14.3	-	-	85.7	
	特定技能	34	-	-	-	-	-	-	-	14.7	23.5	23.5	38.2	-	-	61.8	
	その他	18	-	5.6	-	-	-	-	5.6	5.6	5.6	44.4	27.8	5.6	5.6	72.2	
	無回答	6	-	16.7	-	-	-	33.3	-	-	16.7	33.3	-	-	50.0	33.3	

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

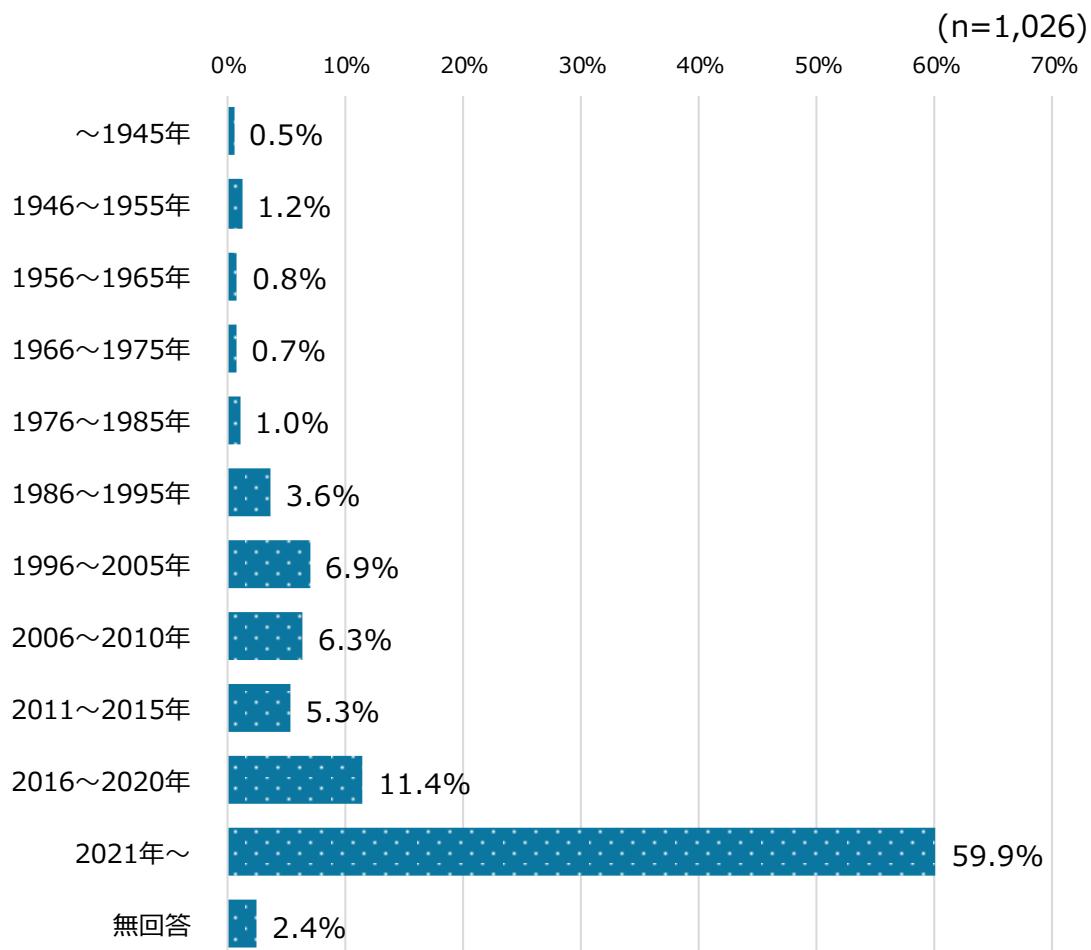
※「30年以上・計」＝「～1945年」から「1986～1995年」の合計 ※「10年未満・計」＝「2016～2020年」と「2021年～」の合計

(7) 大分県への居住開始時期

問7 あなたは大分県にいつごろから住んでいますか。(○は1つだけ)

- ✓ 「2021年～」が59.9%と最も多い。次いで「2016～2020年」(11.4%)、「1996～2005年」(6.9%)の順となっている。大分県への居住開始時期が2016年以降の居住年数10年未満が全体の71.3%を占めており、大分県への居住開始時期が1995年以前の居住年数30年以上は全体の7.7%と、1割に満たない。

<大分県への居住開始時期>



■出身国別 大分県への居住開始時期

- ・出身国別にみると、『朝鮮』では「1946～1955年」が最も多い。『中国』では「1996～2005年」「2006～2010年」「2021年～」、『台湾』では「2016～2020年」「2021年～」が同率で最も多い。大分県への居住開始時期が「30年以上・計」は、『フィリピン』『台湾』が1割台、『韓国』が4割台、『朝鮮』が8割台となっている。「10年未満・計」は、『タイ』『バングラデシュ』『インド』が8割台、『ベトナム』『インドネシア』『ミャンマー』『ネパール』『スリランカ』『カンボジア』『モンゴル』が9割以上となっている。

＜出身国別 大分県への居住開始時期＞

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

■出身国別 大分県への居住開始時期「2021年~」

- ・大分県への居住開始時期において「2021年～」回答者（大分県への5年未満居住者）を出身国別にみると、「ベトナム」が22.1%と最も多い。次いで「インドネシア」（22.0%）、「ミャンマー」（16.1%）の順となっている。

＜出身国別 大分県への居住開始時期「2021年～」＞

		ベトナム	インドネシア	ミャンマー	フィリピン	ネパール	中国	韓国	タイ	スリランカ	アメリカ合衆国	カンボジア	バングラデシ	モンゴル	インド	台湾	朝鮮	その他	無回答	
n		615	136	135	99	59	32	22	18	15	14	14	12	8	5	3	2	-	39	2
合計		22.1	22.0	16.1	9.6	5.2	3.6	2.9	2.4	2.3	2.3	2.0	1.3	0.8	0.5	0.3	-	6.3	0.3	

※回答率が高い順に並び替え　※上段は n、下段は回答率

■現在の在留資格別 大分県への居住開始時期

- ・現在の在留資格別にみると、『永住者』では「1996～2005年」、『特別永住者』では「1946～1955年」、『経営・管理』では「2016～2020年」が最も多い。また、『定住者』では「2006～2010年」「2021年～」が同率で最も多い。大分県への居住開始時期が「30年以上・計」は、『永住者』『永住者の配偶者等』が2割台、『特別永住者』が6割台となっている。「10年未満・計」は、『家族滞在』『高度専門職』『技能』『特定技能』が8割台、『留学』『技術・人文知識・国際業務』『技能実習』『企業内転勤』『特定活動』『教育』『経営・管理』が9割以上となっている。

＜現在の在留資格別 大分県への居住開始時期＞

	n	1 年	2 年	2 年	2 年	2 年	2 年	無 回 答	・ 計 0	・ 計 0								
合計	1,026	0.5	1.2	0.8	0.7	1.0	3.6	6.9	6.3	5.3	11.4	59.9	2.4	7.7	71.3			
現在の在留資格																		
永住者	187	1.1	1.1	1.6	1.6	2.1	16.0	30.5	22.5	10.2	8.6	3.2	1.6	23.5	11.8			
特別永住者	43	7.0	23.3	11.6	4.7	14.0	9.3	4.7	2.3	11.6	2.3	2.3	7.0	69.8	4.7			
日本人の配偶者等	47	-	-	-	2.1	-	-	10.6	10.6	12.8	27.7	36.2	-	2.1	63.8			
家族滞在	35	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	11.4	14.3	65.7	5.7	-	80.0		
定住者	25	-	-	-	-	-	-	4.0	4.0	28.0	12.0	20.0	28.0	4.0	4.0	48.0		
永住者の配偶者等	8	-	-	-	12.5	-	12.5	-	12.5	12.5	-	50.0	-	25.0	50.0			
留学	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	96.2	1.5	-	98.5			
技術・人文知識・国際業務	76	-	-	-	-	-	-	2.6	2.6	3.9	31.6	59.2	-	-	90.8			
高度専門職	17	-	-	-	-	-	-	5.9	-	11.8	17.6	64.7	-	-	82.4			
技能実習	269	-	-	-	-	-	-	-	0.7	0.4	3.3	93.3	2.2	-	96.7			
企業内転勤	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0			
技能	80	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5	13.8	71.3	7.5	-	85.0			
特定活動	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	100.0			
教育	10	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	90.0	-	-	90.0			
経営・管理	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71.4	28.6	-	-	100.0			
特定技能	34	-	-	-	-	-	-	-	8.8	8.8	14.7	67.6	-	-	82.4			
その他	18	-	-	-	-	-	-	5.6	5.6	5.6	27.8	50.0	5.6	-	77.8			
無回答	6	-	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	50.0		

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■現在の在留資格別 大分県への居住開始時期「2021年~」

- ・大分県への居住開始時期において「2021年～」回答者（大分県への5年未満居住者）を現在の在留資格別にみると、「技能実習」が40.8%と最も多い。次いで「留学」(20.8%)、「技能」(9.3%)の順となっている。

＜現在の在留資格別 大分県への居住開始時期「2021年～」＞

		技能実習	留学	技能	国際業務・人文知識・	技術・人文学知識・	家族滞在	特定技能	特定活動	日本人の配偶者等	高度専門職	教育	定住者	永住者	永住者の配偶者等	経営・管理	特別永住者	企業内転勤	その他	無回答
n																				
合計	615	251	128	57	45	23	23	20	17	11	9	7	6	4	2	1	1	9	1	
		40.8	20.8	9.3	7.3	3.7	3.7	3.3	2.8	1.8	1.5	1.1	1.0	0.7	0.3	0.2	0.2	1.5	0.2	

※回答率が高い順に並び替え　※上段は n、下段は回答率

■日本への居住開始時期別 大分県への居住開始時期

- ・日本への居住開始時期別にみると、日本への居住開始時期が『1976～1985年』以前と『2011～2015年』『2016～2020年』では同じ年度の大分県への居住開始時期が6割以下となっており、4～5割の方が県外から大分県に移住していることがうかがえる。一方で、日本への居住開始時期が『1986～1995年』『1996～2005年』『2006～2010年』では同じ年度の大分県への居住開始時期が7～8割となっており、県外から大分県への移住者は2～3割となっている。

＜日本への居住開始時期別 大分県への居住開始時期＞

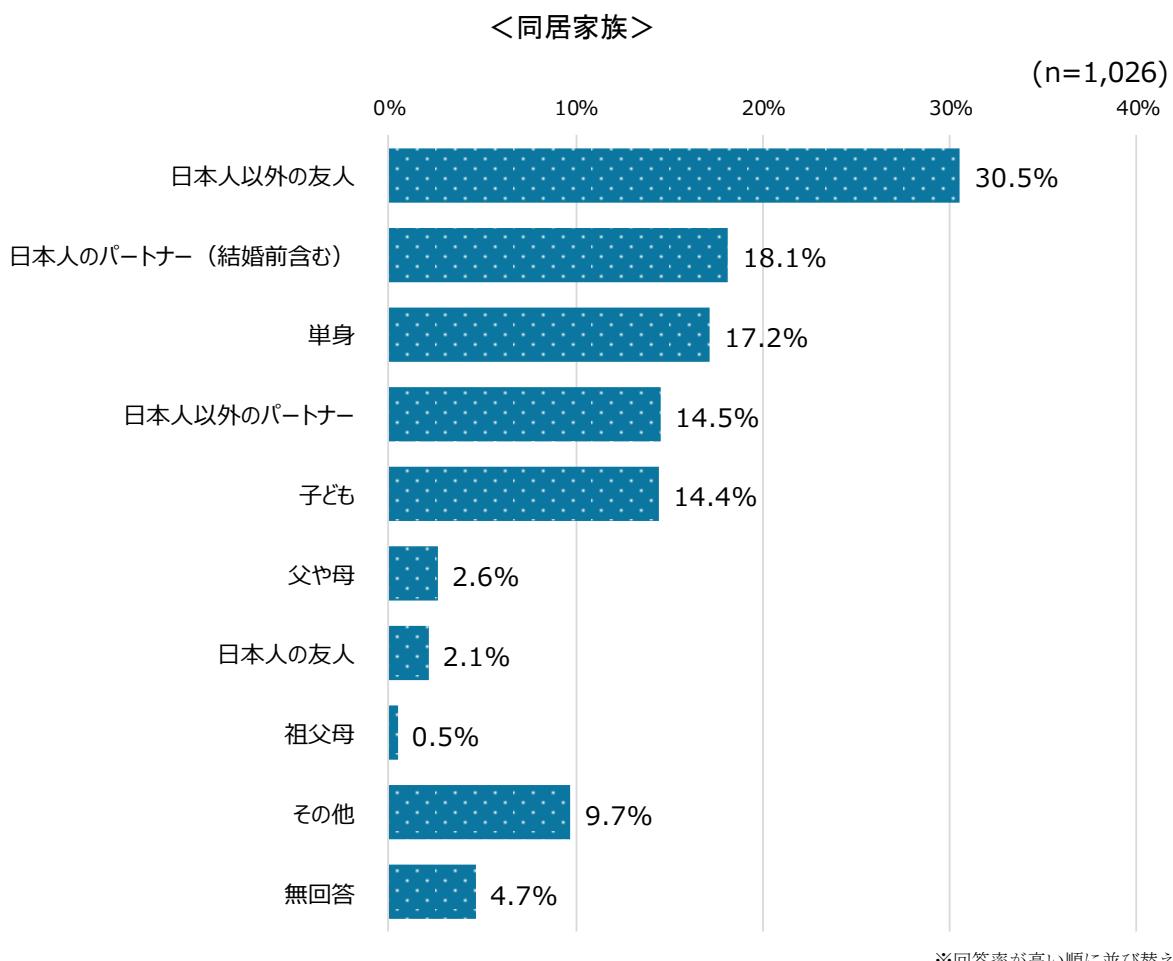
	n	5 1 9 9 5 4 5 5 年 年	1 9 9 6 5 6 5 6 年 年	1 9 9 7 6 5 6 年 年	1 9 9 8 7 6 5 年 年	1 9 9 8 0 6 5 年 年	2 0 0 9 0 6 1 年 年	1 0 1 0 1 6 1 年 年	2 0 0 0 0 6 0 年 年	2 0 0 0 0 6 0 年 年	2 0 0 0 0 6 0 年 年	無 回 答	・ 計 年 以 上	3 0	・ 計 年 未 満	
合計		1,026	0.5	1.2	0.8	0.7	1.0	3.6	6.9	6.3	5.3	11.4	59.9	2.4	7.7	71.3
日本への居住開始時期	～1945年	9	55.6	22.2	-	-	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	1946～1955年	16	-	56.3	-	18.8	6.3	-	6.3	-	-	6.3	-	6.3	81.3	6.3
	1956～1965年	13	-	-	61.5	-	15.4	-	-	-	15.4	7.7	-	-	76.9	7.7
	1966～1975年	6	-	16.7	-	50.0	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	83.3	-
	1976～1985年	11	-	-	-	-	54.5	18.2	18.2	-	9.1	-	-	-	72.7	-
	1986～1995年	40	-	-	-	-	-	80.0	12.5	-	2.5	5.0	-	-	80.0	5.0
	1996～2005年	86	-	-	-	1.2	-	1.2	70.9	9.3	3.5	5.8	5.8	2.3	2.3	11.6
	2006～2010年	75	-	-	-	-	-	-	-	73.3	9.3	5.3	9.3	2.7	-	14.7
	2011～2015年	63	-	-	-	-	-	-	-	-	60.3	15.9	23.8	-	-	39.7
	2016～2020年	163	-	-	-	-	-	-	-	0.6	0.6	57.7	39.9	1.2	-	97.5
	2021年～	524	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99.4	0.6	-	99.4
	無回答	20	-	-	-	-	-	-	10.0	-	5.0	-	10.0	75.0	-	10.0

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

(8) 同居家族

問8 あなたは誰と一緒に住んでいますか。 (○はいくつでも)

- ✓ 「日本人以外の友人」が 30.5%と最も多い。次いで「日本人のパートナー（結婚前含む）」(18.1%)、「単身」(17.2%)、「日本人以外のパートナー」(14.5%)、「子ども」(14.4%) の順となっている。



■年齢別 同居家族

- ・年齢別にみると、『20歳～29歳』では「日本人以外の友人」が5割以上と他の年齢層に比べて高い。『40歳～49歳』では「子ども」、『50歳以上』では「日本人のパートナー（結婚前含む）」が最も多い。

＜年齢別 同居家族＞

	n	日本人以外の友人	日本人(結婚前のパートナー)	単身	パトナーアイテム	子ども	父や母	日本人の友人	祖父母	その他	無回答
合計	1,026	30.5	18.1	17.2	14.5	14.4	2.6	2.1	0.5	9.7	4.7
年齢	20歳～29歳	401	53.4	3.0	20.9	6.2	1.2	2.2	2.2	0.5	11.0
	30歳～39歳	304	28.3	10.5	19.1	17.8	15.5	2.6	2.3	0.3	12.2
	40歳～49歳	146	7.5	35.6	10.3	21.2	39.0	4.8	0.7	1.4	6.8
	50歳～59歳	77	1.3	58.4	6.5	20.8	22.1	1.3	3.9	-	2.6
	60歳～69歳	48	-	54.2	10.4	25.0	27.1	2.1	2.1	-	4.2
	70歳～79歳	34	-	35.3	26.5	29.4	14.7	-	-	-	5.9
	80歳以上	10	-	30.0	-	10.0	20.0	-	-	-	20.0
	無回答	6	16.7	66.7	-	-	33.3	16.7	16.7	-	16.7

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし()

■出身国別 同居家族

- ・出身国別にみると、『ベトナム』『インドネシア』では「日本人以外の友人」が5割以上と他の出身国に比べて高い。『中国』『ネパール』『スリランカ』『バングラデシュ』では「日本人以外のパートナー」、『フィリピン』『韓国』『アメリカ合衆国』では「日本人のパートナー（結婚前含む）」、『タイ』『台湾』では「単身」、『朝鮮』では「子ども」が最も多い。

<出身国別 同居家族>

	n	日本人以外の友人	(～前の含む)トナリ	日本結婚人の	単身	日本人トナリ以外の	子ども	父や母	日本人の友人	祖父母	その他	無回答
合計	1,026	30.5	18.1	17.2	14.5	14.4	2.6	2.1	0.5	9.7	4.7	
出身国	ベトナム	158	58.2	4.4	13.9	9.5	4.4	0.6	1.3	-	11.4	1.9
	インドネシア	155	68.4	3.2	9.7	6.5	5.8	-	2.6	-	10.3	1.9
	ミャンマー	109	47.7	2.8	21.1	2.8	0.9	-	2.8	-	20.2	3.7
	中国	102	7.8	27.5	13.7	31.4	30.4	4.9	2.0	-	7.8	1.0
	フィリピン	178	14.6	40.4	11.8	2.2	15.2	5.1	1.7	1.7	7.3	14.0
	韓国	84	-	31.0	29.8	23.8	28.6	4.8	-	1.2	7.1	1.2
	ネパール	45	20.0	4.4	11.1	46.7	17.8	2.2	2.2	-	6.7	4.4
	スリランカ	21	4.8	4.8	19.0	42.9	28.6	-	-	-	23.8	4.8
	カンボジア	13	46.2	-	7.7	-	-	-	-	-	38.5	7.7
	タイ	20	30.0	20.0	35.0	-	15.0	5.0	10.0	5.0	-	5.0
	アメリカ合衆国	26	-	42.3	26.9	19.2	19.2	-	3.8	-	-	7.7
	バングラデシュ	11	18.2	9.1	18.2	36.4	18.2	9.1	-	-	-	-
	モンゴル	6	-	-	33.3	33.3	33.3	16.7	-	-	16.7	-
	インド	5	20.0	-	40.0	40.0	-	-	-	-	-	-
	台湾	6	-	16.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	16.7
	朝鮮	6	-	16.7	16.7	16.7	33.3	-	-	-	-	33.3
	その他	77	5.2	29.9	27.3	26.0	24.7	5.2	3.9	-	2.6	1.3
	無回答	4	-	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	25.0	-

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の在留資格別 同居家族

- 現在の在留資格別にみると、『技能実習』『技能』『特定活動』『特定技能』では「日本人以外の友人」が4割以上と他の在留資格に比べて高い。『永住者』『日本人の配偶者等』『永住者の配偶者等』では「日本人のパートナー（結婚前含む）」、『特別永住者』『定住者』では「子ども」、『家族滞在』『経営・管理』では「日本人以外のパートナー」、『留学』『技術・人文知識・国際業務』『高度専門職』『企業内転勤』では「単身」が最も多い。

＜現在の在留資格別 同居家族＞

		n	日本 人 以 外 の 友 人	（ 結 婚 人 前 の 含 む ） ト ナ ー	日 本 人 婚 人 前 の 含 む ） ト ナ ー	单 身	パ ト ナ ー	日 本 人 ト 人 ナ ー 以 外 の	子 ど も	父 や 母	日 本 人 の 友 人	祖 父 母	そ の 他	無 回 答	
合計		1,026	30.5	18.1	17.2	14.5	14.4	2.6	2.1	0.5	9.7	4.7			
現在の 在留 資格	永住者	187	1.1	56.7	7.5	21.9	31.0	4.8	1.6	0.5	3.7	0.5			
	特別永住者	43	-	27.9	14.0	30.2	32.6	9.3	-	2.3	9.3	7.0			
	日本人の配偶者等	47	-	91.5	-	2.1	42.6	6.4	-	4.3	4.3	-			
	家族滞在	35	2.9	2.9	-	71.4	40.0	8.6	2.9	-	11.4	-			
	定住者	25	4.0	32.0	-	16.0	44.0	8.0	-	-	4.0	8.0			
	永住者の配偶者等	8	-	50.0	-	37.5	37.5	-	-	-	-	-			
	留学	133	36.1	0.8	42.1	9.8	3.0	2.3	5.3	0.8	2.3	3.0			
	技術・人文知識・国際業務	76	9.2	3.9	43.4	32.9	17.1	-	-	-	-	6.6	2.6		
	高度専門職	17	23.5	-	35.3	11.8	11.8	-	-	-	-	5.9	17.6		
	技能実習	269	66.9	0.7	7.4	1.9	-	0.7	2.6	-	17.8	3.7			
	企業内転勤	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		
	技能	80	46.3	1.3	16.3	5.0	3.8	-	2.5	-	15.0	13.8			
	特定活動	30	46.7	3.3	13.3	3.3	-	-	-	-	-	23.3	10.0		
	教育	10	10.0	30.0	30.0	30.0	20.0	-	-	-	-	-	-		
	経営・管理	7	-	-	28.6	71.4	14.3	-	-	-	-	-	-		
特定技能	34	41.2	-	26.5	2.9	-	-	-	-	-	8.8	20.6			
その他	18	22.2	-	38.9	11.1	-	-	5.6	-	16.7	11.1				
無回答	6	-	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-			

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

■出身国別 同居家族「日本人以外の友人」

- ・同居家族において「日本人以外の友人」回答者を出身国別にみると、「インドネシア」が33.9%と最も多い。次いで「ベトナム」(29.4%)、「ミャンマー」(16.6%)の順となっている。

<出身国別 同居家族「日本人以外の友人」>

n		イン ド ネ シ ア	ベ ト ナ ム	ミ ヤ ン マ ー	フ ィ リ ビ ン	ネ パ ー	中 国	カ ン ボ ジ ア	タ イ	バ ン グ ラ デ シ ュ	ス リ ラ ン カ	イ ン ド	韓 国	ア メ リ カ 合 衆 国	モ ン ゴ ル	台 湾	朝 鮮	そ の 他	無 回 答
合計		106	92	52	26	9	8	6	6	2	1	1	-	-	-	-	-	4	-
		33.9	29.4	16.6	8.3	2.9	2.6	1.9	1.9	0.6	0.3	0.3	-	-	-	-	-	1.3	-

※回答率が高い順に並び替え ※上段はn、下段は回答率

■現在の在留資格別 同居家族「日本人以外の友人」

- ・同居家族において「日本人以外の友人」回答者を現在の在留資格別にみると、「技能実習」が57.5%と最も多い。次いで「留学」(15.3%)、「技能」(11.8%)の順となっている。

<現在の在留資格別 同居家族「日本人以外の友人」>

n		技 能 実 習	留 学	技 能	特 定 活 動	特 定 技 能	国 際 事 務	技 術 ・ 人 文 知 識 ・	高 度 専 門 職	永 住 者	家 族 滞 在	定 住 者	教 育	特 別 永 住 者	日 本 人 の 配 偶 者 等	永 住 者 の 配 偶 者 等	企 業 内 転 勤	經 營 ・ 管 理	そ の 他	無 回 答
合計		180	48	37	14	14	7	4	2	1	1	1	-	-	-	-	-	4	-	
		57.5	15.3	11.8	4.5	4.5	2.2	1.3	0.6	0.3	0.3	0.3	-	-	-	-	-	1.3	-	

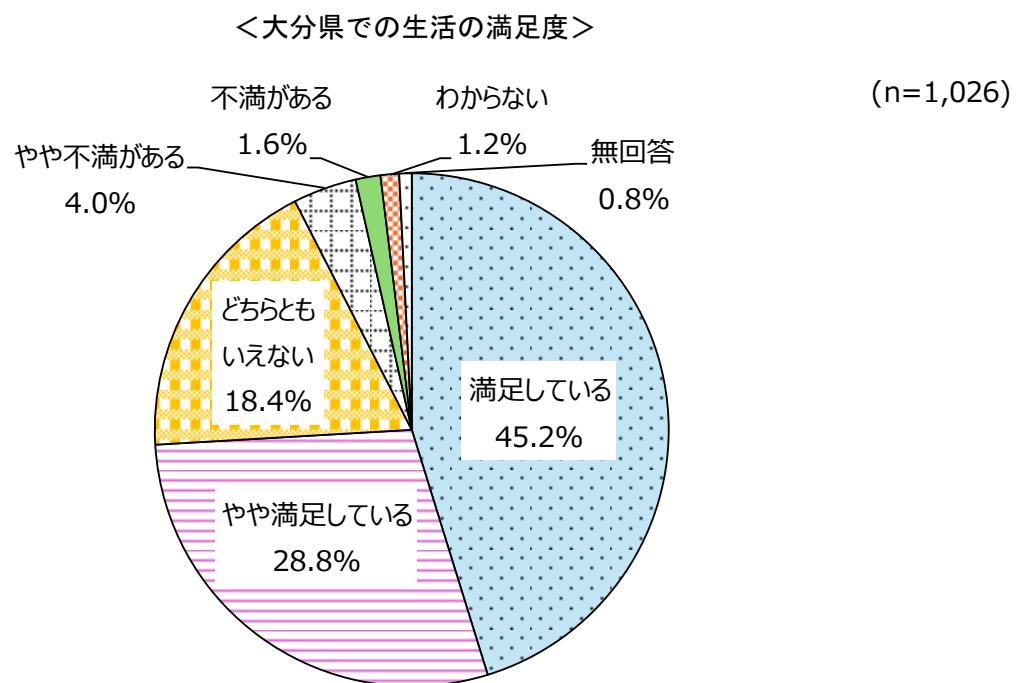
※回答率が高い順に並び替え ※上段はn、下段は回答率

2. 生活の満足度と困りごとについて

(1) 大分県での生活の満足度

問9 あなたは大分県での生活に満足していますか。(○は1つだけ)

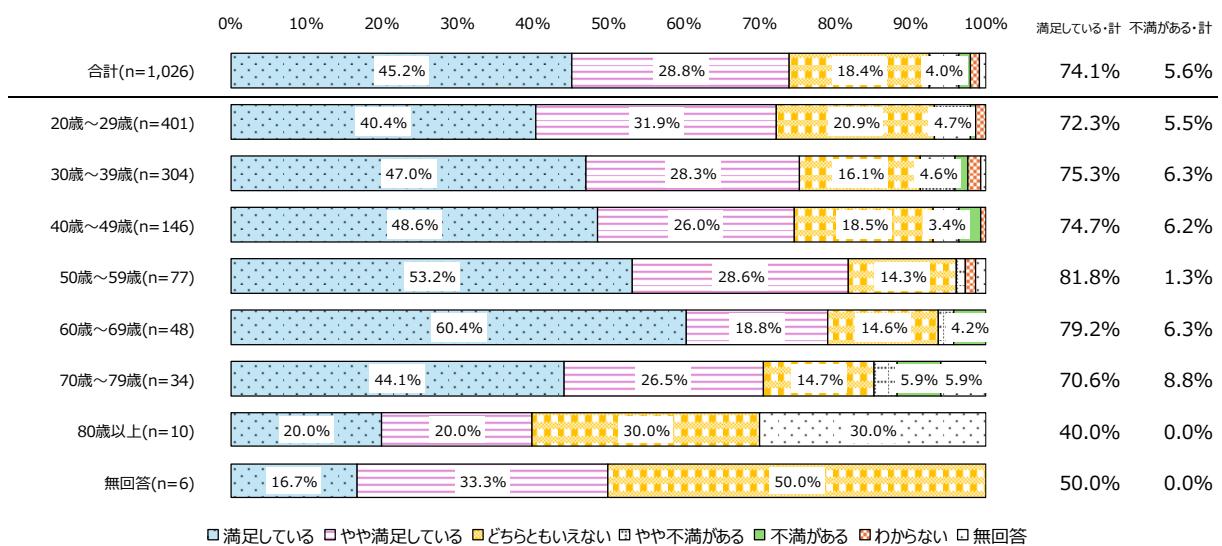
- ・満足との回答（「満足している」と「やや満足している」の合計）は74.0%、不満足との回答（「やや不満がある」と「不満がある」の合計）は5.6%である。



■年齢別 大分県での生活の満足度

- ・年齢別にみると、「満足している・計」の割合は『50歳～59歳』で最も高く、8割以上となっている。「満足している」割合としては、『60歳～69歳』が6割台と最も高い。『80歳以上』では「満足している・計」が4割台と低いものの、そのほかの年齢層においては7割以上となっている。

＜年齢別 大分県での生活の満足度＞



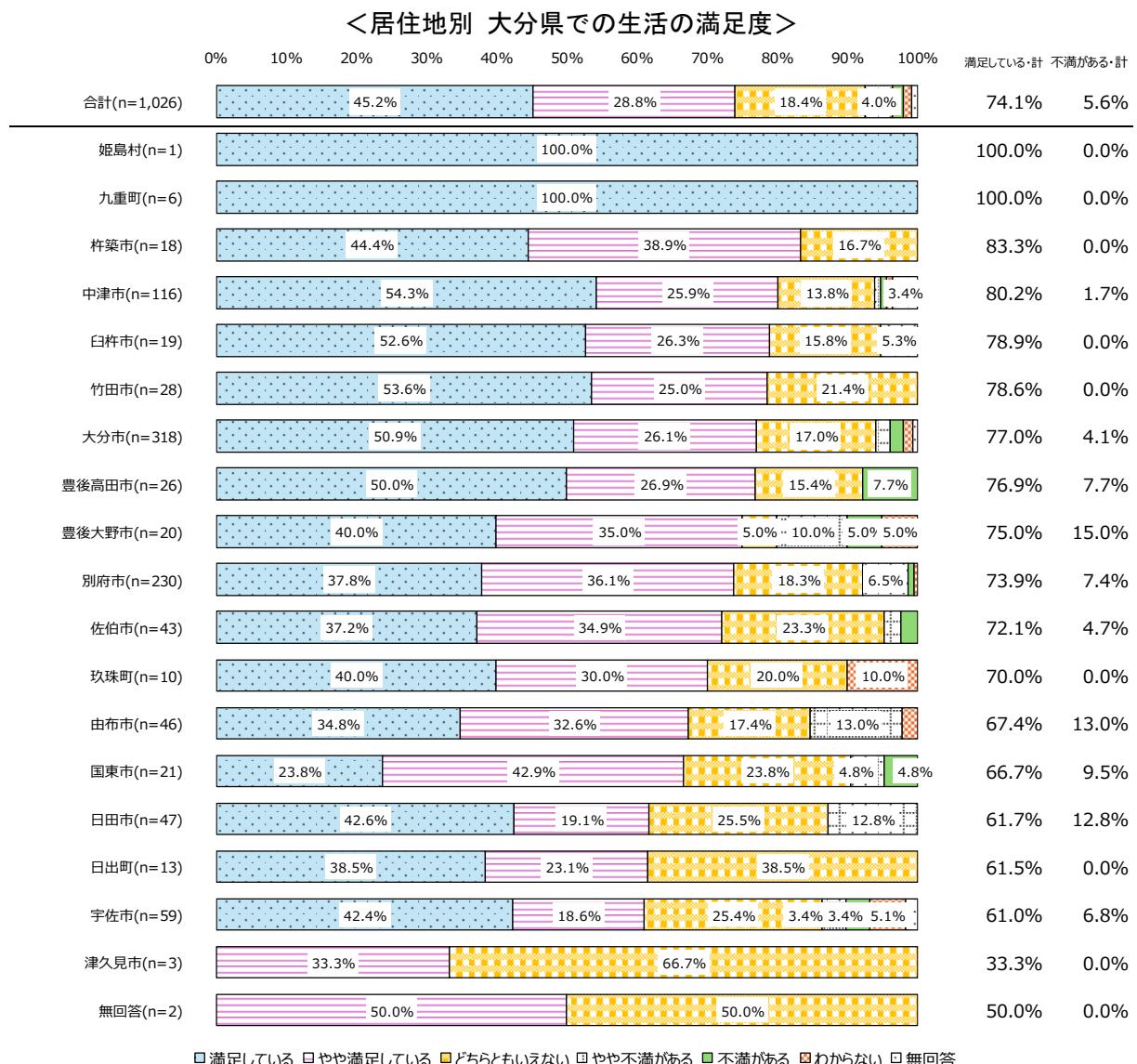
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※ 「満足している・計」 = 「満足している」と「やや満足している」の合計

※ 「不満がある・計」 = 「やや不満がある」と「不満がある」の合計

■居住地別 大分県での生活の満足度

- 居住地別にみると、「満足している・計」の割合は『姫島村』『九重町』『杵築市』『中津市』で8割以上となっている。「満足している」割合としては、『姫島村』『九重町』『中津市』『臼杵市』『竹田市』『大分市』『豊後高田市』が5割以上となっている。一方で、『津久見市』では「満足している・計」が3割台に留まっている。また、『豊後大野市』『由布市』『日田市』では「不満がある・計」が1割以上と他の市町村に比べて高くなっている。



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

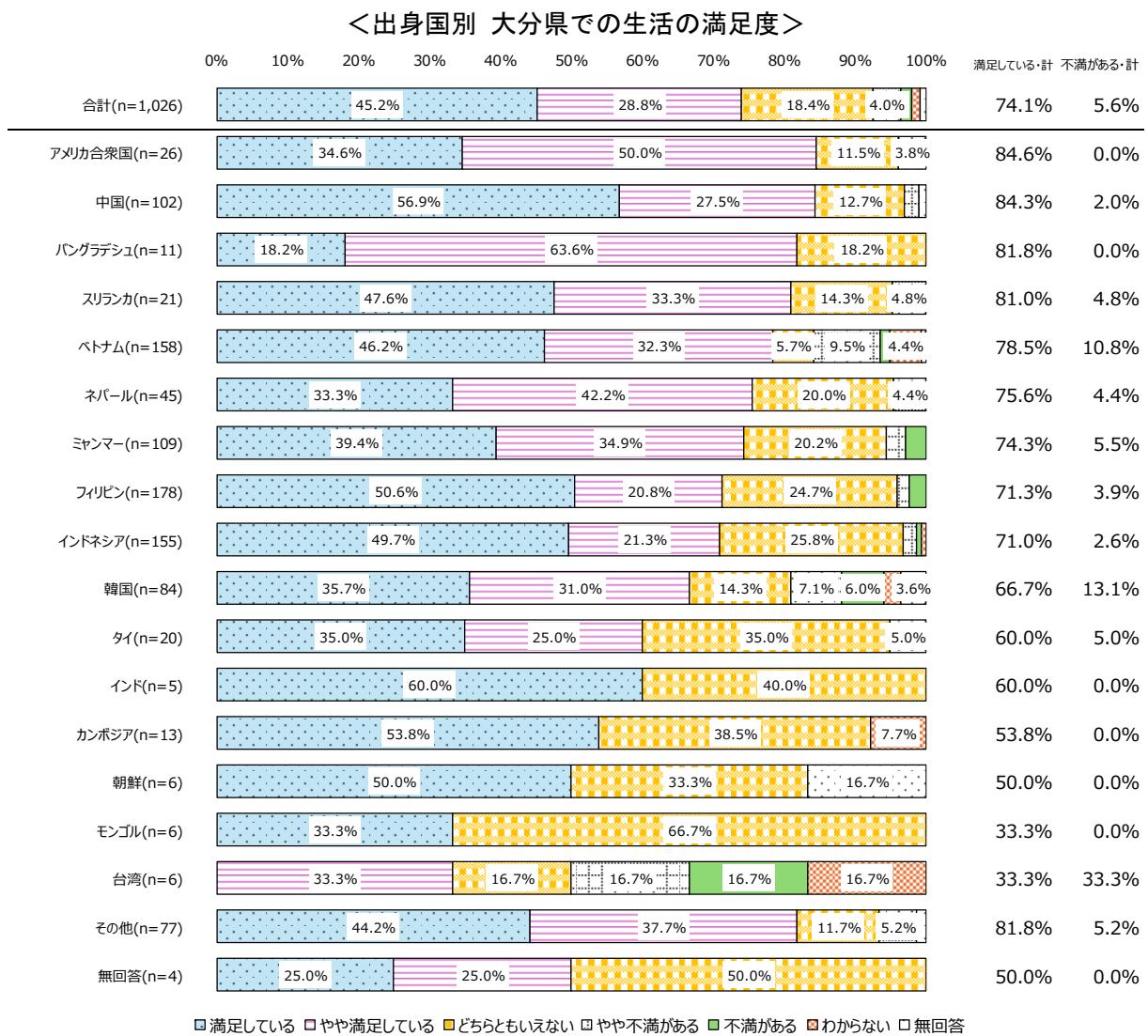
※「満足している・計」 = 「満足している」と「やや満足している」の合計

※「不満がある・計」 = 「やや不満がある」と「不満がある」の合計

※「満足している・計」の回答率が高い順に並び替え

■出身国別 大分県での生活の満足度

- 出身国別にみると、「満足している・計」の割合は『アメリカ合衆国』『中国』『バングラデシュ』『スリランカ』で8割以上となっている。「満足している」割合としては、『中国』『フィリピン』『インド』『カンボジア』『朝鮮』が5割以上となっている。一方で、『モンゴル』『台湾』では「満足している・計」が3割台に留まっている。また、『ベトナム』『韓国』『台湾』では「不満がある・計」が1割以上と他の出身国に比べて高くなっている。



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※ 「満足している・計」 = 「満足している」と「やや満足している」の合計

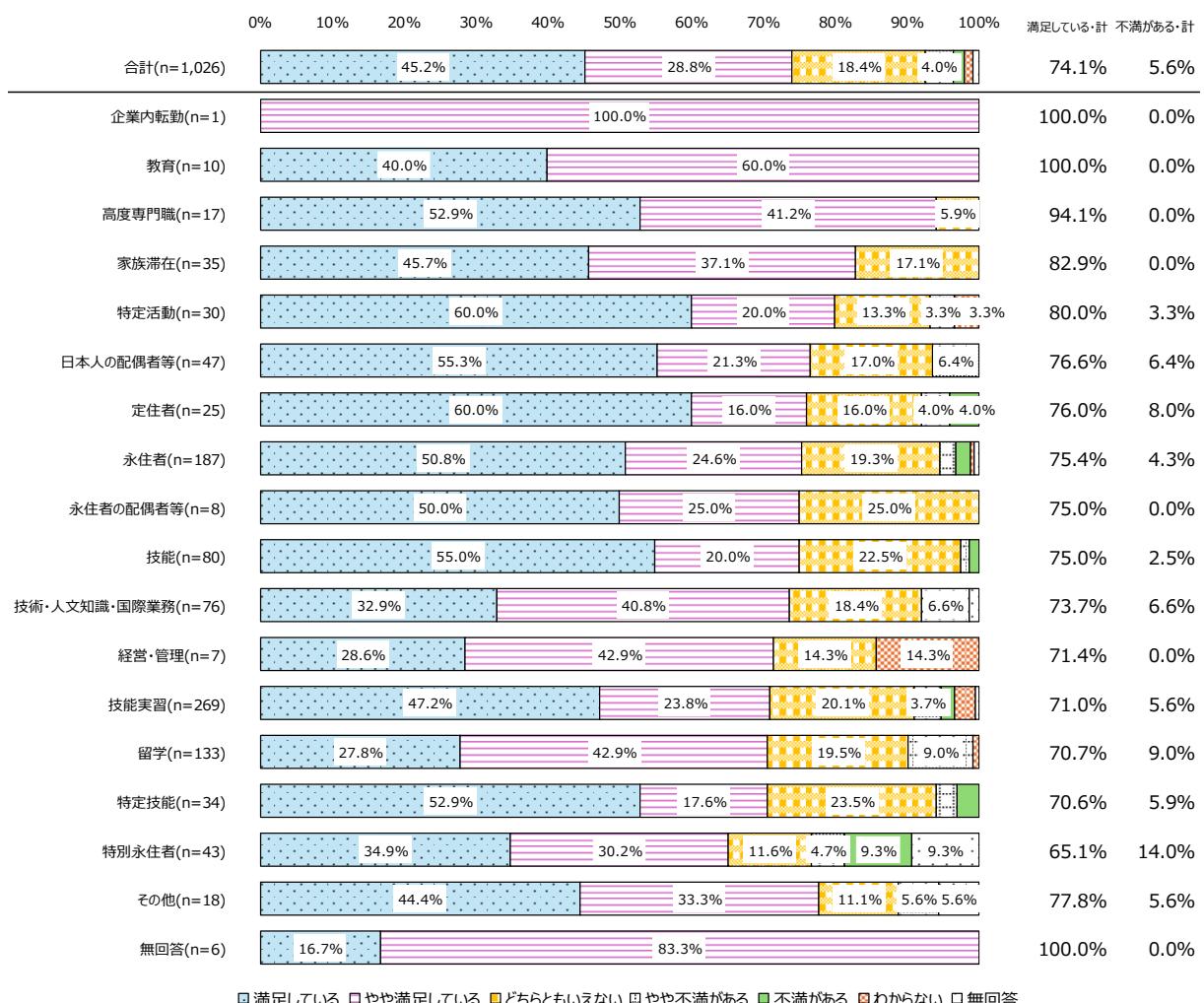
※ 「不満がある・計」 = 「やや不満がある」と「不満がある」の合計

※ 「満足している・計」の回答率が高い順に並び替え

■現在の在留資格別 大分県での生活の満足度

- 現在の在留資格別にみると、「満足している・計」の割合は『企業内転勤』『教育』『高度専門職』『家族滞在』『特定活動』で8割以上となっている。「満足している」割合としては、『高度専門職』『特定活動』『日本人の配偶者等』『定住者』『永住者』『永住者の配偶者等』『技能』『特定技能』が5割以上となっている。一方で、『特別永住者』では「満足している・計」が6割台と他の在留資格に比べてやや低く、「不満がある・計」が1割以上とやや高くなっている。

＜現在の在留資格別 大分県での生活の満足度＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

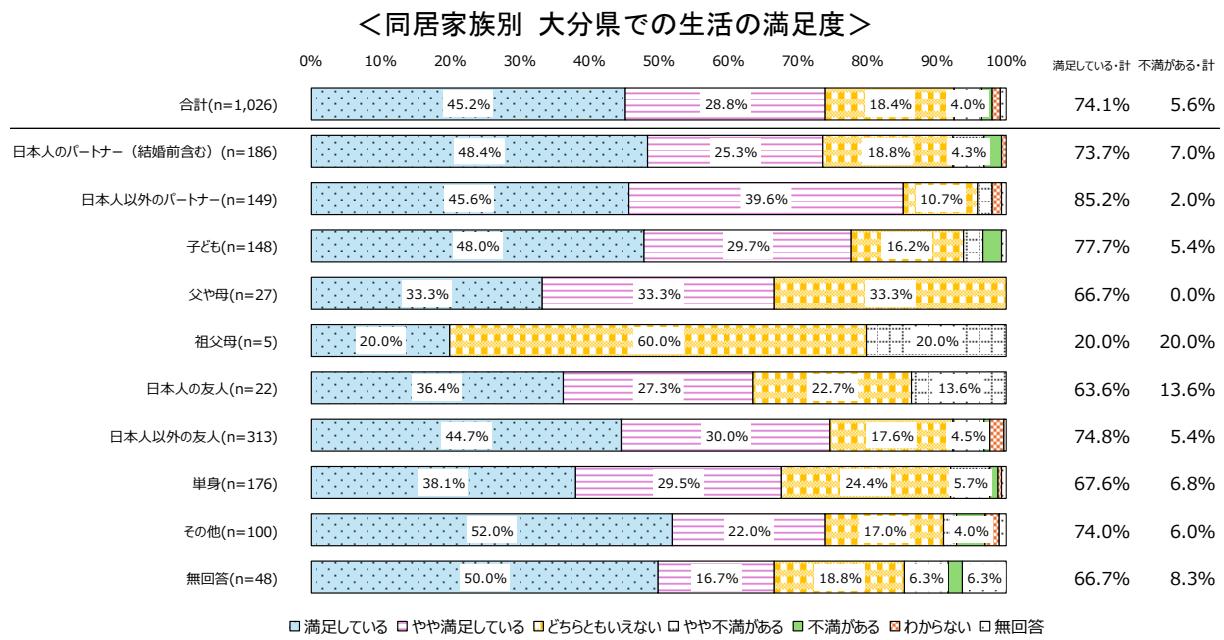
※ 「満足している・計」 = 「満足している」と「やや満足している」の合計

※ 「不満がある・計」 = 「やや不満がある」と「不満がある」の合計

※ 「満足している・計」の回答率が高い順に並び替え

■同居家族別 大分県での生活の満足度

- ・同居家族別にみると、「満足している・計」の割合は『日本人以外のパートナー』で8割台となっている。一方で、『単身』では「満足している・計」が6割台と、少数サンプルの同居人がいる層（『父や母』『祖父母』『日本人の友人』）以外に比べてやや低くなっている。



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※ 「満足している・計」 = 「満足している」と「やや満足している」の合計

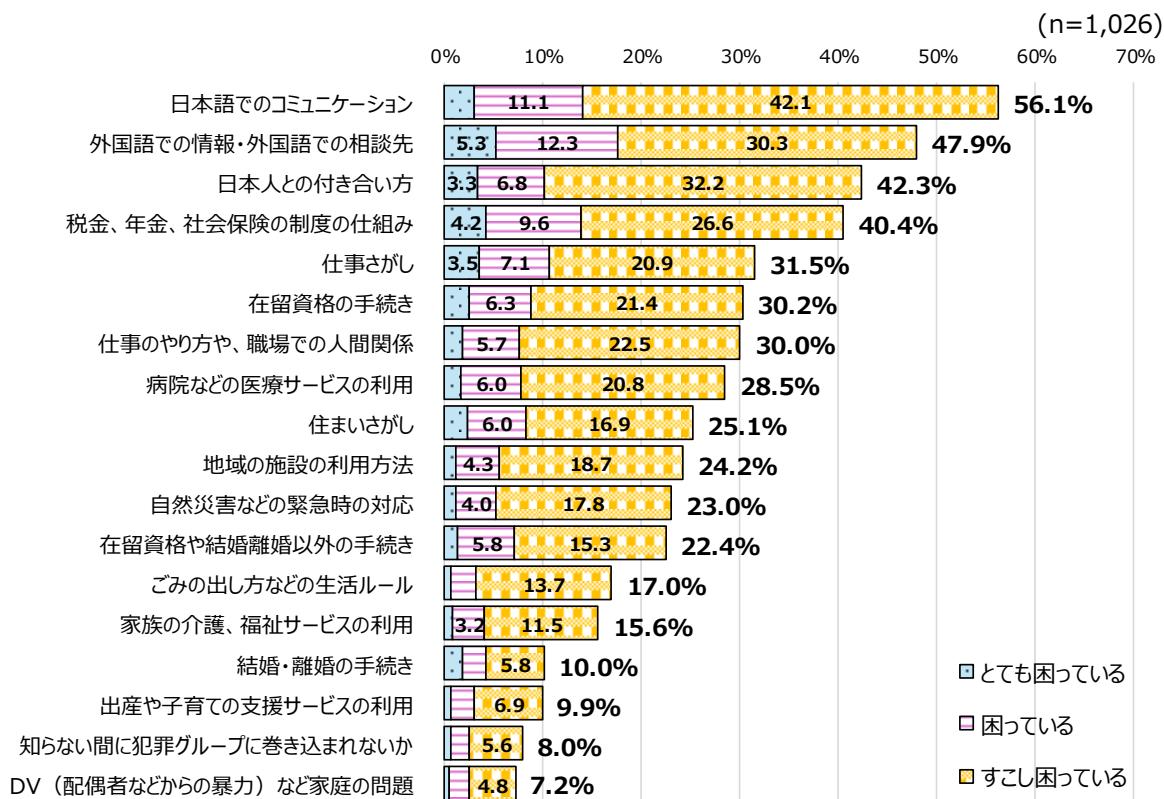
※ 「不満がある・計」 = 「やや不満がある」と「不満がある」の合計

(2-1) 大分県での生活で困っていること

問 10-1 大分県で生活するために、次の項目について、どれくらい困っているかを教えてください。

- ✓ 困っているとの回答（「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計）でみると、「1. 日本語でのコミュニケーション」が 56.1%と最も多い。次いで「2. 外国語での情報・外国語での相談先」(47.9%)、「10. 日本人との付き合い方」(42.3%)、「12. 税金、年金、社会保険の制度の仕組み」(40.4%)、「8. 仕事さがし」(31.5%)、「3. 在留資格の手続き」(30.2%)、「9. 仕事のやり方や、職場での人間関係」(30.0%) の順となっている。
- ✓ 「とても困っている」との回答でみると、「2. 外国語での情報・外国語での相談先」が 5.3%と最も多い。次いで「12. 税金、年金、社会保険の制度の仕組み」(4.2%)、「8. 仕事さがし」(3.5%)、「10. 日本人との付き合い方」(3.3%) の順となっている。
- ✓ 「困っていない」との回答でみると、「11. ごみの出し方などの生活ルール」が 78.8%と最も多い。次いで「13. 病院などの医療サービスの利用」(61.9%)、「9. 仕事のやり方や、職場での人間関係」(60.0%) の順となっている。

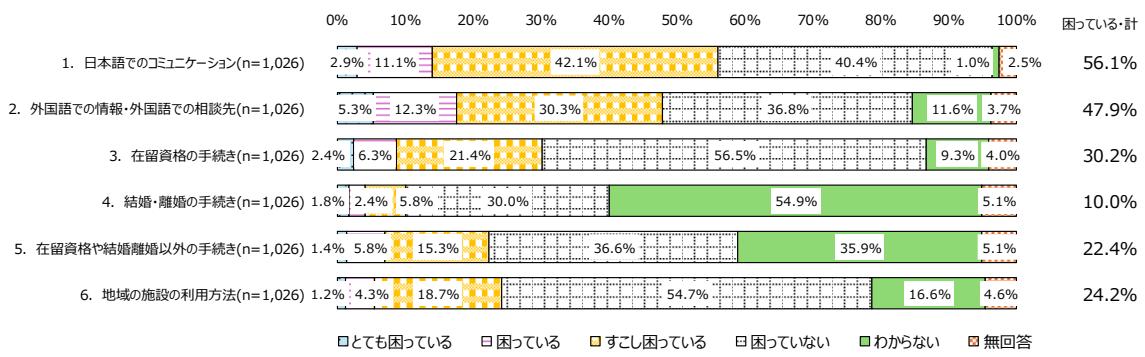
<大分県での生活で困っていること>



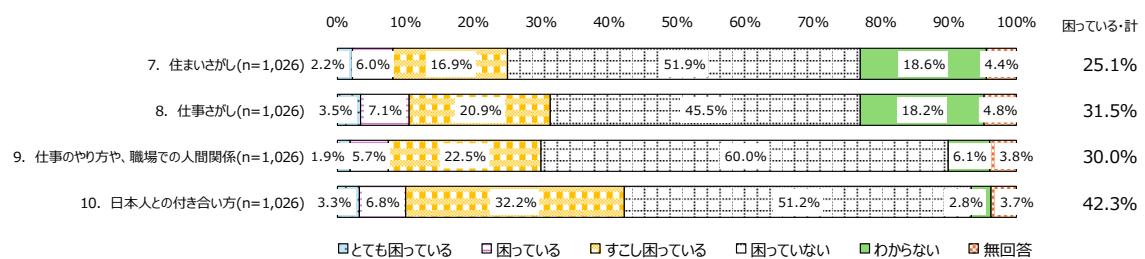
※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率が高い順に並び替え

※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

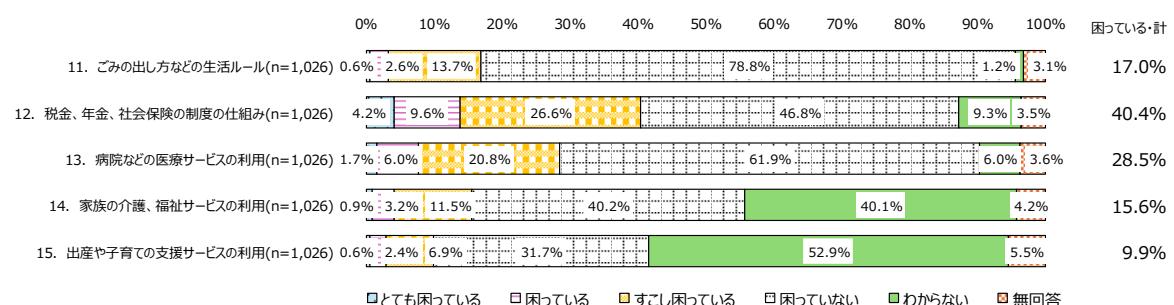
<大分県での生活で困っていること：言語・行政手続き>



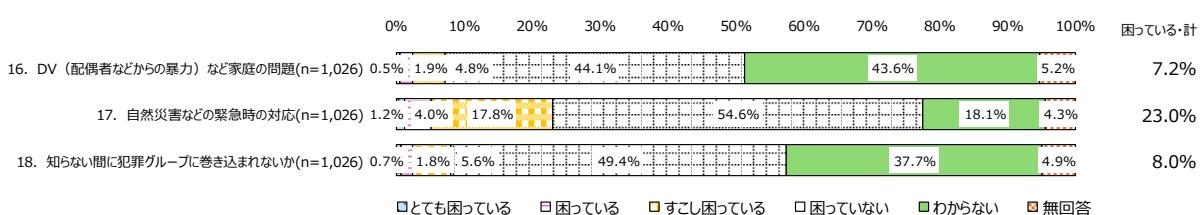
<大分県での生活で困っていること：住まい・仕事・人間関係>



<大分県での生活で困っていること：生活ルールや、福祉サービス>



<大分県での生活で困っていること：個人のこと>



※「困っている・計」＝「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計

■年齢別 大分県での生活で困っていること

- ・年齢別にみると、『20歳～59歳』において「日本語でのコミュニケーション」「外国語での情報・外国語での相談先」「日本人との付き合い方」「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」が困り事として特に目立つ。『80歳以上』では「住まいさがし」「家族の介護、福祉サービスの利用」が同率で最も多い。

＜年齢別 大分県での生活で困っていること＞

※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率、※「合計」の回答率が高い順に並び替え

■ 大分県への居住開始時期別 大分県での生活で困っていること

- ・大分県への居住開始時期別にみると、『1986～1995 年』で「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」が最も多い。大分県への居住開始時期が 2016 年以降の居住年数 10 年未満では「日本語でのコミュニケーション」「外国語での情報・外国語での相談先」が 5～6 割台と困り事として特に目立つ。

＜大分県への居住開始時期別 大分県での生活で困っていること＞

※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率　※「合計」の回答率が高い順に並び替え

■同居家族別 大分県での生活で困っていること

- ・同居家族別にみると、『子ども』で「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」、『日本人の友人』で「日本人との付き合い方」が最も多い。『日本人以外の友人』では「日本語でのコミュニケーション」「外国語での情報・外国語での相談先」が5~6割台と困り事として特に目立つ。

＜同居家族別 大分県での生活で困っていること＞

※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率　※「合計」の回答率が高い順に並び替え

■生活満足度別 大分県での生活で困っていること

- ・生活満足度別にみると、『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて全体的に困っている割合が高い。ただし、「日本語でのコミュニケーション」「外国語での情報・外国語での相談先」については生活満足度による差は見られない。

＜生活満足度別 大分県での生活で困っていること＞

※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率　※「合計」の回答率が高い順に並び替え

■現在の日本語レベル別 大分県での生活で困っていること

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれも『日常生活では困らないぐらい』のレベル未満では「日本語でのコミュニケーション」「外国語での情報・外国語での相談先」「日本人との付き合い方」が困り事として特に目立つ。「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」「在留資格の手続き」については【聞く】【読む】【話す】の各レベルとも一定以上見られ、日本語レベルを問わず困り事となっている実態がうかがえる。

＜現在の日本語レベル別 大分県での生活で困っていること＞

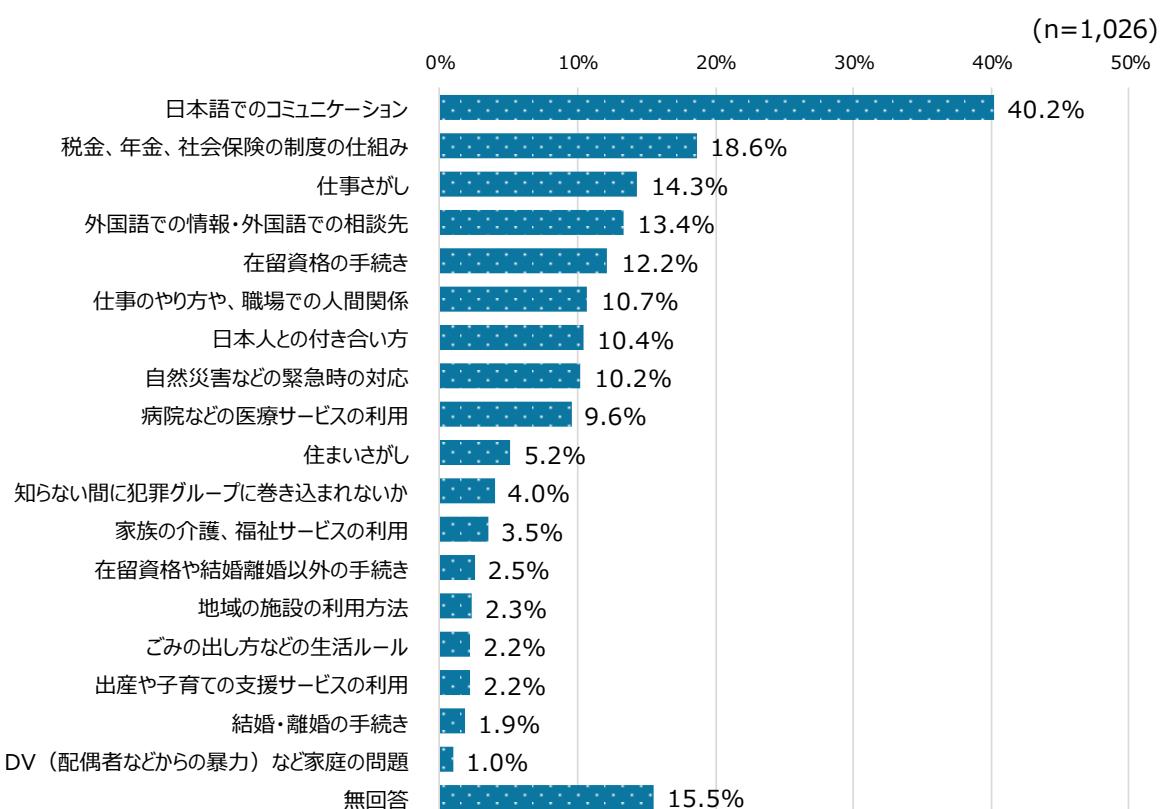
※「とても困っている」と「困っている」と「すこし困っている」の合計の回答率　※「合計」の回答率が高い順に並び替える

(2-2) 大分県での生活で困っていること（重要だと思うもの）

問 10-2 上の 18 項目のなかで、あなたが重要だと思うものはどれですか。（2 つ選んで番号を書く）

- ✓ 「日本語でのコミュニケーション」が 40.2%と最も多い。次いで「税金、年金、社会保険の制度の仕組み」(18.6%)、「仕事さがし」(14.3%)、「外国語での情報・外国語での相談先」(13.4%)、「在留資格の手続き」(12.2%)、「仕事のやり方や、職場での人間関係」(10.7%)、「日本人との付き合い方」(10.4%)、「自然災害などの緊急時の対応」(10.2%) の順となっている。

<大分県での生活で困っていること（重要だと思うもの）>



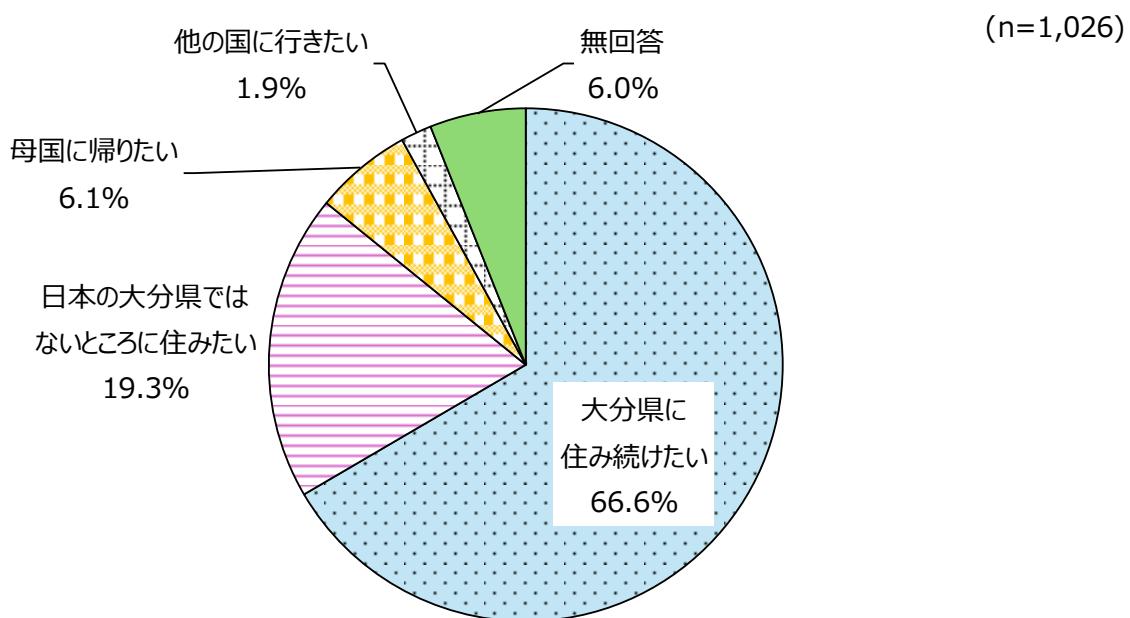
※回答率が高い順に並び替え

(3) 今後の居住意向

問 11 あなたは今後も大分県に住みたいですか。あなたの希望を教えてください。(○は1つだけ)

- ✓ 「大分県に住み続けたい」が 66.6%と最も多い。次いで「日本の大分県ではないところに住みたい」(19.3%)、「母国に帰りたい」(6.1%)、「他の国に行きたい」(1.9%)の順となっている。

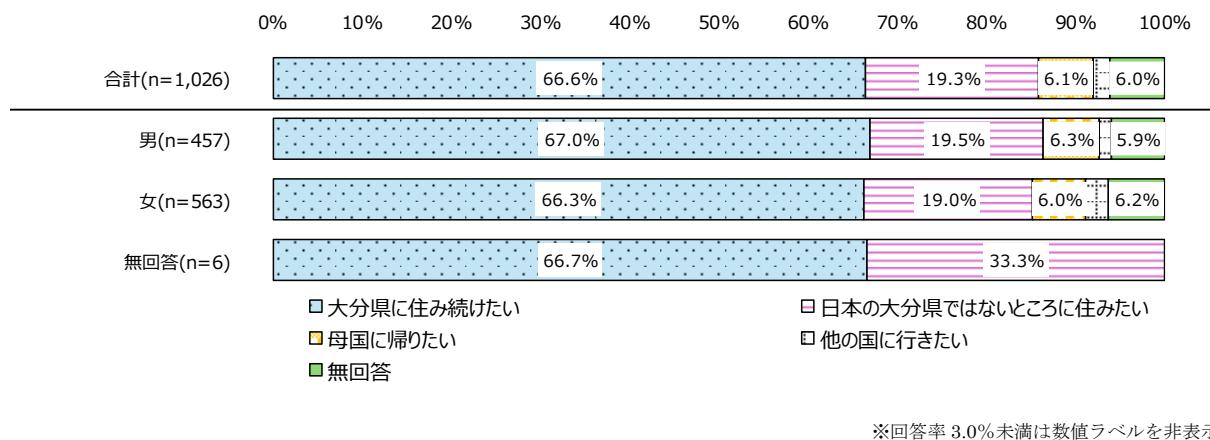
<今後の居住意向>



■性別 今後の居住意向

- ・性別による大きな差異は見られない。

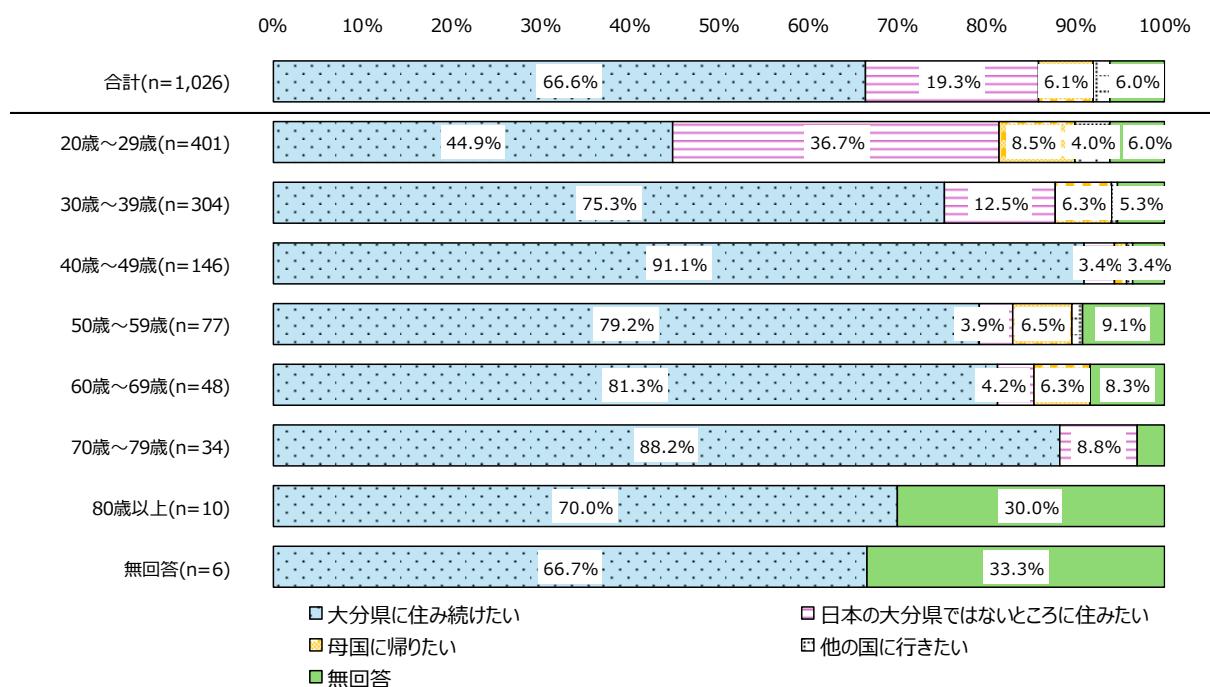
<性別 今後の居住意向>



■年齢別 今後の居住意向

- ・年齢別にみると、『30歳以上』では「大分県に住み続けたい」が7割以上に対し、『20歳～29歳』では4割台に留まる。また、『40歳以上』では「日本の大分県ではないところに住みたい」が1割未満に対し、『20歳～29歳』では3割台、『30歳～39歳』では1割台と高くなっている。

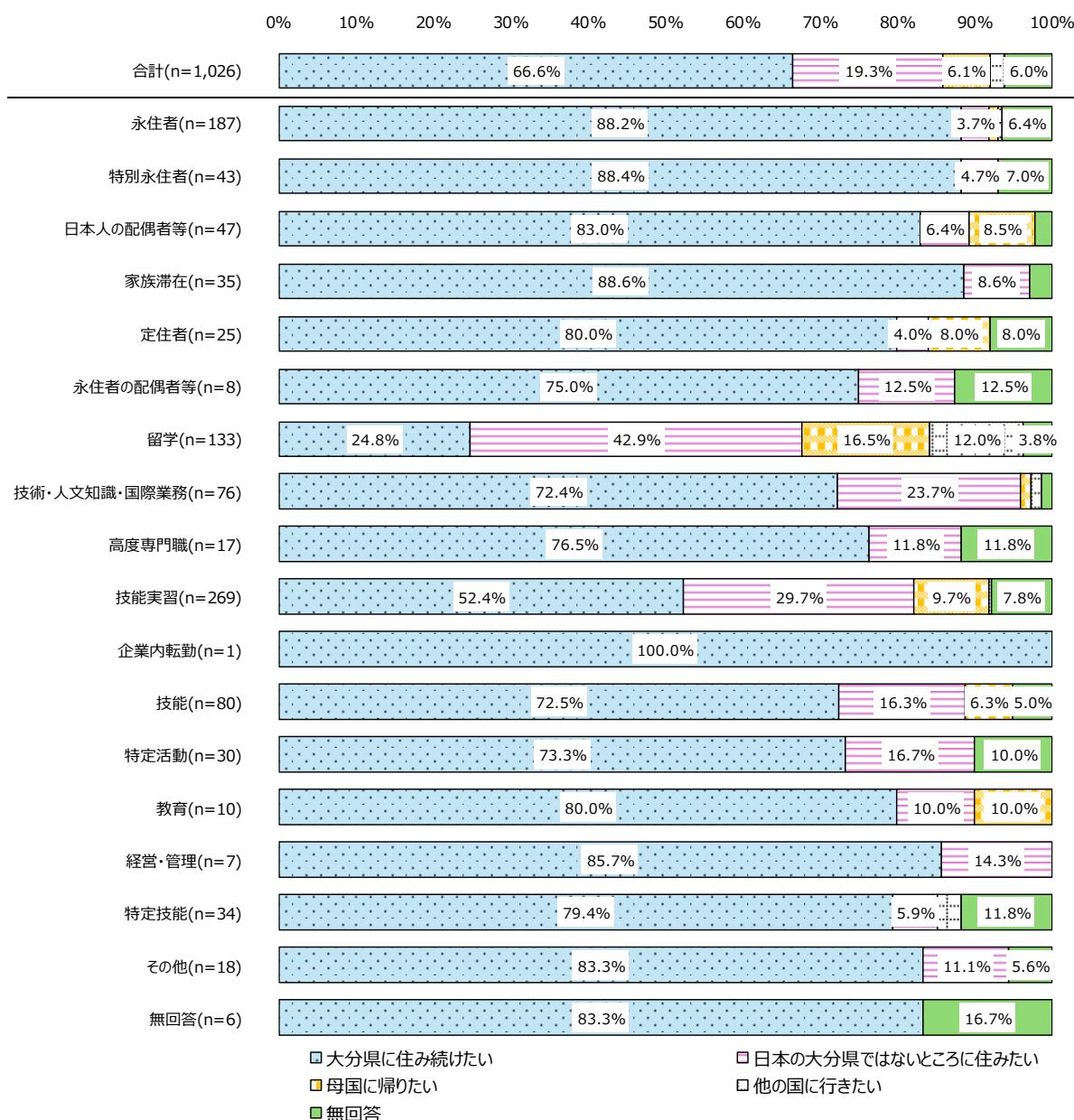
<年齢別 今後の居住意向>



■現在の在留資格別 今後の居住意向

- 現在の在留資格別にみると、『永住者』『特別永住者』『日本人の配偶者等』『家族滞在』『定住者』『企業内転勤』『教育』『経営・管理』では「大分県に住み続けたい」が8割以上に対し、『技能実習』では5割台、『留学』では2割台に留まる。また、「日本の大分県ではないところに住みたい」は『技術・人文知識・国際業務』『技能実習』では2割台、『留学』では4割台と高くなっている。

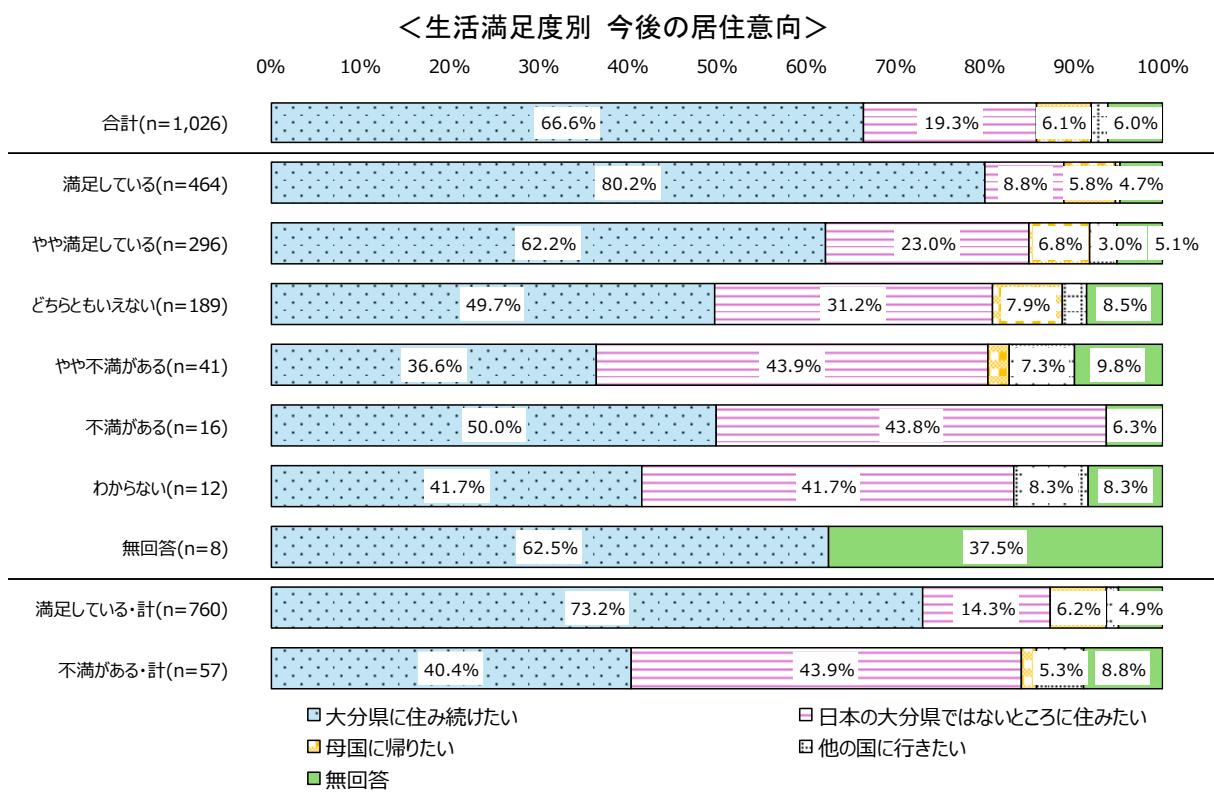
＜現在の在留資格別 今後の居住意向＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■生活満足度別 今後の居住意向

- ・生活満足度別にみると、『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて「大分県に住み続けたい」が低く、「日本の大分県ではないところに住みたい」が高くなっている。

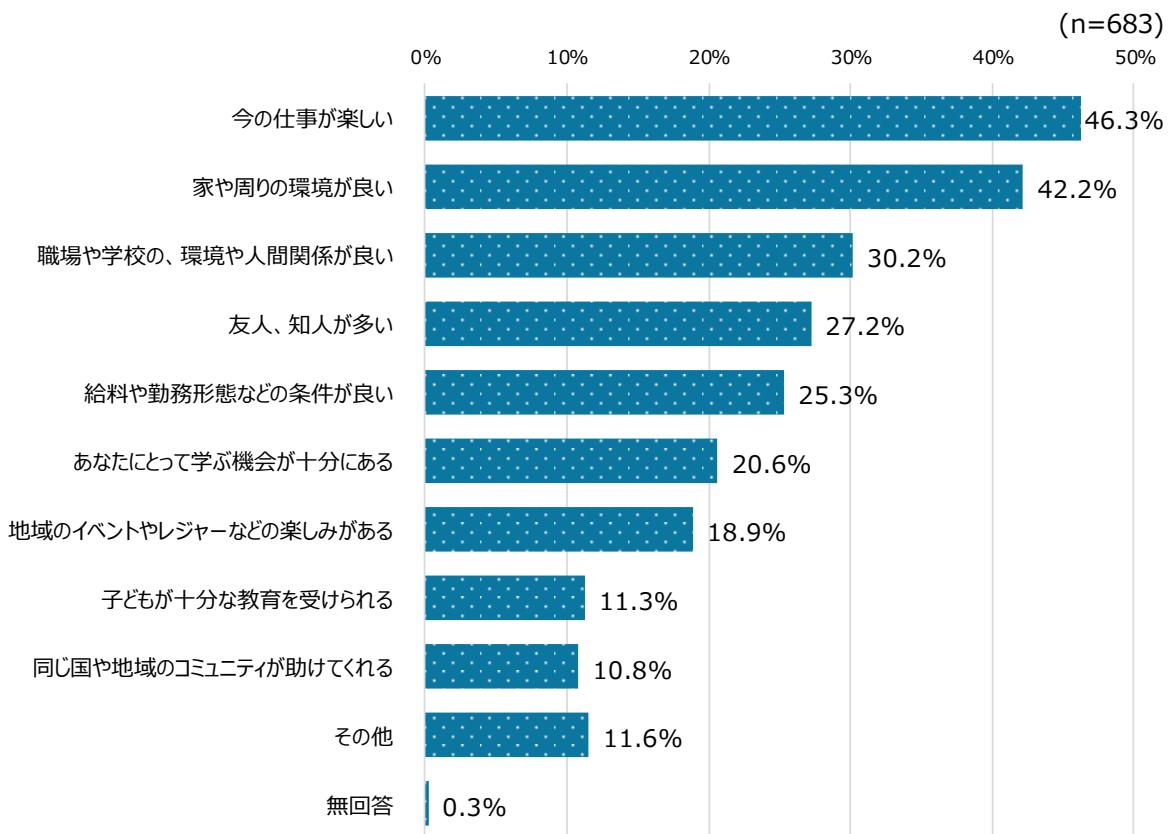


(4) 大分県に住み続けたい理由

問12【問11で1.に○をした人】大分県に住み続けたい理由はなんですか。(○はいくつでも)。

- ✓ 「今の仕事が楽しい」が46.3%と最も多い。次いで「家や周りの環境が良い」(42.2%)、「職場や学校の、環境や人間関係が良い」(30.2%)、「友人、知人が多い」(27.2%)、「給料や勤務形態などの条件が良い」(25.3%)、「あなたにとって学ぶ機会が十分にある」(20.6%)の順となっている。

<大分県に住み続けたい理由>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 大分県に住み続けたい理由

- ・年齢別にみると、『20歳～49歳』では「今の仕事が楽しい」、『50歳～79歳』では「家や周りの環境が良い」が最も多い。また、『80歳以上』では「家や周りの環境が良い」「友人、知人が多い」が同率で最も多い。

＜年齢別 大分県に住み続けたい理由＞

		n	今の仕事が楽しい	家や周りの人間関係が良い	職場環境が良い	友人や知人が多い	条件料金が良くて勤務時間が長い	福利厚生が良い	学習機会が多い	あぶない形態など	など機会にあります	地域の楽いところ	地元の文化が豊富	受取れる教育を受けられる	子どもたちが地域で育つ	同じく教養を身につける	テロリストが地域社会に貢献する	同じく地域社会に貢献する	その他	無回答
合計		683	46.3	42.2	30.2	27.2	25.3	20.6	18.9	11.3	10.8	11.6	0.3							
年齢	20歳～29歳	180	47.2	38.9	38.9	28.9	28.9	20.0	19.4	5.6	12.2	7.2	-							
	30歳～39歳	229	50.2	38.4	32.8	27.5	31.9	29.3	22.3	11.4	12.2	7.4	-							
	40歳～49歳	133	45.1	40.6	27.8	21.8	19.5	18.8	19.5	21.1	10.5	18.0	0.8							
	50歳～59歳	61	47.5	49.2	16.4	31.1	23.0	14.8	18.0	9.8	8.2	19.7	-							
	60歳～69歳	39	35.9	66.7	17.9	33.3	15.4	5.1	12.8	10.3	5.1	15.4	2.6							
	70歳～79歳	30	30.0	60.0	20.0	26.7	3.3	6.7	3.3	10.0	6.7	16.7	-							
	80歳以上	7	14.3	28.6	-	28.6	-	-	-	-	-	28.6	-							
	無回答	4	75.0	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-						

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の在留資格別 大分県に住み続けたい理由

- ・現在の在留資格別にみると、『永住者』『特別永住者』『日本人の配偶者等』『永住者の配偶者等』『高度専門職』『教育』で「家や周りの環境が良い」、『技術・人文知識・国際業務』『技能実習』『企業内転勤』『技能』『特定活動』『経営・管理』『特定技能』では「今の仕事が楽しい」、『留学』では「職場や学校の、環境や人間関係が良い」が5割以上で最も高い理由となっている。『家族滞在』では「あなたにとって学ぶ機会が十分にある」「子どもが十分な教育を受けられる」との理由が同率で最も多くなっている。

<現在の在留資格別 大分県に住み続けたい理由>

		今 の 仕 事 が 楽 し い	家 や 周 り が 良 い	環 境 や 環 境 が 良 い	職 場 や 間 校 の 関 係 が 良 い	友 人 や 人 が 良 い	条 件 が 良 い	給 料 や 務 が 形 態 が 多 い	学 ぶ が と 形 態 が 多 い	あ な ど な ど の	地 域 の の に に あ ら べ ら ん み ん 分 ト あ レ ジ ヤ ー	受 け ど う れ が し べ ら ん み ん 分 ト あ レ ジ ヤ ー	テ 同 じ イ が 助 け 地 域 の く の 教 育 を れ る ミ ュ ニ	そ の 他 が 國 助 や け 地 域 の く の 教 育 を れ る ミ ュ ニ	無 回 答
	n														
合計		683	46.3	42.2	30.2	27.2	25.3	20.6	18.9	11.3	10.8	11.6	0.3		
現在の 在留 資格	永住者	165	37.6	44.2	20.0	27.3	15.8	10.3	15.8	13.3	6.1	20.0	0.6		
	特別永住者	38	26.3	55.3	10.5	18.4	7.9	5.3	5.3	7.9	-	21.1	-		
	日本人の配偶者等	39	28.2	61.5	25.6	28.2	12.8	17.9	15.4	23.1	2.6	23.1	-		
	家族滞在	31	38.7	41.9	25.8	32.3	22.6	45.2	25.8	45.2	19.4	3.2	-		
	定住者	20	40.0	40.0	30.0	30.0	30.0	15.0	25.0	25.0	10.0	15.0	-		
	永住者の配偶者等	6	33.3	66.7	16.7	33.3	-	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	-		
	留学	33	15.2	42.4	63.6	33.3	9.1	27.3	33.3	3.0	18.2	6.1	-		
	技術・人文知識・国際業務	55	50.9	41.8	38.2	36.4	21.8	20.0	20.0	12.7	10.9	16.4	-		
	高度専門職	13	53.8	61.5	46.2	38.5	30.8	53.8	23.1	15.4	23.1	-	-		
	技能実習	141	58.2	33.3	33.3	19.9	31.9	19.1	14.2	2.1	12.1	4.3	-		
	企業内転勤	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	技能	58	53.4	32.8	39.7	17.2	50.0	31.0	22.4	6.9	12.1	1.7	1.7	-	
	特定活動	22	63.6	22.7	22.7	36.4	45.5	22.7	9.1	9.1	18.2	4.5	-		
	教育	8	62.5	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	62.5	25.0	25.0	-	-		
	経営・管理	6	83.3	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0	16.7	-	-	-		
	特定技能	27	74.1	33.3	33.3	29.6	44.4	40.7	29.6	-	18.5	11.1	-		
	その他	15	66.7	53.3	20.0	53.3	33.3	20.0	20.0	-	20.0	13.3	-		
	無回答	5	60.0	60.0	60.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-		

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■大分県への居住開始時期別 大分県に住み続けたい理由

- ・大分県への居住開始時期別にみると、『～1945年』では「友人、知人が多い」、『1946～2005年』『2011～2015年』では「家や周りの環境が良い」、『2006～2010年』『2016年～』では「今の仕事が楽しい」が最も多い。

＜大分県への居住開始時期別 大分県に住み続けたい理由＞

		n	今の仕事が楽しい	家の周囲や人間関係が良い	職場や学校の環境が良い	職場や学校の環境が悪い	友人や親類との関係が良い	条件料金が安い	給料が安い	学年が低め	な地域が近い	な地域が遠い	受給者が多い	子どもがいる	子供がいる	テロイジンが受けられる	同じ地域で地域活動に参加する	同じ地域で地域活動に参加しない	その他	無回答
合計		683	46.3	42.2	30.2	27.2	25.3	20.6	18.9	11.3	10.8	11.6	10.3							
大分県への居住開始時期	～1945年	5	20.0	20.0	-	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1946～1955年	10	30.0	60.0	10.0	20.0	-	-	-	-	10.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-
	1956～1965年	8	12.5	62.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	12.5	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-
	1966～1975年	6	33.3	50.0	33.3	33.3	-	11.1	11.1	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	1976～1985年	9	22.2	33.3	-	11.1	11.1	-	-	11.1	-	-	55.6	-	-	-	-	-	-	-
	1986～1995年	28	39.3	60.7	25.0	42.9	17.9	14.3	7.1	10.7	7.1	17.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	1996～2005年	66	33.3	47.0	15.2	25.8	15.2	9.1	7.6	15.2	9.1	19.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	2006～2010年	58	50.0	43.1	27.6	29.3	20.7	20.7	29.3	19.0	8.6	10.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	2011～2015年	48	39.6	47.9	16.7	18.8	18.8	20.8	14.6	16.7	6.3	18.8	-	-	-	-	-	-	-	2.1
	2016～2020年	97	50.5	37.1	36.1	38.1	26.8	21.6	27.8	15.5	13.4	12.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	2021年～	332	50.6	40.4	37.0	24.7	32.5	25.3	20.2	7.5	12.7	7.2	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		16	56.3	25.0	18.8	18.8	6.3	12.5	18.8	12.5	12.5	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■生活満足度別 大分県に住み続けたい理由

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』は『不満がある・計』に比べて全体的に住み続けたい理由の割合が高い。ただし、「今の仕事が楽しい」については生活満足度による差は見られない。

＜生活満足度別 大分県に住み続けたい理由＞

		n	今の仕事が楽しい	家や周囲の人間が良い	環境や学校の環境が良い	職場や人間の関係が良い	友人や知人が多い	条件や勤務形態など	給料がやっとなるほど	学習機会にたどりつける	あいだにいる	など地域にあらわる	地域の文化や教育を	受取られるがトントン	子どもの教養	子どもが地域で育つ	他の教育を受けられる	無回答
合計		683	46.3	42.2	30.2	27.2	25.3	20.6	18.9	11.3	10.8	11.6	0.3					
生活満足度	満足している	372	49.7	47.3	32.3	31.7	29.8	21.8	20.7	13.7	12.6	8.1	0.5					
	やや満足している	184	42.4	44.0	33.2	24.5	24.5	22.8	20.1	9.8	11.4	15.2	-					
	どちらともいえない	94	41.5	23.4	22.3	16.0	12.8	18.1	13.8	6.4	4.3	14.9	-					
	やや不満がある	15	53.3	20.0	20.0	26.7	20.0	6.7	6.7	-	6.7	13.3	-					
	不満がある	8	25.0	50.0	12.5	12.5	12.5	-	12.5	25.0	12.5	-	-					
	わからない	5	40.0	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-	-	40.0	-					
	無回答	5	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	60.0	-					
	満足している・計	556	47.3	46.2	32.6	29.3	28.1	22.1	20.5	12.4	12.2	10.4	0.4					
	不満がある・計	23	43.5	30.4	17.4	21.7	17.4	4.3	8.7	8.7	8.7	8.7	-					

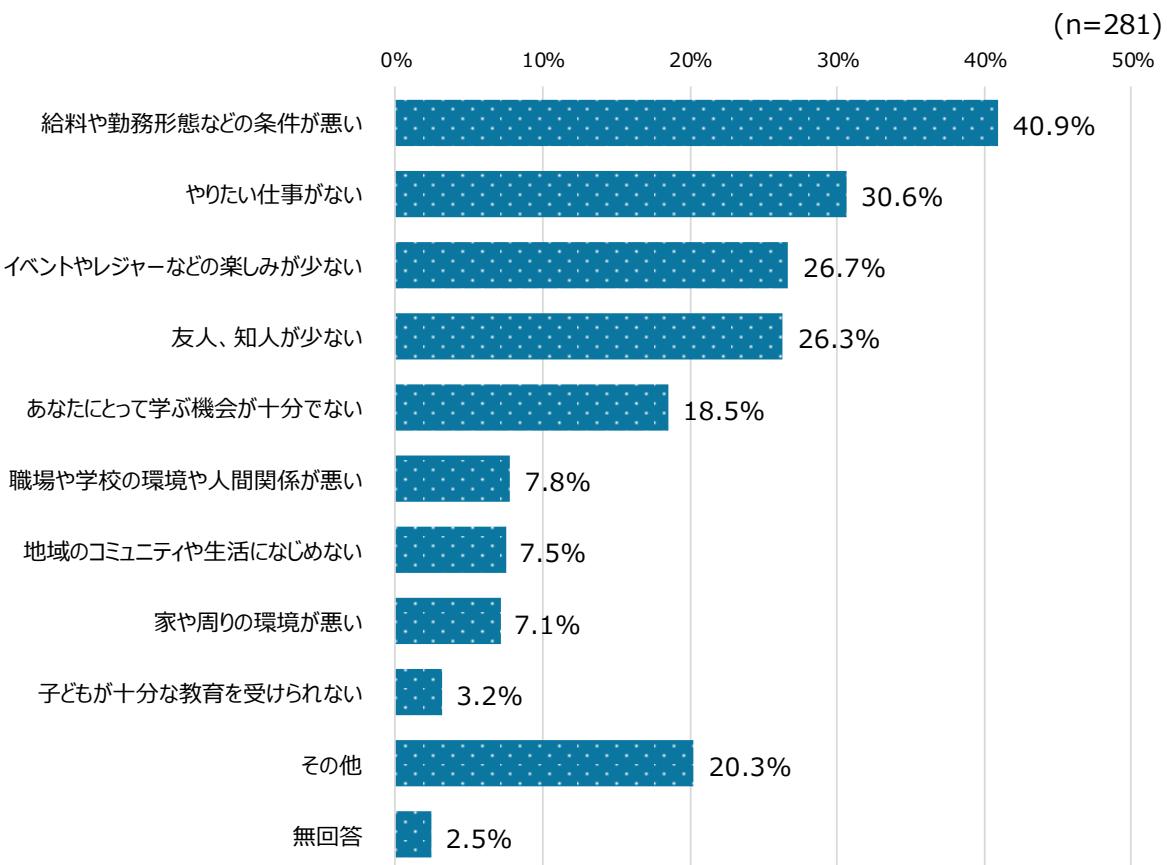
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(5) 大分県に住み続けたくない理由

問13 【問11で2.~4.に○をした人】大分県に住み続けたくないと考える理由はなんですか。
(○はいくつでも)。

- ✓ 「給料や勤務形態などの条件が悪い」が 40.9%と最も多い。次いで「やりたい仕事がない」(30.6%)、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」(26.7%)、「友人、知人が少ない」(26.3%)の順となっている。

<大分県に住み続けたくない理由>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 大分県に住み続けたくない理由

- ・年齢別にみると、『20歳～39歳』では「給料や勤務形態などの条件が悪い」、『40歳～49歳』では「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」、『70歳～79歳』では「あなたにとって学ぶ機会が十分でない」が最も多い。また、『50歳～59歳』では「給料や勤務形態などの条件が悪い」「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」、『60歳～69歳』では「やりたい仕事がない」「友人、知人が少ない」が同率で最も多い。

＜年齢別 大分県に住み続けたくない理由＞

		条件 料 が や 悪 勤 い 務 形 態 な ど の n	給 件 り た い の 仕 事 が な い だ の い	や ど の い し み が 少 少 な な い い	イ ベ ン ト や レ ジ ジ ヤ 	友 人 、 知 人 が 少 少 な な い	学 ぶ 機 会 が 十 つ 分 で な い	あ な た に か と が 十 つ 分 で な い	人 間 関 会 に と か れ て い	職 場 や 校 が と か れ て い	生 活 な 校 じ め 環 境 な い	地 域 な コ ミ ュ ニ テ ィ や	家 や 周 り の コ ミ ュ ニ テ ィ や	受 け ら れ が な 十 分 な 教 育 を	子 ど も が な 十 分 な 教 育 を	そ の 他	無 回 答
合計		281	40.9	30.6	26.7	26.3	18.5	7.8	7.5	7.1	3.2	20.3	2.5				
年齢	20歳～29歳	197	41.6	33.0	25.9	27.9	19.3	8.1	7.1	7.1	-	16.2	2.0				
	30歳～39歳	59	47.5	27.1	27.1	22.0	16.9	3.4	6.8	5.1	13.6	25.4	3.4				
	40歳～49歳	8	12.5	12.5	50.0	37.5	12.5	12.5	-	-	-	12.5	-				
	50歳～59歳	9	33.3	11.1	33.3	11.1	-	22.2	22.2	22.2	-	44.4	-				
	60歳～69歳	5	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0				
	70歳～79歳	3	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	100.0	-				
	80歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■現在の在留資格別 大分県に住み続けたくない理由

- ・現在の在留資格別のうち『留学』『技能実習』をみると、『留学』では「やりたい仕事がない」、『技能実習』では「給料や勤務形態などの条件が悪い」が4割台で最も多い。また、『留学』は『技能実習』に比べて「やりたい仕事がない」「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」「あなたにとって学ぶ機会が十分でない」「地域のコミュニティや生活になじめない」が高く、『技能実習』は『留学』に比べて「給料や勤務形態などの条件が悪い」「友人、知人が少ない」「家や周りの環境が悪い」が高くなっている。

＜現在の在留資格別 大分県に住み続けたくない理由＞

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■生活満足度別 大分県に住み続けたくない理由

- ・生活満足度別にみると、『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて全体的に住み続けたくない理由の割合が高い。特に、「イベントやレジャーなどの楽しみが少ない」は『満足している・計』よりも『不満がある・計』が22.0ポイント低い。ただし、「やりたい仕事がない」は『不満がある・計』よりも『満足している・計』が高い。また、「友人、知人が少ない」「あなたにとって学ぶ機会が十分でない」「職場や学校の環境や人間関係が悪い」「子どもが十分な教育を受けられない」については生活満足度による差は見られない。

＜生活満足度別 大分県に住み続けたくない理由＞

		条件 料 が や 悪 勤 い 務 形 態 な ど の n	給 件 り た い の し 事 み が な い い	や だ い の 樂 ト や し み が 少 な い い	イ ベ ン ト や レ し ジ ジ 少 な い い	友 人 、 知 人 が 少 な い い	友 人 、 知 人 が 少 な い い	学 ぶ 機 会 が 十 分 に で な い	あ な た に が と か れ て な い	間 場 や に が と か れ て な い	職 場 や に が と か れ て な い	生 活 や に が と か れ て な い	地 域 や 周 り の コ ミ ュ ニ テ イ ヤ	家 や 周 り の コ ミ ュ ニ テ イ ヤ	受 け ら れ が な 十 分 な 教 育 を	子 ど も が な 十 分 な 教 育 を	その 他	無 回 答
		281	40.9	30.6	26.7	26.3	18.5	7.8	7.5	7.1	3.2	20.3	2.5					
合計		281	40.9	30.6	26.7	26.3	18.5	7.8	7.5	7.1	3.2	20.3	2.5					
生活 満足度	満足している	70	20.0	25.7	14.3	30.0	14.3	2.9	4.3	4.3	2.9	32.9	2.9					
	やや満足している	97	43.3	37.1	28.9	24.7	21.6	7.2	4.1	3.1	4.1	20.6	4.1					
	どちらともいえない	79	55.7	27.8	29.1	25.3	19.0	12.7	11.4	8.9	2.5	12.7	1.3					
	やや不満がある	22	59.1	27.3	40.9	36.4	18.2	9.1	18.2	13.6	4.5	4.5	-					
	不満がある	7	28.6	14.3	57.1	-	28.6	-	14.3	28.6	-	42.9	-					
	わからない	6	-	50.0	16.7	16.7	-	16.7	-	33.3	-	-	-					
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	満足している・計	167	33.5	32.3	22.8	26.9	18.6	5.4	4.2	3.6	3.6	25.7	3.6					
	不満がある・計	29	51.7	24.1	44.8	27.6	20.7	6.9	17.2	17.2	3.4	13.8	-					

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

※「満足している・計」が「不満がある・計」よりも □10 ポイント以上高い □5 ポイント以上高い

※「不満がある・計」が「満足している・計」よりも □20 ポイント以上高い □10 ポイント以上高い

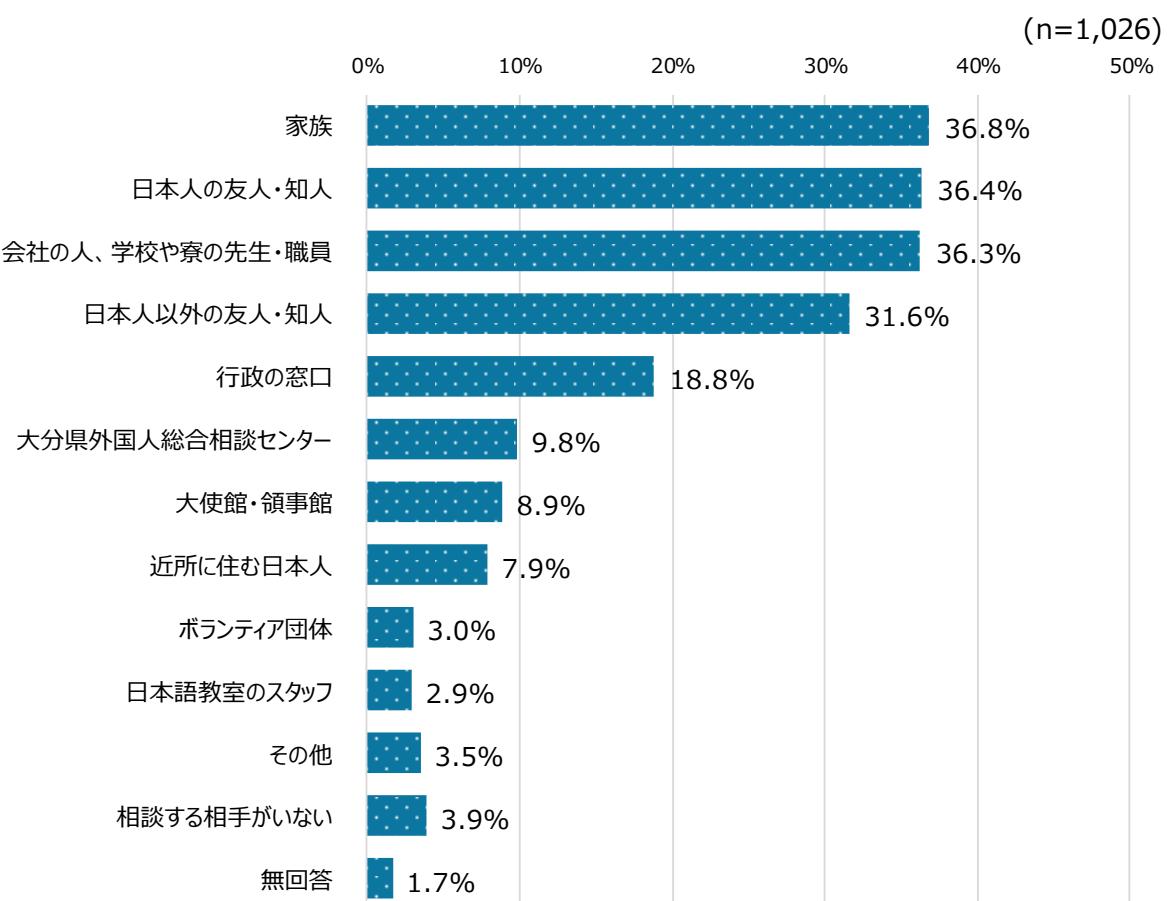
3. 困ったときの相談先について

(1) 生活に困ったときの相談先

問 14 生活に困ったときにどこに相談しますか。(○はいくつでも)

- 「家族」が36.8%と最も多い。次いで「日本人の友人・知人」(36.4%)、「会社の人、学校や寮の先生・職員」(36.3%)、「日本人以外の友人・知人」(31.6%)の順となっている。

<生活に困ったときの相談先>



※回答率が高い順に並び替え

■性別 生活に困ったときの相談先

- 性別にみると、男女ともに「家族」「日本人の友人・知人」「会社の人、学校や寮の先生・職員」 「日本人以外の友人・知人」が主だった相談先となっている。『女』では『男』に比べて「家族」が特に高くなっている。

＜性別 生活に困ったときの相談先＞

		n	家族	友人本の社 ・人 知の 人	寮会 ・人 先の 生人 ・ 職 学 員 校 や	友人本の社 ・人 知以 人外 の	行政の窓口	総合分 相 談 外 セ 国 ン 人 タ 	大使館 ・ 領 事 館	近所に住む 日本 人	ボランティア 団体	日本語教室の ス タ フ 教 室	その他の い な た す る 相 手 が	無回答	
合計		1,026	36.8	36.4	36.3	31.6	18.8	9.8	8.9	7.9	3.0	2.9	3.5	3.9	1.7
性別	男	457	30.6	37.9	38.5	30.6	20.4	11.8	9.2	7.4	3.7	3.9	3.3	5.0	1.5
	女	563	42.1	35.2	34.5	32.7	17.4	8.3	8.7	8.2	2.5	2.0	3.7	3.0	1.8
	無回答	6	16.7	33.3	33.3	-	33.3	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「相談する相手がない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■年齢別 生活に困ったときの相談先

- 年齢別にみると、『20歳～39歳』では「会社の人、学校や寮の先生・職員」、『40歳～79歳』では「家族」、『80歳以上』では「行政の窓口」が最も多い。

＜年齢別 生活に困ったときの相談先＞

		n	家族	友人本の社 ・人 知の 人	寮会 ・人 先の 生人 ・ 職 学 員 校 や	友人本の社 ・人 知以 人外 の	行政の窓口	総合分 相 談 外 セ 国 ン 人 タ 	大使館 ・ 領 事 館	近所に住む 日本 人	ボランティア 団体	日本語教室の ス タ フ 教 室	その他の い な た す る 相 手 が	無回答	
合計		1,026	36.8	36.4	36.3	31.6	18.8	9.8	8.9	7.9	3.0	2.9	3.5	3.9	1.7
年齢	20歳～29歳	401	30.9	37.9	46.4	42.4	11.2	7.2	8.7	6.2	2.2	3.5	4.2	3.7	1.0
	30歳～39歳	304	28.9	32.6	40.8	29.9	15.1	11.8	10.5	6.9	1.6	3.0	3.3	6.6	0.7
	40歳～49歳	146	49.3	41.1	29.5	24.0	33.6	13.7	10.3	11.0	6.2	2.7	2.7	2.7	-
	50歳～59歳	77	59.7	35.1	15.6	15.6	26.0	14.3	6.5	7.8	6.5	2.6	2.6	-	3.9
	60歳～69歳	48	62.5	39.6	10.4	18.8	33.3	10.4	4.2	12.5	4.2	2.1	2.1	2.1	6.3
	70歳～79歳	34	38.2	32.4	5.9	17.6	35.3	-	5.9	11.8	-	-	5.9	-	11.8
	80歳以上	10	20.0	30.0	-	-	40.0	-	-	20.0	-	-	-	-	10.0
	無回答	6	50.0	33.3	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「相談する相手がない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■大分県への居住開始時期別 生活に困ったときの相談先

- ・大分県への居住開始時期別にみると、『～1955年』では「行政の窓口」、『1956～2015年』では「家族」、『2016～2020年』では「日本人の友人・知人」、『2021年～』では「会社の人、学校や寮の先生・職員」が最も多い。

＜大分県への居住開始時期別 生活に困ったときの相談先＞

		n	家族	友人	寮会	友人	行政	総合	大使館	近所	ボランティア	日本語教室	その他	いな	相	無回答
			族 人	日 本 の 社 会 ・ 人 知 の 人	寮 会 ・ 人 先 の 生 人 ・ 、 職 學 員 校 や	友 人 ・ 人 知 以 ・ 人 外 の	行 政 の 窓 口	合 分 相 県 談 外 セ 国 ン 人 タ 	大 使 館 ・ 領 事 館	に 住 む 日 本 人	ラ ン テ イ ア 団 体	ス タ フ 教 室 の	の 他	い な た る 相 手 が		
合計		1,026	36.8	36.4	36.3	31.6	18.8	9.8	8.9	7.9	3.0	2.9	3.5	3.9	1.7	
大分県 への 居住 開始 時期	～1945年	5	20.0	-	-	-	60.0	-	-	40.0	-	-	20.0	-	-	
	1946～1955年	12	33.3	41.7	-	8.3	58.3	-	8.3	8.3	-	-	-	-	8.3	
	1956～1965年	8	75.0	37.5	-	-	62.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1966～1975年	7	42.9	28.6	14.3	14.3	28.6	-	-	14.3	-	-	14.3	-	14.3	
	1976～1985年	10	60.0	40.0	-	-	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-	-	
	1986～1995年	37	73.0	32.4	13.5	21.6	35.1	16.2	10.8	10.8	5.4	5.4	-	-	5.4	
	1996～2005年	71	53.5	36.6	11.3	12.7	22.5	12.7	4.2	9.9	2.8	-	1.4	1.4	2.8	
	2006～2010年	65	53.8	44.6	26.2	27.7	23.1	10.8	10.8	20.0	6.2	1.5	4.6	1.5	3.1	
	2011～2015年	54	64.8	46.3	24.1	18.5	38.9	9.3	13.0	7.4	3.7	-	3.7	5.6	1.9	
	2016～2020年	117	39.3	46.2	45.3	32.5	23.1	12.0	12.8	9.4	1.7	3.4	4.3	3.4	-	
2021年～		615	28.0	34.1	43.9	38.2	12.5	9.3	8.1	6.0	2.6	3.6	3.4	4.4	0.8	
無回答		25	20.0	12.0	20.0	16.0	24.0	12.0	16.0	4.0	12.0	4.0	4.0	16.0	12.0	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「相談する相手がない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■同居家族別 生活に困ったときの相談先

- ・同居家族別にみると、『日本人のパートナー（結婚前含む）』『子ども』『父や母』では「家族」、『日本人以外のパートナー』『日本人の友人』では「日本人の友人・知人」、『日本人以外の友人』では「会社の人、学校や寮の先生・職員」が最も多い。『単身』では「会社の人、学校や寮の先生・職員」「日本人以外の友人・知人」が同率で最も多い。「大分県外国人総合相談センター」は『日本人の友人』では2割台と高くなっているが、その他の同居家族では1割前後に留まる。また、『父や母』では「相談する相手がいない」が1割台と、その他の同居家族に比べて比較的高くなっている。

＜同居家族別 生活に困ったときの相談先＞

	n	家族	友人の人	寮の先の生人	会社の社員	友人の人	行政窓口	総合相談窓口	大使館・セイントラル	大使館・領事館	近所に住む日本人	ボランティア団体	日本語教室	その他	いなないする相手が	無回答
合計	1,026		36.8	36.4	36.3	31.6	18.8	9.8	8.9	7.9	3.0	2.9	3.5	3.9	1.7	
同居家族	日本人のパートナー（結婚前含む）	186	69.4	31.7	12.9	17.2	28.5	9.7	6.5	10.2	4.3	0.5	2.2	1.6	2.7	
	日本人以外のパートナー	149	45.0	46.3	28.9	34.9	40.9	11.4	12.8	14.1	5.4	4.7	3.4	4.7	0.7	
	子ども	148	58.8	43.9	19.6	22.3	31.1	10.8	8.1	12.2	6.1	2.0	4.1	5.4	2.0	
	父や母	27	44.4	33.3	25.9	14.8	37.0	3.7	7.4	7.4	-	-	-	14.8	-	
	祖父母	5	40.0	40.0	20.0	40.0	40.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	
	日本人の友人	22	31.8	40.9	31.8	36.4	18.2	22.7	13.6	13.6	4.5	4.5	4.5	9.1	-	
	日本人以外の友人	313	22.4	32.9	48.6	36.7	7.7	8.6	8.6	5.8	2.2	3.5	2.6	2.9	0.3	
	単身	176	29.5	44.9	47.7	47.7	11.9	7.4	7.4	5.1	1.1	2.8	4.0	5.1	1.7	
	その他	100	28.0	28.0	39.0	24.0	9.0	13.0	10.0	4.0	2.0	3.0	9.0	3.0	4.0	
	無回答	48	22.9	20.8	37.5	14.6	16.7	12.5	10.4	6.3	2.1	2.1	6.3	8.3	4.2	

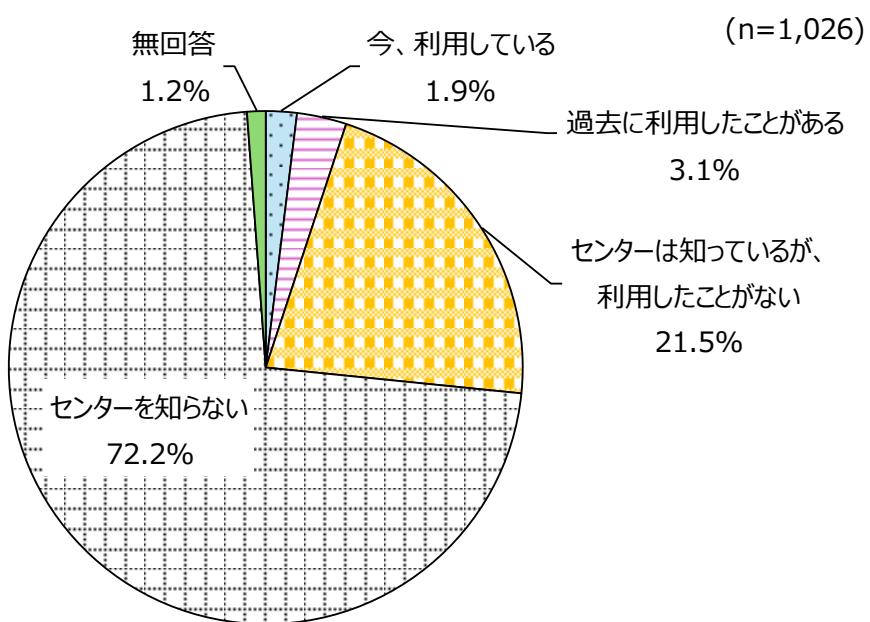
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「相談する相手がいない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(2) 大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）認知度

問15 あなたは大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）を知っていますか。
(○は1つだけ)

- ✓ 「センターを知らない」が 72.2%と最も多い。次いで「センターは知っているが、利用したことがない」(21.5%)、「過去に利用したことがある」(3.1%)、「今、利用している」(1.9%)の順となっている。
- ✓ 利用経験があるとの回答（「今、利用している」と「過去に利用したことがある」の合計）は 5.1%、知っているとの回答（「今、利用している」と「過去に利用したことがある」と「センターは知っているが、利用したことがない」の合計）は 26.6%である。

<大分県外国人総合相談センター（おおいた国際交流プラザ）認知度>

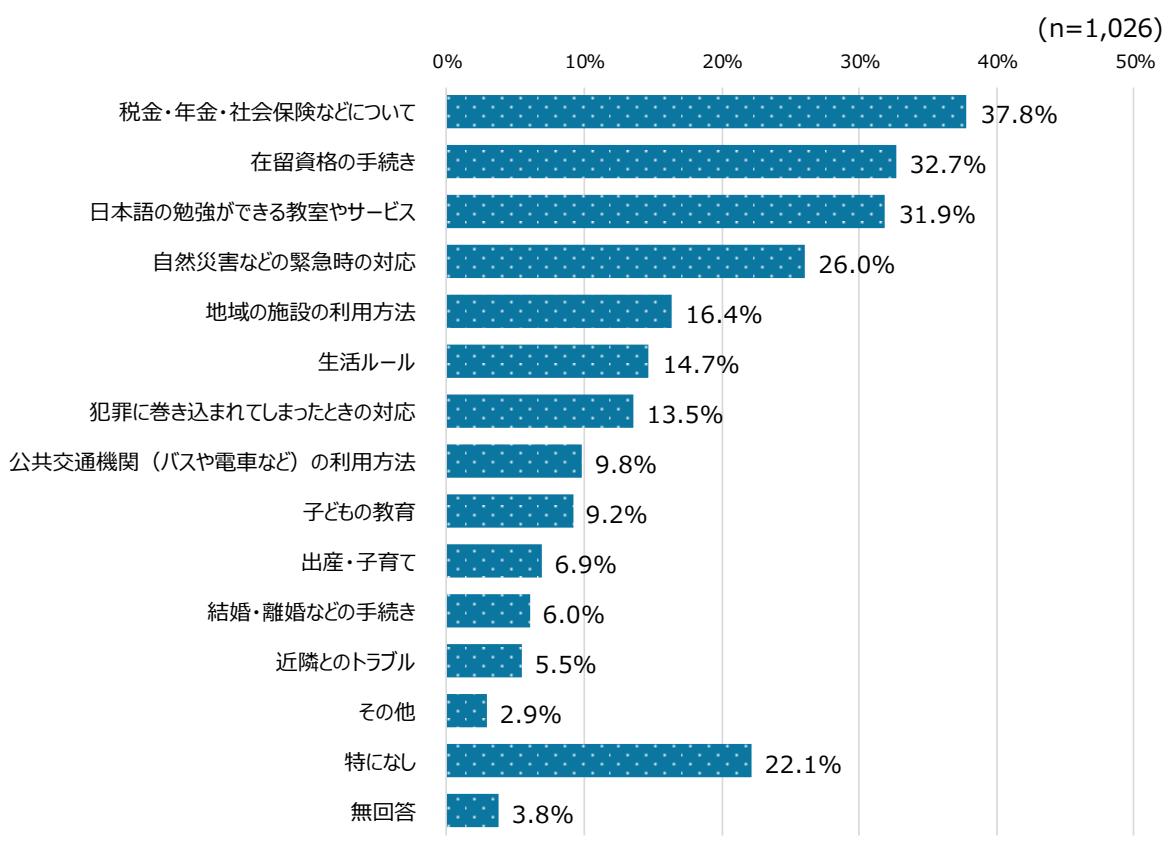


(3) 大分県外国人総合相談センターに相談したいこと

問16 どのような相談ができるれば、大分県外国人総合相談センターを利用したいですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「税金・年金・社会保険などについて」が 37.8%と最も多い。次いで「在留資格の手続き」(32.7%)、「日本語の勉強ができる教室やサービス」(31.9%)の順となっている。

<大分県外国人総合相談センターに相談したいこと>



※回答率が高い順に並び替え

■現在の在留資格別 大分県外国人総合相談センターに相談したいこと

- 現在の在留資格別にみると、いずれの在留資格においても「税金・年金・社会保険などについて」「在留資格の手続き」「日本語の勉強ができる教室やサービス」「自然災害などの緊急時の対応」が全体的に高くなっている。『永住者の配偶者等』『留学』『技術・人文知識・国際業務』『教育』では「税金・年金・社会保険などについて」、『高度専門職』では「在留資格の手続き」が5割以上で最も多い。また、『日本人の配偶者等』『家族滞在』『定住者』では「日本語の勉強ができる教室やサービス」が最も多い。また、『家族滞在』では「子どもの教育」「出産・子育て」、『留学』では「地域の施設の利用方法」、『高度専門職』では「生活ルール」が他の在留資格に比べて高くなっている。

＜現在の在留資格別 大分県外国人総合相談センターに相談したいこと＞

	n	社会保険年金など・年について	税金や語学の手続き	在留資格の手続き	日本語の勉強ができる	緊急時の対応	自然災害などの対応	地域の施設の利用方法	生活ルール	しまつた巻き込みのまゝの対応	犯罪に巻き込まれた場合の対応	電車などの公共交通機関の利用	公的機関への交際	子どもの教育	出産・子育て	手続き・離婚などの手続	結婚・離婚などの手続き	近隣とのトラブル	その他	特になし	無回答	
合計	1,026	37.8	32.7	31.9	26.0	16.4	14.7	13.5	9.8	9.2	6.9	6.0	5.5	2.9	22.1	3.8						
現在の在留資格																						
永住者	187	26.7	18.2	22.5	22.5	11.8	16.0	14.4	5.3	13.4	8.0	5.9	8.0	1.1	31.0	9.1						
特別永住者	43	14.0	7.0	4.7	9.3	4.7	-	9.3	-	-	-	9.3	2.3	4.7	58.1	7.0						
日本人の配偶者等	47	29.8	21.3	40.4	14.9	6.4	8.5	6.4	4.3	23.4	14.9	6.4	-	2.1	21.3	2.1						
家族滞在	35	31.4	28.6	48.6	31.4	22.9	14.3	17.1	8.6	42.9	25.7	8.6	2.9	-	22.9	2.9						
定住者	25	28.0	24.0	32.0	8.0	20.0	20.0	8.0	-	24.0	4.0	8.0	4.0	4.0	4.0	28.0	8.0					
永住者の配偶者等	8	50.0	25.0	12.5	-	12.5	12.5	12.5	-	25.0	12.5	-	-	-	-	25.0	-					
留学	133	51.1	47.4	40.6	36.1	30.1	21.1	14.3	13.5	3.8	5.3	6.8	8.3	5.3	18.8	-						
技術・人文知識・国際業務	76	52.6	46.1	32.9	36.8	19.7	22.4	15.8	11.8	17.1	14.5	9.2	11.8	5.3	13.2	2.6						
高度専門職	17	35.3	52.9	17.6	5.9	11.8	35.3	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	11.8	-	35.3	-						
技能実習	269	41.3	36.1	34.2	26.4	17.8	11.2	16.0	12.6	1.9	3.0	5.6	2.2	3.7	16.7	1.5						
企業内転勤	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
技能	80	35.0	33.8	33.8	27.5	13.8	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	3.8	6.3	-	22.5	3.8						
特定活動	30	33.3	30.0	26.7	33.3	3.3	10.0	13.3	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	3.3	10.0	3.3						
教育	10	60.0	40.0	50.0	30.0	10.0	10.0	10.0	40.0	10.0	-	-	10.0	10.0	20.0	-						
経営・管理	7	28.6	42.9	42.9	-	14.3	14.3	-	-	14.3	14.3	-	-	-	14.3	-						
特定技能	34	44.1	38.2	35.3	32.4	17.6	20.6	14.7	20.6	2.9	2.9	2.9	5.9	-	8.8	8.8						
その他	18	44.4	38.9	44.4	33.3	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	11.1	-	-	-	5.6	11.1	11.1					
無回答	6	16.7	33.3	-	-	-	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-	33.3	-						

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特になし」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の日本語レベル別 大分県外国人総合相談センターに相談したいこと

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】の各レベルとも「税金・年金・社会保険などについて」「在留資格の手続き」「日本語の勉強ができる教室やサービス」「自然災害などの緊急時の対応」が相談したいことの上位となっている。【聞く】の『アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる』では「在留資格の手続き」、【読む】の『メールやチラシなど短い文章を読むことができる』では「税金・年金・社会保険などについて」「日本語の勉強ができる教室やサービス」、【話す】の『店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる』では「日本語の勉強ができる教室やサービス」がそれぞれ合計に比べて 10 ポイント以上高い。

＜現在の日本語レベル別 大分県外国人総合相談センターに相談したいこと＞

	n	社会保険年金などについての手続き	在留資格の手続き	教室や語学の勉強ができる	緊急時の対応	自然災害の対応	地域の施設の利用方法	生活ルール	しままつにたとき込のま対応	犯罪捲き込のま対応	電車などの公共交通機関の利用方法	公共の利用バース法や	子どもの教育	出産・子育て	手結婚離婚などのトラブル	近隣とのトラブル	その他	特になし	無回答
合計	1,026	37.8	32.7	31.9	26.0	16.4	14.7	13.5	9.8	9.2	6.9	6.0	5.5	2.9	22.1	3.8			
現在の日本語レベル【聞く】	47	27.7	27.7	29.8	17.0	12.8	8.5	8.5	8.5	12.8	8.5	2.1	2.1	2.1	29.8	10.6			
ほとんど聞き取ることができない																			
簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる	233	42.9	33.0	41.2	27.0	15.9	14.2	17.6	11.2	9.9	6.0	4.3	3.0	3.4	14.2	2.6			
ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる	325	39.7	37.2	38.8	28.6	21.2	17.2	11.1	11.1	8.3	7.1	5.5	5.8	2.5	15.4	3.4			
アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる	73	42.5	46.6	30.1	23.3	20.5	17.8	15.1	8.2	11.0	8.2	11.0	11.0	2.7	16.4	-			
日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる	331	33.5	26.0	20.5	25.1	12.1	13.3	13.9	8.5	8.8	6.9	7.3	6.0	3.3	34.7	2.7			
無回答	17	23.5	23.5	5.9	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	-	17.6	47.1			
現在の日本語レベル【読む】	139	30.2	34.5	31.7	22.3	12.9	16.5	9.4	7.9	13.7	7.9	2.9	1.4	2.2	24.5	4.3			
ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない	440	40.0	32.3	38.4	27.0	18.9	15.9	13.6	11.8	8.0	6.8	5.7	5.0	2.7	16.1	3.0			
ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる	158	53.2	42.4	43.0	34.8	23.4	19.0	12.7	12.7	12.7	8.2	8.9	7.6	3.2	13.9	2.5			
メールやチラシなど短い文章を読むことができる	52	32.7	34.6	26.9	26.9	13.5	13.5	23.1	7.7	9.6	5.8	5.8	7.7	-	28.8	-			
新聞や雑誌などを読んで、大体の内容を理解することができる	213	30.5	26.3	14.6	22.1	10.8	9.9	16.0	6.6	7.0	6.6	7.5	7.5	4.2	38.0	2.8			
日常生活の中では困らないぐらい読むことができる	24	16.7	16.7	4.2	4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	16.7	41.7			
現在の日本語レベル【話す】	39	38.5	33.3	28.2	12.8	12.8	7.7	15.4	10.3	15.4	7.7	5.1	2.6	-	20.5	10.3			
ほとんど話すことができない	212	35.4	29.7	34.0	27.4	14.6	13.2	11.3	9.4	6.6	5.2	3.8	3.8	2.8	19.3	2.4			
自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる	195	43.6	34.9	40.5	30.8	23.6	17.4	15.4	16.4	9.7	8.2	6.2	4.6	4.6	16.9	1.0			
驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる	186	45.2	40.3	43.5	26.3	19.4	19.4	13.4	9.7	11.3	8.6	7.0	7.5	1.6	13.4	4.3			
店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる	377	33.4	29.4	22.3	24.4	13.3	13.0	14.3	7.2	9.0	6.4	7.2	6.4	3.2	31.0	3.7			
日常生活の中では困らないぐらい話すことができる	17	17.6	29.4	-	17.6	-	5.9	-	-	-	5.9	-	-	-	17.6	35.3			

※「合計」の回答率が高い順に並び替え

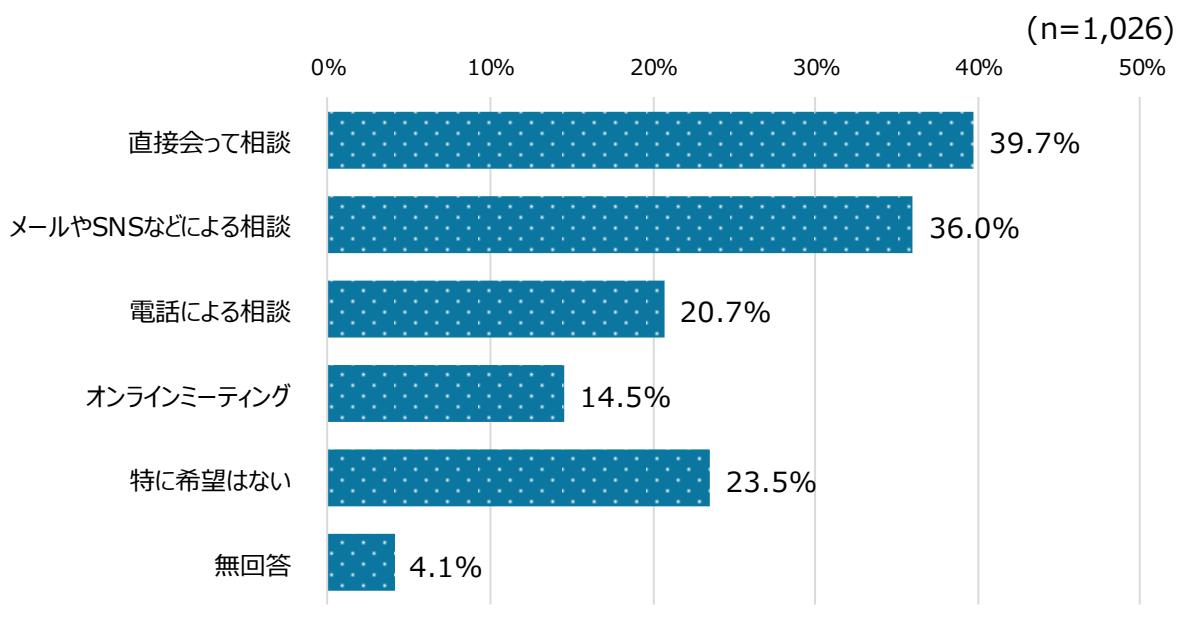
※「合計」と比べて、■+10 ポイント以上、■+5 ポイント以上、■-5 ポイント以下、■-10 ポイント以下に塗りつぶし

(4) 大分県外国人総合相談センターへの相談方法

問 17 問 16 の相談はどのような方法でしたいですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「直接会って相談」が 39.7%と最もも多い。次いで「メールや SNS などによる相談」(36.0%)、「電話による相談」(20.7%)、「オンラインミーティング」(14.5%) の順となっている。「特に希望はない」も 23.5%と、一定数見られた。

<大分県外国人総合相談センターへの相談方法>



■年齢別 大分県外国人総合相談センターへの相談方法

- ・年齢別にみると、『20歳～29歳』では「メールやSNSなどによる相談」、『80歳以上』では「電話による相談」が最も多い。

＜年齢別 大分県外国人総合相談センターへの相談方法＞

		n	直接会つて相談	なめどりよるS相談	電話によるN相談	ミオティイング	特に希望はな	無回答
合計		1,026	39.7	36.0	20.7	14.5	23.5	4.1
年齢	20歳～29歳	401	37.4	46.9	19.0	19.7	20.4	1.2
	30歳～39歳	304	45.7	42.1	21.4	15.1	17.8	2.0
	40歳～49歳	146	35.6	21.9	20.5	7.5	36.3	5.5
	50歳～59歳	77	48.1	18.2	24.7	13.0	18.2	7.8
	60歳～69歳	48	33.3	10.4	27.1	2.1	35.4	12.5
	70歳～79歳	34	23.5	2.9	11.8	2.9	44.1	23.5
	80歳以上	10	20.0	-	30.0	-	50.0	20.0
	無回答	6	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「特に希望はない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の日本語レベル別 大分県外国人総合相談センターへの相談方法

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれも『日常生活では困らないぐらい』のレベルでは「直接会って相談」「特に希望はない」が上位となっているが、『日常生活では困らないぐらい』のレベル未満では「直接会って相談」「メールや SNS などによる相談」が上位となっている。

＜現在の日本語レベル別 大分県外国人総合相談センターへの相談方法＞

		n	直 接 会 つ て 相 談	な メ ど に ル よ る 相 談	電 話 に よ る 相 談	ミ オ ー ン テ ラ イ イ ン ン グ	特 に 希 望 は な い	無 回 答
合計		1,026	39.7	36.0	20.7	14.5	23.5	4.1
現在の 日本語 レベル 【聞く】	ほとんど聞き取ることができない	47	36.2	36.2	19.1	14.9	29.8	4.3
	簡単な指示を聞いて、 何をすべきかを理解できる	233	32.6	42.1	18.9	13.3	20.2	3.9
	ゆっくりと話される会話であれば、 だいたいの内容が理解できる	325	43.4	42.5	16.9	17.2	16.3	3.1
	アニメや映画を見て、 だいたいの内容が理解できる	73	52.1	41.1	23.3	24.7	19.2	-
	日常生活では困らないぐらい 聞き取ることができる	331	39.3	25.7	25.4	11.2	32.6	4.5
	無回答	17	29.4	5.9	17.6	-	29.4	35.3
現在の 日本語 レベル 【読む】	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことは できるが、ほとんど読むことができない	139	39.6	36.0	23.0	12.2	20.9	2.9
	ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を 読むことができる	440	38.9	38.2	18.0	14.3	21.6	3.2
	メールやチラシなど短い文章を 読むことができる	158	45.6	51.3	20.9	25.3	11.4	1.9
	新聞や雑誌などを読んで、 大体の内容を理解することができる	52	55.8	32.7	21.2	13.5	25.0	-
	日常生活の中では困らないぐらい 読むことができる	213	35.7	23.9	25.8	9.9	37.1	5.2
	無回答	24	16.7	8.3	8.3	4.2	29.2	41.7
現在の 日本語 レベル 【話す】	ほとんど話すことができない	39	41.0	35.9	25.6	10.3	20.5	10.3
	自己紹介をしたり、 簡単な質問に答えることができる	212	30.7	44.8	17.0	11.8	23.1	2.4
	驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を 簡単なことばで説明することができる	195	40.5	42.6	17.4	15.9	17.9	3.1
	店で買いたいものについて 質問したり、説明したりできる	186	52.2	48.4	20.4	25.3	12.4	1.6
	日常生活の中では困らないぐらい 話すことができる	377	38.7	23.1	24.1	11.1	32.1	4.8
	無回答	17	23.5	-	17.6	-	29.4	35.3

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「特に希望はない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

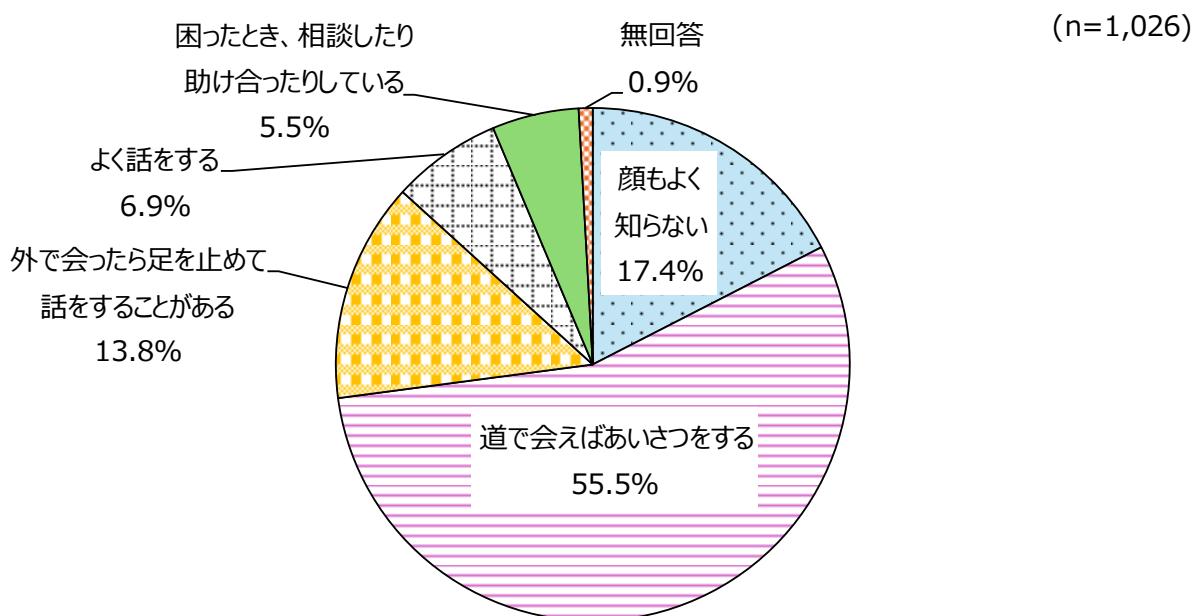
4. 地域との交流について

(1) 近隣の日本人との付き合い方

問 18 となりや近くに住んでいる日本人と、どのような付き合い方をしていますか。(○は1つだけ)

- 「道で会えばあいさつをする」が 55.5%と最も多い。次いで「顔もよく知らない」(17.4%)、「外で会ったら足を止めて話をすることがある」(13.8%) の順となっている。

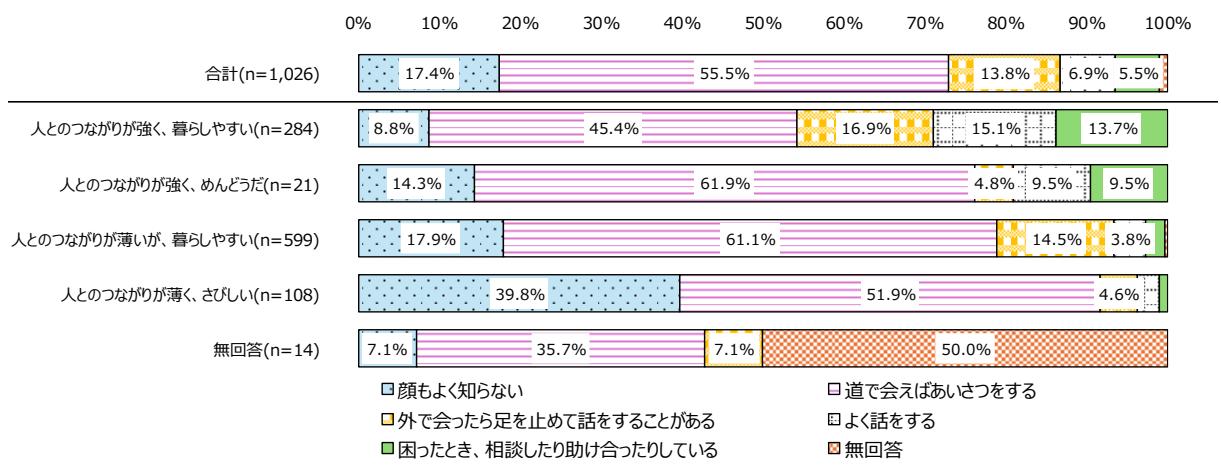
<近隣の日本人との付き合い方>



■近隣の人との付き合い方の感じ方別 近隣の日本人との付き合い方

- ・近隣の人との付き合い方の感じ方別にみると、『人とのつながりが強く、暮らしやすい』では「顔もよく知らない」が1割未満に留まっており、「外で会ったら足を止めて話をすることがある」「よく話をする」「困ったとき、相談したり助け合ったりしている」がいずれも1割台で、合計すると4割台と高い。一方で、『人とのつながりが薄く、さびしい』では「顔もよく知らない」が約4割と高くなっている。

＜近隣の人との付き合い方の感じ方別 近隣の日本人との付き合い方＞

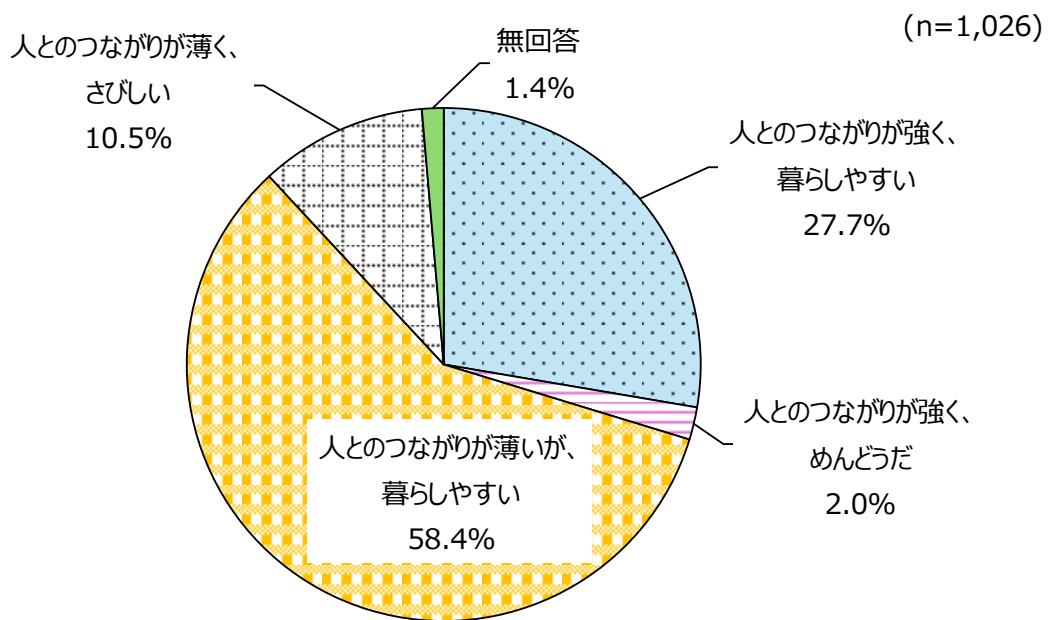


(2) 近隣の人との付き合い方の感じ方

問 19 となりや近くに住んでいる人との付き合いをどのように感じていますか。(○は 1 つだけ)

- ✓ 「人とのつながりが薄いが、暮らしやすい」が 58.4%と最も多い。次いで「人とのつながりが強く、暮らしやすい」(27.7%)、「人とのつながりが薄く、さびしい」(10.5%) の順となっている。

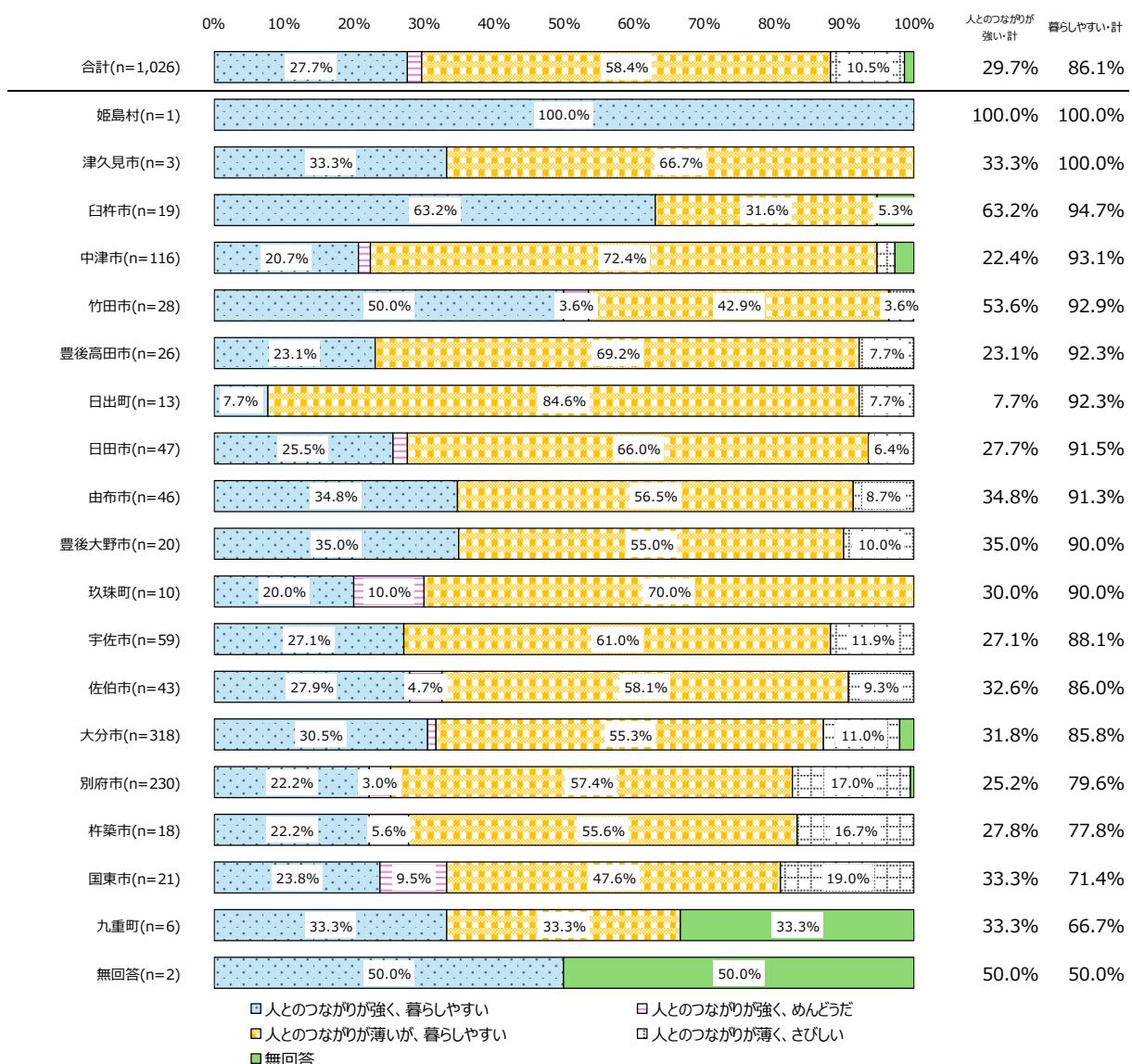
<近隣の人との付き合い方の感じ方>



■居住地別 近隣の人との付き合い方の感じ方

- 居住地別にみると、「暮らしやすい・計」の割合は大多数の市町村で8割以上となっており、『別府市』『杵築市』『国東市』『九重町』のみ6~7割台となっている。「人とのつながりが強い・計」の割合は、『姫島村』『臼杵市』『竹田市』で5割以上となっている。『玖珠町』『国東市』では「人とのつながりが強く、めんどうだ」が1割前後と、他の市町村と比べてやや高い。『豊後大野市』『宇佐市』『大分市』『別府市』『杵築市』『国東市』では「人とのつながりが薄く、さびしい」が1割台となっている。

<居住地別 近隣の人との付き合い方の感じ方>



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「人とのつながりが強い・計」 = 「人とのつながりが強く、暮らしやすい」と「人とのつながりが強く、めんどうだ」の合計

※「暮らしやすい・計」 = 「人とのつながりが強く、暮らしやすい」と「人とのつながりが薄いが、暮らしやすい」の合計

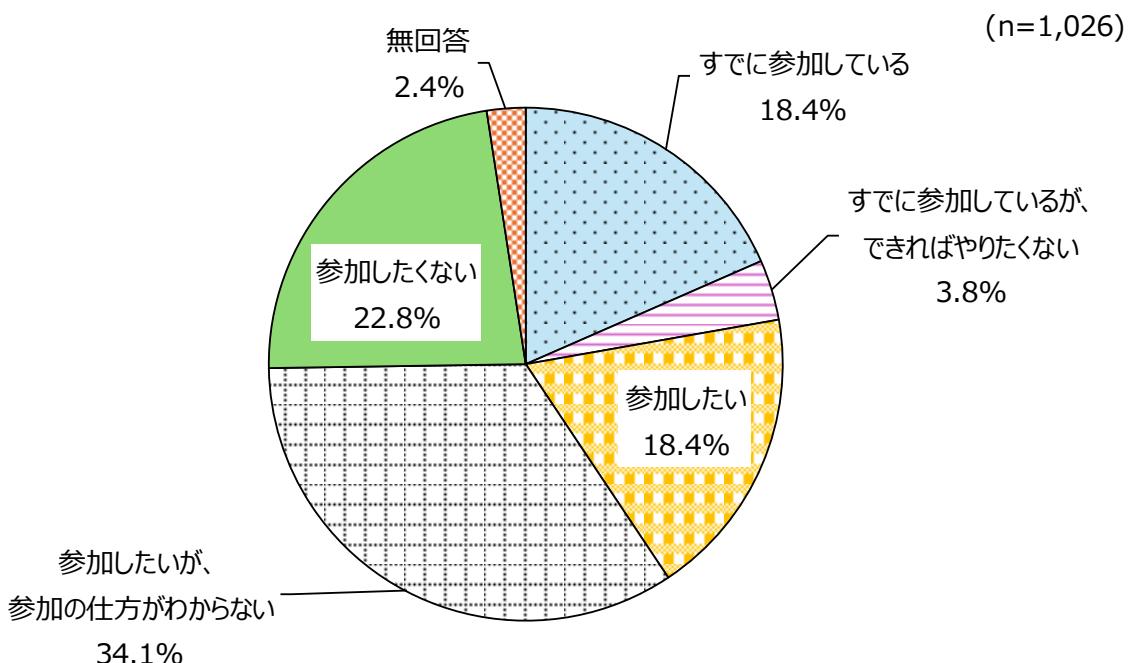
※「暮らしやすい・計」の回答率が高い順に並び替え

(3) 地域で行われている行事への参加意向

問 20 地域で行われている行事に参加したいですか。(○は1つだけ)

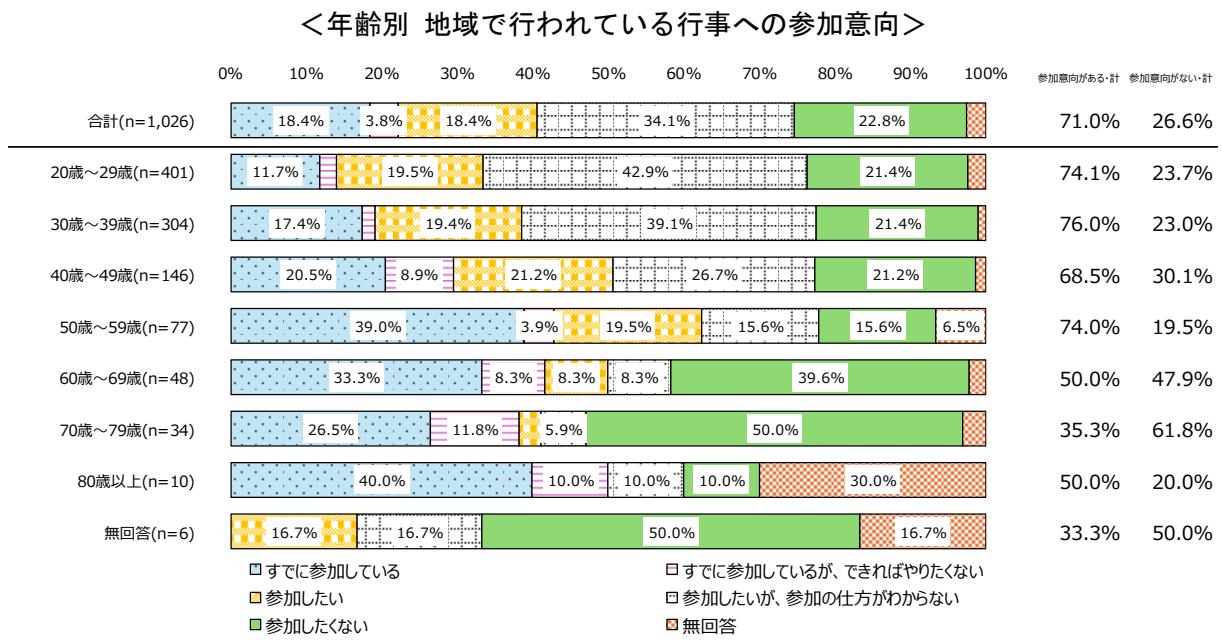
- ✓ 「参加したいが、参加の仕方がわからない」が 34.1%と最も多い。次いで「参加したくない」(22.8%)、「すでに参加している」「参加したい」(各 18.4%) の順となっている。
- ✓ 参加意向があるとの回答（「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計）は 71.0%、参加意向がないとの回答（「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計）は 26.6%である。

<地域で行われている行事への参加意向>



■年齢別 地域で行われている行事への参加意向

- 年齢別にみると、『20歳～39歳』『50歳～59歳』では「参加意向がある・計」が7割以上となっている。特に『20歳～39歳』では「参加したいが、参加の仕方がわからない」が4割前後と高くなっている。一方で、「参加意向がない・計」は『40歳～49歳』で3割台、『60歳～69歳』で4割台、『70歳～79歳』では6割台と高い。



※回答率3.0%未満は数値ラベルを非表示

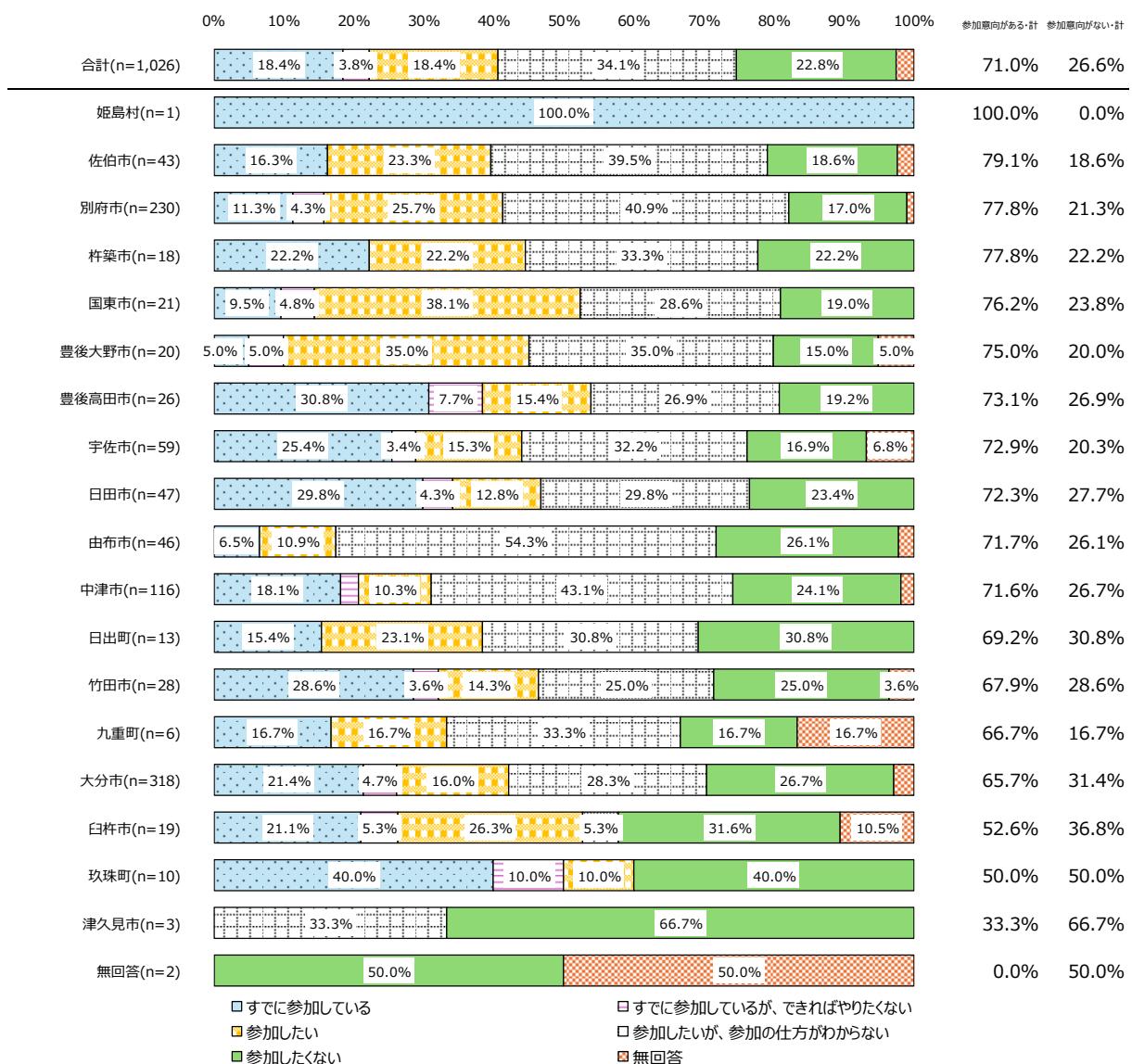
※「参加意向がある・計」 = 「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」 = 「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

■居住地別 地域で行われている行事への参加意向

- 居住地別にみると、「参加意向がある・計」の割合は大多数の市町村で5割以上となっており、少数サンプルの『津久見市』のみ3割台となっている。「参加意向がない・計」についても大多数の市町村では2~3割台となっており、『玖珠町』『津久見市』のみが5割以上となっている。『別府市』『由布市』『中津市』では「参加したいが、参加の仕方がわからない」が4割以上と他の市町村に比べて高くなっている。

＜居住地別 地域で行われている行事への参加意向＞



※回答率3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加意向がある・計」 = 「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

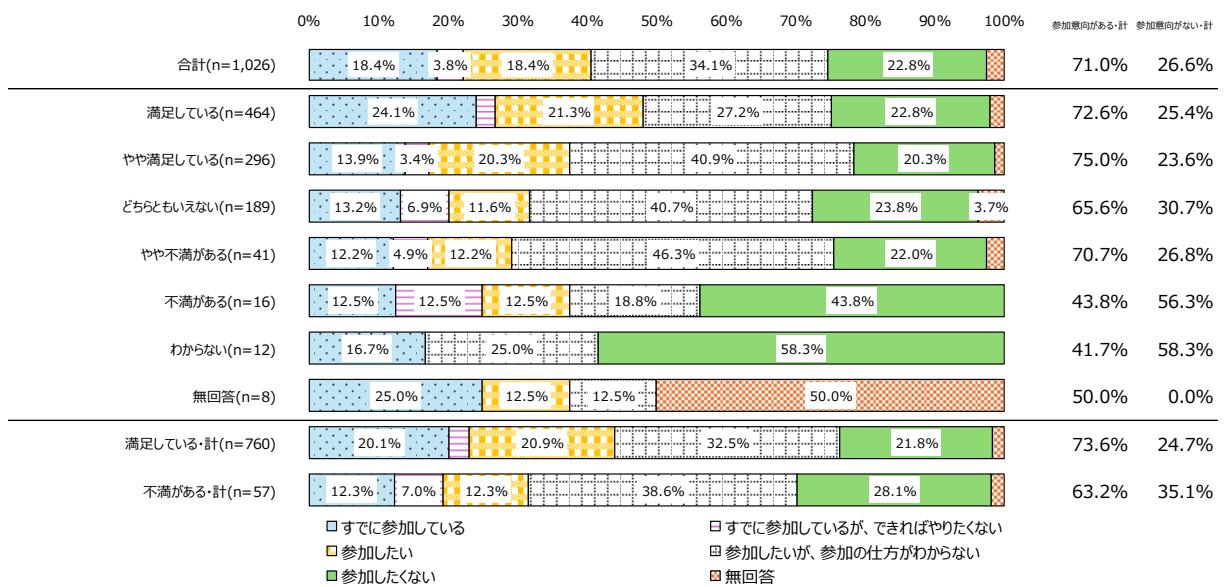
※「参加意向がない・計」 = 「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

※「参加意向がある・計」の回答率が高い順に並び替え

■生活満足度別 地域で行われている行事への参加意向

- ・生活満足度別にみると、『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて「参加意向がある・計」が低く、「参加意向がない・計」が高くなっている。ただし、「参加したいが、参加の仕方がわからない」については生活満足度による差は見られず、ともに3割台となっている。

＜生活満足度別 地域で行われている行事への参加意向＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

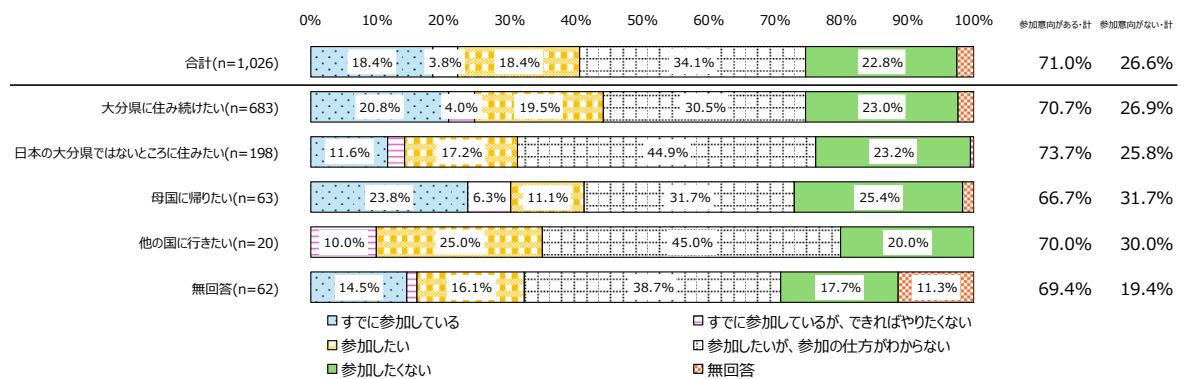
※「参加意向がある・計」 = 「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」 = 「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

■今後の居住意向別 地域で行われている行事への参加意向

- 今後の居住意向別にみると、『大分県に住み続けたい』では「参加意向がある・計」や「参加したいが、参加の仕方がわからない」は全体と同水準となっている。『日本の大分県ではないところに住みたい』では『大分県に住み続けたい』に比べて「参加意向がある・計」が上回っており、「参加したいが、参加の仕方がわからない」が4割台と高い。

＜今後の居住意向別 地域で行われている行事への参加意向＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

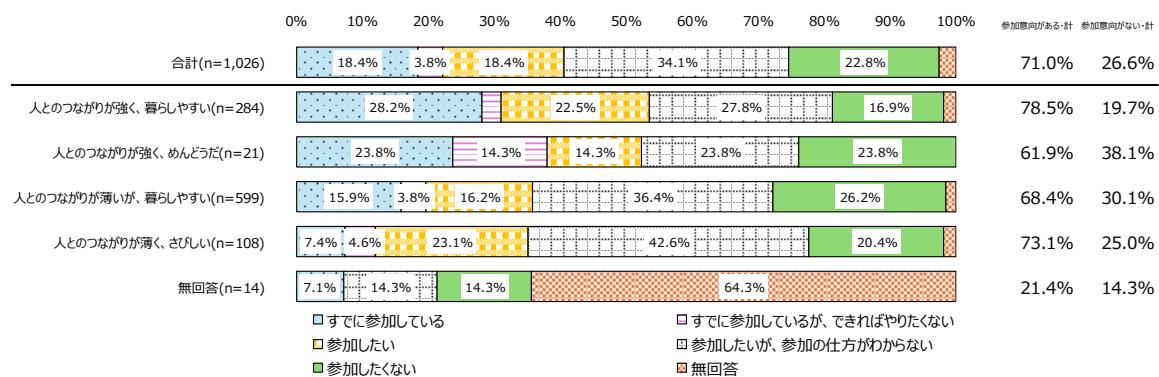
※「参加意向がある・計」＝「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」＝「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

■近隣の人との付き合いの感じ方別 地域で行われている行事への参加意向

- 近隣の人との付き合いの感じ方別にみると、『人とのつながりが強く、暮らしやすい』『人とのつながりが薄く、暮らしやすい』では「参加意向がある・計」が7割台となっている。『人とのつながりが強く、暮らしやすい』『人とのつながりが強く、めんどうだ』では「すでに参加している」が2割台、『人とのつながりが薄いが、暮らしやすい』『人とのつながりが薄く、さびしい』では「参加したいが、参加の仕方がわからない」が3~4割台と高くなっている。

＜近隣の人との付き合いの感じ方別 地域で行われている行事への参加意向＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

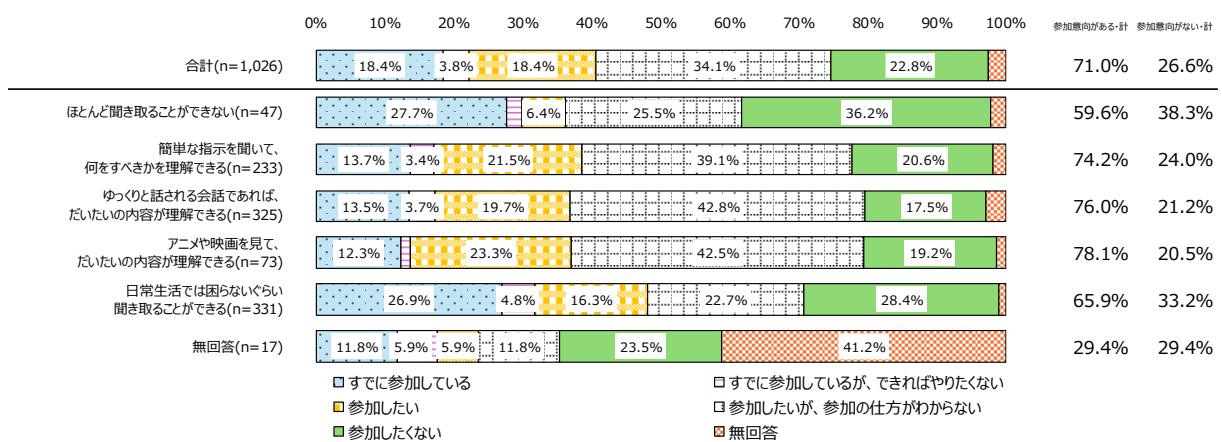
※「参加意向がある・計」＝「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」＝「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

■現在の日本語レベル別 地域で行われている行事への参加意向

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】の各レベルとも「参加意向がある・計」が5割以上と一定数見られる。ただし、【聞く】【読む】【話す】のいずれも『日常生活では困らないぐらい』のレベルでは6割台、【聞く】【話す】の『ほとんどできない』のレベルでは5割台となっている。また、【聞く】【話す】では『ほとんどできない』と『日常生活では困らないぐらい』の中間レベルにおいて「参加したいが、参加の仕方がわからない」が4割前後と高い。

＜現在の日本語レベル別 地域で行われている行事への参加意向：A 聞く＞

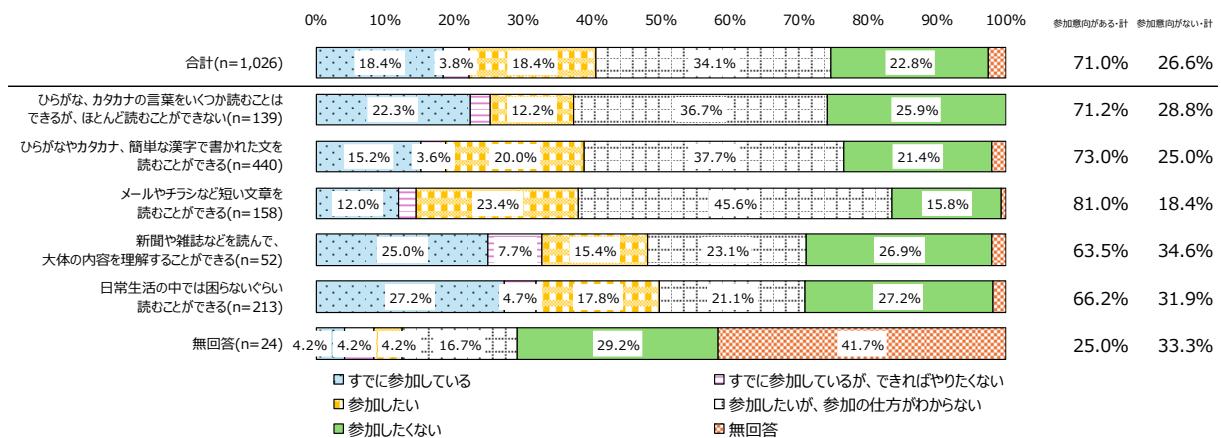


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加意向がある・計」＝「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」＝「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

<現在の日本語レベル別 地域で行われている行事への参加意向：B 読む>

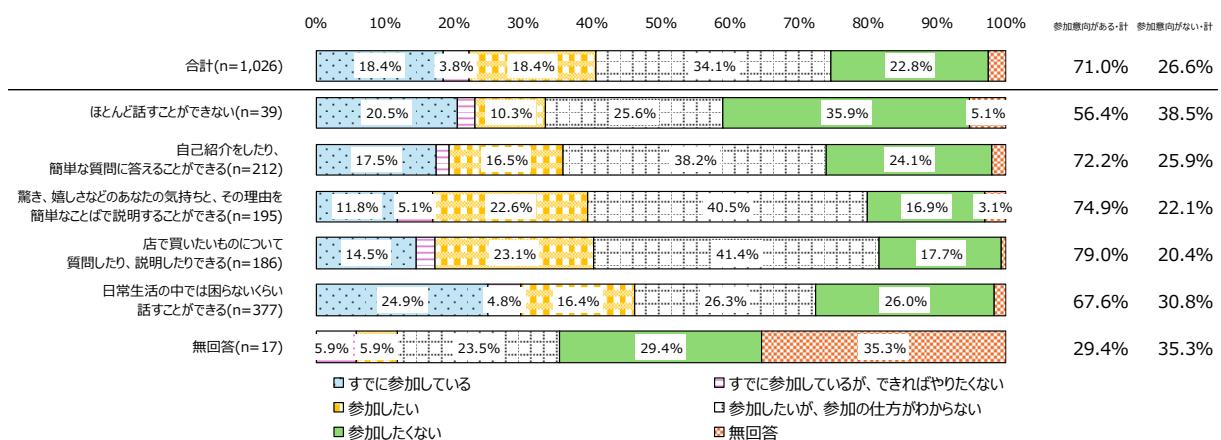


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加意向がある・計」 = 「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

※「参加意向がない・計」 = 「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

<現在の日本語レベル別 地域で行われている行事への参加意向：C 話す>



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加意向がある・計」 = 「すでに参加している」と「参加したい」と「参加したいが、参加の仕方がわからない」の合計

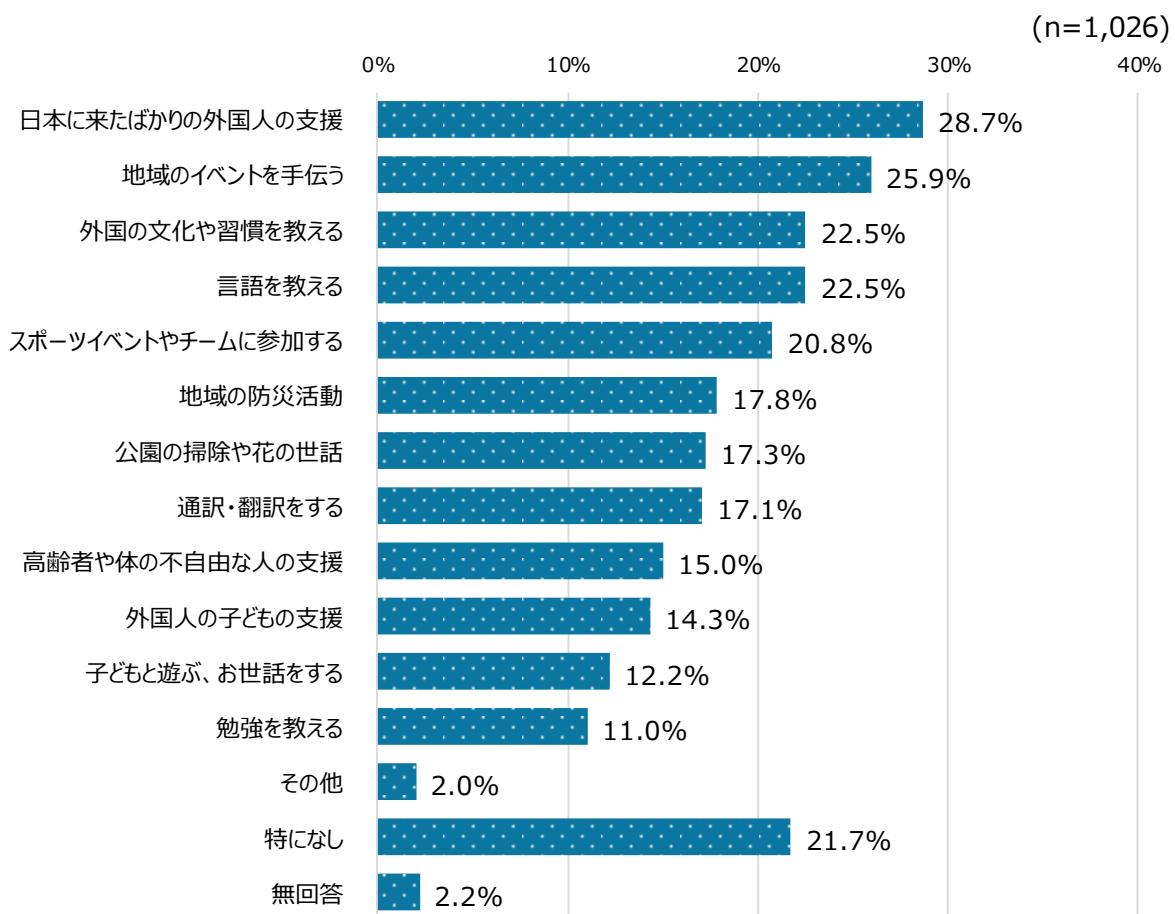
※「参加意向がない・計」 = 「すでに参加しているが、できればやりたくない」と「参加したくない」の合計

(4) やってみたいと思う地域活動

問21 あなたがやってみたいと思う地域活動はありますか。(○はいくつでも)

- ✓ 「日本に来たばかりの外国人の支援」が 28.7%と最も多い。次いで「地域のイベントを手伝う」(25.9%)、「外国の文化や習慣を教える」「言語を教える」(各 22.5%)、「スポーツイベントやチームに参加する」(20.8%) の順となっている。

<やってみたいと思う地域活動>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 やってみたいと思う地域活動

- ・年齢別にみると、『20歳～39歳』では「日本に来たばかりの外国人の支援」、『40歳～59歳』では「地域のイベントを手伝う」、『60歳～69歳』では「言語を教える」、『80歳以上』では「地域の防災活動」が最も多い。『70歳～79歳』では「日本に来たばかりの外国人の支援」「公園の掃除や花の世話」が同率で最も多い。『70歳以上』では「特になし」が5割以上である一方、『20歳～39歳』では1割台と意欲の高さがうかがえる。

＜年齢別 やってみたいと思う地域活動＞

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特になし」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■居住地別 やってみたいと思う地域活動

- ・居住地別にみると、『豊後高田市』で「日本に来たばかりの外国人の支援」、『別府市』『豊後大野市』『玖珠町』で「地域のイベントを手伝う」、『由布市』で「外国の文化や習慣を教える」、『佐伯市』で「スポーツイベントやチームに参加する」が3割以上で最も多い。

＜居住地別 やってみたいと思う地域活動＞

		外 国 人 に の 来 支 援 ば か り の 手 伝 い ベ ト を を 習 慣 を	地 域 の 文 化 や ト を 教 え る	教 え る の 文 化 や ト を 教 え る	言 語 を 教 え る	チ ス ム に ツ 参 加 す ん る ト や	ボ ム に ツ 防 災 活 動	地 域 の 防 災 活 動	花 の 世 話 掃 除	公 園 の 世 話 掃 除	通 訳 ・ 翻 訳 を す る	不 自 由 な や 人 体 の 支 援	高 齢 者 や 人 体 の 支 援	支 援 人 の 子 ど も	外 國 人 の 子 ど も	お 子 世 話 を と 遊 ぶ ,	勉 強 を 教 え る	そ の 他	特 に な し	無 回 答
合計		1,026	28.7	25.9	22.5	22.5	20.8	17.8	17.3	17.1	15.0	14.3	12.2	11.0	2.0	21.7	2.2			
居住地	大分市	318	23.6	17.6	18.6	15.4	16.0	13.5	14.2	17.6	11.3	13.2	8.5	8.8	3.1	27.0	3.8			
	別府市	230	39.6	42.2	33.0	34.8	21.7	21.7	26.1	26.1	21.7	24.3	16.5	18.3	1.7	12.6	-			
	中津市	116	28.4	24.1	20.7	22.4	26.7	19.8	12.1	11.2	12.1	16.4	15.5	10.3	1.7	22.4	3.4			
	日田市	47	29.8	23.4	25.5	31.9	23.4	31.9	25.5	19.1	21.3	17.0	14.9	14.9	-	25.5	-			
	佐伯市	43	25.6	20.9	9.3	20.9	39.5	9.3	9.3	11.6	9.3	2.3	2.3	7.0	-	20.9	2.3			
	臼杵市	19	15.8	21.1	21.1	26.3	15.8	21.1	21.1	15.8	5.3	5.3	10.5	10.5	-	15.8	10.5			
	津久見市	3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-		
	竹田市	28	28.6	25.0	17.9	21.4	21.4	25.0	17.9	10.7	14.3	14.3	10.7	7.1	-	14.3	-			
	豊後高田市	26	42.3	23.1	30.8	11.5	23.1	19.2	26.9	7.7	19.2	11.5	19.2	-	7.7	15.4	-			
	杵築市	18	27.8	22.2	16.7	5.6	11.1	11.1	22.2	5.6	11.1	11.1	11.1	-	-	27.8	-			
	宇佐市	59	23.7	22.0	16.9	22.0	18.6	11.9	10.2	13.6	10.2	5.1	11.9	11.9	3.4	35.6	3.4			
	豊後大野市	20	20.0	35.0	20.0	25.0	15.0	25.0	20.0	10.0	20.0	5.0	15.0	10.0	5.0	15.0	-			
	由布市	46	30.4	23.9	34.8	28.3	28.3	32.6	10.9	17.4	23.9	10.9	13.0	10.9	-	13.0	-			
	国東市	21	19.0	28.6	9.5	-	19.0	-	19.0	-	4.8	9.5	9.5	4.8	-	33.3	-			
	姫島村	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-			
	日出町	13	23.1	30.8	15.4	30.8	15.4	15.4	15.4	30.8	23.1	-	7.7	7.7	-	7.7	-			
	九重町	6	-	-	33.3	16.7	-	16.7	16.7	16.7	-	33.3	-	-	33.3	-				
	玖珠町	10	20.0	30.0	-	-	20.0	-	-	-	10.0	-	-	-	-	30.0	10.0			
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0			

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特になし」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■同居家族別 やってみたいと思う地域活動

- ・同居家族別にみると、『子ども』『祖父母』『日本人以外の友人』『単身』で「日本に来たばかりの外国人の支援」、『日本人以外のパートナー』『父や母』で「地域のイベントを手伝う」が3割以上で最も多い。

＜同居家族別 やってみたいと思う地域活動＞

	n	外国人に支たるの来支たるののりの	日本に伝えるのいべントをトを	手地域のイベントを	教文化や習慣を	言語を教える	チスムにツ加べすするトや	地域の防災活動	花園の世話	公園の掃除や	通訳・翻訳をする	不自由なや人の支	高齢者や人体の支	支援者の子ども	外国人とのお話しをする	子どもと遊ぶ	勉強を教える	その他	特になし	無回答
合計	1,026	28.7	25.9	22.5	22.5	20.8	17.8	17.3	17.1	15.0	14.3	12.2	11.0	2.0	21.7	2.2				
同居家族																				
日本人のパートナー（結婚前含む）	186	24.2	23.1	16.1	22.0	8.1	14.5	16.1	21.5	15.6	13.4	12.9	10.2	1.1	25.8	2.7				
日本人以外のパートナー	149	30.2	34.2	30.2	27.5	27.5	24.8	20.1	24.8	16.1	32.9	18.8	16.8	0.7	17.4	2.7				
子ども	148	30.4	22.3	20.9	24.3	12.8	16.2	16.2	24.3	13.5	25.0	20.9	13.5	1.4	21.6	1.4				
父や母	27	29.6	33.3	22.2	25.9	22.2	18.5	7.4	11.1	7.4	7.4	22.2	11.1	-	25.9	-				
祖父母	5	60.0	-	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-	20.0	-				
日本人の友人	22	22.7	31.8	27.3	36.4	13.6	36.4	27.3	31.8	18.2	22.7	9.1	31.8	4.5	13.6	4.5				
日本人以外の友人	313	31.9	24.9	23.0	23.0	25.9	14.4	18.5	9.9	14.7	10.2	11.8	9.3	1.3	21.4	1.0				
単身	176	36.4	32.4	27.3	22.2	21.0	21.6	19.3	21.6	17.6	14.2	9.1	11.9	2.8	21.0	1.7				
その他	100	22.0	19.0	18.0	22.0	20.0	21.0	15.0	14.0	13.0	7.0	9.0	7.0	7.0	22.0	1.0				
無回答	48	14.6	16.7	16.7	14.6	25.0	16.7	8.3	6.3	12.5	2.1	4.2	6.3	-	20.8	10.4				

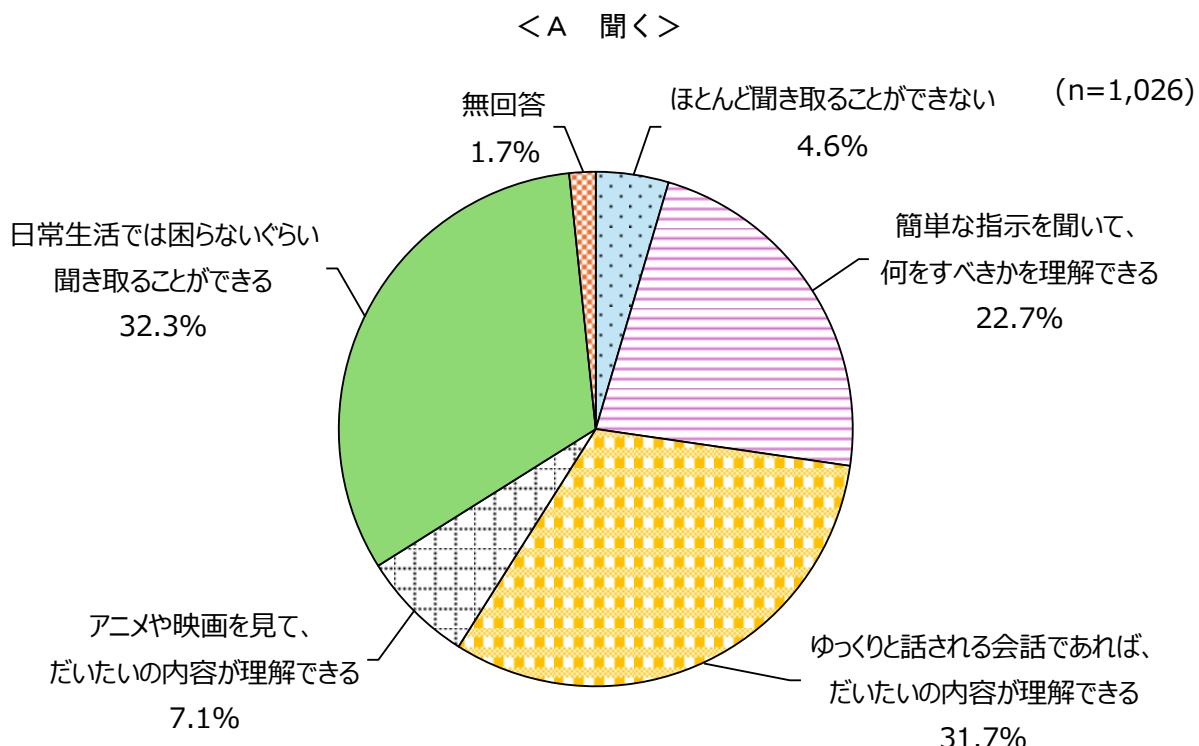
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特になし」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

5. 日本語について

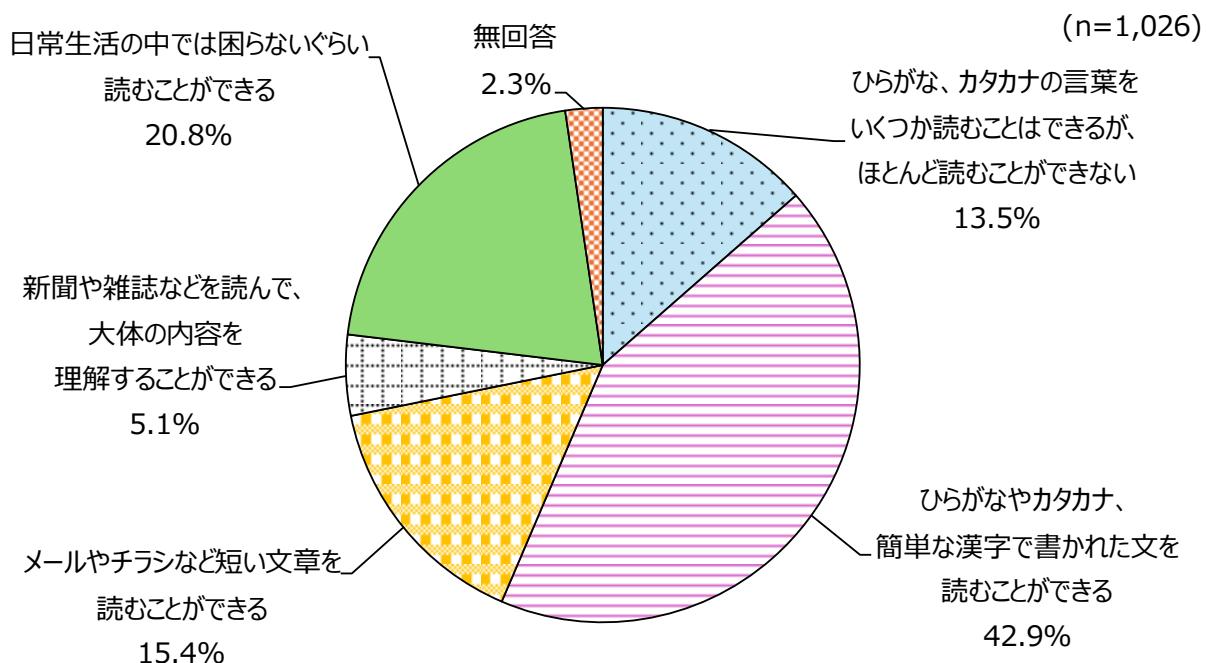
(1) 現在の日本語レベル

問 22 あなたの現在の日本語について、「A聞く」「B読む」「C話す」について教えてください。
(○は1つだけ)

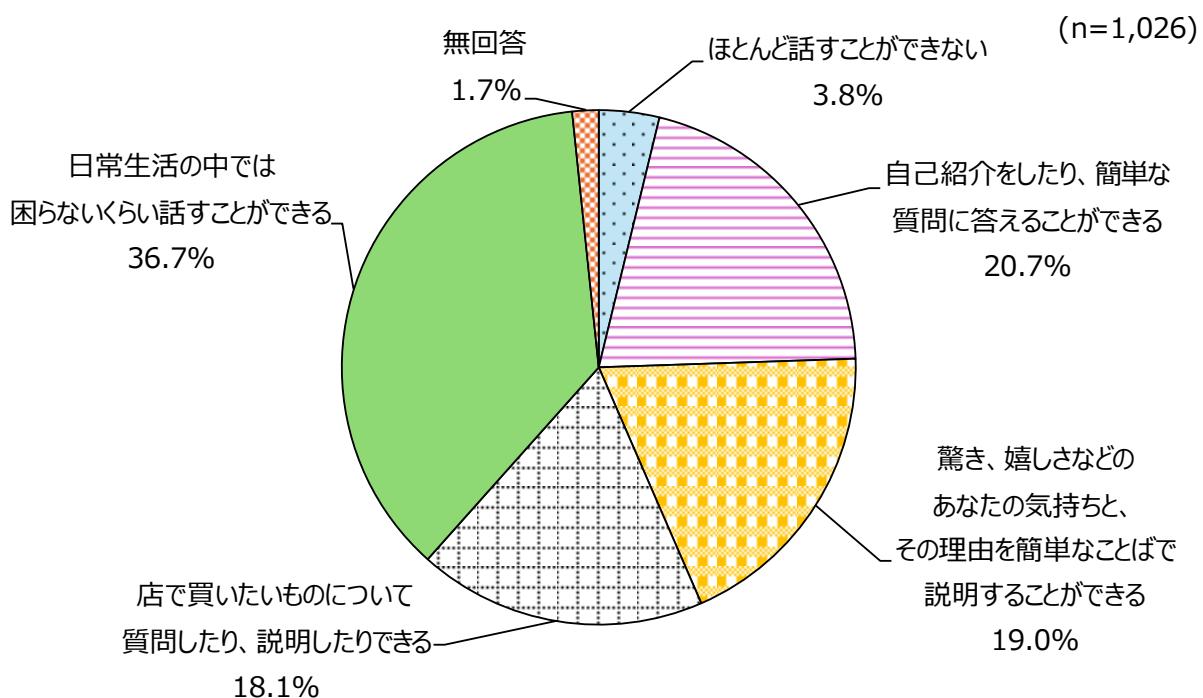
- 【聞く】について、「日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる」が32.3%と最も多い。次いで「ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる」(31.7%)、「簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる」(22.7%)の順となっている。
- 【読む】について、「ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる」が42.9%と最も多い。次いで「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」(20.8%)、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」(15.4%)の順となるが、「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない」も13.5%となっている。
- 【話す】について、「日常生活の中では困らないくらい話すことができる」が36.7%と最も多い。次いで「自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる」(20.7%)、「驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる」(19.0%)、「店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる」(18.1%)の順となっている。
- 【聞く】【読む】【話す】のいずれも「できる」レベルの割合が高い。ただし、【読む】については【聞く】【話す】に比べて「できない」割合が高い。



< B 読む >

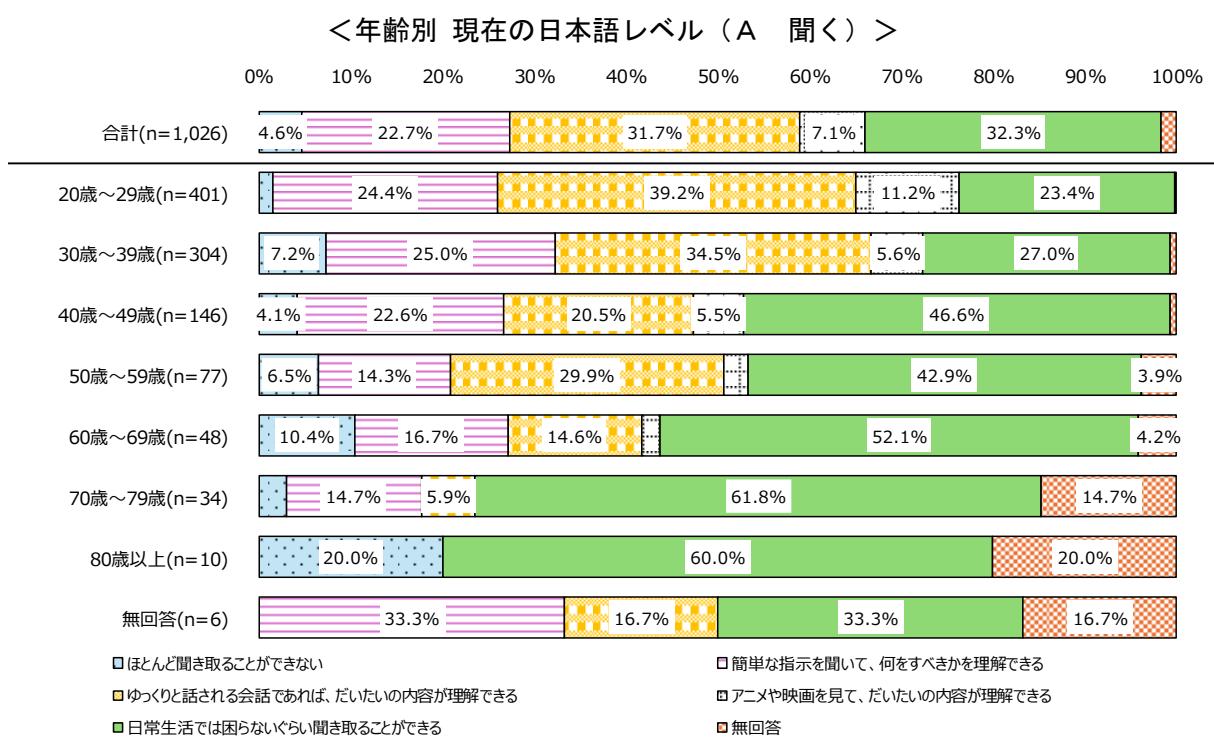


< C 話す >



■年齢別 現在の日本語レベル (A 聞く)

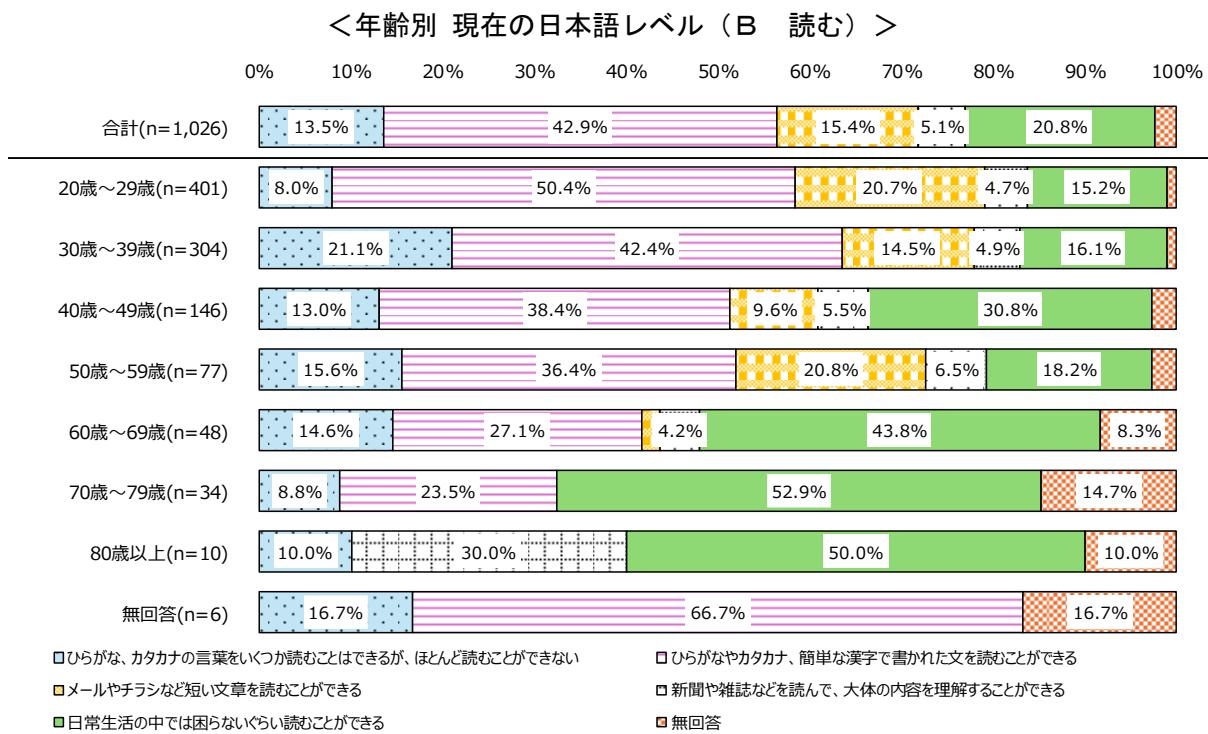
- 年齢別にみると、『60歳～69歳』『80歳以上』では「ほとんど聞き取ることができない」が1割以上となっている。年齢層が高いほど「簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる」「ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる」「アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる」が低くなり、「日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる」が高くなる傾向が見られる。



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■年齢別 現在の日本語レベル (B 読む)

- 年齢別にみると、『30歳～69歳』『80歳以上』では「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない」が1割以上となっている。年齢層が高いほど「ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる」が低くなり、「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」が高くなる傾向が見られる。ただし、『50歳～59歳』では「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」が1割台と、『20歳～39歳』と同程度に留まる。

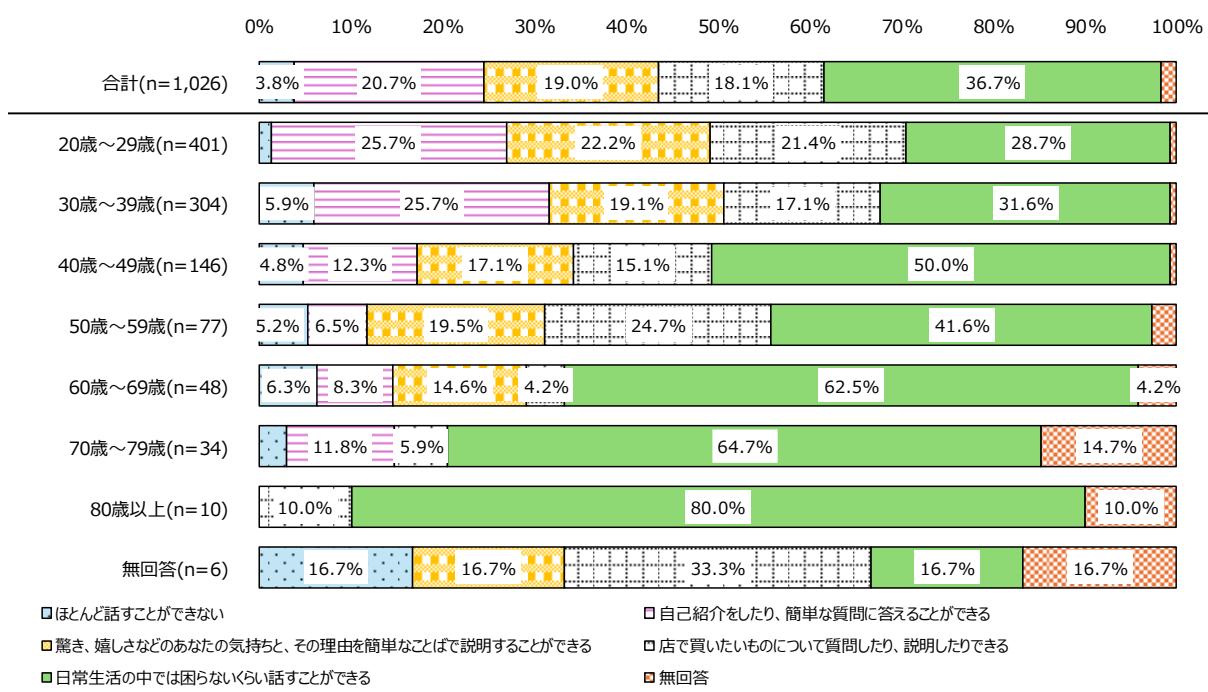


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■年齢別 現在の日本語レベル (C 話す)

- 年齢別にみると、いずれの年齢層においても『ほとんど話すことができない』は1割未満に留まる。年齢層が高いほど「自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる」「驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる」「店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる」が低くなり、「日常生活の中では困らないくらい話すことができる」が高くなる傾向が見られる。

＜年齢別 現在の日本語レベル (C 話す) ＞

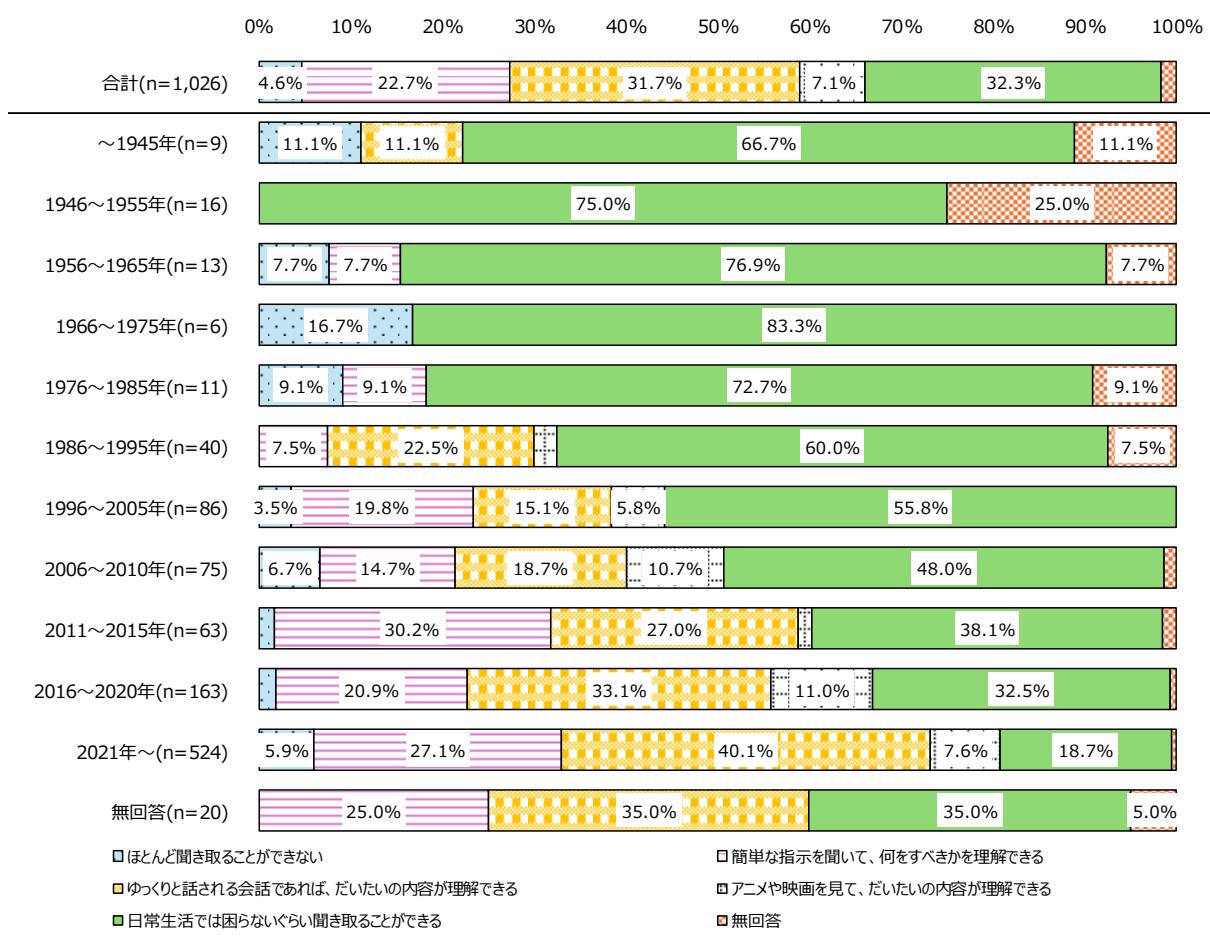


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■日本への居住開始時期別 現在の日本語レベル（A 聞く）

- ・日本への居住開始時期別にみると、『～1945年』『1966～1975年』では「ほとんど聞き取ることができない」が1割台となっている。日本への居住開始時期が最近であるほど「簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる」「ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる」が高くなり、「日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる」が低くなる傾向が見られ、『～2005年』では「日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる」が5割以上に対し、『2011～2020年』は3割台、『2021年～』は1割台に留まる。

<日本への居住開始時期別 現在の日本語レベル（A 聞く）>

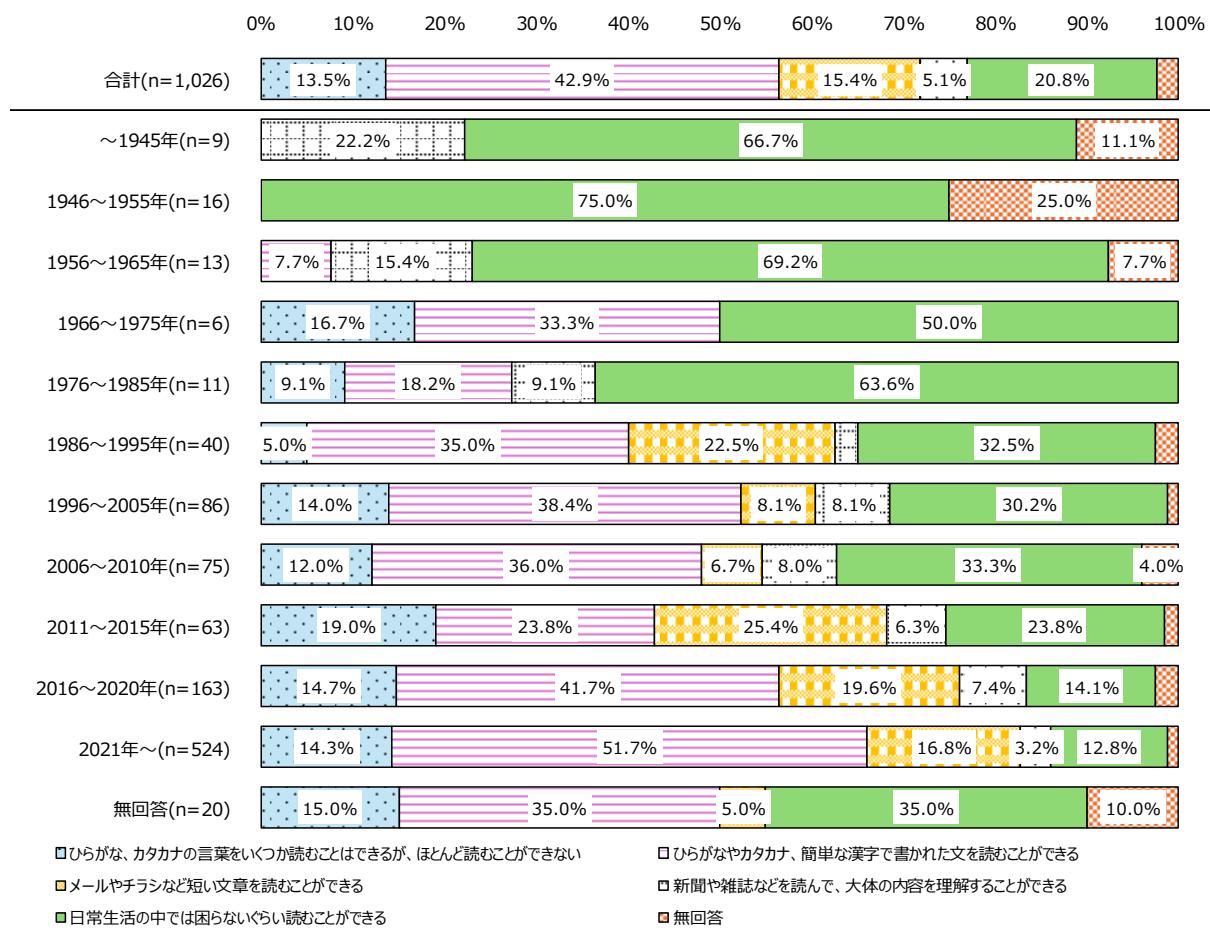


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■日本への居住開始時期別 現在の日本語レベル (B 読む)

- ・日本への居住開始時期別にみると、『1966～1975年』『1996年～』では「ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない」が1割台となっている。日本への居住開始時期が最近であるほど「ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる」が高くなり、「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」が低くなる傾向が見られ、『～1985年』では「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」が5割以上に対し、『1986～2015年』は2～3割台、『2016年～』は1割台に留まる。

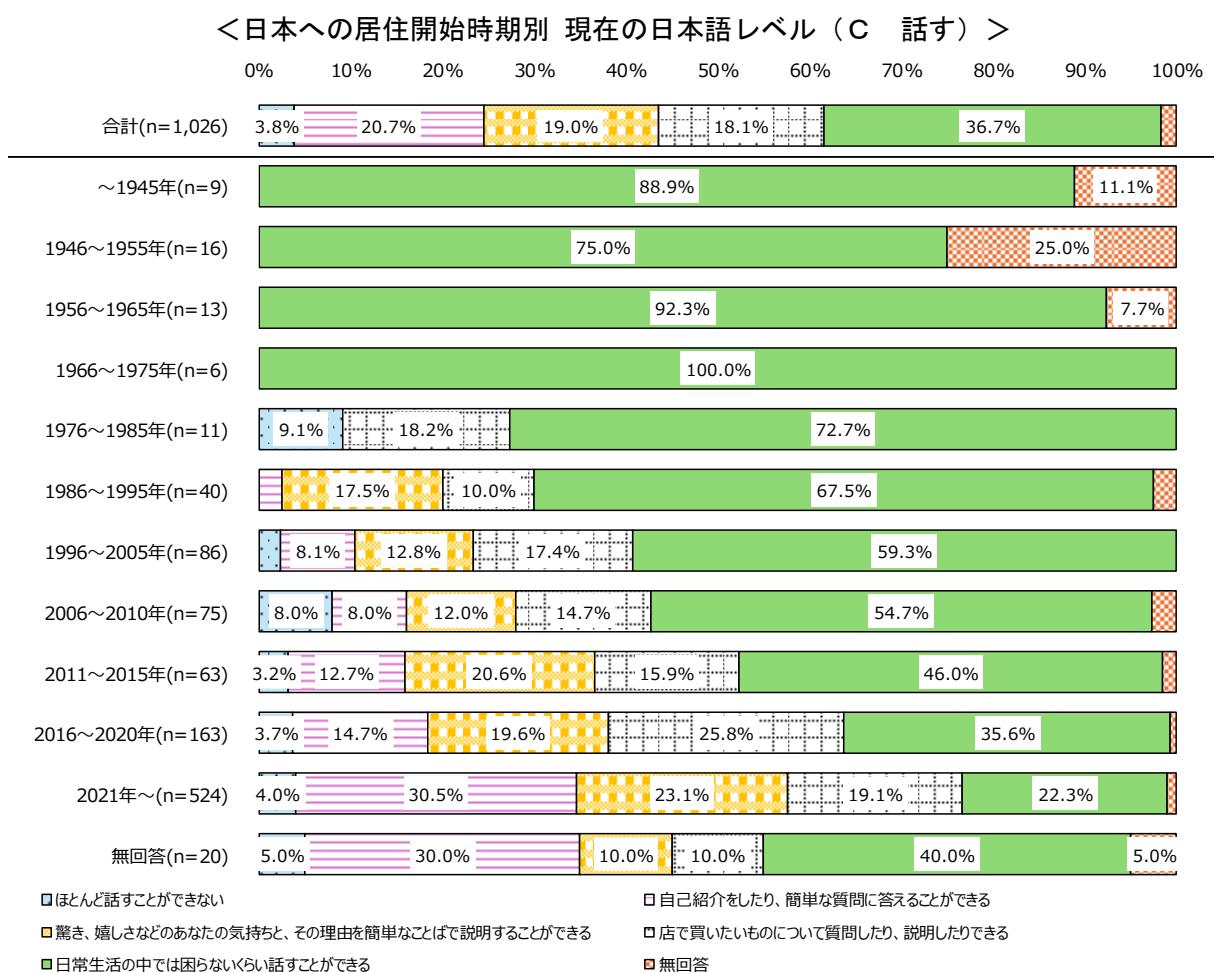
<日本への居住開始時期別 現在の日本語レベル (B 読む)>



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■ 日本への居住開始時期別 現在の日本語レベル (C 話す)

- ・日本への居住開始時期別にみると、いずれの時期においても『ほとんど話すことができない』は1割未満に留まる。日本への居住開始時期が最近であるほど「自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる」「驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる」「店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる」が高くなり、「日常生活の中では困らないくらい話すことができる」が低くなる傾向が見られ、『～2010年』では「日常生活の中では困らないくらい話すことができる」が5割以上に対し、『2016～2020年』は3割台、『2021年～』は2割台に留まる。

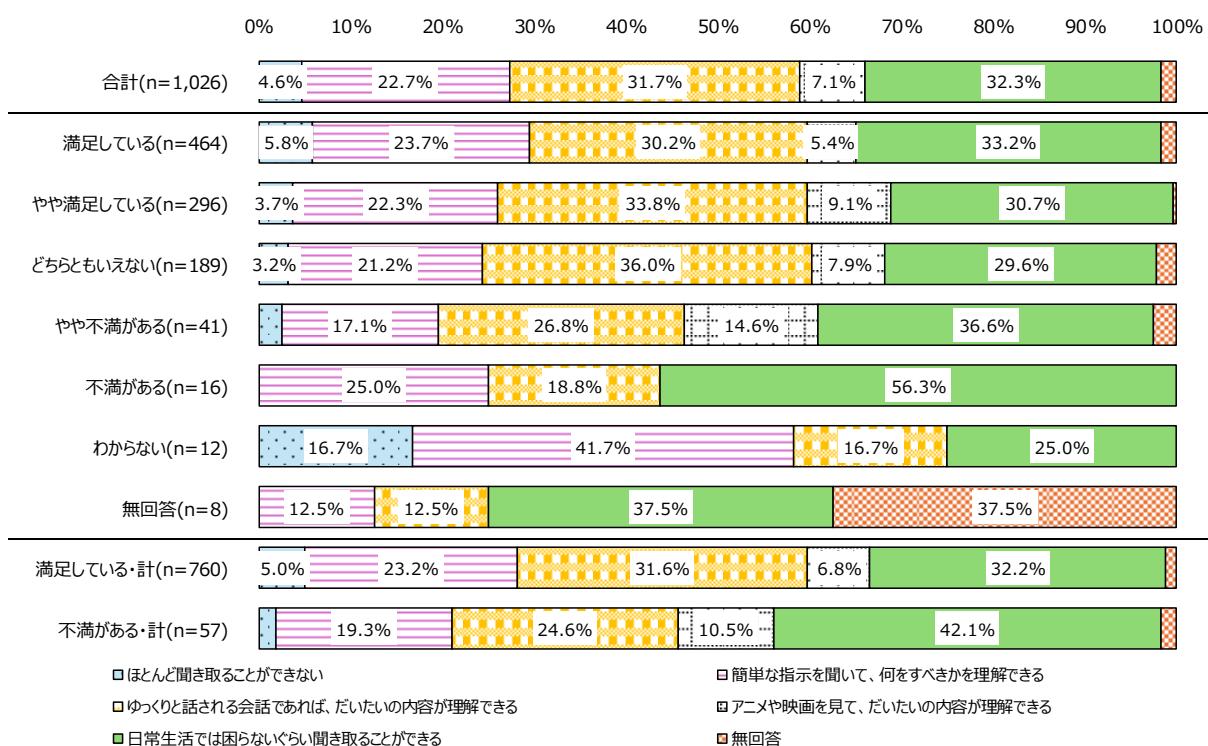


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■生活満足度別 現在の日本語レベル (A 聞く)

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』は『不満がある・計』に比べて「ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる」が多く、「日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる」が低くなっている。

<生活満足度別 現在の日本語レベル (A 聞く) >

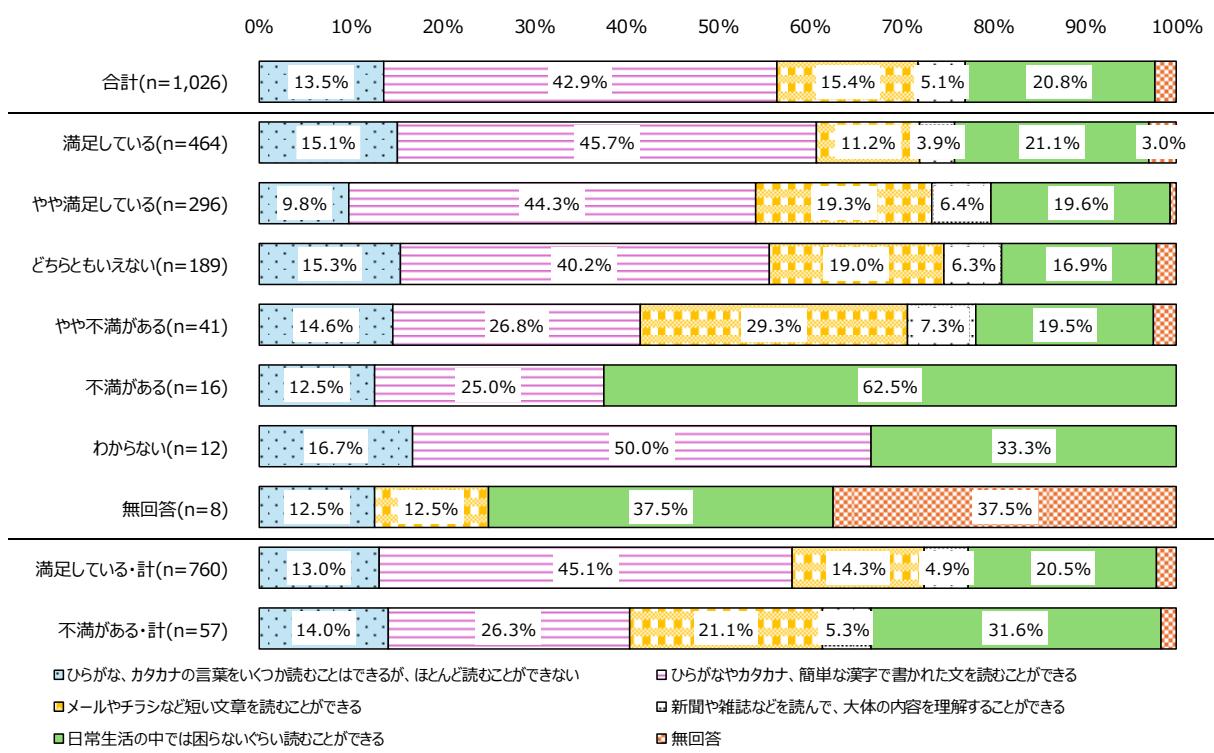


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■生活満足度別 現在の日本語レベル (B 読む)

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』は『不満がある・計』に比べて「ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる」が多く、「メールやチラシなど短い文章を読むことができる」「日常生活の中では困らないぐらい読むことができる」が低くなっている。

<生活満足度別 現在の日本語レベル (B 読む) >

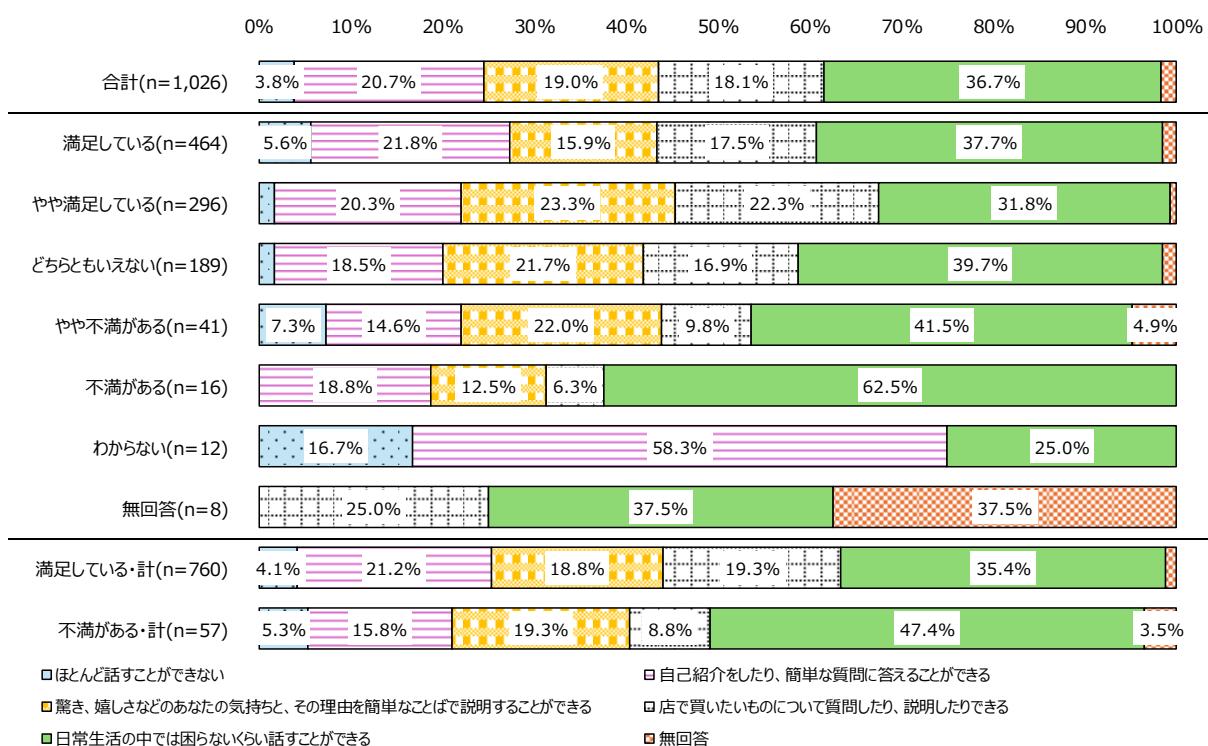


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■生活満足度別 現在の日本語レベル (C 話す)

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』は『不満がある・計』に比べて「自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる」「店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる」が多く、「日常生活の中では困らないくらい話すことができる」が低くなっている。

<生活満足度別 現在の日本語レベル (C 話す) >



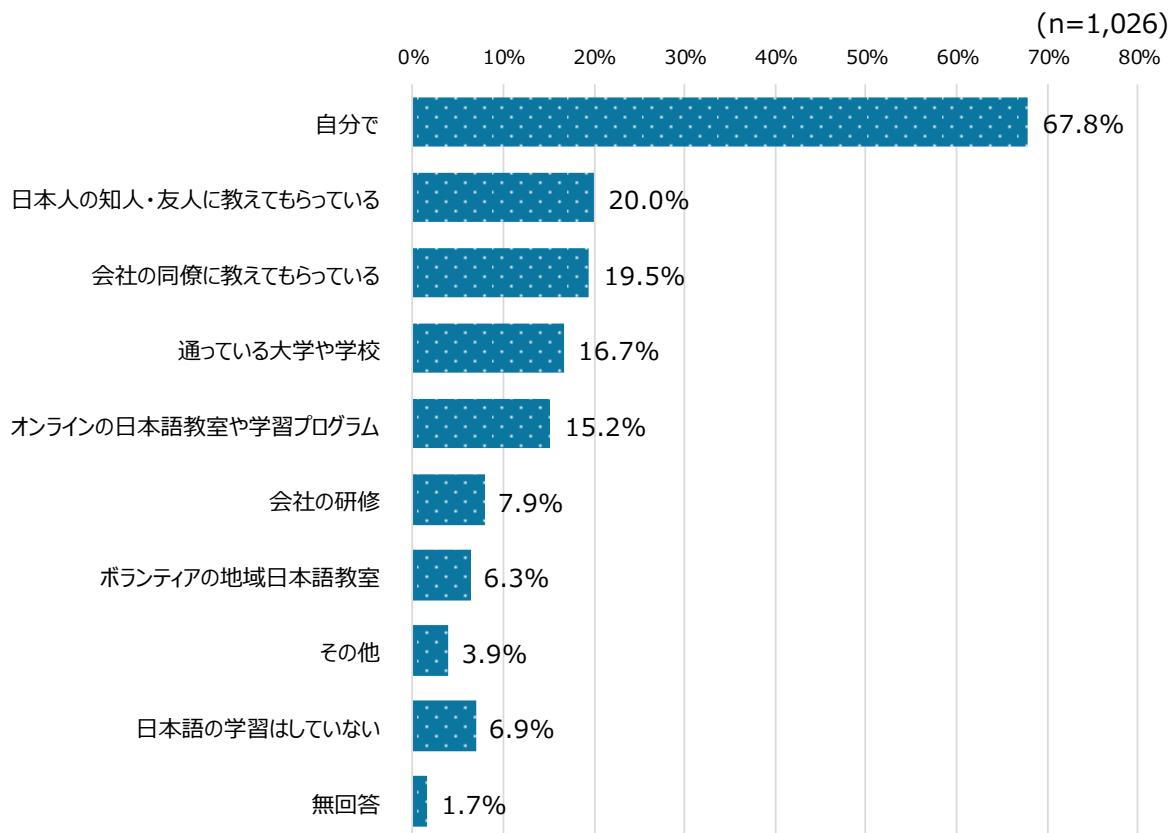
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

(2) 日本語をどのような方法で学んでいるか

問23 あなたは日本語をどのような方法で学んでいますか。(○はいくつでも)

- ✓ 「自分で」が 67.8%と最も多い。次いで「日本人の知人・友人に教えてもらっている」(20.0%)、「会社の同僚に教えてもらっている」(19.5%) の順となっている。

<日本語をどのような方法で学んでいるか>



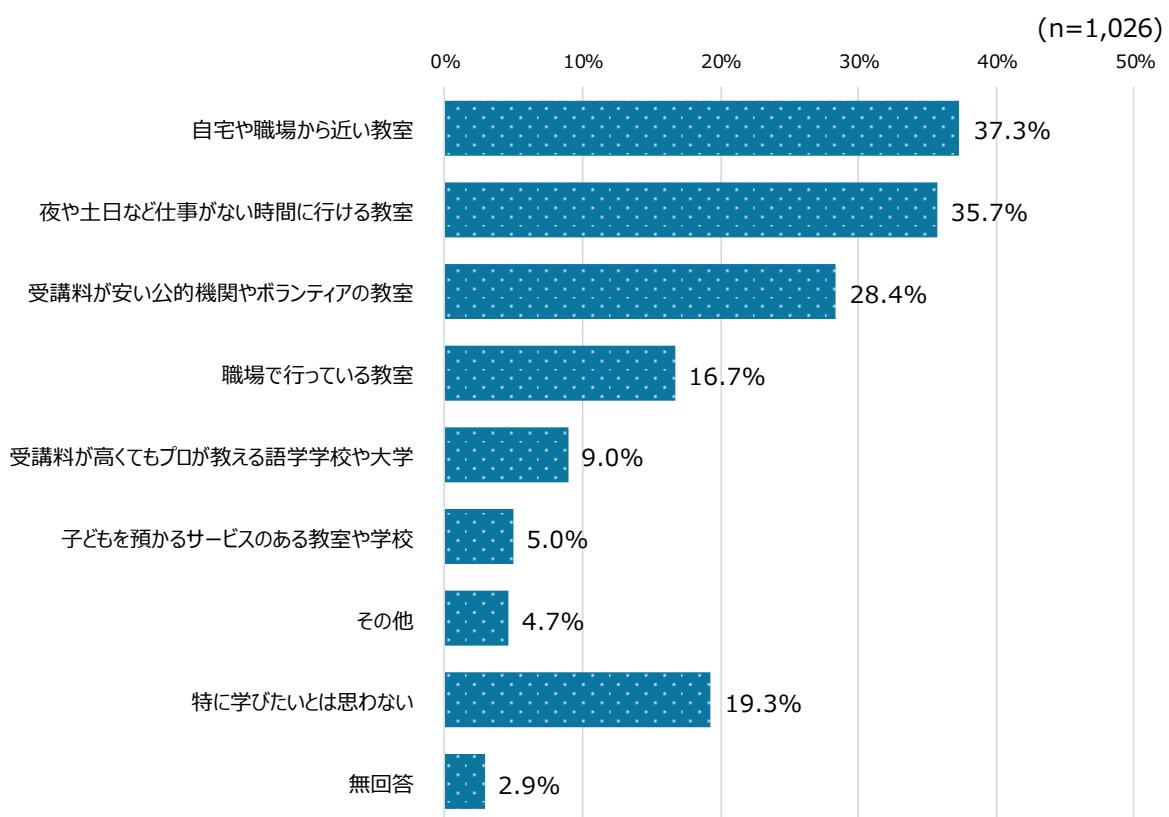
※回答率が高い順に並び替え

(3) どのようなところで日本語を学びたいか

問24 日本語を学ぶとしたら、どのようなところ（方法）で学びたいと思いますか。（○はいくつでも）

- ✓ 「自宅や職場から近い教室」が 37.3%と最もも多い。次いで「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」(35.7%)、「受講料が安い公的機関やボランティアの教室」(28.4%)の順となっている。

<どのようなところで日本語を学びたいか>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 どのようなところで日本語を学びたいか

- ・年齢別にみると、『20歳～29歳』では「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」、『30歳～59歳』では「自宅や職場から近い教室」、『60歳～79歳』では「受講料が安い公的機関やボランティアの教室」が最も多い。『80歳以上』では「自宅や職場から近い教室」「受講料が高くてプロが教える語学学校や大学」が同率で最も多い。

＜年齢別 どのようなところで日本語を学びたいか＞

		n	自宅	な夜	ボラ	受講	職場	教え	授業	の子	その	思	特	無
			や時	いや	ラ講	場で	え語	え料	あるも	あど	他	わに	わに	回答
合計		1,026	37.3	35.7	28.4	16.7	9.0	5.0	4.7	19.3	2.9			
年齢	20歳～29歳	401	42.1	47.6	27.9	14.5	12.0	3.0	4.0	13.0	0.7			
	30歳～39歳	304	38.8	37.5	32.2	22.0	8.6	8.6	5.3	13.5	1.3			
	40歳～49歳	146	36.3	24.7	26.7	17.8	2.7	6.8	3.4	29.5	2.7			
	50歳～59歳	77	36.4	27.3	32.5	19.5	9.1	1.3	2.6	27.3	2.6			
	60歳～69歳	48	18.8	2.1	20.8	10.4	10.4	2.1	10.4	47.9	6.3			
	70歳～79歳	34	11.8	5.9	14.7	-	2.9	-	5.9	38.2	32.4			
	80歳以上	10	10.0	-	-	-	10.0	-	20.0	40.0	20.0			
	無回答	6	16.7	16.7	33.3	-	-	16.7	-	16.7	16.7			

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に学びたいとは思わない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■日本への居住開始時期別 どのようなところで日本語を学びたいか

- ・日本への居住開始時期別にみると、『～1945年』『1956～1965年』『1976～1985年』では「特に学びたいとは思わない」が6割台と高くなっている。少数サンプルを除くと『1986年～』では6割以上に日本語を学びたい意向があり、『1986～1995年』では「受講料が安い公的機関やボランティアの教室」、『1996～2020年』では「自宅や職場から近い教室」、『2021年～』では「夜や土日など仕事がない時間に行ける教室」が最も多い。

＜日本への居住開始時期別 どのようなところで日本語を学びたいか＞

		n	自宅	な夜	ボラ	職場	教え	の子	その他	思	特	無回答
			いや	ラ講	受講	で行	講が	あるも	ど	わに	に	
			や時	テが	で	語が	る料	教を	の	な	い	
合計		1,026	37.3	35.7	28.4	16.7	9.0	5.0	4.7	19.3	2.9	
日本への居住開始時期	～1945年	9	-	-	-	-	-	-	-	11.1	66.7	22.2
	1946～1955年	16	-	-	12.5	-	6.3	-	6.3	31.3	43.8	
	1956～1965年	13	-	-	7.7	-	-	-	15.4	61.5	15.4	
	1966～1975年	6	16.7	-	16.7	-	33.3	-	16.7	16.7	16.7	
	1976～1985年	11	9.1	9.1	9.1	-	-	-	18.2	63.6	-	
	1986～1995年	40	22.5	17.5	25.0	20.0	12.5	5.0	7.5	30.0	5.0	
	1996～2005年	86	32.6	20.9	29.1	12.8	5.8	7.0	3.5	34.9	3.5	
	2006～2010年	75	32.0	20.0	24.0	25.3	10.7	9.3	5.3	32.0	4.0	
	2011～2015年	63	42.9	30.2	31.7	20.6	7.9	11.1	-	17.5	-	
	2016～2020年	163	43.6	40.5	34.4	22.1	9.2	7.4	3.1	11.7	1.8	
	2021年～	524	41.6	44.8	29.0	15.3	9.5	3.2	4.8	13.5	0.6	
無回答		20	20.0	25.0	25.0	20.0	5.0	-	5.0	20.0	20.0	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に学びたいとは思わない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

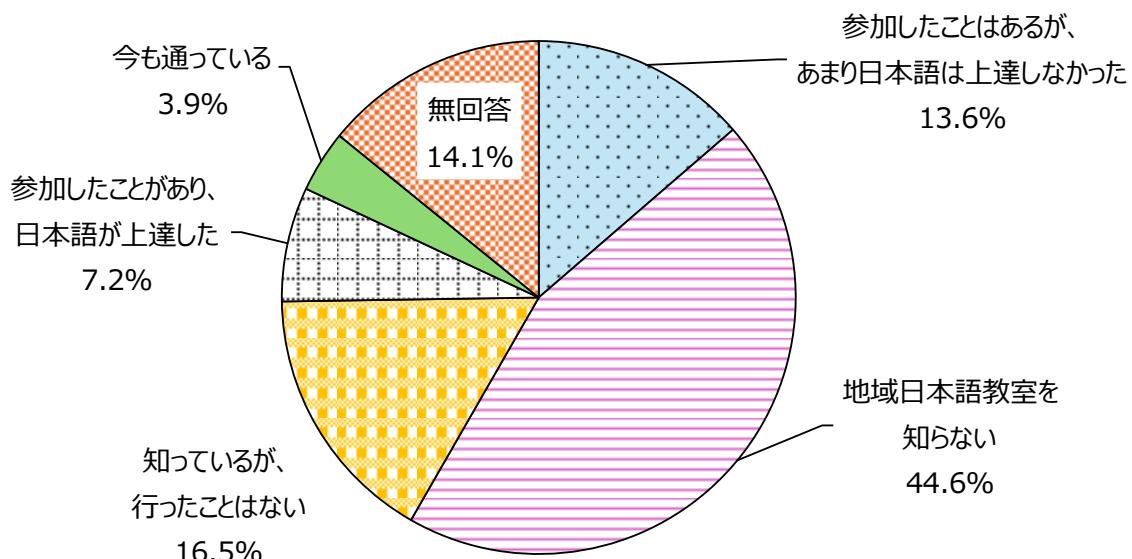
(4) 地域日本語教室について

問 25 地域日本語教室について当てはまるものはどれですか。(○は1つだけ)

- ✓ 「地域日本語教室を知らない」が 44.6%と最も多い。次いで「知っているが、行ったことはない」(16.5%)、「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」(13.6%)の順となっている。
- ✓ 参加したことがあるとの回答（「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」と「参加したことがあり、日本語が上達した」と「今も通っている」の合計）は 24.8%、地域日本語教室を知っているとの回答（「地域日本語教室を知らない」と「無回答」を除く合計）は 41.2%である。

<地域日本語教室について>

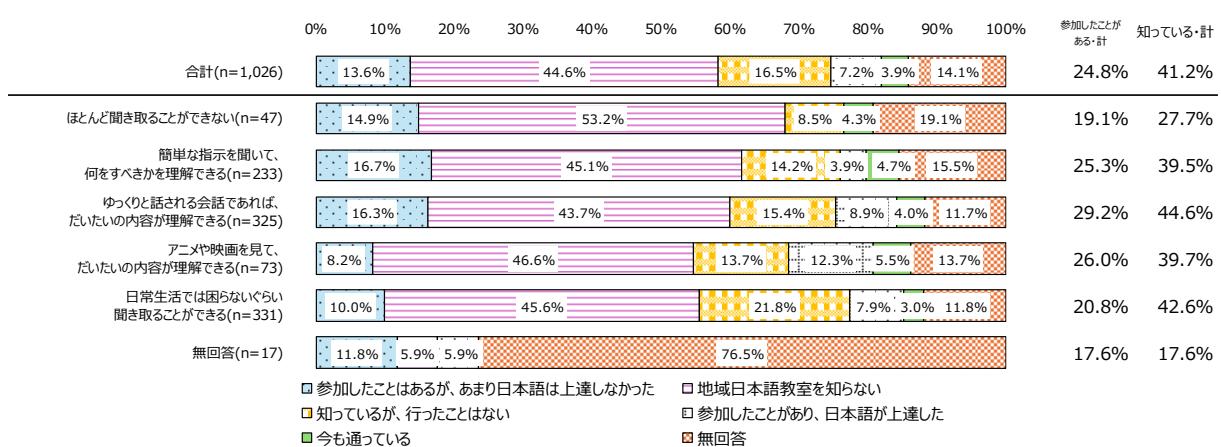
(n=1,026)



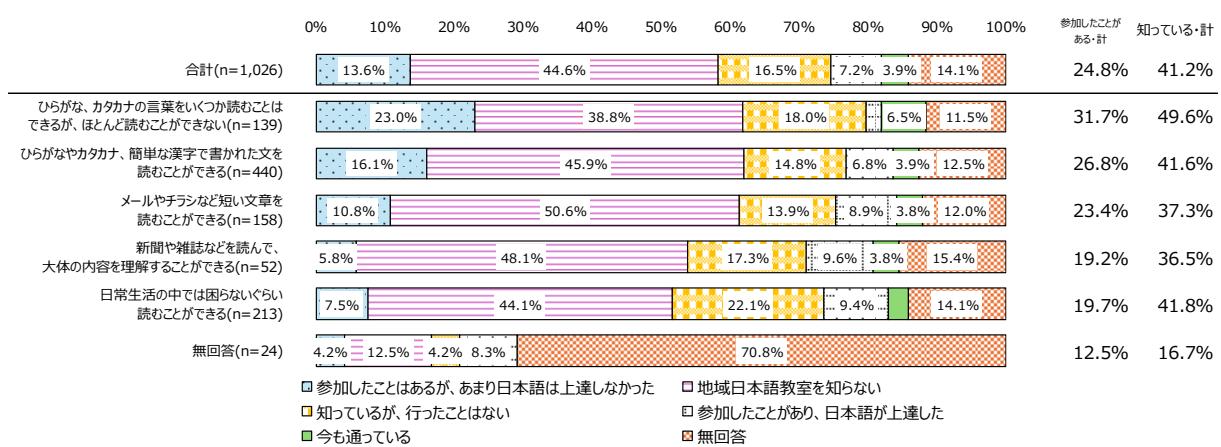
■現在の日本語レベル別 地域日本語教室について

- 現在の日本語レベル別にみると、【聞く】において、『ほとんど聞き取ることができない』では「参加したことがある・計」「知っている・計」とともにその他のレベルに比べて低くなっている。【読む】において、『ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない』では「参加したことがある・計」「知っている・計」とともにその他のレベルに比べて高くなっている。【話す】においては、「参加したことがある・計」はいずれのレベルにおいても2割台と差は見られない。『ほとんど話すことができない』『店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる』では「知っている・計」が3割台とその他のレベルに比べて低くなっている。

＜現在の日本語レベル別 地域日本語教室について：A 聞く＞



＜現在の日本語レベル別 地域日本語教室について：B 読む＞

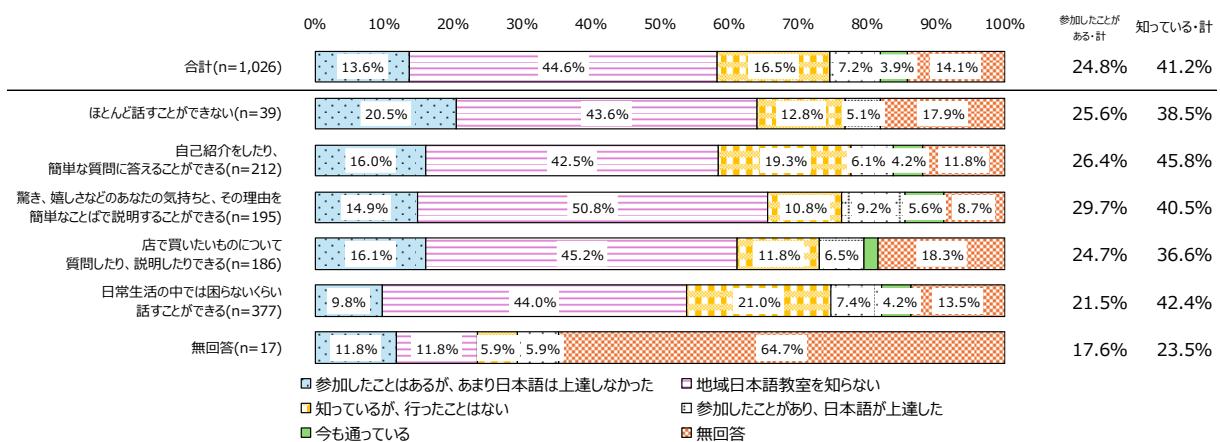


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加したことがある・計」 = 「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」と「参加したことがあり、日本語が上達した」と「今も通っている」の合計

※「知っている・計」 = 「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」と「知っているが、行ったことはない」と「参加したことがあり、日本語が上達した」と「今も通っている」の合計

＜現在の日本語レベル別 地域日本語教室について：C 話す＞



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

※「参加したことがある・計」 = 「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」と
「参加したことがあり、日本語が上達した」と「今も通っている」の合計

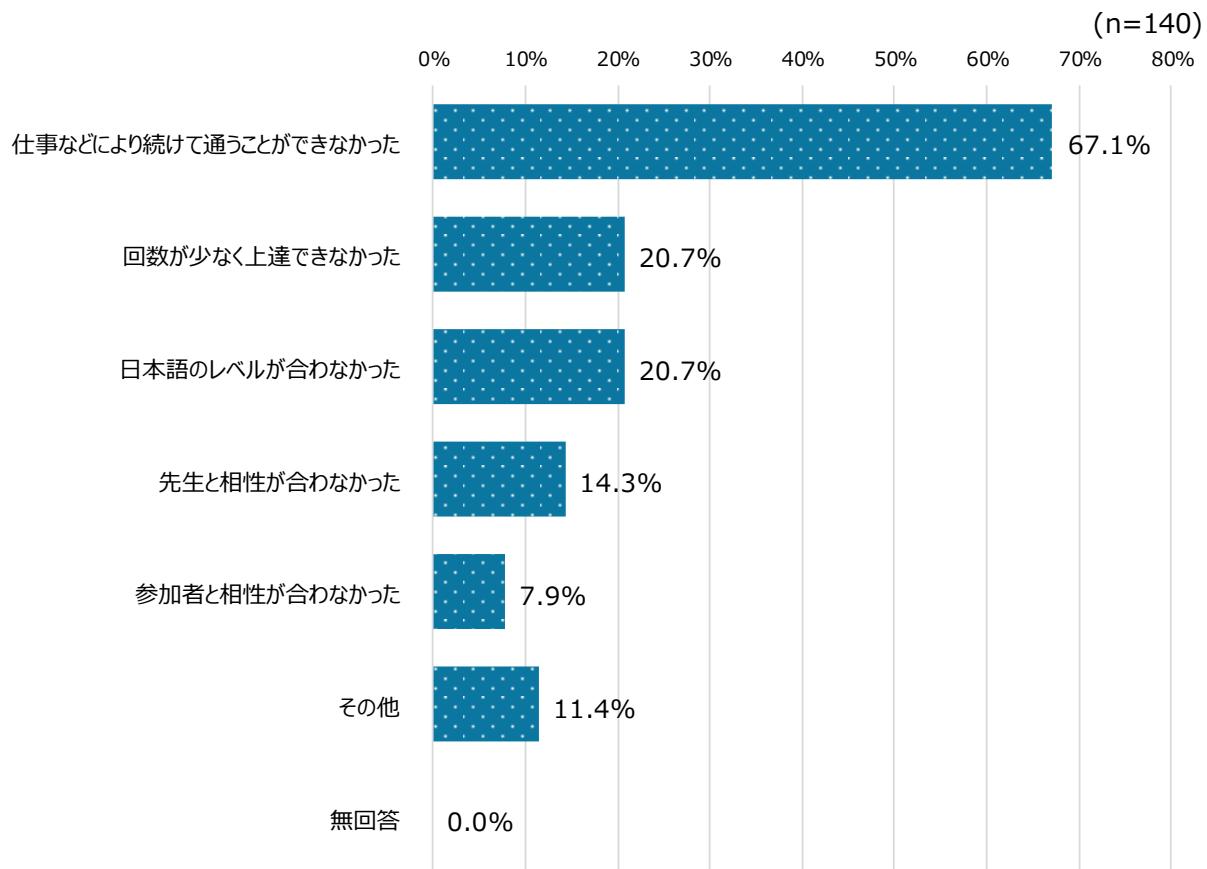
※「知っている・計」 = 「参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった」と「知っているが、行ったことはない」と
「参加したことがあり、日本語が上達した」と「今も通っている」の合計

(5) 地域日本語教室で日本語があまり上達しなかった理由

問 26 【問 25 で 1.と答えた人】地域日本語教室で日本語があまり上達しなかった理由はなんですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「仕事などにより続けて通うことができなかつた」が 67.1%と最も多い。次いで「回数が少なく上達できなかつた」「日本語のレベルが合わなかつた」(各 20.7%)、「先生と相性が合わなかつた」(14.3%)、「参加者と相性が合わなかつた」(7.9%) の順となっている。

<地域日本語教室で日本語があまり上達しなかった理由>



※回答率が高い順に並び替え

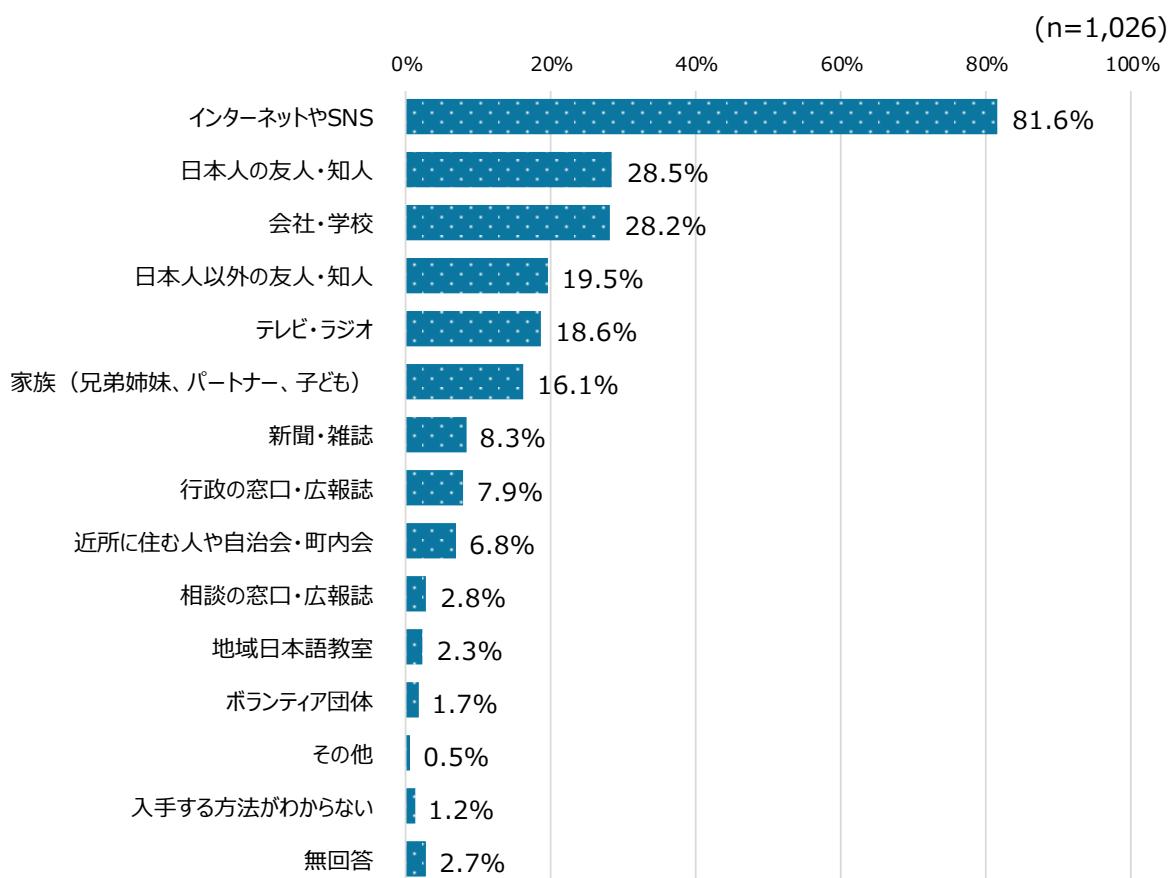
6. 情報収集・移動手段について

(1) 生活に必要な情報の入手方法

問 27 生活に必要な情報をどのように入手していますか。(○はいくつでも)

- 「インターネットやSNS」が81.6%と最も多い。次いで「日本人の友人・知人」(28.5%)、「会社・学校」(28.2%)の順となっている。

＜生活に必要な情報の入手方法＞



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 生活に必要な情報の入手方法

- ・年齢別にみると、年齢層が高いほど「インターネットやSNS」が低くなり、「テレビ・ラジオ」「新聞・雑誌」が高くなる傾向が見られる。特に『20歳～69歳』では「インターネットやSNS」が6割以上、『70歳以上』では「テレビ・ラジオ」が5割以上と主だった入手方法となっている。

＜年齢別 生活に必要な情報の入手方法＞

	S NS I S I N S	イ ン タ ー ク ト や ・ 知 人	日 本 人 の 友 人 ・ 知 人	会 社 ・ 学 校	友 人 ・ 人 外 の	日 本 ・ 人 外 の	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	パ レ ト ・ ラ ジ オ	家 族 ・ 兄 弟 ・ 姉 妹 ど も)	新 聞 ・ 雑 誌	行 政 の 窓 口 ・ 広 報 誌	自 治 会 ・ 住 町 内 会 や	近 所 に ・ 住 む 内 人 会 や	相 談 の 窓 口 ・ 広 報 誌	地 域 日 本 語 教 室	ボ ラン ティ ア 団 体	その 他	わ か 手 ら す な る い 方 法 が	無 回 答
n																			
合計		1,026	81.6	28.5	28.2	19.5	18.6	16.1	8.3	7.9	6.8	2.8	2.3	1.7	0.5	1.2	2.7		
年齢	20歳～29歳	401	85.8	27.7	32.4	25.7	6.0	7.7	4.2	4.5	4.2	2.2	2.2	1.5	0.2	1.0	1.5		
	30歳～39歳	304	86.8	28.0	29.3	18.1	14.1	11.5	5.3	5.6	5.3	2.0	3.3	1.0	1.0	0.3	1.3		
	40歳～49歳	146	82.2	30.8	30.1	14.4	32.9	28.1	10.3	14.4	11.0	6.2	2.7	3.4	0.7	3.4	0.7		
	50歳～59歳	77	72.7	33.8	18.2	15.6	36.4	29.9	16.9	11.7	10.4	2.6	-	3.9	-	2.6	2.6		
	60歳～69歳	48	68.8	29.2	14.6	14.6	47.9	39.6	22.9	16.7	20.8	2.1	-	-	-	-	12.5		
	70歳～79歳	34	38.2	29.4	11.8	5.9	50.0	38.2	26.5	20.6	5.9	5.9	2.9	-	-	-	17.6		
	80歳以上	10	20.0	-	-	-	60.0	-	40.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-	20.0		
	無回答	6	83.3	16.7	16.7	-	33.3	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7		

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「入手する方法がわからない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の日本語レベル別 生活に必要な情報の入手方法

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれのレベルにおいても「インターネットやSNS」が7割以上と高くなっている。

＜現在の日本語レベル別 生活に必要な情報の入手方法＞

	S N S I N E T W O R K P L A Y	イ 日 本 人 の 友 人 ・ ト ・ ヤ	本 人 ・ 人 の 友 人 ・ 知 人	会 社 ・ 学 校	友 人 ・ 人 の 外 の	日 本 ・ 人 の 外 の	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	バ ・ ナ ・ ラ ジ オ	家 族 ・ 兄 ・ 弟 ・ 姉 ・ 妹 ・ 子 ・ 女 ・ も の	新 聞 ・ 雑 誌	行 政 の 窓 口 ・ 広 報 誌	自 治 会 ・ 住 み 所 内 ・ 会 ・ 廣 報 誌	相 談 の 窓 口 ・ 住 み 所 内 ・ 会 ・ 廣 報 誌	地 域 日 本 語 教 室	ボ ラン ティ ア 団 体	そ の 他	わ か 手 ら す な い 方 法 が	無 回 答
合計				n														
	1,026	81.6	28.5	28.2	19.5	18.6	16.1	8.3	7.9	6.8	2.8	2.3	1.7	0.5	1.2	2.7		
現在の日本語レベル	ほとんど聞き取ることができない	47	74.5	14.9	12.8	19.1	10.6	21.3	6.4	4.3	4.3	2.1	2.1	4.3	2.1	4.3	4.3	
【聞く】	簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる	233	82.0	18.5	20.2	17.6	10.7	11.6	3.9	3.9	5.2	1.3	2.1	1.3	0.4	1.7	-	
	ゆっくりと話される会話をあれば、だいたいの内容が理解できる	325	86.5	31.7	32.3	21.2	8.9	12.6	3.4	5.5	6.2	1.8	2.8	2.2	0.3	0.9	1.5	
	アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる	73	83.6	31.5	42.5	24.7	21.9	11.0	4.1	8.2	8.2	5.5	2.7	1.4	-	1.4	2.7	
	日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる	331	78.9	34.1	29.6	18.7	33.8	23.6	17.8	12.7	8.8	4.2	2.1	1.2	0.6	0.6	3.3	
	無回答	17	47.1	17.6	11.8	5.9	23.5	5.9	-	23.5	5.9	5.9	-	-	-	-	47.1	
現在の日本語レベル	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない	139	80.6	21.6	23.0	10.1	7.2	17.3	5.0	4.3	3.6	2.2	2.9	2.2	1.4	2.9	-	
【読む】	ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる	440	83.2	25.2	22.7	19.5	13.0	13.6	3.4	3.0	5.7	1.8	2.5	1.1	-	1.4	1.8	
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	158	87.3	40.5	42.4	34.2	17.7	15.8	7.0	9.5	7.0	2.5	3.2	2.5	0.6	0.6	-	
	新聞や雑誌などを読んで、大体の内容を理解することができる	52	90.4	28.8	30.8	30.8	30.8	9.6	11.5	5.8	3.8	3.8	1.9	1.9	-	-	1.9	
	日常生活の中では困らないぐらい読むことができる	213	76.5	32.4	33.8	14.1	37.1	23.0	21.6	18.8	12.2	5.6	1.4	1.4	0.9	0.5	4.2	
	無回答	24	45.8	12.5	8.3	-	4.2	8.3	-	16.7	4.2	-	-	4.2	-	-	41.7	
現在の日本語レベル	ほとんど話すことができない	39	71.8	15.4	20.5	17.9	15.4	17.9	2.6	7.7	7.7	5.1	2.6	5.1	2.6	5.1	7.7	
【話す】	自己紹介したり、簡単な質問に答えることができる	212	82.5	18.9	18.4	16.0	6.6	8.0	3.3	3.3	3.8	0.9	2.4	1.9	-	2.4	0.9	
	驚き、嬉しさなどのあなたの気持ち、その理由を簡単なことばで説明することができる	195	87.7	27.7	34.4	21.5	10.3	12.8	5.1	4.1	6.2	1.5	2.6	1.0	-	0.5	0.5	
	店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる	186	87.6	34.4	33.3	24.2	16.7	16.7	4.3	8.1	7.5	2.2	2.7	1.6	0.5	-	1.6	
	日常生活の中では困らないぐらい話すことができる	377	77.7	33.7	29.7	19.1	31.0	22.5	15.6	11.7	8.8	4.8	2.1	1.6	0.8	1.1	2.9	
	無回答	17	41.2	5.9	5.9	-	17.6	-	-	23.5	-	-	-	-	-	-	47.1	

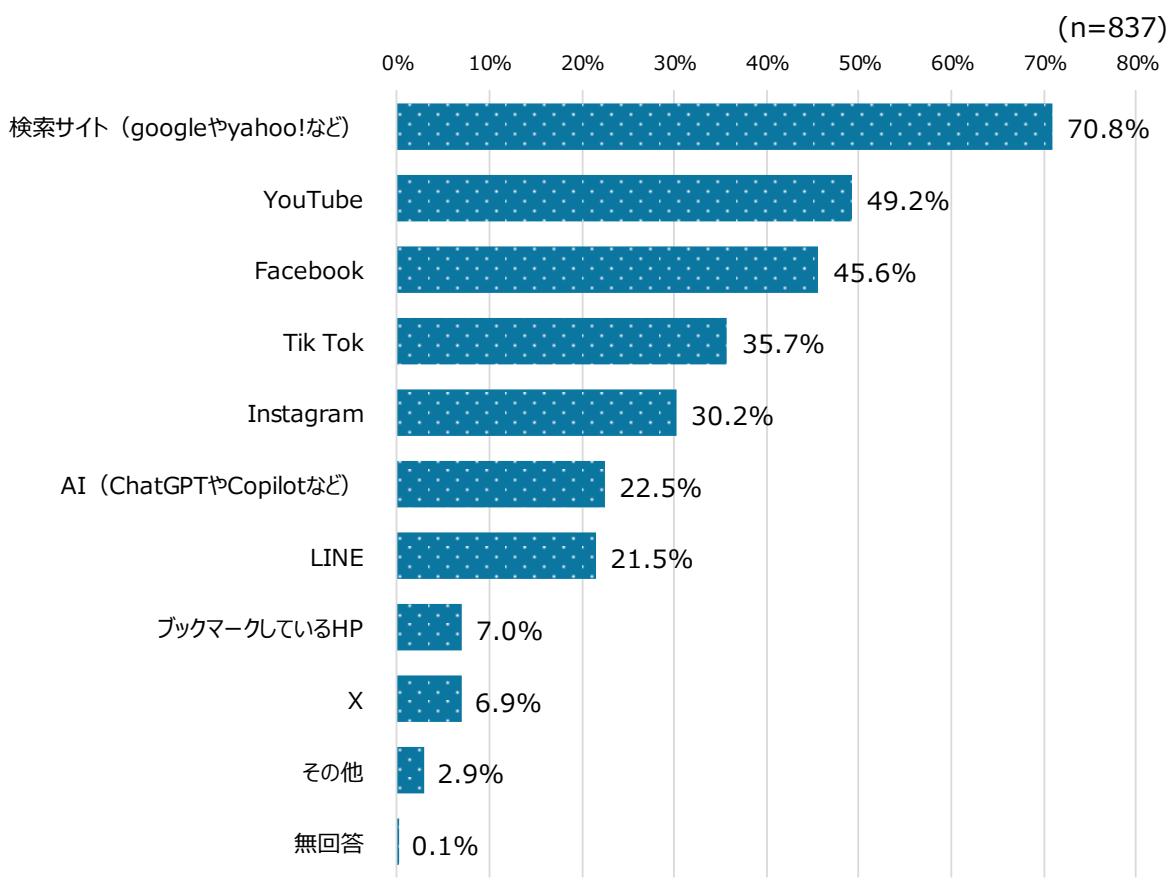
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「入手する方法がわからない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(2) 何かを調べるときに使うインターネット、SNS

問28 【問27で1.に○をした人】インターネットやSNSのうち、何かを調べるときに使うものはどれですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「検索サイト (google や yahoo!など)」が 70.8%と最も多い。次いで「YouTube」(49.2%)、「Facebook」(45.6%)、「Tik Tok」(35.7%)、「Instagram」(30.2%) の順となっている。

＜何かを調べるときに使うインターネット、SNS＞



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 何かを調べるときに使うインターネット、SNS

- ・年齢別にみると、いずれの年齢層においても「検索サイト(googleやyahoo!など)」が最も多い。
- また、いずれの年齢層においても「YouTube」が4~5割台となっている。『30歳~39歳』では「Facebook」が5割以上と高い。

<年齢別 何かを調べるときに使うインターネット、SNS>

		や 検 y 索 a サ h イ o ト o / ! g な o ど o) g n e	Y o u T u b b e k	F a c e b o o k	T i k t a o r o k	I n s t a g r o a	C o p i l g a m	A I C h o a t t P	L I N E	ブ ツ ク マ ー ク し て い る H P	X	そ の 他	無 回 答
合計		837	70.8	49.2	45.6	35.7	30.2	22.5	21.5	7.0	6.9	2.9	0.1
年齢	20歳~29歳	344	72.4	50.0	43.0	48.8	40.4	32.8	21.2	7.0	8.4	1.7	-
	30歳~39歳	264	65.9	49.2	57.6	33.7	24.2	13.3	18.6	7.6	5.3	1.9	-
	40歳~49歳	120	74.2	50.0	41.7	25.8	27.5	16.7	28.3	4.2	7.5	4.2	0.8
	50歳~59歳	56	71.4	44.6	37.5	10.7	21.4	21.4	23.2	7.1	3.6	5.4	-
	60歳~69歳	33	78.8	51.5	21.2	9.1	12.1	18.2	15.2	15.2	12.1	3.0	-
	70歳~79歳	13	84.6	46.2	15.4	-	-	15.4	7.7	-	-	23.1	-
	80歳以上	2	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-
	無回答	5	60.0	20.0	40.0	40.0	20.0	-	80.0	-	-	-	-

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■現在の日本語レベル別 何かを調べるときに使うインターネット、SNS

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれにおいても『ほとんどできない』以外の各レベルでは「検索サイト（google や yahoo!など）」が最も多い。【聞く】【読む】【話す】のいずれにおいても『ほとんどできない』レベルでは「Facebook」が6割前後と高い。

<現在の日本語レベル別 何かを調べるときに使うインターネット、SNS>

	n	や 検 y 索 a サ h イ o ト o / ! g な o ど o ~ g l e	Y o u T u b e e	F a c e b o o k	T i k T o o k	I n s t a g r a m	C o p i l o a t a m	A I C h o a t G P ~ T や	L I N E	ブ ツ ク マ ー ク し て い る H P	X	そ の 他	無 回 答	
合計	837	70.8	49.2	45.6	35.7	30.2	22.5	21.5	7.0	6.9	2.9	0.1		
現在の日本語レベル【聞く】														
ほとんど聞き取ることができない	35	51.4	42.9	65.7	37.1	25.7	20.0	11.4	2.9	5.7	8.6	2.9		
簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる	191	65.4	42.9	45.0	46.6	21.5	16.8	14.1	6.3	3.7	1.0	-		
ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる	281	69.4	52.3	50.9	42.0	32.4	21.0	19.6	6.4	6.8	2.1	-		
アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる	61	67.2	63.9	47.5	21.3	49.2	32.8	26.2	9.8	6.6	1.6	-		
日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる	261	79.7	47.5	37.2	24.5	31.0	26.8	28.4	8.4	10.0	4.6	-		
無回答	8	75.0	62.5	50.0	25.0	12.5	-	50.0	-	-	-	-		
現在の日本語レベル【読む】														
ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない	112	58.9	49.1	59.8	25.9	17.0	15.2	11.6	3.6	5.4	3.6	-		
ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる	366	67.2	47.0	51.4	46.4	28.7	18.0	17.2	7.1	4.6	1.9	-		
メールやチラシなど短い文章を読むことができる	138	75.4	59.4	45.7	34.8	42.8	33.3	34.1	8.7	8.0	2.2	-		
新聞や雑誌などを読んで、大体の内容を理解することができる	47	78.7	57.4	31.9	19.1	38.3	31.9	36.2	2.1	10.6	2.1	-		
日常生活の中では困らないぐらい読むことができる	163	83.4	44.2	28.8	25.2	31.3	27.0	23.3	9.8	11.7	5.5	-		
無回答	11	36.4	36.4	18.2	18.2	9.1	-	18.2	-	-	-	-	9.1	
現在の日本語レベル【話す】														
ほとんど話すことができない	28	42.9	42.9	60.7	39.3	14.3	14.3	10.7	3.6	3.6	10.7	3.6		
自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる	175	65.7	44.0	47.4	49.1	21.7	17.7	13.1	4.0	4.0	1.7	-		
驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる	171	72.5	49.1	53.8	39.2	32.2	20.5	13.5	2.9	7.0	1.2	-		
店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる	163	65.6	57.1	42.9	36.2	36.2	25.2	30.7	10.4	8.0	2.5	-		
日常生活の中では困らないぐらい話すことができる	293	79.2	48.8	39.2	25.3	32.8	26.3	27.0	9.9	8.5	4.1	-		
無回答	7	42.9	42.9	71.4	28.6	14.3	-	28.6	-	-	-	-		

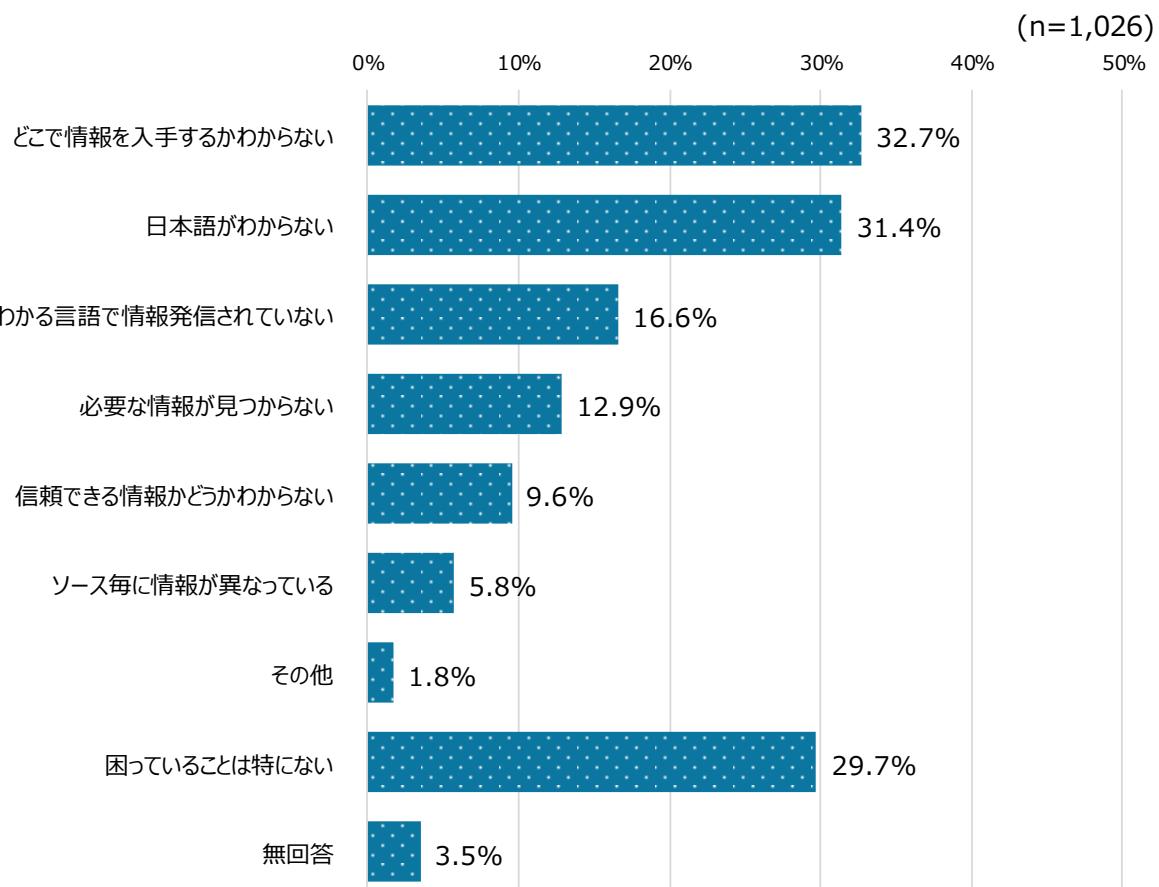
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(3) 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

問 29 公的機関（市区市町村県・国）が発信する情報を入手しようとした時に困ったことはどれですか。（○はいくつでも）

- ✓ 「どこで情報を入手するかわからない」が 32.7%と最も多い。次いで「日本語がわからない」（31.4%）、「わかる言語で情報発信されていない」（16.6%）の順となっている。「困っていることは特にない」も 29.7%と、一定数見られた。

<公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

- ・年齢別にみると、『70歳以上』では「困っていることは特にない」が5割台に対し、『20歳～69歳』では5割以上が困ったことがあるとの回答となっている。年齢層が低いほど「どこで情報を入手するかわからない」が多く、特に『20歳～29歳』では4割台と高い。『30歳～79歳』では「日本語がわからない」が最も多い。

＜年齢別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと＞

		す る こ か で わ か ら を な い	ど か ら な い て い で な い	わ 本 語 情 報 を 入 手	日 本 さ れ て 語 い い 情 い 報	発 信 さ れ て 語 い 情 い 報	わ か れ 言 て 語 い 情 い 報	見 か か な な 報	必 要 か な 報	ど う か な か る	信 頼 情 報	異 ソ ス 情 報	そ の 他	特 に な い	困 つ て い る こ と は	無 回 答
		n														
合計		1,026	32.7	31.4	16.6	12.9	9.6	5.8	1.8	29.7	3.5					
年齢	20歳～29歳	401	42.4	30.7	18.7	18.0	13.5	8.7	1.5	22.9	1.7					
	30歳～39歳	304	32.6	35.5	18.4	9.5	7.9	3.3	2.6	25.3	3.0					
	40歳～49歳	146	24.0	31.5	13.0	12.3	4.8	5.5	1.4	41.1	2.1					
	50歳～59歳	77	23.4	36.4	16.9	10.4	7.8	3.9	1.3	35.1	3.9					
	60歳～69歳	48	16.7	20.8	8.3	6.3	10.4	4.2	-	47.9	8.3					
	70歳～79歳	34	8.8	14.7	5.9	-	2.9	-	-	58.8	20.6					
	80歳以上	10	10.0	10.0	-	-	-	-	10.0	50.0	20.0					
	無回答	6	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	-	16.7	16.7					

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「困っていることは特にない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■日本への居住開始時期別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

- ・日本への居住開始時期別にみると、少数サンプルを除くと『～1995年』では「困っていることは特にない」が5割以上となっている。『1996年～』においては6～7割が困ったことがあるとの回答となっており、「どこで情報を入手するかわからない」「日本語がわからない」が2～3割台でほぼ同程度となっている。

<日本への居住開始時期別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと>

		n	す る こ か で わ か ら 情 報 ら な 入 い 手	ど か ら な が い い で な 情 い 報	わ 本 語 れ 言 て 語 い な 情 い 報	日 信 さ れ 言 語 い な 情 い 報	見 つ か な ら 情 報 い が な 報 い か	必 要 か な 情 報 い が な 報 い か	う 頼 か で わ き か る ら 情 報 い が な 報 い か	ど 信 か で わ き か る ら 情 報 い が な 報 い か	ソ ス て い る 情 報 い が	異 な て い る 情 報 い が	そ の 他 の 情 報 い が	特 に 困 な い い る こ と は	困 な い い る こ と は	無 回 答 の こ と は
合計		1,026	32.7	31.4	16.6	12.9	9.6	5.8	1.8	29.7	3.5					
日本への 居住 開始 時期	～1945年	9	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	77.8	11.1			
	1946～1955年	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68.8	31.3			
	1956～1965年	13	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	69.2	23.1			
	1966～1975年	6	-	-	-	-	-	33.3	-	16.7	33.3	16.7				
	1976～1985年	11	9.1	18.2	-	9.1	-	-	-	-	-	63.6	-			
	1986～1995年	40	15.0	15.0	10.0	12.5	10.0	7.5	-	-	-	52.5	5.0			
	1996～2005年	86	25.6	25.6	9.3	19.8	12.8	4.7	-	-	-	36.0	1.2			
	2006～2010年	75	29.3	28.0	18.7	12.0	8.0	5.3	1.3	32.0	6.7					
	2011～2015年	63	30.2	31.7	12.7	11.1	7.9	4.8	-	39.7	3.2					
	2016～2020年	163	32.5	35.0	16.6	16.0	9.2	4.3	2.5	28.8	1.8					
2021年～		524	39.7	36.3	20.0	12.4	10.3	7.3	1.9	21.9	1.7					
無回答		20	10.0	20.0	20.0	10.0	5.0	-	10.0	30.0	20.0					

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「困っていることは特にない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■生活満足度別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』『不満がある・計』とともに「困っていることは特にない」は同程度となっており、回答の傾向もほぼ同様の結果となっている。『不満がある・計』は『満足している・計』に比べて「どこで情報を入手するかわからない」がやや高い。

<生活満足度別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと>

		n	す る こ か で わ か 報 ら な い	ど か ら な い て い な い	わ 本 語 情 報 を 入 い	日 信 れ 言 て 語 い 情 い 報	わ か か な な 報 い 報	見 つ 要 さ ら 情 な 報 い 報	必 要 か な 報 か ら 情 な 報 い 報	ど う か か わ き て 毎 い に る 情 報 が	信 頼 か で き る 情 報 か ら 情 報 い か	異 ソ な つ て 毎 い に る 情 報 が	そ の か で わ き て 毎 い に る 情 報 が	特 に な い い る こ と は	困 な い い る こ と は	無 回 答
合計		1,026	32.7	31.4	16.6	12.9	9.6	5.8	1.8	29.7	3.5					
生活 満足度	満足している	464	26.1	26.9	14.4	11.6	7.8	5.6	1.9	37.3	4.1					
	やや満足している	296	40.5	36.8	18.2	13.5	12.8	7.4	1.7	22.0	1.4					
	どちらともいえない	189	36.5	36.0	19.0	15.9	9.0	4.2	1.1	22.2	3.7					
	やや不満がある	41	41.5	34.1	22.0	17.1	12.2	7.3	-	24.4	2.4					
	不満がある	16	25.0	18.8	6.3	-	6.3	-	-	50.0	6.3					
	わからない	12	16.7	16.7	16.7	8.3	8.3	-	8.3	41.7	8.3					
	無回答	8	25.0	12.5	12.5	-	-	-	12.5	25.0	37.5					
	満足している・計	760	31.7	30.8	15.9	12.4	9.7	6.3	1.8	31.3	3.0					
不満がある・計		57	36.8	29.8	17.5	12.3	10.5	5.3	-	31.6	3.5					

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「困っていることは特にない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■今後の居住意向別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

- 今後の居住意向別にみると、『大分県に住み続けたい』では「困っていることは特にない」が3割台と、他の意向層に比べて高くなっている。また、『日本の大分県ではないところに住みたい』『母国に帰りたい』『他の国に行きたい』では「どこで情報を入手するかわからない」が4割前後に対し、『大分県に住み続けたい』では2割台に留まる。日本国内への居住意向がある『大分県に住み続けたい』『日本の大分県ではないところに住みたい』では「日本語がわからない」が3割台に対し、『母国に帰りたい』『他の国に行きたい』では4割前後と高い。

＜今後の居住意向別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと＞

※「合計」の回答率が高い順に並び替え

■現在の日本語レベル別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと

- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれにおいても『日常生活では困らないぐらい』のレベルでは「困っていることは特になし」が4~5割台と高くなっている。その他のレベルでは「どこで情報を入手するかわからない」「日本語がわからない」が上位となっている。

<現在の日本語レベル別 公的機関が発信する情報を入手しようとした時に困ったこと>

		n	するこ かで わ情 か報 らを な入 い手	わ日 か語 なが い	発わ 信さ れ言 て語 いが な情 い報	見必 つか れ言 て語 いが な情 い報	ど要 かな か語 な報 いが な情 い報	う頼 かな わ情 な報 いが ら情 な報 いか	どス かで わき かる ら情 な報 いか	異ソ なI て毎 いに る情 報が	そ の他	特困 につ なて いい ること	無回答
合計		1,026	32.7	31.4	16.6	12.9	9.6	5.8	1.8	29.7	3.5		
現在の 日本語 レベル 【聞く】	ほとんど聞き取ることができない	47	36.2	55.3	10.6	12.8	6.4	4.3	4.3	19.1	4.3		
	簡単な指示を聞いて、 何をすべきかを理解できる	233	35.6	38.6	24.0	10.7	6.9	6.4	3.4	19.3	1.3		
	ゆっくりと話される会話であれば、 だいたいの内容が理解できる	325	35.4	43.1	21.2	13.2	9.5	6.5	0.6	20.9	3.1		
	アニメや映画を見て、 だいたいの内容が理解できる	73	49.3	34.2	13.7	27.4	11.0	6.8	1.4	15.1	2.7		
	日常生活では困らないぐらい 聞き取ることができる	331	24.8	12.1	8.8	11.5	12.1	4.8	1.5	50.5	3.0		
	無回答	17	11.8	5.9	5.9	-	-	-	-	29.4	52.9		
現在の 日本語 レベル 【読む】	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことは できるが、ほとんど読むことができない	139	33.1	49.6	22.3	8.6	5.0	2.9	2.2	21.6	1.4		
	ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を 読むことができる	440	34.1	33.0	20.7	13.4	11.4	6.8	1.8	22.5	3.2		
	メールやチラシなど短い文章を 読むことができる	158	44.3	50.0	19.0	20.9	8.9	10.1	1.3	19.0	0.6		
	新聞や雑誌などを読んで、 大体の内容を理解することができる	52	34.6	9.6	9.6	17.3	13.5	3.8	-	36.5	1.9		
	日常生活の中では困らないぐらい 読むことができる	213	23.5	8.0	5.6	8.9	9.4	3.3	1.9	57.7	3.3		
	無回答	24	4.2	29.2	4.2	-	-	-	4.2	16.7	45.8		
現在の 日本語 レベル 【話す】	ほとんど話すことができない	39	38.5	61.5	20.5	15.4	5.1	7.7	5.1	7.7	5.1		
	自己紹介をしたり、 簡単な質問に答えることができる	212	35.8	38.2	20.8	10.4	10.4	4.7	2.8	20.8	3.3		
	驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を 簡単なことばで説明することができる	195	33.3	44.6	21.0	13.3	7.2	6.7	2.1	20.5	0.5		
	店で買いたいものについて 質問したり、説明したりできる	186	41.4	43.5	22.0	18.8	11.3	7.0	0.5	17.2	3.2		
	日常生活の中では困らないぐらい 話すことができる	377	27.1	12.7	9.0	11.4	10.3	5.3	1.3	48.0	2.9		
	無回答	17	-	5.9	11.8	-	-	-	-	29.4	52.9		

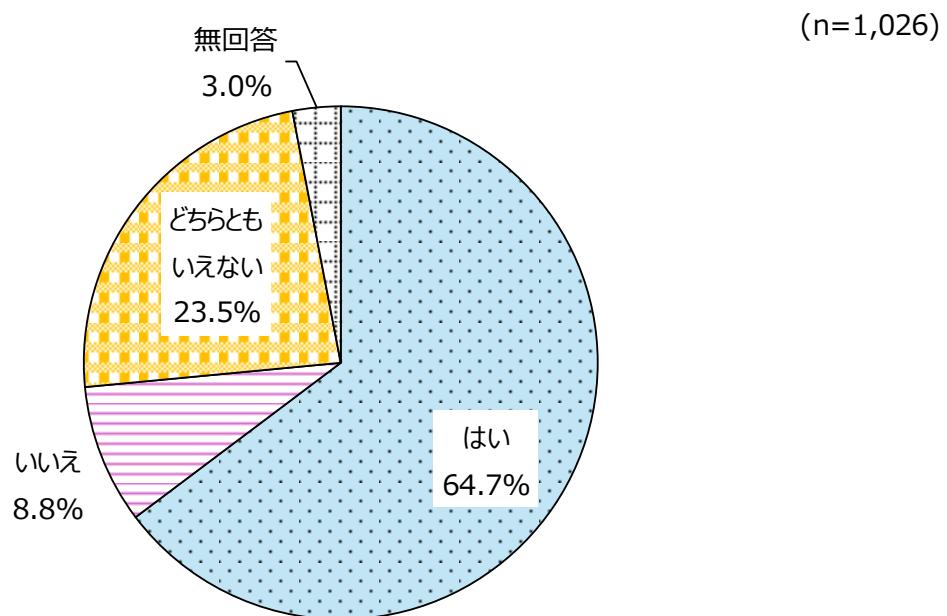
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「困っていることは特になし」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(4) 公的機関などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトの利用意向

問 30 公的機関（市町村・県・国）などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトがあったら、あなたは使いたいと思いますか。（○は1つだけ）

- ✓ 「はい」が64.7%と最も多い。次いで「どちらともいえない」（23.5%）、「いいえ」（8.8%）の順となっている。

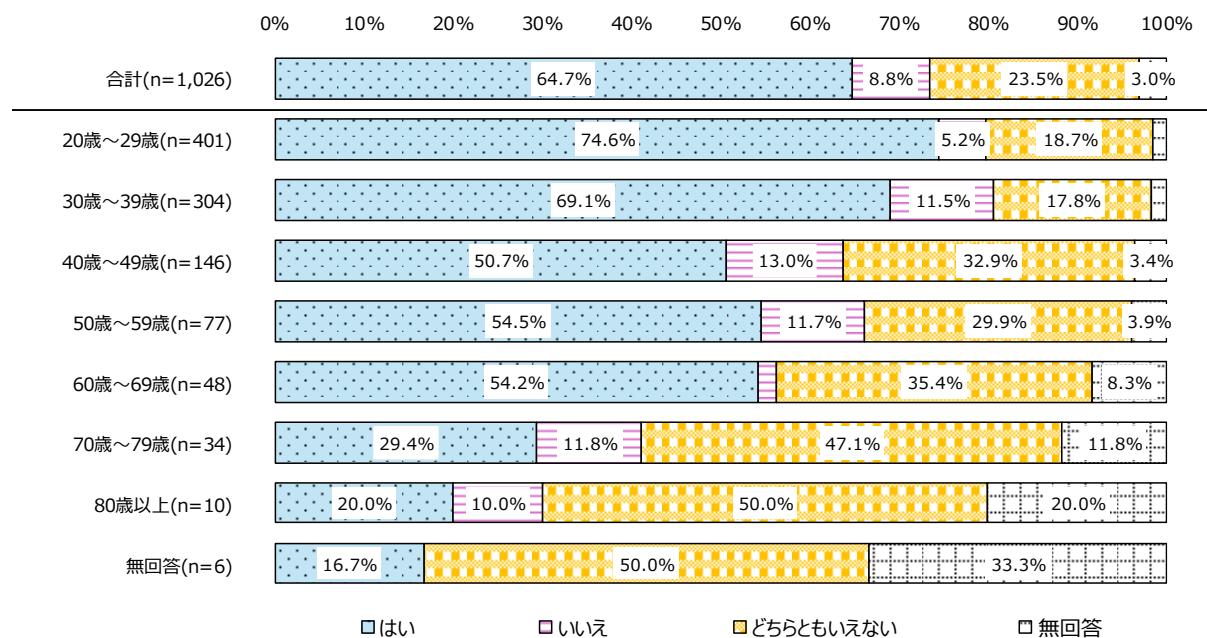
<公的機関などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトの利用意向>



■年齢別 公的機関などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトの利用意向

- ・年齢別にみると、年齢層が低いほど「はい」が高くなっています。『70歳以上』では2割台に対し、『20歳～69歳』では5割以上と高い。特に『20歳～29歳』では7割台とニーズの高さがうかがえる。

<年齢別 公的機関などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトの利用意向>



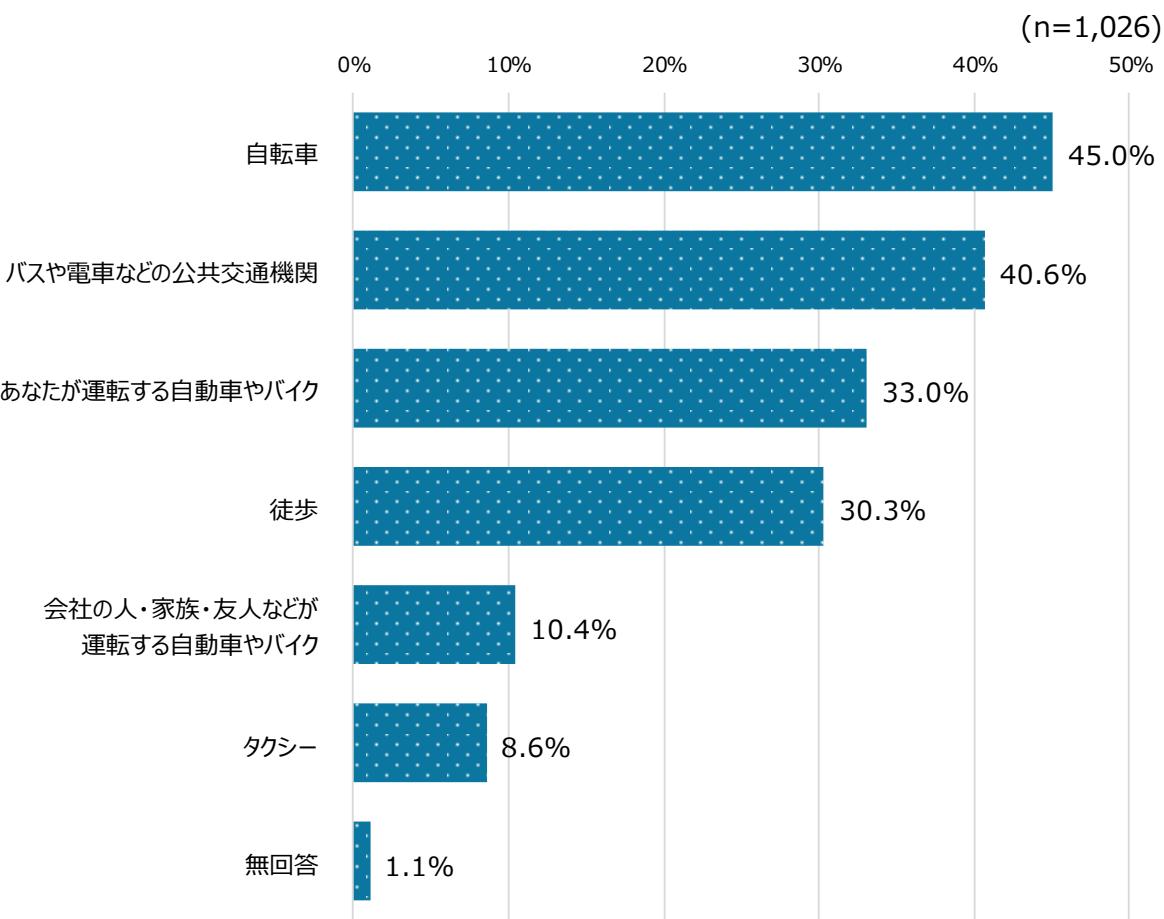
※回答率3.0%未満は数値ラベルを非表示

(5) 仕事や通学以外での主な移動手段

問 31 仕事や通学以外での主な移動手段はなんですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「自転車」が 45.0%と最もも多い。次いで「バスや電車などの公共交通機関」(40.6%)、「あなたが運転する自動車やバイク」(33.0%)、「徒歩」(30.3%) の順となっている。

<仕事や通学以外での主な移動手段>



■年齢別 仕事や通学以外での主な移動手段

- ・年齢別にみると、『20歳～29歳』では「自転車」「バスや電車などの公共交通機関」、『30歳～39歳』では「自転車」が5割以上と高い。『40歳以上』では「あなたが運転する自動車やバイク」が最も多く、特に『40歳～69歳』では6割台と高くなっている。また、『20歳～29歳』では「徒歩」、『60歳～69歳』では「会社の人・家族・友人などが運転する自動車やバイク」、『80歳以上』では「タクシー」が他の年齢層に比べて高い。

＜年齢別 仕事や通学以外での主な移動手段＞

		n	自転車	公共交通機関	自動車	徒歩	会社	タクシー	無回答
合計		1,026	45.0	40.6	33.0	30.3	10.4	8.6	1.1
年齢	20歳～29歳	401	60.3	55.6	12.2	40.4	8.7	7.5	0.5
	30歳～39歳	304	51.3	36.8	30.3	28.0	9.9	9.9	0.3
	40歳～49歳	146	25.3	26.0	61.0	22.6	14.4	8.9	0.7
	50歳～59歳	77	20.8	31.2	66.2	19.5	5.2	6.5	-
	60歳～69歳	48	12.5	18.8	64.6	18.8	22.9	6.3	4.2
	70歳～79歳	34	8.8	26.5	58.8	17.6	14.7	14.7	8.8
	80歳以上	10	-	10.0	50.0	10.0	10.0	20.0	10.0
	無回答	6	33.3	16.7	33.3	-	-	-	16.7

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■居住地別 仕事や通学以外での主な移動手段

- ・居住地別にみると、『別府市』では「バスや電車などの公共交通機関」、『臼杵市』『竹田市』『玖珠町』では「あなたが運転する自動車やバイク」、『豊後大野市』では「徒歩」が最も多い。また、『大分市』『杵築市』では「自転車」「バスや電車などの公共交通機関」、『津久見市』『由布市』では「自転車」「バスや電車などの公共交通機関」「徒歩」が主な移動手段となっている。

<居住地別 仕事や通学以外での主な移動手段>

		n	自転車	公共交通機関	自動車	徒歩	が会転のする人	タクシードライブ	無回答
合計		1,026	45.0	40.6	33.0	30.3	10.4	8.6	1.1
居住地	大分市	318	48.7	41.5	31.1	27.4	11.0	9.1	0.9
	別府市	230	28.3	59.1	36.5	41.7	8.3	7.4	0.4
	中津市	116	52.6	29.3	37.1	17.2	9.5	9.5	2.6
	臼杵市	47	53.2	31.9	31.9	29.8	12.8	10.6	-
	佐伯市	43	67.4	27.9	11.6	39.5	9.3	7.0	-
	豊後高田市	26	65.4	30.8	34.6	15.4	11.5	15.4	-
	杵築市	18	72.2	61.1	16.7	44.4	11.1	11.1	-
	宇佐市	59	52.5	28.8	30.5	16.9	11.9	10.2	-
	豊後大野市	20	35.0	40.0	25.0	50.0	10.0	10.0	-
	由布市	46	43.5	41.3	26.1	45.7	8.7	8.7	4.3
	国東市	21	61.9	19.0	23.8	19.0	4.8	-	-
	姫島村	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-
	日出町	13	46.2	46.2	46.2	30.8	-	7.7	-
	九重町	6	50.0	-	16.7	16.7	50.0	-	-
	玖珠町	10	30.0	10.0	60.0	-	-	-	-
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0

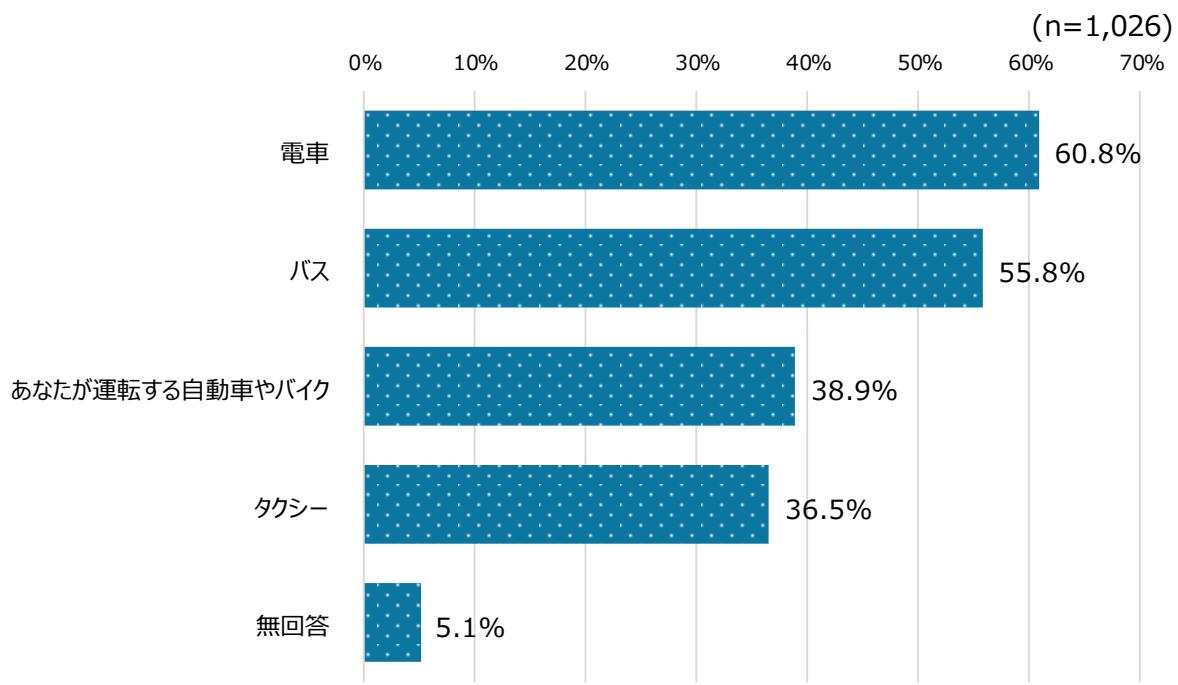
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(6) 自分一人でも利用できる移動手段

問 32 自分一人でも利用できる移動手段はどれですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「電車」が 60.8%と最も多い。次いで「バス」(55.8%)、「あなたが運転する自動車やバイク」(38.9%)、「タクシー」(36.5%) の順となっている。

<自分一人でも利用できる移動手段>



※回答率が高い順に並び替え

■性別 自分一人でも利用できる移動手段

- 性別にみると、『男』は『女』に比べて「電車」「あなたが運転する自動車やバイク」が多く、「バス」がやや低い。

<性別 自分一人でも利用できる移動手段>

	n	電 車	バ ス	バ イ ク	自 動 車	運 転 す た や る が	タ ク シ ー	無 回 答
合計	1,026	60.8		55.8	38.9		36.5	5.1
性別	男	457	67.0	52.7	41.4		37.9	5.7
	女	563	56.1	58.4	36.9		35.7	4.4
	無回答	6	33.3	33.3	33.3		16.7	16.7

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■年齢別 自分一人でも利用できる移動手段

- 年齢別にみると、『20歳～39歳』では「電車」「バス」、『40歳以上』では「あなたが運転する自動車やバイク」が高い。

<年齢別 自分一人でも利用できる移動手段>

	n	電 車	バ ス	バ イ ク	自 動 車	運 転 す た や る が	タ ク シ ー	無 回 答
合計	1,026	60.8		55.8	38.9		36.5	5.1
年齢	20歳～29歳	401	72.8	68.1	22.7		36.2	2.0
	30歳～39歳	304	67.4	55.3	37.5		38.8	4.3
	40歳～49歳	146	43.2	45.2	60.3		38.4	6.2
	50歳～59歳	77	41.6	39.0	64.9		33.8	7.8
	60歳～69歳	48	41.7	39.6	64.6		33.3	12.5
	70歳～79歳	34	29.4	41.2	52.9		32.4	17.6
	80歳以上	10	10.0	10.0	50.0		20.0	20.0
	無回答	6	16.7	16.7	33.3		16.7	33.3

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■日本への居住開始時期別 自分一人でも利用できる移動手段

- ・日本への居住開始時期別にみると、『～1975年』『1986～2010年』では「あなたが運転する自動車やバイク」、『1976～1985年』では「バス」「タクシー」、『2011年～』では「電車」が最も多い。『2011～2015年』では「バス」「あなたが運転する自動車やバイク」、『2016年～』では「バス」も5割以上と高い。

＜日本への居住開始時期別 自分一人でも利用できる移動手段＞

	n	電 車	バ ス	バ イ ク	自 動 車	タ ク シ ー	無 回 答
合計	1,026	60.8	55.8	38.9	36.5	5.1	
日本への 居住 開始 時期	～1945年	9	-	22.2	66.7	11.1	-
	1946～1955年	16	31.3	31.3	68.8	37.5	12.5
	1956～1965年	13	38.5	38.5	84.6	46.2	7.7
	1966～1975年	6	33.3	33.3	100.0	33.3	-
	1976～1985年	11	36.4	54.5	36.4	54.5	27.3
	1986～1995年	40	32.5	47.5	65.0	37.5	10.0
	1996～2005年	86	40.7	41.9	68.6	32.6	4.7
	2006～2010年	75	38.7	30.7	70.7	34.7	6.7
	2011～2015年	63	65.1	50.8	55.6	47.6	3.2
	2016～2020年	163	66.9	57.7	46.6	44.8	3.7
	2021年～	524	71.0	64.7	21.0	33.8	3.6
無回答	20	45.0	45.0	10.0	25.0	30.0	

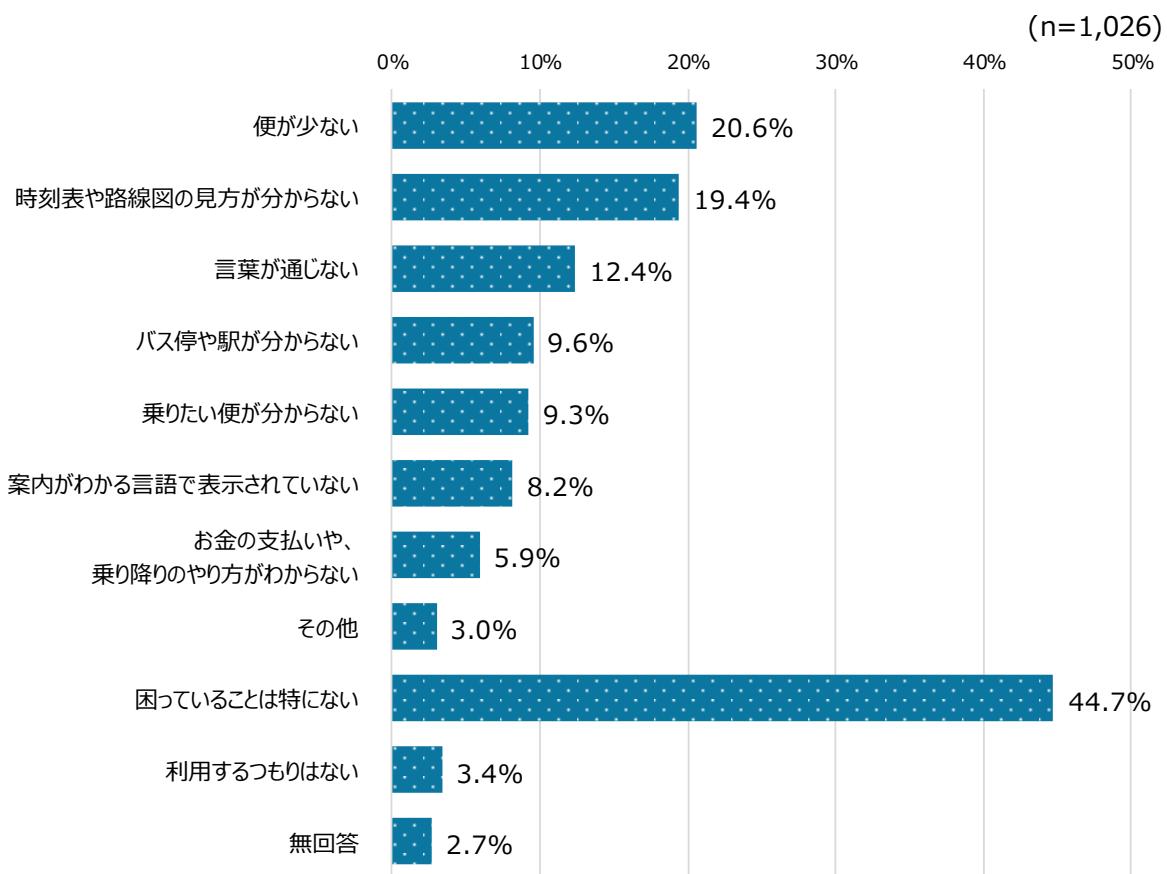
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(7) バスや電車に乗る時に困っていること

問33 バスや電車に乗る時に困っていることはなんですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「便が少ない」が 20.6%と最も多い。次いで「時刻表や路線図の見方が分からぬ」(19.4%)、「言葉が通じない」(12.4%) の順となっている。「困っていることは特にはない」も 44.7%と、一定数見られた。

<バスや電車に乗る時に困っていること>



※回答率が高い順に並び替え

■生活満足度別 バスや電車に乗る時に困っていること

- ・生活満足度別にみると、『満足している・計』では「困っていることは特にない」が4割台と『不満がある・計』に比べて高い。また、「時刻表や路線図の見方が分からぬ」「言葉が通じない」もやや高い。『不満がある・計』では「便が少ない」が4割台と『満足している・計』に比べて高い。

＜生活満足度別 バスや電車に乗る時に困っていること＞

		便 が 少 な い n	分 時 か 刻 ら 表 な い い 路 線 の 見 方 が	言 葉 が 通 な い い 路 線 の 見 方 が	バ ス 停 や 駅 が 分 か ら な い	乗 り た い 便 が 分 か ら な い	表 案 示 さ が れ い 方 が 分 か ら な い	お り 内 さ が れ い か 方 が い る わ や か 、 で ら 乗 な り い 降	そ の 他 な い い る こ と は	特 困 に つ な て い い る こ と は	利 用 す る つ も り は な い	無 回 答	
合計		1,026	20.6	19.4	12.4	9.6	9.3	8.2	5.9	3.0	44.7	3.4	2.7
生活 満足度	満足している	464	12.5	17.2	12.9	6.7	8.2	8.0	5.2	1.7	50.9	2.6	3.0
	やや満足している	296	23.0	22.0	13.2	13.2	10.5	8.4	6.8	2.7	42.6	4.4	1.4
	どちらともいえない	189	30.7	22.2	11.6	12.2	11.6	9.5	8.5	4.2	36.0	4.2	2.6
	やや不満がある	41	43.9	17.1	7.3	2.4	4.9	7.3	2.4	9.8	36.6	2.4	2.4
	不満がある	16	37.5	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	-	-	43.8	6.3	6.3
	わからない	12	25.0	25.0	16.7	16.7	8.3	-	-	8.3	33.3	-	-
	無回答	8	-	-	-	-	-	-	-	25.0	37.5	-	37.5
	満足している・計	760	16.6	19.1	13.0	9.2	9.1	8.2	5.8	2.1	47.6	3.3	2.4
不満がある・計		57	42.1	15.8	7.0	5.3	5.3	7.0	1.8	7.0	38.6	3.5	3.5

※「合計」の回答率が高い順に並び替え

※「その他」「困っていることは特にない」「利用するつもりはない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし（■）

■現在の日本語レベル別 バスや電車に乗る時に困っていること

- 現在の日本語レベル別にみると、【聞く】【読む】【話す】のいずれにおいても『日常生活では困らないぐらい』のレベルでは「困っていることは特にない」が5~6割台と高くなっている。『ほとんどできない』のレベルでは「言葉が通じない」が最も多く、特に【聞く】は4割台、【話す】は5割台と高い。

<現在の日本語レベル別 バスや電車に乗る時に困っていること>

	n	便 が 少 な い	分 時 か 刻 ら 表 な い や 路 線 の 見 方 が	言 葉 が 通 じ な い	バ ス 停 や 駅 が 分 か ら な い	乗 り た い 便 が 分 か ら な い	表 案 示 さ れ わ れ か が な か で	案 内 さ が わ て か い る な 言 か 、 わ や か 、 ら 乗 な り い 降	り お の 金 や の 支 方 払 が い る が い わ や か 、 ら 乗 な り い 降	そ の 他	特 に つ な て い い る こ と は な い	利 用 す る つ も り	無 回 答	
合計	1,026	20.6	19.4	12.4	9.6	9.3	8.2	5.9	3.0	44.7	3.4	2.7		
現在の日本語レベル【聞く】	ほとんど聞き取ることができない	47	8.5	14.9	46.8	8.5	10.6	10.6	6.4	-	34.0	6.4	4.3	
	簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる	233	20.6	28.3	20.6	8.6	7.7	13.3	4.7	2.1	36.5	2.6	1.7	
	ゆづりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる	325	17.2	25.8	11.4	14.2	12.9	9.2	8.6	3.1	43.1	1.8	1.2	
	アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる	73	37.0	13.7	9.6	9.6	13.7	5.5	9.6	1.4	43.8	1.4	1.4	
	日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる	331	21.8	9.4	3.6	6.0	6.0	4.2	3.6	4.2	55.3	5.4	3.0	
	無回答	17	23.5	5.9	5.9	5.9	-	-	-	5.9	17.6	5.9	41.2	
現在の日本語レベル【読む】	ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない	139	15.8	26.6	33.1	11.5	7.2	12.9	5.0	2.2	28.1	3.6	2.2	
	ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる	440	16.4	24.1	12.0	10.0	11.4	10.2	6.4	2.7	44.3	3.0	2.3	
	メールやチラシなど短い文章を読むことができる	158	27.2	22.2	7.6	15.8	11.4	7.6	13.3	3.2	43.7	2.5	0.6	
	新聞や雑誌などを読んで、大体の内容を理解することができる	52	38.5	7.7	3.8	7.7	9.6	3.8	3.8	-	48.1	5.8	-	
	日常生活の中では困らないぐらい読むことができる	213	23.9	5.2	3.8	4.2	5.2	2.3	1.4	4.7	60.1	4.7	2.3	
	無回答	24	12.5	25.0	25.0	-	4.2	8.3	-	4.2	12.5	-	37.5	
現在の日本語レベル【話す】	ほとんど話すことができない	39	12.8	23.1	56.4	15.4	12.8	17.9	5.1	-	17.9	2.6	2.6	
	自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる	212	15.6	26.4	17.5	9.9	8.0	12.3	4.7	1.9	37.7	2.8	0.9	
	驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる	195	21.5	30.8	15.9	11.3	14.4	10.3	9.2	2.1	38.5	2.1	1.0	
	店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる	186	22.0	17.2	11.8	13.4	10.2	8.1	8.1	3.8	46.8	2.7	2.7	
	日常生活の中では困らないぐらい話すことができる	377	22.8	10.9	4.0	6.4	6.9	4.2	4.2	4.0	54.4	5.0	2.9	
	無回答	17	23.5	5.9	-	-	-	-	-	5.9	29.4	-	41.2	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え

※「その他」「困っていることは特にない」「利用するつもりはない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

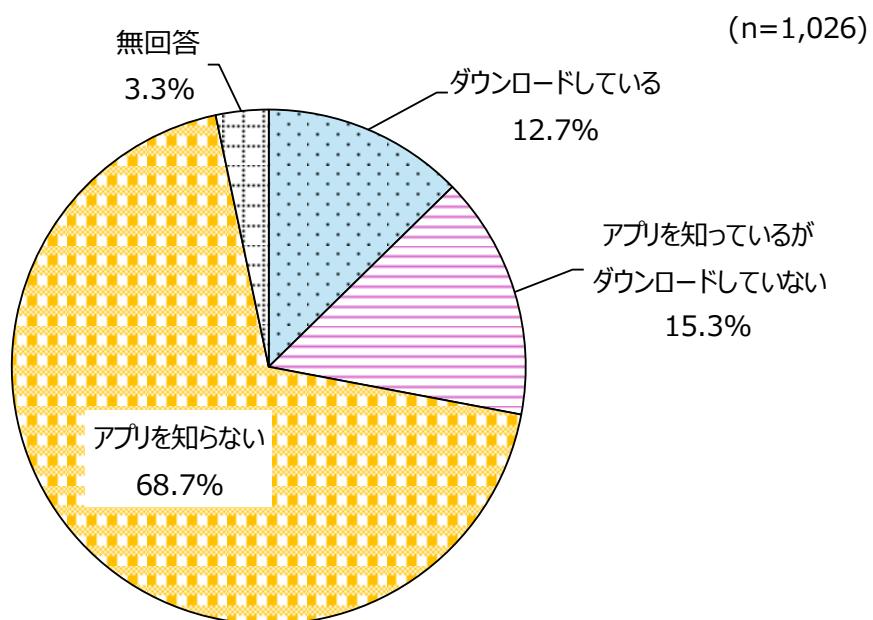
7. 防災・暮らしについて

(1) 「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況

問 34 「おおいた防災アプリ」をダウンロードしていますか。(○は1つだけ)

- 「アプリを知らない」が 68.7%と最も多い。次いで「アプリを知っているがダウンロードしていない」(15.3%)となるが、「ダウンロードしている」も 12.7%となっている。

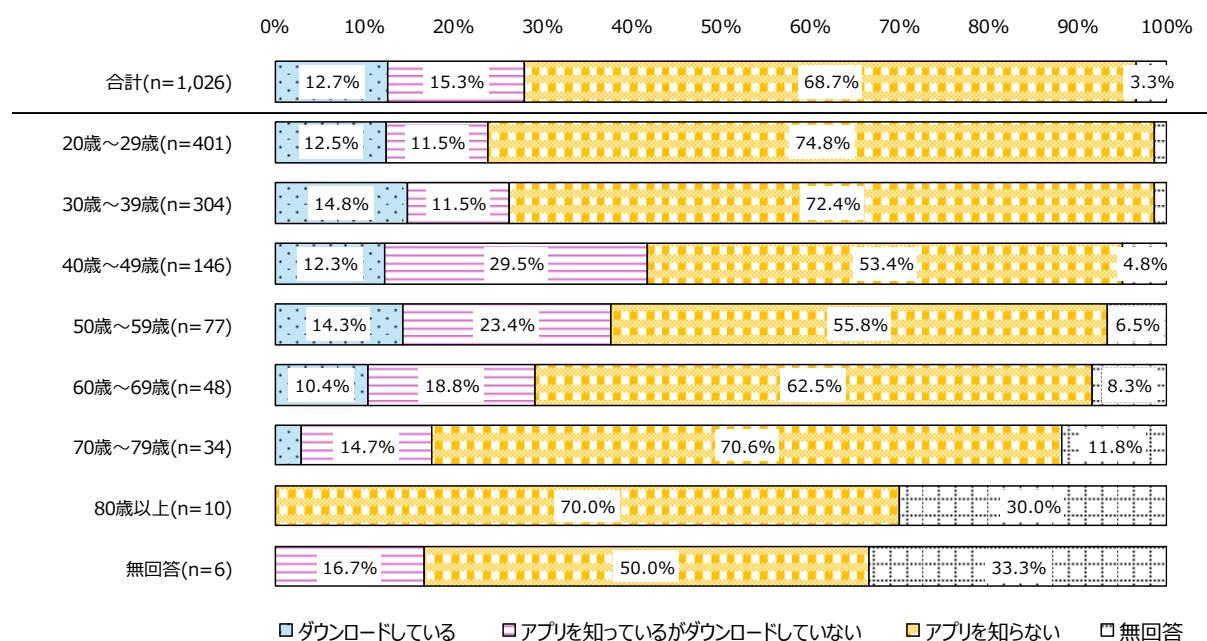
<「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況>



■年齢別 「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況

- ・年齢別にみると、『20歳～69歳』では「ダウンロードしている」が1割台、『70歳以上』では1割未満に留まる。いずれの年齢層においても「アプリを知らない」が5割以上を占め、特に『20歳～39歳』『70歳以上』では7割台と高い。

＜年齢別 「おおいた防災アプリ」ダウンロード状況＞



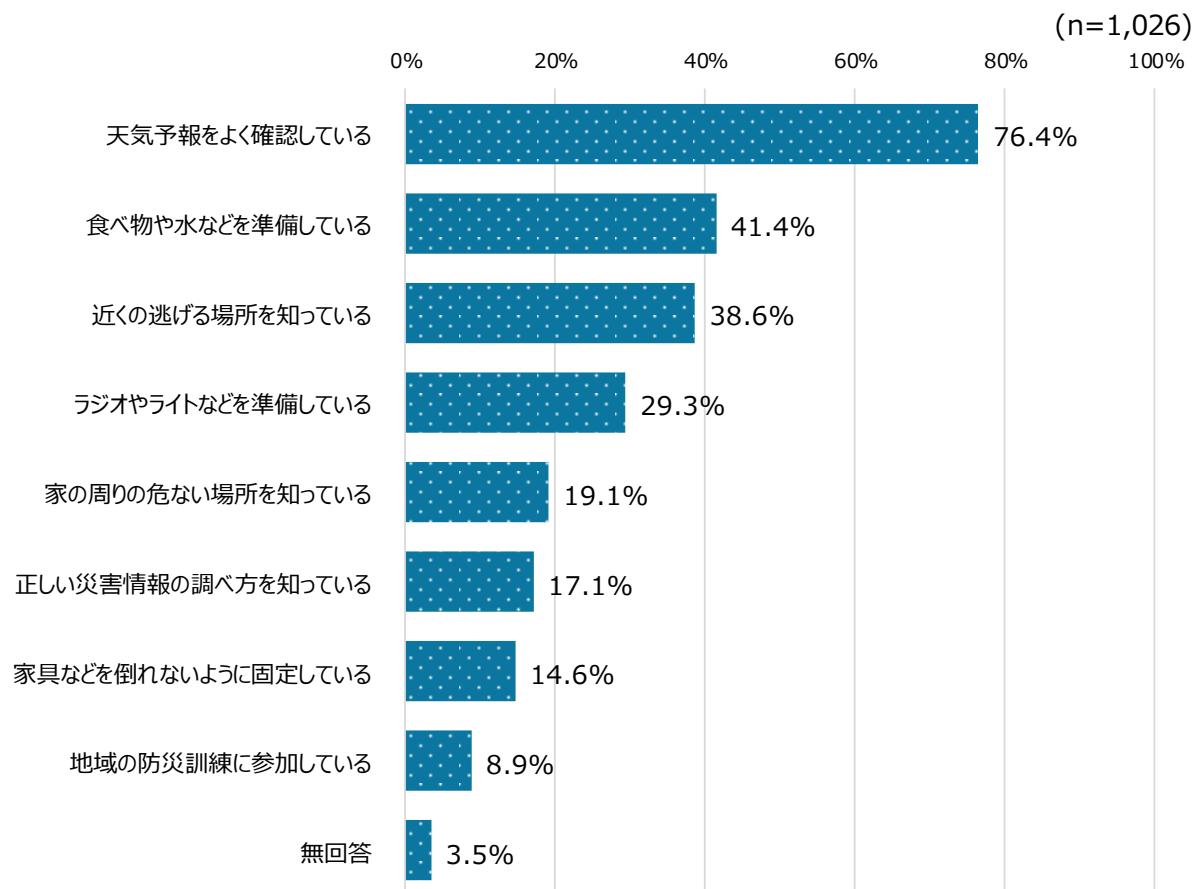
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

(2) 災害の備えとしてやっていること

問35 あなたが災害の備えとしてやっていることは何ですか。(○はいくつでも)

- ✓ 「天気予報をよく確認している」が 76.4%と最も多い。次いで「食べ物や水などを準備している」(41.4%)、「近くの逃げる場所を知っている」(38.6%) の順となっている。

<災害の備えとしてやっていること>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 災害の備えとしてやっていること

- ・年齢別にみると、『40歳～79歳』では「ラジオやライトなどを準備している」、『50歳～79歳』では「近くの逃げる場所を知っている」、『60歳～69歳』『80歳以上』では「天気予報をよく確認している」「食べ物や水などを準備している」が他の年齢層に比べて高い。

<年齢別 災害の備えとしてやっていること>

		よ く 天 気 確 認 し て い る n	天 候 予 報 を 見 て い る	食 べ 物 を や す い 水 を な ど を	近 く の 逃 げ る 場 所	准 備 し て や い る 場 所	准 備 オ ト ラ ン ス	ラ ジ オ ト ラ ン ス	場 所 の 周 囲 を 知 り て ラ イ ブ ル	家 庭 を 周 囲 で 使 用 す る	調 整 し て 方 向 を 考 え る	正 常 な 方 向 を 考 え る	よ う な 方 向 を 考 え る	家 具 を 搬 動 す る	家 具 を 搬 動 す る	参 加 す る	地 域 を 使 用 す る	無 回 答
合計		1,026	76.4	41.4	38.6	29.3	19.1	17.1	14.6	8.9	3.5							
年齢	20歳～29歳	401	77.6	40.6	37.4	19.7	15.7	20.2	11.7	7.2	2.0							
	30歳～39歳	304	78.3	42.1	36.2	28.6	21.7	14.5	14.5	10.5	3.3							
	40歳～49歳	146	71.2	46.6	37.7	43.8	22.6	20.5	21.2	13.0	3.4							
	50歳～59歳	77	75.3	39.0	53.2	41.6	18.2	13.0	15.6	7.8	2.6							
	60歳～69歳	48	81.3	56.3	45.8	43.8	25.0	14.6	18.8	6.3	4.2							
	70歳～79歳	34	64.7	20.6	44.1	47.1	17.6	5.9	20.6	2.9	17.6							
	80歳以上	10	90.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0							
	無回答	6	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	-						33.3	

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■居住地別 災害の備えとしてやっていること

- ・居住地別にみると、いずれの市町村においても「天気予報をよく確認している」が最も多いが、『臼杵市』『津久見市』『国東市』『九重町』では7割未満と他の市町村に比べて低い。少数サンプルを除くと『日田市』では「家具などを倒れないように固定している」、『日田市』『竹田市』では「正しい災害情報の調べ方を知っている」、『日田市』『佐伯市』では「地域の防災訓練に参加している」、『佐伯市』では「近くの逃げる場所を知っている」、『佐伯市』『臼杵市』では「ラジオやライトなどを準備している」、『豊後高田市』『日出町』では「家の周りの危ない場所を知っている」、『九重町』では「食べ物や水などを準備している」が他の市町村に比べて高い。

＜居住地別 災害の備えとしてやっていること＞

		よ く 天 気 確 予 し 認 報 し を て い る	天 氣 予 報 を し て て い る	准 備 し て て い る	食 べ の や い 水 る な ど を	知 べ て い る 逃 げ る 場 所	近 く の 逃 げ る 場 所	ラ オ や し て る ト の	場 所 の 周 囲 を ラ イ ト な ど	家 の 周 囲 を ラ イ ト な ど	調 べ る 方 を ラ イ ト な ど	正 し い 方 を ラ イ ト な ど	よ う に な ど を ラ イ ト な ど	家 具 に な ど を ラ イ ト な ど	参 加 し て 防 災 訓 練	無 回 答	
		n															
合計		1,026	76.4	41.4	38.6	29.3	19.1	17.1	14.6	8.9	3.5						
居住地	大分市	318	71.7	40.9	37.1	27.7	15.7	16.4	16.7	10.4	5.3						
	別府市	230	75.2	42.2	45.2	35.7	24.8	20.9	17.8	8.7	2.6						
	中津市	116	83.6	44.8	25.0	18.1	14.7	15.5	10.3	9.5	3.4						
	日田市	47	74.5	48.9	48.9	38.3	31.9	25.5	27.7	17.0	2.1						
	佐伯市	43	74.4	46.5	67.4	44.2	16.3	9.3	7.0	18.6	2.3						
	臼杵市	19	52.6	31.6	47.4	47.4	15.8	10.5	5.3	5.3	15.8						
	津久見市	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-						
	竹田市	28	89.3	39.3	39.3	39.3	28.6	28.6	7.1	10.7	-						
	豊後高田市	26	80.8	38.5	42.3	26.9	30.8	15.4	3.8	3.8	-						
	杵築市	18	77.8	27.8	44.4	22.2	22.2	22.2	11.1	-	5.6						
	宇佐市	59	88.1	40.7	22.0	20.3	5.1	11.9	8.5	1.7	-						
	豊後大野市	20	85.0	35.0	25.0	10.0	20.0	15.0	10.0	5.0	-						
	由布市	46	84.8	39.1	43.5	32.6	21.7	15.2	19.6	6.5	4.3						
	国東市	21	66.7	33.3	28.6	14.3	-	9.5	9.5	-	-						
	姫島村	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-						
	日出町	13	92.3	46.2	46.2	30.8	30.8	15.4	7.7	7.7	-						
	九重町	6	66.7	50.0	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-						
	玖珠町	10	70.0	40.0	20.0	30.0	30.0	10.0	-	-	-						
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0						

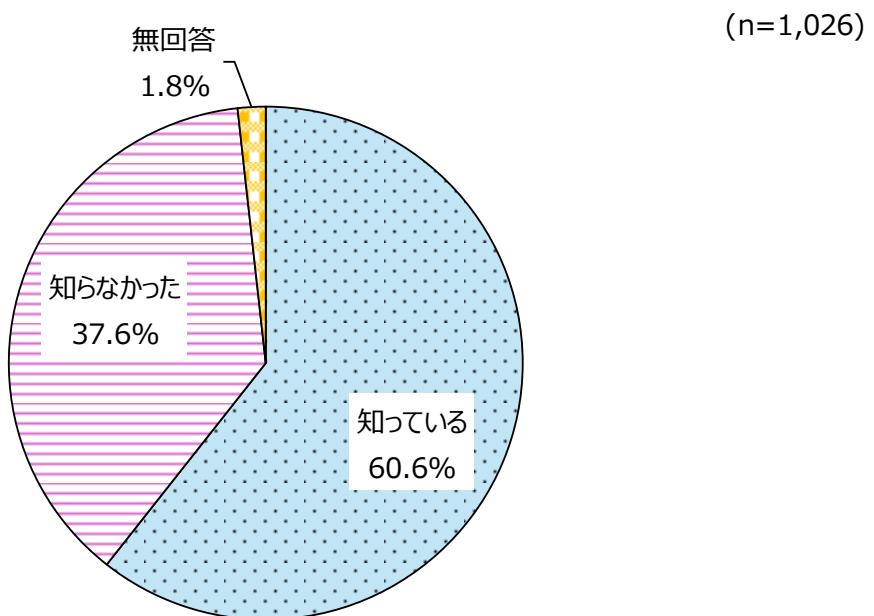
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

(3) 避難所は外国人も利用できるとの認知度

問 36 避難所(逃げる場所)は外国人も利用できるということを知っていましたか。(○は1つだけ)

✓ 「知っている」が 60.6%、「知らなかつた」の 37.6%を 23.0 ポイント上回っている。

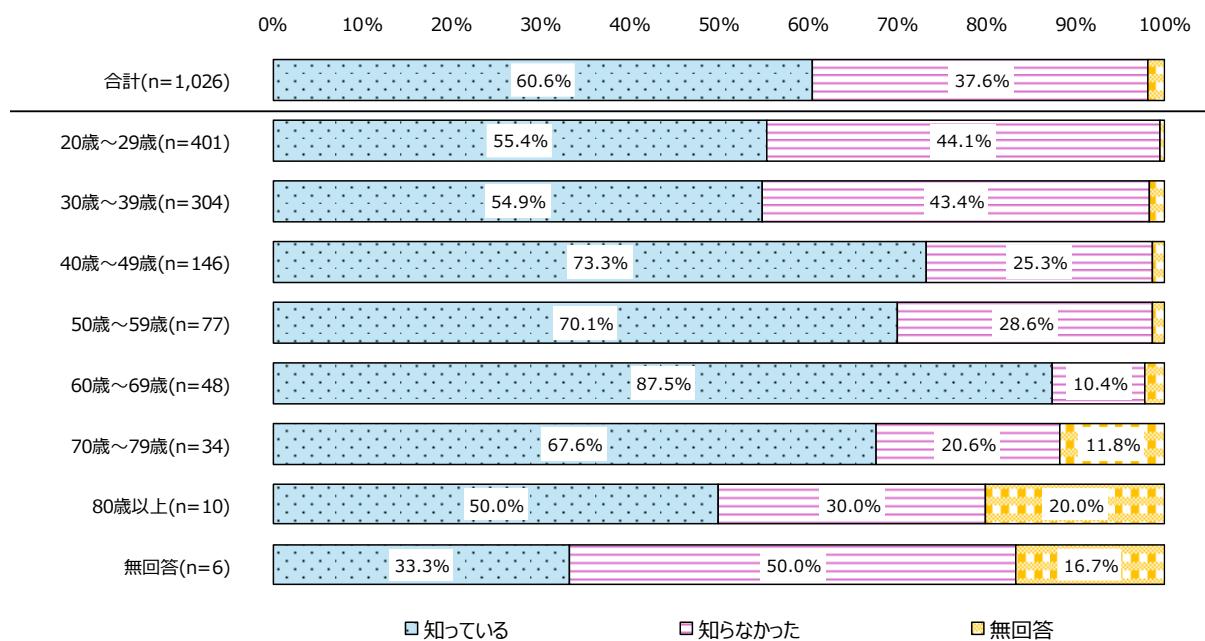
<避難所は外国人も利用できるとの認知度>



■年齢別 避難所は外国人も利用できるとの認知度

- ・年齢別にみると、『20歳～39歳』では「知っている」が5割台に留まり、「知らなかつた」が4割台と高い。

<年齢別 避難所は外国人も利用できるとの認知度>

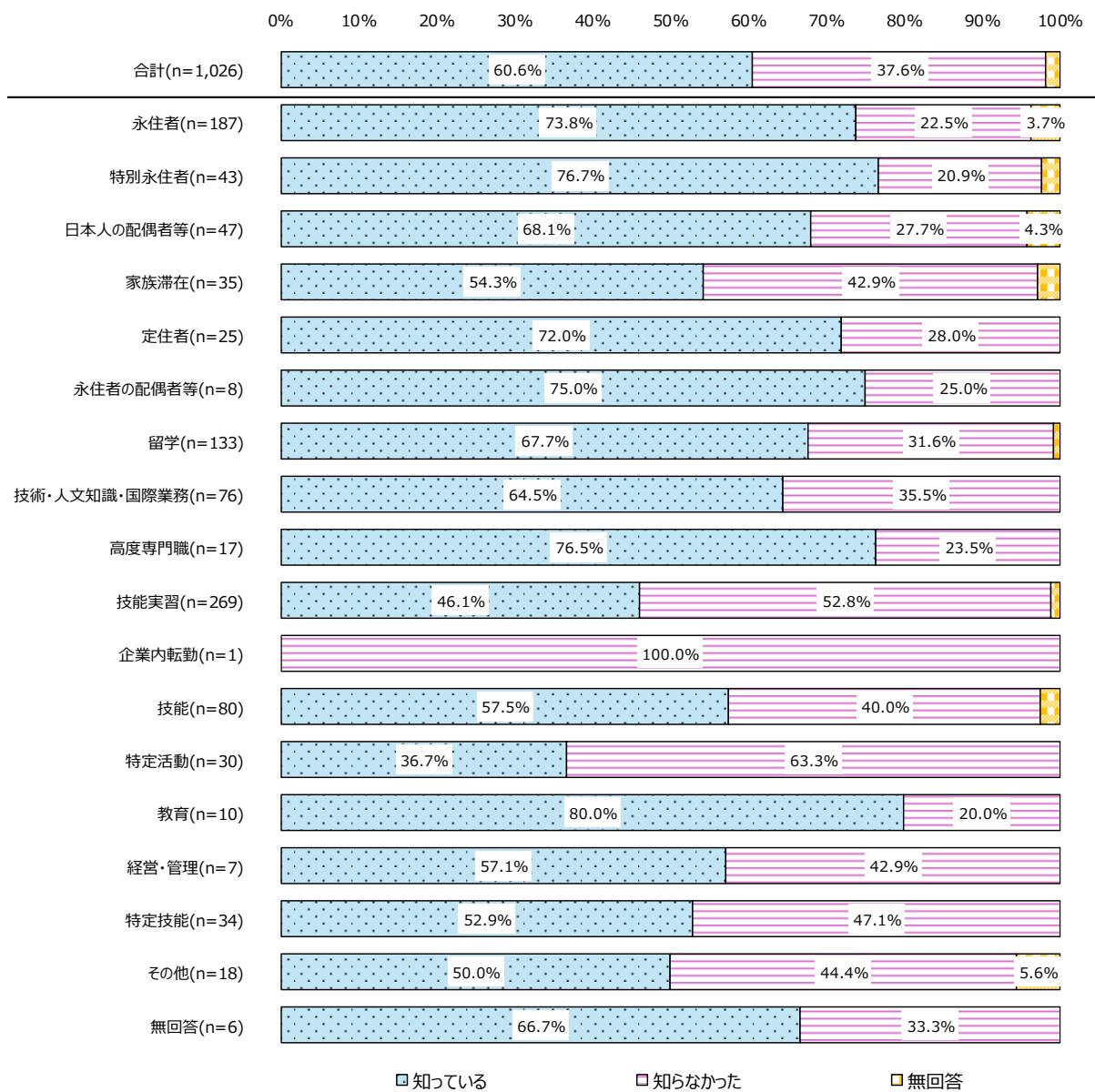


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■現在の在留資格別 避難所は外国人も利用できるとの認知度

- ・現在の在留資格別にみると、『家族滞在』『技能』『経営・管理』『特定技能』では「知っている」が5割台に留まり、「知らなかった」が4割台と高い。また、『技能実習』では「知っている」が4割台に留まり、「知らなかった」が5割台と高い。『特定活動』では「知っている」が3割台に留まり、「知らなかった」が6割台と高い。

＜現在の在留資格別 避難所は外国人も利用できるとの認知度＞

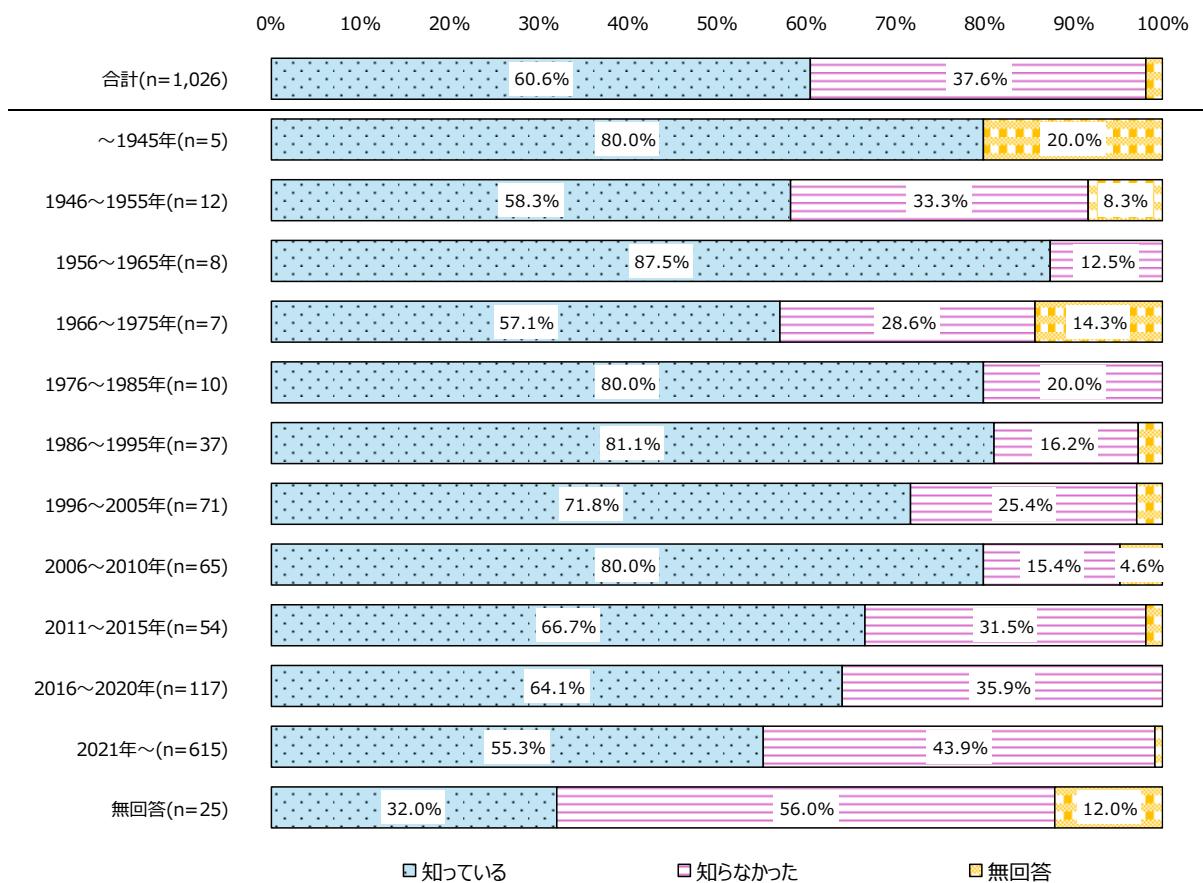


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■大分県への居住開始時期別 避難所は外国人も利用できるということの認知度

- ・大分県への居住開始時期別にみると、少数サンプルを除くと『～2020年』では「知っている」が6割以上となっている。『2021年～』では「知っている」が5割台に留まり、「知らなかった」が4割台と高い。

＜大分県への居住開始時期別 避難所は外国人も利用できるということの認知度＞

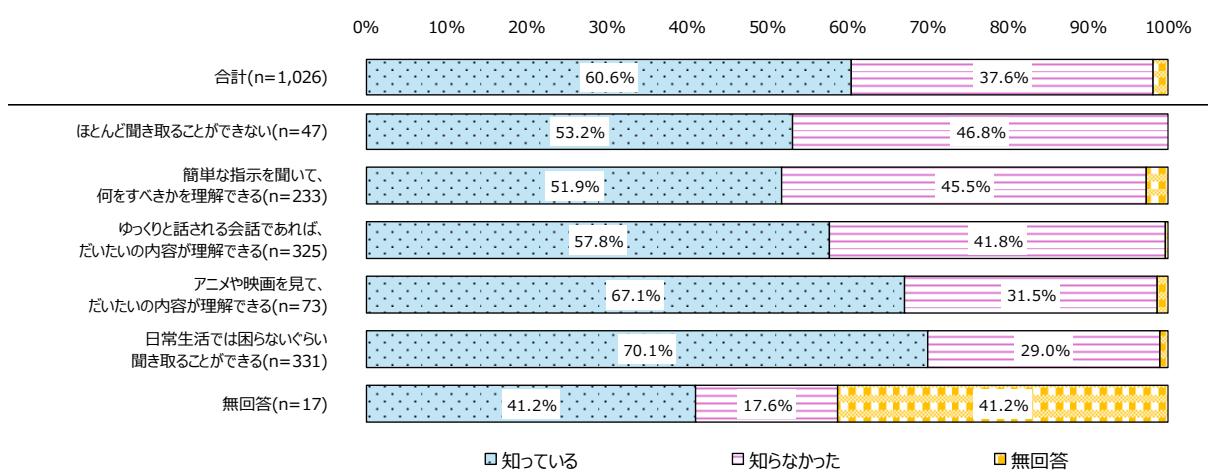


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■現在の日本語レベル別 避難所は外国人も利用できるということの認知度

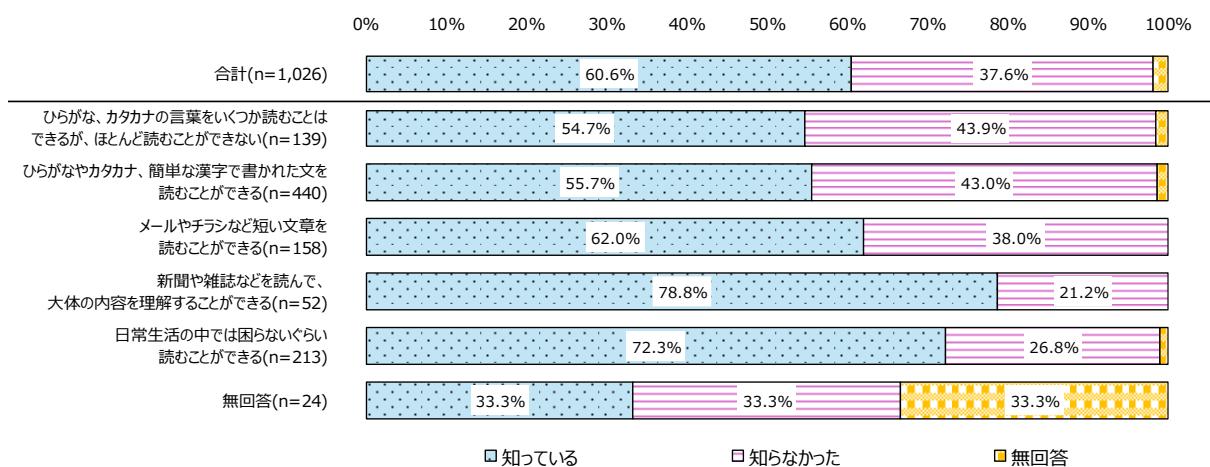
- ・現在の日本語レベル別にみると、【聞く】においては、『ほとんど聞き取ることができない』『簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる』『ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる』では「知っている」が5割台に留まり、「知らなかった」が4割台と高い。【読む】においては、『ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない』『ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる』では「知っている」が5割台に留まり、「知らなかった」が4割台と高い。【話す】においては、『ほとんど話すことができない』では「知っている」が4割台に留まり、「知らなかった」が5割台と高い。また、『自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる』『驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる』でも「知っている」が5割台に留まり、「知らなかった」が4割台と高い。

<現在の日本語レベル別 避難所は外国人も利用できるということの認知度：A 聞く>



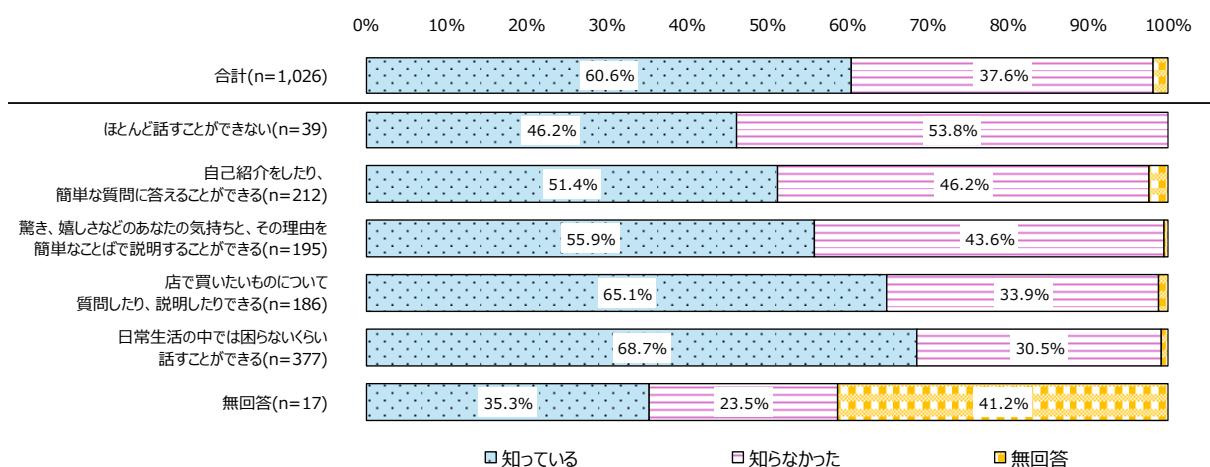
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

<現在の日本語レベル別 避難所は外国人も利用できるということの認知度：B 読む>



※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

<現在の日本語レベル別 避難所は外国人も利用できるということの認知度：C 話す>



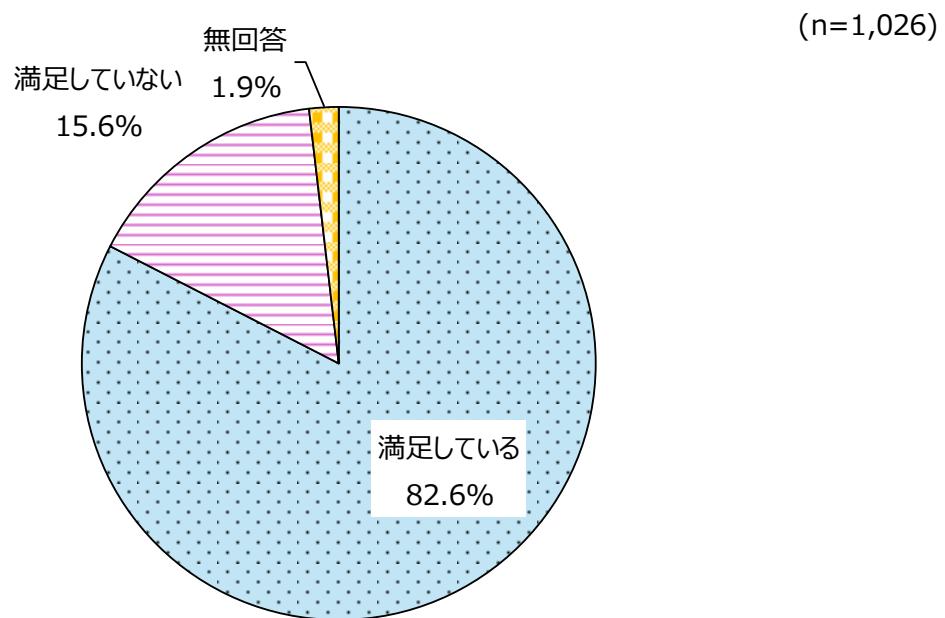
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

(4) 現在住んでいる家の満足度

問37 今、住んでいる家に満足していますか。(○は1つだけ)

✓ 「満足している」が82.6%、「満足していない」の15.6%を67.0ポイント上回っている。

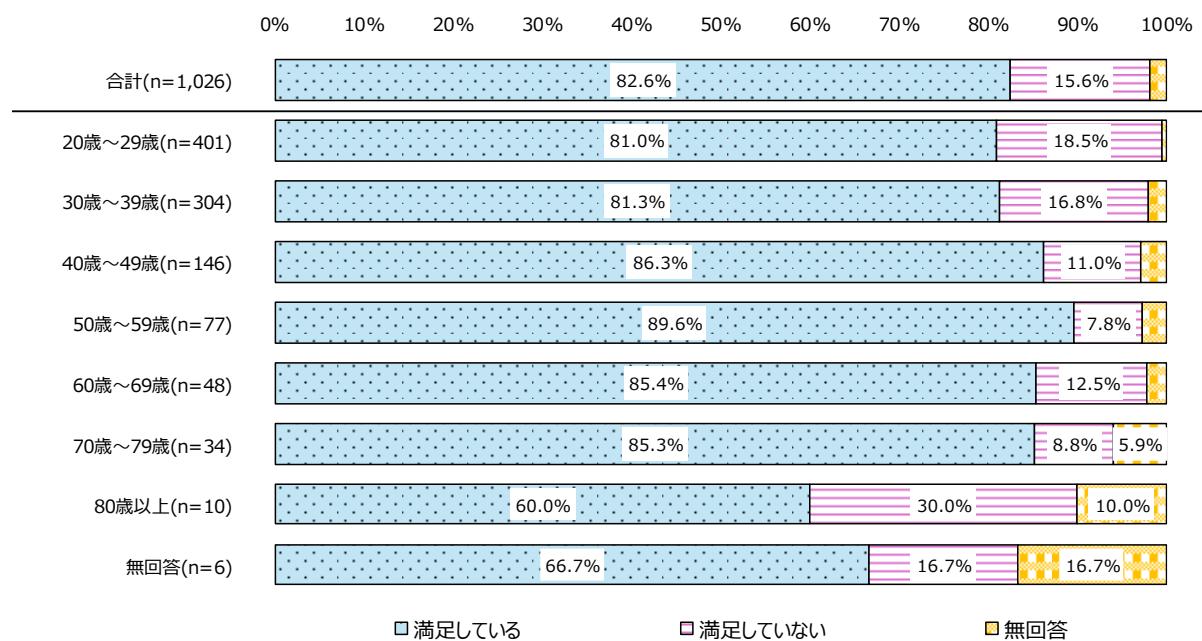
<現在住んでいる家の満足度>



■年齢別 現在住んでいる家の満足度

- ・年齢別にみると、『20歳～79歳』では「満足している」が8割台に対し、『80歳以上』では6割台と低い。

＜年齢別 現在住んでいる家の満足度＞

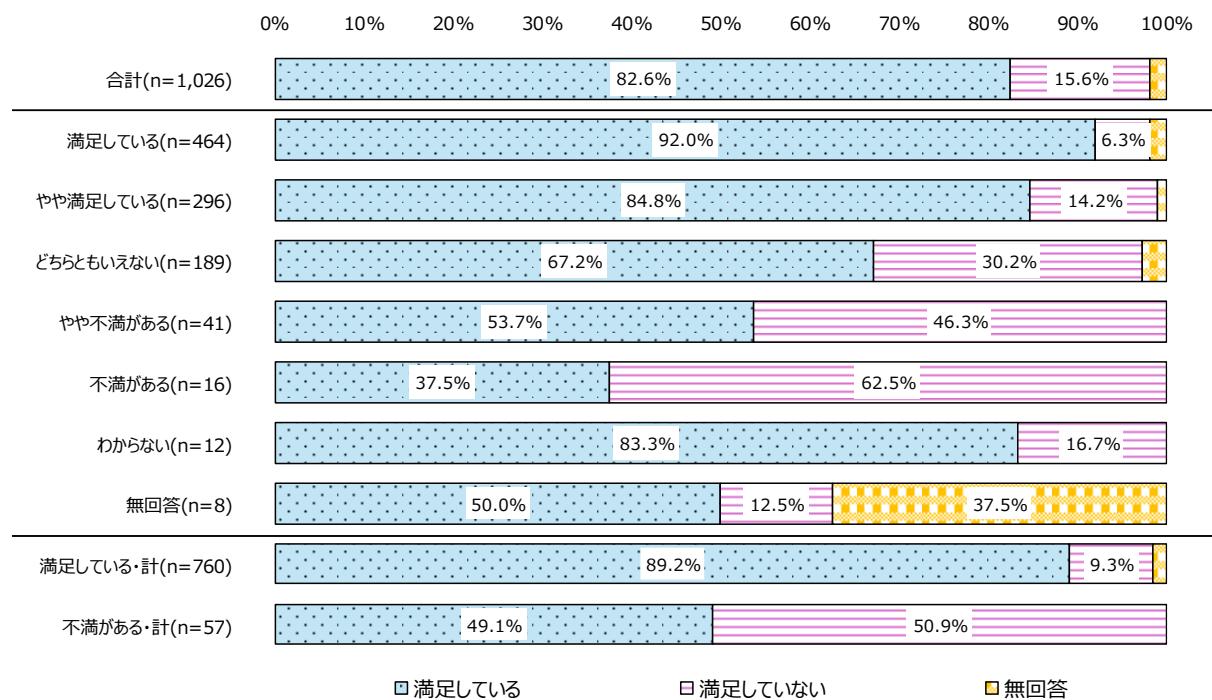


※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

■生活満足度別 現在住んでいる家の満足度

- ・生活満足度別にみると、生活満足度が高いほど「満足している」が高くなる傾向にあり、『満足している・計』では8割台に対し、『不満がある・計』では4割台に留まる。

<生活満足度別 現在住んでいる家の満足度>



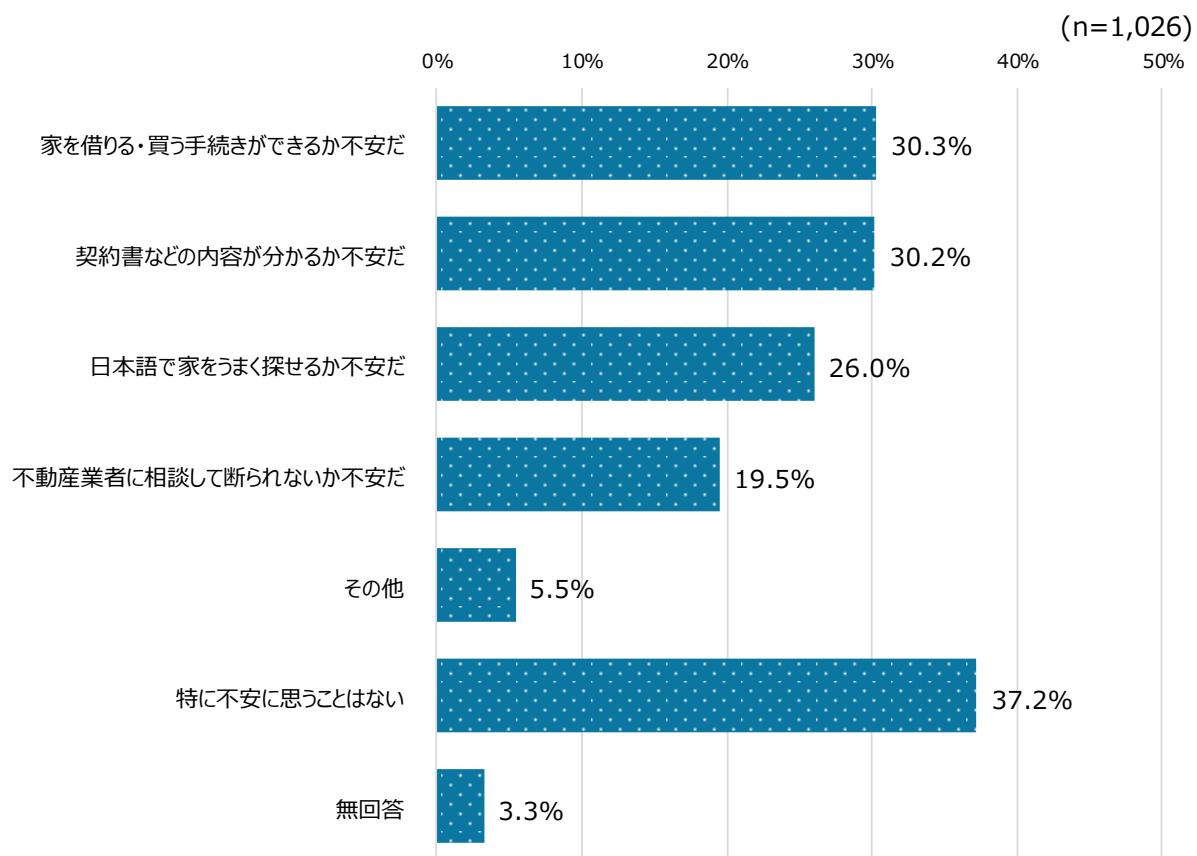
※回答率 3.0%未満は数値ラベルを非表示

(5) 次の家を探す時に不安に思うこと

問 38 今、住んでいる家から引っ越すなら、次の家を探す時に不安に思うことはなんですか。
(○はいくつでも)

- ✓ 「家を借りる・買う手続きができるか不安だ」が 30.3%と最もも多い。次いで「契約書などの内容が分かるか不安だ」(30.2%)、「日本語で家をうまく探せるか不安だ」(26.0%)、「不動産業者に相談して断られないか不安だ」(19.5%) の順となっている。「特に不安に思うことはない」も 37.2%と、一定数見られた。

<次の家を探す時に不安に思うこと>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 次の家を探す時に不安に思うこと

- ・年齢別にみると、『20歳～39歳』では「特に不安に思うことはない」が2～3割台となっており、「家を借りる・買う手続きができるか不安だ」「契約書などの内容が分かるか不安だ」「日本語で家をうまく探せるか不安だ」が上位となっている。

<年齢別 次の家を探す時に不安に思うこと>

		不手家 安続を だき借 がりで るき・ る買 かう	不内契 安容約 だが書 分な かど るの か	探日 せ本 が書 かど 安を か	断相不 ら談動 れし産 かで 不家 いを だう まく	その他	思特 うに こ不 と安 はに な い	無回 答
		n						
合計		1,026	30.3	30.2	26.0	19.5	5.5	37.2
年齢	20歳～29歳	401	37.7	41.1	35.7	23.9	6.5	26.9
	30歳～39歳	304	30.3	30.6	27.0	22.0	4.6	35.9
	40歳～49歳	146	22.6	16.4	15.8	14.4	3.4	50.0
	50歳～59歳	77	32.5	23.4	19.5	9.1	7.8	45.5
	60歳～69歳	48	10.4	12.5	4.2	10.4	2.1	64.6
	70歳～79歳	34	5.9	5.9	2.9	5.9	5.9	64.7
	80歳以上	10	10.0	10.0	-	-	20.0	40.0
	無回答	6	33.3	16.7	16.7	33.3	-	33.3

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に不安に思うことはない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■大分県への居住開始時期別 次の家を探す時に不安に思うこと

- ・大分県への居住開始時期別にみると、『2016年～』では「特に不安に思うことはない」が2～3割台となっており、『2016～2020年』では「家を借りる・買う手続きができるか不安だ」、『2021年～』では「家を借りる・買う手続きができるか不安だ」「契約書などの内容が分かるか不安だ」「日本語で家をうまく探せるか不安だ」が3割台となっている。

＜大分県への居住開始時期別 次の家を探す時に不安に思うこと＞

		n	不 手 家 安 続 だ き が で き ・ る 買 か う	手 續 を 安 容 だ き が 分 か ど る の 安 を か	内 契 約 借 だ が 書 な か ど の 家 を か	探 せ 本 が 書 る か で か ど 不 家 を か だ う	日 本 語 か で か ど 不 家 を か だ ま	断 ら れ し て な い 業 家 を か だ ま く	相 談 し て な い 動 産 業 者 に に に に だ	思 考 う に こ と は な い	特 徴 に 不 安 は に な い	無 回 答
合計		1,026	30.3	30.2	26.0	19.5	5.5	37.2	3.3			
大分県 への 居住 開始 時期	～1945年	5	-	-	-	-	-	-	80.0	20.0		
	1946～1955年	12	8.3	8.3	-	8.3	8.3	58.3	16.7			
	1956～1965年	8	25.0	12.5	-	25.0	-	62.5	-			
	1966～1975年	7	14.3	14.3	-	-	-	71.4	-			
	1976～1985年	10	10.0	10.0	-	-	-	10.0	70.0	-		
	1986～1995年	37	18.9	21.6	13.5	10.8	2.7	54.1	5.4			
	1996～2005年	71	16.9	8.5	8.5	8.5	2.8	60.6	9.9			
	2006～2010年	65	27.7	20.0	15.4	20.0	4.6	46.2	4.6			
	2011～2015年	54	20.4	13.0	14.8	7.4	3.7	55.6	3.7			
	2016～2020年	117	32.5	26.5	18.8	23.1	4.3	38.5	0.9			
2021年～		615	35.1	38.4	34.3	22.6	6.3	28.9	1.6			
無回答		25	16.0	20.0	20.0	16.0	8.0	32.0	24.0			

※「合計」の回答率が高い順に並び替え、※「その他」「特に不安に思うことはない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■今後の居住意向別 次の家を探す時に不安に思うこと

- 今後の居住意向別にみると、『日本の大分県ではないところに住みたい』『母国に帰りたい』『他の国に行きたい』では「特に不安に思うことはない」が2~3割台となっており、「契約書などの内容が分かるか不安だ」が4割以上で最も多い。

<今後の居住意向別 次の家を探す時に不安に思うこと>

		不 手 家 安 続 を だ き 借 が り で る き ・ る 買 か う n	不 内 契 安 容 約 だ が 書 分 な か ど か ど の 不 家 の 安 を か だ う ま か く だ	探 日 せ 本 る 語 か で か ど の 安 か だ ま か だ	断 相 不 ら 談 動 れ し 産 な て 業 い 者 か に 不 安 ま く だ	そ の 他	思 特 う に こ 不 と 安 は に な い	無 回 答	
合計		1,026	30.3	30.2	26.0	19.5	5.5	37.2	3.3
今後の 居住 意向	大分県に住み続けたい	683	27.8	24.0	21.1	15.2	4.2	43.9	3.2
	日本の大分県ではないところに住みたい	198	34.8	40.9	36.4	32.8	8.6	23.7	1.5
	母国に帰りたい	63	31.7	46.0	28.6	17.5	4.8	34.9	1.6
	他の国に行きたい	20	25.0	50.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-
	無回答	62	43.5	41.9	40.3	25.8	4.8	14.5	12.9

*「合計」の回答率が高い順に並び替え *「その他」「特に不安に思うことはない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

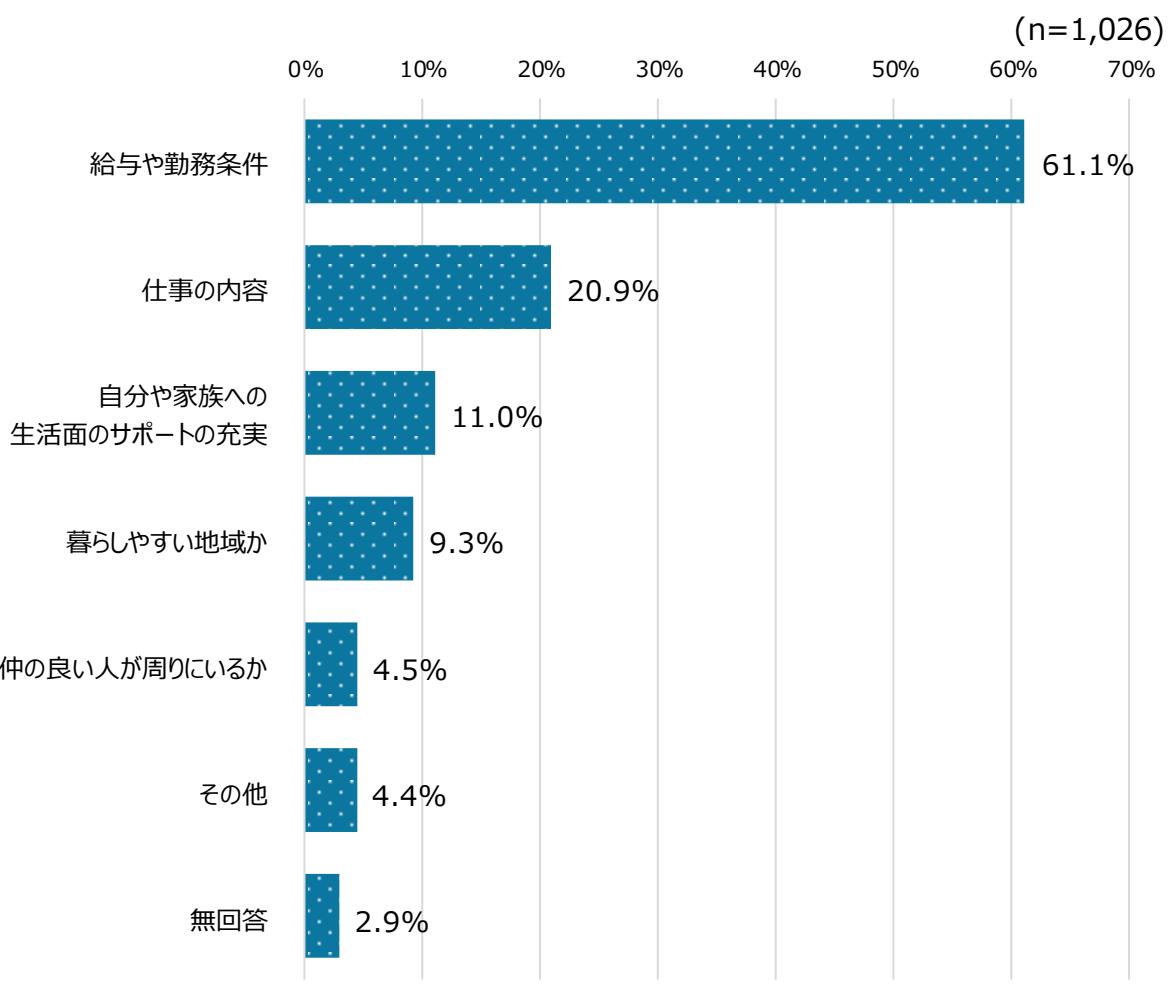
(6) 仕事に就く上で重視すること

問39 あなたは仕事に就く上で何を重視しますか。(○は1つだけ)

※複数回答者がいたため、合計しても100.0%にならない。

- ✓ 「給与や勤務条件」が61.1%と最も多い。次いで「仕事の内容」(20.9%)、「自分や家族への生活面のサポートの充実」(11.0%)の順となっている。

<仕事に就く上で重視すること>



■年齢別 仕事に就く上で重視すること

- ・年齢別にみると、年齢層が低いほど「給与や勤務条件」が高くなる傾向にある。『70歳以上』では「仕事の内容」が最も多い。

<年齢別 仕事に就く上で重視すること>

		給 与 や 勤 務 条 件	仕 事 の 内 容	サ ボ ト の 充 実	生 活 分 面 の 族 へ の	自 分 や の 家 族 へ の	地 域 や か し す い	暮 ら し や す い	周 り に 良 い る 人 か が	そ の 他	無 回 答
		n									
合計		1,026	61.1	20.9	11.0	9.3	4.5	4.4	2.9		
年齢	20歳～29歳	401	69.8	20.9	8.0	9.2	5.0	3.2	0.5		
	30歳～39歳	304	65.1	18.1	12.2	8.6	3.9	1.6	1.6		
	40歳～49歳	146	59.6	21.9	16.4	10.3	4.8	2.1	2.1		
	50歳～59歳	77	50.6	20.8	15.6	13.0	6.5	9.1	2.6		
	60歳～69歳	48	33.3	29.2	2.1	6.3	4.2	18.8	8.3		
	70歳～79歳	34	11.8	29.4	11.8	8.8	-	17.6	20.6		
	80歳以上	10	-	20.0	10.0	-	-	20.0	50.0		
	無回答	6	50.0	16.7	33.3	16.7	-	-	33.3		

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■大分県への居住開始時期別 仕事に就く上で重視すること

- ・大分県への居住開始時期別にみると、少数サンプルである『～1985年』を除いた『1986年～』においては、「給与や勤務条件」が最も多く、特に『2016年～』では6割台と高い。

<大分県への居住開始時期別 仕事に就く上で重視すること>

		n	給与や勤務条件	仕事の内容	サ生ポ活分 面やトの家 の族充実の	地暮域らかしやすい	周仲りのに良いいる人かが	その他	無回答
合計		1,026	61.1	20.9	11.0	9.3	4.5	4.4	2.9
大分県への居住開始時期	～1945年	5	-	-	20.0	-	-	20.0	60.0
	1946～1955年	12	25.0	33.3	8.3	-	-	16.7	16.7
	1956～1965年	8	50.0	25.0	12.5	-	-	12.5	-
	1966～1975年	7	28.6	28.6	-	14.3	-	28.6	-
	1976～1985年	10	20.0	40.0	10.0	-	-	10.0	20.0
	1986～1995年	37	43.2	32.4	13.5	8.1	2.7	8.1	2.7
	1996～2005年	71	54.9	15.5	15.5	8.5	7.0	7.0	8.5
	2006～2010年	65	50.8	24.6	12.3	13.8	4.6	3.1	3.1
	2011～2015年	54	53.7	31.5	9.3	13.0	1.9	5.6	3.7
	2016～2020年	117	60.7	29.9	13.7	10.3	9.4	0.9	-
	2021年～	615	67.8	17.2	9.8	8.8	3.7	3.6	1.1
無回答		25	44.0	20.0	16.0	12.0	8.0	8.0	20.0

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

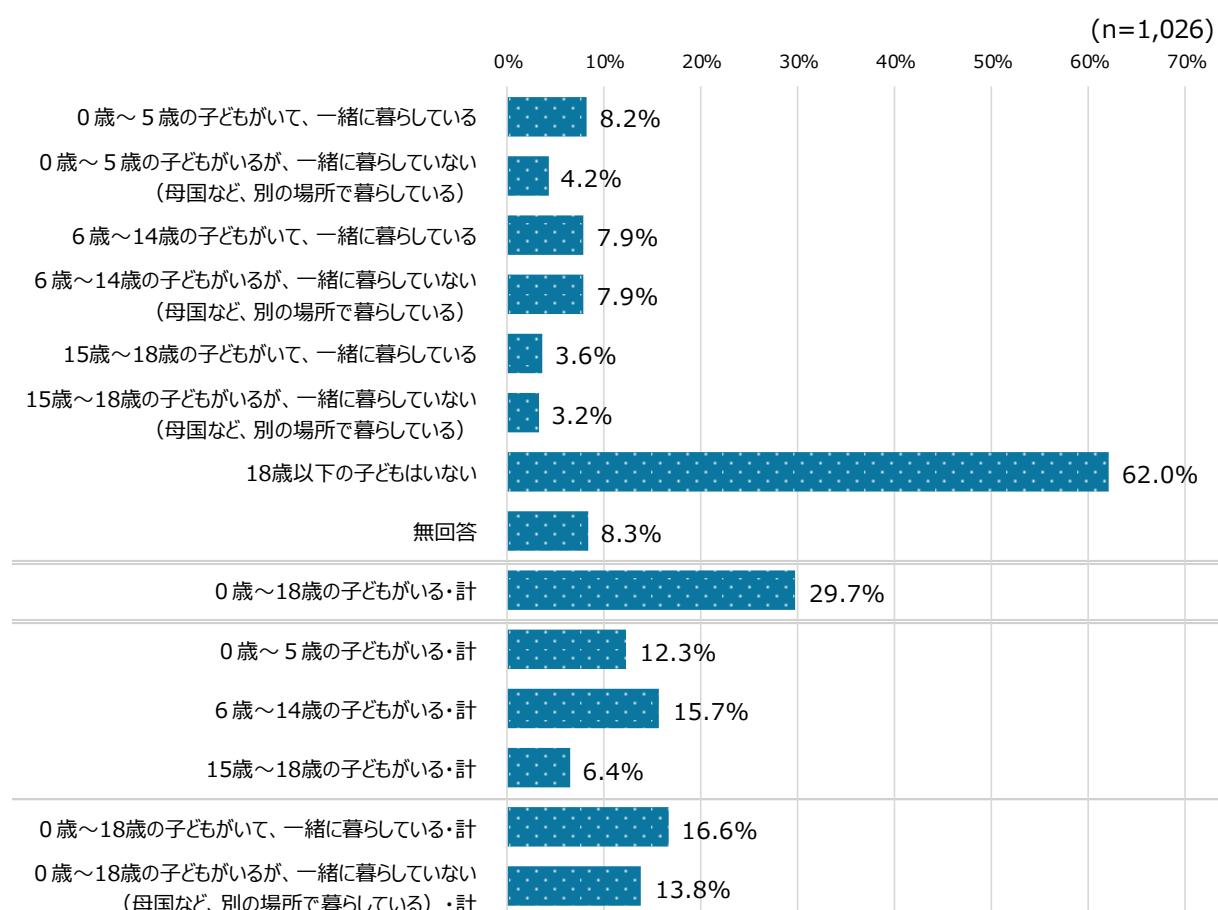
8. 子育て・教育について

(1) 0歳～18歳の子どもの有無

問40 あなたには子どもがいますか。(○はいくつでも)

- 「18歳以下の子どもはいない」が62.0%と最も多い。次いで「0歳～5歳の子どもがいて、一緒に暮らしている」(8.2%)、「6歳～14歳の子どもがいて、一緒に暮らしている」「6歳～14歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない（母国など、別の場所で暮らしている）」(各 7.9%)の順となっている。
- 同居・別居を問わず、0歳～18歳以下の子どもがいるとの回答（「18歳以下の子どもはいない」と「無回答」を除く割合）は29.7%である。そのうち、同居している0歳～18歳以下の子どもがいるとの回答（各「一緒に暮らしていない」と「18歳以下の子どもはいない」と「無回答」を除く割合）は16.6%である。

<0歳～18歳の子どもの有無>



■同居家族別 0歳～18歳の子どもの有無

- ・同居家族別にみると、「0歳～18歳の子どもがいる・計」は、『日本人のパートナー（結婚前含む）』『日本人以外のパートナー』とともに4割台とほぼ同程度となっている。『子ども』同居者層では、「0歳～18歳の子どもがいる・計」が約8割で、内訳としては「6歳～14歳の子どもがいて、一緒に暮らしている」が4割台と最も多い。『日本人の友人』『日本人以外の友人』『単身』では「0歳～18歳の子どもがいて、一緒に暮らしている・計」が1割未満に対し、「0歳～18歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない（母国など、別の場所で暮らしている）・計」が1割台と高くなっている。

<同居家族別 0歳～18歳の子どもの有無>

	-0 緒歳 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	別-0 緒歳 場 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	-6 緒歳 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	別-6 緒歳 場 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	-1 緒歳 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	別-1 緒歳 場 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	1 緒歳 場 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n	無回答	0 歳 下 8 歳 の 子 ど も が い る ・ 計	0 歳 5 歳 の 子 ど も が い る ・ 計	6 歳 5 歳 の 子 ど も が い る ・ 計	1 歳 4 歳 の 子 ど も が い る ・ 計	-0 緒歳 場 に 暮 ら し て い ど る も が い て 、 n			
合計	1,026	8.2	4.2	7.9	7.9	3.6	3.2	62.0	8.3	29.7	12.3	15.7	6.4	16.6	13.8	
同居家族	日本人のパートナー（結婚前含む）	186	14.0	-	17.7	4.3	11.8	5.4	43.5	11.3	45.2	14.0	22.0	16.1	37.6	9.7
	日本人以外のパートナー子ども	149	28.9	2.0	20.8	2.0	4.0	1.3	44.3	8.1	47.7	30.9	22.8	5.4	42.3	5.4
	父や母	148	37.2	0.7	40.5	3.4	15.5	5.4	14.9	5.4	79.7	37.2	43.2	18.2	75.7	8.1
	祖父母	27	14.8	-	11.1	7.4	7.4	3.7	59.3	3.7	37.0	14.8	18.5	11.1	29.6	11.1
	日本人の友人	5	20.0	-	40.0	-	20.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	40.0	40.0	60.0	40.0
	日本人以外の友人	22	4.5	4.5	-	13.6	-	-	72.7	4.5	22.7	9.1	13.6	4.5	18.2	18.2
	単身	313	0.6	6.1	0.6	12.5	-	3.2	74.4	5.4	20.1	6.7	13.1	3.2	1.3	18.8
	その他	176	1.1	5.1	0.6	5.1	0.6	1.7	81.3	5.1	13.6	6.3	5.7	2.3	2.3	11.4
	無回答	48	4.2	12.5	2.1	8.3	-	2.1	52.1	20.8	27.1	16.7	10.4	2.1	6.3	22.9

※「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

※「0歳～18歳以下の子どもがいる・計」＝「18歳以下の子どもはない」と「無回答」を除く割合

※各「●歳～●歳の子どもがいる・計」＝各該当年齢の同居・別居いずれかまたは両方回答した割合

※「0歳～18歳の子どもがいて、一緒に暮らしている・計」「0歳～18歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない・計」

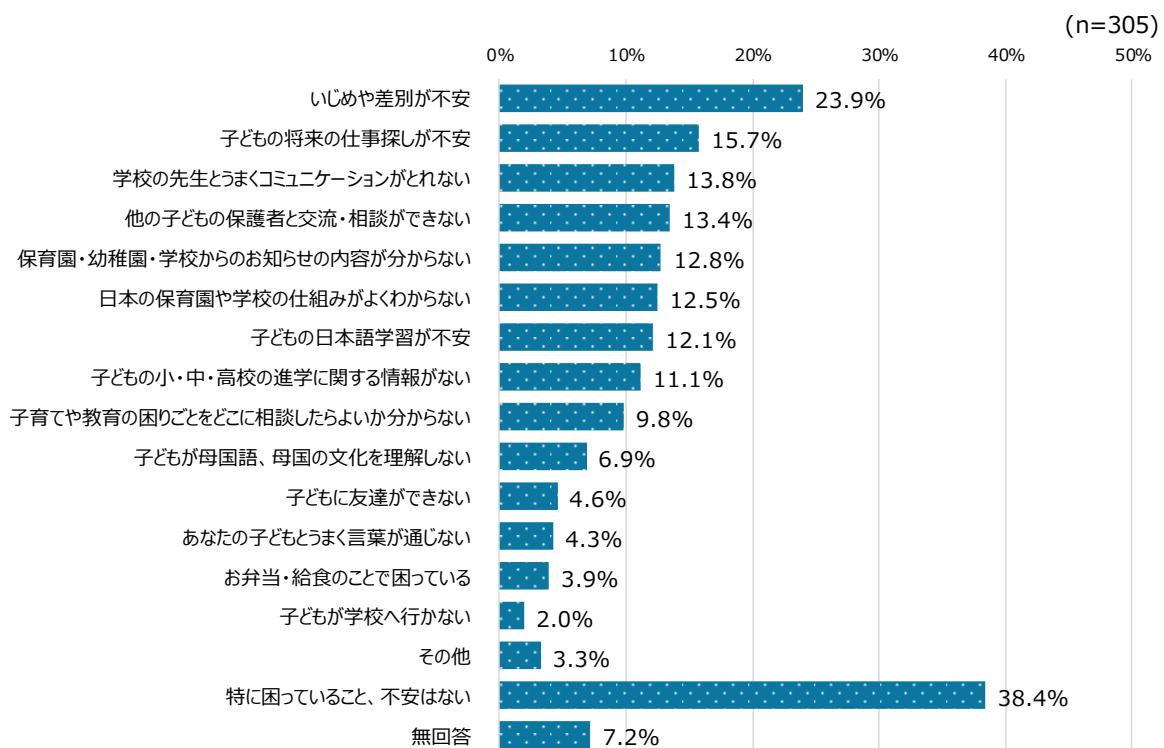
=同居・別居ごとに0歳～18歳のいずれかまたはいずれも回答した割合

(2) 子育てや子どもの教育などについて困っていること

問 41 【0～18 歳の子どもがいる人】子育てや子どもの教育などについて、どのようなことに困っていますか。(○はいくつでも)

- ✓ 「いじめや差別が不安」が 23.9% と最も多い。次いで「子どもの将来の仕事探しが不安」(15.7%)、「学校の先生とうまくコミュニケーションがとれない」(13.8%)、「他の子どもの保護者と交流・相談ができない」(13.4%) の順となっている。「特に困っていること、不安はない」も 38.4% と、一定数見られた。

<子育てや子どもの教育などについて困っていること>



※回答率が高い順に並び替え

■同居家族別 子育てや子どもの教育などについて困っていること

- ・同居者家族別にみると、『日本人のパートナー（結婚前含む）』では「他の子どもの保護者と交流・相談ができない」が最も多い。一方、『日本人以外のパートナー』『子ども』では「いじめや差別が不安」が3~4割台と最も多い。

＜同居家族別 子育てや子どもの教育などについて困っていること＞

	n	いじめや差別が不安の子供たち	学校交流の二先駆者	おもに園の相談者の保護者	よく本わの園の内園の幼稚園の園児	子どもの関する日本語の情報	進学する小学校の学習が高くなるの	に相談してほしい親の母語	理解しながら育つ母の国語	子どもに友達ができるからこそ	通じない母の母國の文化を	あなたたの子どものこと	困ったときの子どものこと	お弁当といふこと	�单が学校へ行くこと	その他	特に困つていること	無回答	
合計	305	23.9	15.7	13.8	13.4	12.8	12.5	12.1	11.1	9.8	6.9	4.6	4.3	3.9	2.0	3.3	38.4	7.2	
同居家族	日本人のパートナー(結婚前含む)	84	25.0	15.5	17.9	26.2	20.2	16.7	7.1	10.7	10.7	9.5	3.6	6.0	6.0	2.4	1.2	36.9	3.6
	日本人以外のパートナー	71	43.7	26.8	25.4	21.1	22.5	22.5	29.6	25.4	22.5	15.5	11.3	2.8	4.2	2.8	-	23.9	-
	子ども	118	31.4	15.3	21.2	19.5	19.5	17.8	13.6	20.3	11.9	11.9	5.9	3.4	2.5	2.5	0.8	35.6	0.8
	父や母	10	-	10.0	20.0	10.0	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	10.0	-	30.0	20.0
	祖父母	3	33.3	33.3	-	-	66.7	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	日本人の友人	5	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	20.0
	日本人以外の友人	63	6.3	6.3	1.6	-	1.6	6.3	9.5	4.8	4.8	-	-	1.6	-	1.6	3.2	60.3	11.1
	単身	24	20.8	16.7	4.2	4.2	-	-	4.2	-	-	-	8.3	8.3	8.3	-	4.2	54.2	4.2
	その他	26	11.5	7.7	3.8	3.8	-	-	-	3.8	-	-	-	-	3.8	-	11.5	26.9	42.3
	無回答	13	15.4	15.4	7.7	-	-	7.7	7.7	-	-	-	-	7.7	-	-	15.4	38.5	-

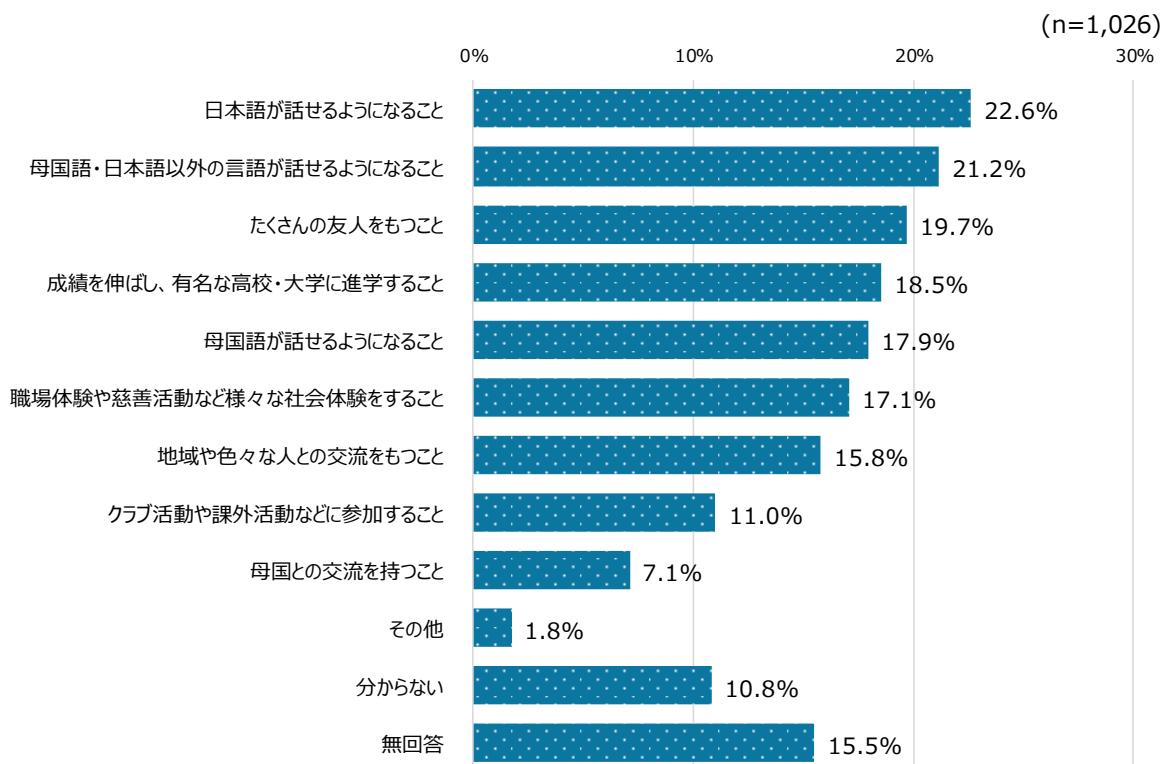
※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に困っていること、不安はない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

(3) 子どもの教育に重視したいこと

問 42 【子どもがいない人は、将来、子どもができた場合に】子どもの教育に何を重視したいですか。(○は2つまで)

- ✓ 「日本語が話せるようになること」が 22.6%と最も多い。次いで「母国語・日本語以外の言語が話せるようになること」(21.2%)、「たくさんの友人をもつこと」(19.7%)の順となっている。

<子どもの教育に重視したいこと>



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 子どもの教育に重視したいこと

- ・年齢別にみると、『20歳～29歳』では他の年齢層に比べて2割以上の項目が多く、より多くのことを重視していることが推察される。

<年齢別 子どもの教育に重視したいこと>

		な る 本 こ と が 話 せ う る よ う に	日 母 語 語 ・ 日 本 に 以 外 こ の と 言 語	が 母 せ 語 大 仲 の 友 人 進 を も す 名 つ こ こ と	た く ・ の 学 人 進 、 を す 名 な こ こ と	高 成 績 を ば ば 進 、 を す 名 な こ こ と	な 母 こ と が 話 せ 体 に し に 進 、 を す 名 な こ こ と	職 場 な 体 社 驗 話 会 や セ 体 慈 善 よ 活 動 を す 動 の 交 流 こ ど と	も つ こ や と 色 話 会 や セ 体 慈 善 よ 活 動 を す 動 の 交 流 こ ど と	地 域 こ や と 色 と 活 動 さ る こ や と 外 の 交 流 こ ど と	に ク ラ ブ す 活 動 さ る こ や と 外 の 交 流 こ ど と	参 加 す 活 動 さ る こ や と 外 の 交 流 こ ど と	母 国 と の 交 流 さ る こ や と 外 の 交 流 こ ど と	そ の 他	分 か ら な い	無 回 答
合計		1,026	22.6	21.2	19.7	18.5	17.9	17.1	15.8	11.0	7.1	1.8	10.8	15.5		
年齢	20歳～29歳	401	22.9	29.7	17.0	21.2	20.7	22.4	20.9	16.2	7.5	2.5	10.5	5.2		
	30歳～39歳	304	26.6	18.1	18.4	20.1	19.1	18.4	13.8	9.5	5.3	-	7.6	18.1		
	40歳～49歳	146	18.5	15.1	28.8	17.1	16.4	11.0	11.6	8.2	7.5	2.7	11.6	20.5		
	50歳～59歳	77	27.3	10.4	24.7	13.0	18.2	9.1	14.3	7.8	11.7	2.6	15.6	23.4		
	60歳～69歳	48	14.6	18.8	27.1	6.3	6.3	8.3	12.5	2.1	10.4	-	10.4	27.1		
	70歳～79歳	34	5.9	-	5.9	14.7	5.9	2.9	2.9	-	-	-	29.4	41.2		
	80歳以上	10	-	20.0	-	-	-	-	-	-	20.0	10.0	10.0	50.0		
	無回答	6	33.3	33.3	33.3	16.7	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.7	50.0		

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「分からぬ」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■出身国別 子どもの教育に重視したいこと

- ・出身国別にみると、出身国による差異が大きく、『ベトナム』『カンボジア』では「職場体験や慈善活動など様々な社会体験をすること」、『インドネシア』では「成績を伸ばし、有名な高校・大学に進学すること」、『ミャンマー』では「母国語・日本語以外の言語が話せるようになること」、『中国』『インド』では「母国語が話せるようになること」、『フィリピン』『韓国』『ネパール』『アメリカ合衆国』では「たくさんの方人をもつこと」、『スリランカ』『タイ』『モンゴル』では「日本語が話せるようになること」、『バングラデシュ』では「クラブ活動や課外活動などに参加すること」が最も多い。

＜出身国別 子どもの教育に重視したいこと＞

		な る こ と に う に こ の と 言 語	日 本 語 と が る に 語 る よ う に こ の と 言 語	た く さ ん の だ い に し 進 、 も つ こ と	高 成 績 ・ 大 伸 ば に し 進 、 も つ こ と	な 母 語 と が る 大 伸 ば に し 進 、 も つ こ と	職 場 な 体 と が る 社 驗 話 せ て 體 の 申 す な な な な こ と	も 地 域 こ と が る 社 驗 話 せ て 慈 善 活 動 を す る こ と	ク ラ ブ 活 動 を す る こ と	参 加 す る 活 動 を 持 つ こ と	母 國 と の 交 流 を 持 つ こ と	そ の 他	分 か ら な い	無 回 答
		n												
合計		1,026	22.6	21.2	19.7	18.5	17.9	17.1	15.8	11.0	7.1	1.8	10.8	15.5
出身国	ベトナム	158	16.5	20.3	13.9	16.5	20.9	35.4	17.7	10.8	11.4	1.9	6.3	9.5
	インドネシア	155	25.2	28.4	11.0	32.3	14.8	6.5	29.7	12.9	3.2	0.6	9.7	10.3
	ミャンマー	109	17.4	48.6	14.7	12.8	20.2	28.4	12.8	13.8	4.6	0.9	8.3	7.3
	中国	102	18.6	8.8	17.6	14.7	29.4	10.8	4.9	9.8	7.8	1.0	13.7	25.5
	フィリピン	178	24.7	18.0	29.8	18.5	11.8	12.4	12.9	5.6	9.0	1.1	9.0	19.7
	韓国	84	4.8	11.9	16.7	7.1	10.7	8.3	9.5	7.1	6.0	6.0	20.2	29.8
	ネパール	45	26.7	24.4	33.3	26.7	20.0	22.2	20.0	8.9	13.3	-	6.7	15.6
	スリランカ	21	42.9	19.0	9.5	19.0	4.8	9.5	19.0	4.8	4.8	-	14.3	14.3
	カンボジア	13	7.7	15.4	7.7	-	7.7	23.1	-	7.7	7.7	-	38.5	23.1
	タイ	20	40.0	15.0	30.0	15.0	20.0	25.0	-	25.0	5.0	-	10.0	10.0
	アメリカ合衆国	26	38.5	15.4	42.3	15.4	19.2	15.4	11.5	23.1	-	7.7	15.4	7.7
	バングラデシュ	11	27.3	9.1	18.2	27.3	27.3	9.1	27.3	45.5	18.2	9.1	9.1	18.2
	モンゴル	6	66.7	16.7	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	-	33.3	-
	インド	5	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-	-	20.0	-
	台湾	6	33.3	-	-	16.7	16.7	-	33.3	-	-	16.7	16.7	16.7
	朝鮮	6	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	16.7	50.0
	その他	77	40.3	10.4	27.3	20.8	22.1	15.6	18.2	15.6	5.2	1.3	9.1	11.7
	無回答	4	-	25.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「分からぬ」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

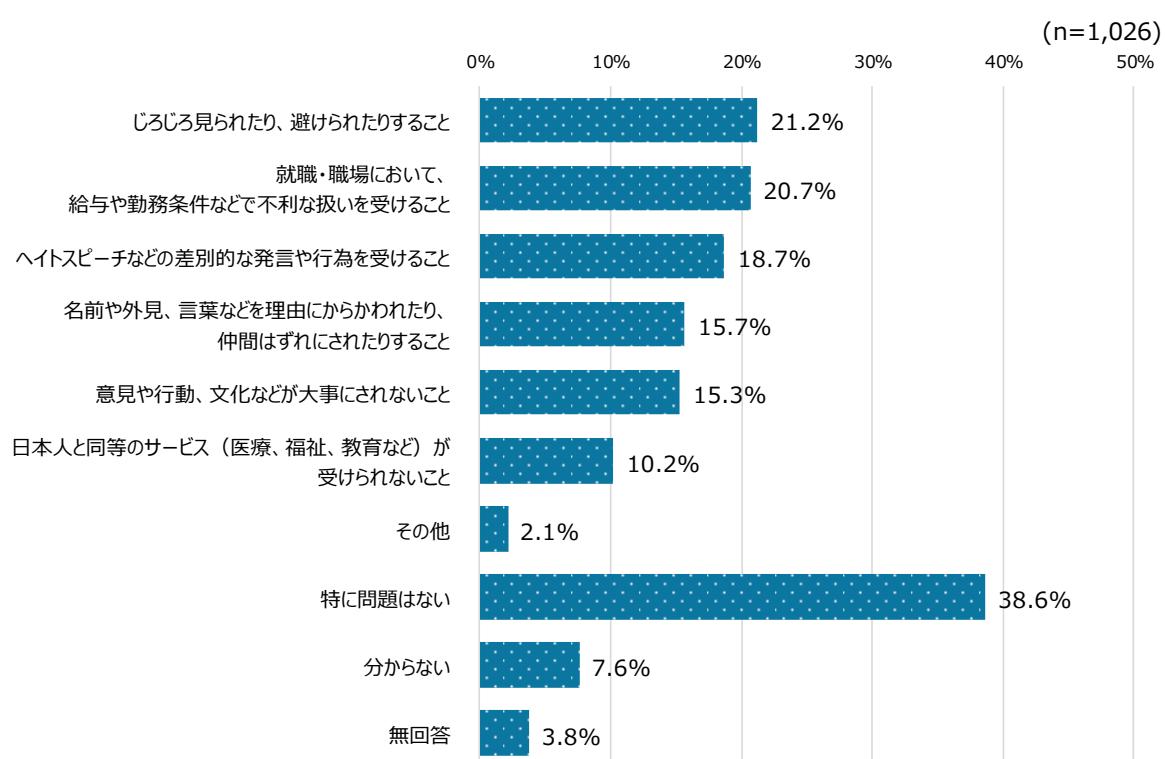
9. その他について

(1) 外国人が日本で生活をする上での課題

問 43 外国人が日本で生活をする上で、日本に対して課題だと感じることは何ですか。(○はいくつでも)

- 「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が 21.2%と最も多い。次いで「就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」(20.7%)、「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」(18.7%) の順となっている。「特に問題はない」も 38.6%と、一定数見られた。

＜外国人が日本で生活をする上での課題＞



※回答率が高い順に並び替え

■年齢別 外国人が日本で生活をする上での課題

- ・年齢別にみると、「特に問題はない」「分からぬ」「無回答」はいずれの年齢層においても4～5割台となっており、『20歳～69歳』では5割前後、『70歳以上』では3割が何らかの課題を抱えていると回答している。年齢層による差異が大きく、『20歳～29歳』では「じろじろ見られたり、避けられたりすること」、『30歳～39歳』では「就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」、『40歳～59歳』では「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」、『70歳～79歳』では「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」、『80歳以上』では「日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないこと」が最も多い。また、『60歳～69歳』では「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」「意見や行動、文化などが大事にされないこと」が同率で最も多い。

＜年齢別 外国人が日本で生活をする上での課題＞

		避 け ろ ら れ た 見 り す れ る た こ り と 、 と	不 利 な や 扱 い 務 を 受 件 お け な い る ど て 、 こ で 、 と	給 与 職 ・ の 勤 務 場 に 条 件 お け な い る ど て 、 こ で 、 と	就 け る 的 こ な ス と 発 ビ 言 や チ 行 な れ 、 葉 こ 化 な ど た な ど を の り す る こ と	受 け 別 的 ト は か ず わ と れ れ 見 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	差 間 ト は か ず わ と れ れ 見 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	ヘ イ ト か わ 外 ピ れ れ 見 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	仲 間 ト は か ず わ と れ れ 見 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	か ら 前 か や わ 外 ピ れ れ 見 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	大 事 に や ら れ 、 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	意 見 に や ら れ 、 さ 行 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	受 け 医 療 人 と れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	へ 医 療 人 と れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	そ の 他 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	特 に 問 題 は な い れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	分 か ら な い れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が	無 回 答 れ れ 動 な 福 同 な い 祉 等 、 い 文 こ 教 サ 育 、 な ビ ス 、 が
	n																	
合計	1,026	21.2	20.7	18.7	15.7	15.3	10.2	2.1	38.6	7.6	3.8							
年齢	20歳～29歳	401	27.7	25.7	20.4	14.5	17.2	13.0	2.0	36.7	6.5	2.0						
	30歳～39歳	304	19.4	21.7	17.8	13.8	11.5	9.5	2.6	39.1	8.2	3.0						
	40歳～49歳	146	17.8	17.1	19.2	21.2	15.8	6.8	-	43.8	7.5	4.8						
	50歳～59歳	77	18.2	10.4	14.3	23.4	20.8	7.8	3.9	28.6	9.1	6.5						
	60歳～69歳	48	8.3	12.5	18.8	12.5	18.8	10.4	-	47.9	8.3	8.3						
	70歳～79歳	34	8.8	11.8	20.6	11.8	11.8	2.9	2.9	44.1	8.8	11.8						
	80歳以上	10	-	-	-	10.0	10.0	20.0	20.0	40.0	10.0	10.0						
	無回答	6	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	33.3	16.7	16.7						

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に問題はない」「分からない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

■出身国別 外国人が日本で生活をする上での課題

- ・出身国別にみると、『ベトナム』『インドネシア』『カンボジア』『モンゴル』では「就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」、『ミャンマー』『スリランカ』『タイ』『アメリカ合衆国』『バングラデシュ』では「じろじろ見られたり、避けられたりすること」、『中国』では「意見や行動、文化などが大事にされないこと」、『フィリピン』では「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」、『韓国』では「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」が最も多い。

＜出身国別 外国人が日本で生活をする上での課題＞

		避 け る ら じ れ ろ た 見 り す れ る こ こ と	不 給 利 と 勤 務 場 を 受 件 お け な い 行 為 ど た こ の を の す る こ と	受 け 別 的 ト な ス と 発 ビ 条 件 や チ な れ 、 葉 な ど を の り ど な ど を 理 由 に	差 イ 間 か は ず わ れ 、 の れ 、 れ 、 な な と な ど を 理 由 に	仲 か は か か れ 、 の れ 、 れ 、 な な と な ど を 理 由 に	名 前 か か か れ 、 の れ 、 れ 、 な な と な ど を 理 由 に	大 意 見 に や ら さ れ 、 な な と な ど を 理 由 に	事 見 に や ら さ れ 、 な な と な ど を 理 由 に	受 け 医 療 人 れ 、 と な 福 同 い 祉 等 こ の と 教 サ 育 । な ビ ど ス)	日 本 人 れ 、 と な 福 同 い 祉 等 こ の と 教 サ 育 । な ビ ど ス)	日 本 人 れ 、 と な 福 同 い 祉 等 こ の と 教 サ 育 । な ビ ど ス)	そ の 他 、 と な ど を 理 由 に	特 に 問 題 は な い 、 と な ど を 理 由 に	分 か ら な い 、 と な ど を 理 由 に	無 回 答 、 と な ど を 理 由 に
合計		1,026	21.2	20.7	18.7	15.7	15.3	10.2	2.1	38.6	7.6	3.8				
出身国	ベトナム	158	13.9	17.7	14.6	5.7	11.4	13.9	3.8	48.1	8.2	1.9				
	インドネシア	155	23.9	25.8	9.7	11.6	9.7	5.8	1.9	43.2	3.9	1.9				
	ミャンマー	109	22.9	21.1	20.2	9.2	13.8	10.1	1.8	46.8	2.8	2.8				
	中国	102	15.7	16.7	15.7	21.6	22.5	11.8	1.0	39.2	8.8	5.9				
	フィリピン	178	17.4	20.8	21.9	28.1	15.2	8.4	0.6	33.7	7.3	6.2				
	韓国	84	10.7	10.7	29.8	14.3	17.9	8.3	3.6	34.5	10.7	4.8				
	ネパール	45	35.6	33.3	35.6	20.0	31.1	6.7	-	26.7	4.4	2.2				
	スリランカ	21	19.0	14.3	14.3	-	4.8	-	-	38.1	19.0	4.8				
	カンボジア	13	-	23.1	-	-	-	-	-	30.8	38.5	7.7				
	タイ	20	45.0	25.0	40.0	10.0	20.0	30.0	-	20.0	20.0	-				
	アメリカ合衆国	26	53.8	26.9	23.1	23.1	26.9	23.1	7.7	11.5	11.5	3.8				
	バングラデシュ	11	63.6	36.4	18.2	36.4	18.2	9.1	-	9.1	9.1	-				
	モンゴル	6	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	-	50.0	-	-				
	インド	5	20.0	40.0	20.0	20.0	-	40.0	-	20.0	40.0	-				
	台湾	6	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	-	-	33.3	16.7	16.7				
	朝鮮	6	-	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0	-	16.7				
	その他	77	31.2	16.9	16.9	19.5	14.3	11.7	5.2	40.3	3.9	2.6				
	無回答	4	-	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	-	25.0				

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に問題はない」「分からぬ」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■生活満足度別 外国人が日本で生活をする上での課題

- ・生活満足度別にみると、『不満がある・計』では『満足している・計』に比べて「就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」「日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないこと」が高くなっている。

＜生活満足度別 外国人が日本で生活をする上での課題＞

		避じ けろ らじ れろ た見 りら すれ るた こり と、	不給利 与職 なや 扱勤 い務 を条 受件 けない るど と、	就別 けイ 的ト なス と と にた チさ なれ なれ どた のり す ること	受差 けイ 的ト なス と と にた チさ なれ なれ どを を理 由に	仲か 間ら かや 外見 はか わ外 れれ 、に い文 さり 、葉 れ、 葉、 な どを を理 由に	名前 かや 外見 はか わ外 れれ 、に い文 さり 、葉 れ、 葉、 な どを を理 由に	大意 事見 にや され れ動 な、 な、 こ、 こ、 とな どが	受へ け医本 ら療人 れ、と な福同 い祉等 い文 と教サ 化、 と育 どが	日 本 人 れ、 な福 同い 祉等 い文 と教 サ化、 と育 どが	その 他 の と な どが	特に 問題 はな い	分か らない	無回 答
		n												
合計		1,026	21.2	20.7	18.7	15.7	15.3	10.2	2.1	38.6	7.6	3.8		
満足度	満足している	464	15.7	15.3	14.4	11.9	11.6	6.7	1.3	48.7	6.3	5.4		
	やや満足している	296	28.4	23.6	24.0	18.6	18.2	13.9	1.4	34.1	6.8	0.3		
	どちらともいえない	189	25.4	29.1	18.0	19.0	18.5	12.2	2.6	25.4	11.1	4.2		
	やや不満がある	41	26.8	34.1	46.3	26.8	29.3	24.4	2.4	14.6	7.3	2.4		
	不満がある	16	6.3	12.5	6.3	18.8	6.3	-	6.3	50.0	12.5	6.3		
	わからない	12	-	-	-	8.3	8.3	-	16.7	50.0	16.7	-		
	無回答	8	12.5	-	-	-	-	-	37.5	12.5	12.5	37.5		
満足している・計		760	20.7	18.6	18.2	14.5	14.2	9.5	1.3	43.0	6.4	3.4		
不満がある・計		57	21.1	28.1	35.1	24.6	22.8	17.5	3.5	24.6	8.8	3.5		

※「合計」の回答率が高い順に並び替え ※「その他」「特に問題はない」「分からぬ」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし (■)

■今後の居住意向別 外国人が日本で生活をする上での課題

- ・今後の居住意向別にみると、『大分県に住み続けたい』では4割台が「特に問題はない」としているものの、「じろじろ見られたり、避けられたりすること 就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」「名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること」「意見や行動、文化などが大事にされないこと」が1割台となっている。『日本の大分県ではないところに住みたい』『母国に帰りたい』では「就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること」が3割台で最も多い。『他の国に行きたい』では「じろじろ見られたり、避けられたりすること」「ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること」が4割台で最も多い。

＜今後の居住意向別 外国人が日本で生活をする上での課題＞

※「合計」の回答率が高い順に並び替え
※「その他」「特に問題はない」「分からない」「無回答」を除き、回答率1位を塗りつぶし(■)

調査票

大分県在住外国人意識調査 ご協力のおねがい

この調査は、大分県がしています。
大分県では、日本人と外国人が互いの文化を大切にし、暮らしやすいまちをつくりていきます。
この調査は、皆さんの意見や困っていることを聞きます。私たちは、大分県をもっと住みやすいまちにするために、皆さんの答えを使います。
今回、大分県に住んでいる外国人のなかから、3,000人を自動的に選びました。
忙しいかもしれません、この調査に協力してください。

2025年8月 大分県



オンラインでも回答できます

◀スマホはこちら。



PCはこちら▶ URL : <https://www14.webcas.net/form/pub/ajis/jp>

書くときの注意

- ◆この調査は、出入国管理とは関係ありません。
- ◆この調査票にあなたの個人情報は必要ありません。
- ◆日本語」「英語」「中国語」「ベトナム語」「インドネシア語」「ミャンマー語」のなかから、一つを選んで
こたえてください。
- ◆かならず、封筒に書いている名前の人があなたが書いてください。
- ◆答えの番号に○を書いてください。
- ◆質問によって○を書く数がちがいます。気をつけてください。
- ◆答えを書いた「調査票」は2025年8月31日までに、一緒に送った封筒に入れて、郵便ポストに入
れてください。
- ◆封筒に切手やあなたがなまえは必要ありません。

《この調査について、質問をするときの連絡先》

エイジス九州株式会社 RC事業部

TEL : 0570-013-578 (日本語・英語) 月曜日～金曜日 10:00～17:00

E-mail : oita.foreigner.survey@gmail.com (日本語 英語 そのほかの言語)

FAX : 092-558-2259 (日本語 英語 そのほかの言語)

1. あなたについて

問1 あなたの性別は、次のどれですか。 (○は1つだけ)

1. 男	2. 女
------	------

問2 あなたの年齢は、次のどれですか。 (○は1つだけ)

1. 29歳以下	3. 40歳~49歳	5. 60歳~69歳	7. 80歳以上
2. 30歳~39歳	4. 50歳~59歳	6. 70歳~79歳	

問3 あなたが住んでいるところは、次のどれですか。 (○は1つだけ)

1. 大分市	5. 佐伯市	9. 豊後高田市	13. 由布市	17. 九重町
2. 別府市	6. 白杵市	10. 杣原市	14. 国東市	18. 玖珠町
3. 中津市	7. 津久見市	11. 宇佐市	15. 姫島村	
4. 日田市	8. 竹田市	12. 豊後大野市	16. 日出町	

問4 あなたの国は、次のどれですか。 (○は1つだけ)

1. ベトナム	6. 韓国	11. アメリカ合衆国	16. 朝鮮
2. インドネシア	7. ネパール	12. バングラデシュ	17. その他 ()
3. ミャンマー	8. スリランカ	13. モンゴル	
4. 中国	9. カンボジア	14. インド	
5. フィリピン	10. タイ	15. 台湾	

問5 あなたの今の在留資格と、初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格はどれですか。

1. 永住者	7. 留学	13. 特定活動
2. 特別永住者	8. 技術・人文知識・国際業務	14. 教育
3. 日本人の配偶者等	9. 高度専門職	15. 経営・管理
4. 家族滞在	10. 技能実習	16. 特定技能
5. 定住者	11. 企業内転勤	17. その他 ()
6. 永住者の配偶者等	12. 技能	

↓ とい ごた か
問5の答えを書く

① 今の在留資格	番号：
② 初めて日本に来たとき、または生まれたときの在留資格	番号：

とい あなたは 日本に いつごろから 住んでいますか。 (〇は1つだけ)

- | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| ねん
1. ~1945年 | ねん
4. 1966~1975年 | ねん
7. 1996~2005年 | ねん
10. 2016~2020年 |
| ねん
2. 1946~1955年 | ねん
5. 1976~1985年 | ねん
8. 2006~2010年 | ねん
11. 2021年~ |
| ねん
3. 1956~1965年 | ねん
6. 1986~1995年 | ねん
9. 2011~2015年 | |

とい あなたは 大分県に いつごろから 住んでいますか。 (〇は1つだけ)

- | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| ねん
1. ~1945年 | ねん
4. 1966~1975年 | ねん
7. 1996~2005年 | ねん
10. 2016~2020年 |
| ねん
2. 1946~1955年 | ねん
5. 1976~1985年 | ねん
8. 2006~2010年 | ねん
11. 2021年~ |
| ねん
3. 1956~1965年 | ねん
6. 1986~1995年 | ねん
9. 2011~2015年 | |

とい あなたは 誰と一緒に 住んでいますか。 (〇はいくつでも)

- | | | |
|--|-------------------------|------------------------------|
| にほんじん ぱーとなー けつこんまえふく
1. 日本人のパートナー (結婚前含む) | ちち はは
4. 父や母 | にほんじんいがい ゆうじん
7. 日本人以外の友人 |
| にほんじんいがい ぱーとなー ^{2. 日本人以外のパートナー} | そふば
5. 祖父母 | きみじん
8. 単身 |
| こ
3. 子ども | にほんじん ゆうじん
6. 日本人の友人 | た
9. その他 () |

2. 生活の満足度と困りごとについて

とい あなたは 大分県での生活に 満足していますか。 (〇は1つだけ)

- | | | |
|---------------------|--------------|-----------------|
| まんぞく
1. 満足している | 3. どちらともいえない | ふまん
5. 不満がある |
| まんぞく
2. やや満足している | 4. やや不満がある | 6. わからない |

とい
問10-1 大分県で生活するために、次の項目について、どれくらい困っているかを教えてください。

項目	とても困っている	困っている	すこし困っている	困っていない	わからない
げんご 使う地図についてつづき <言語・行政手続き>					
1. 日本語でのコミュニケーション	1	2	3	4	5
2. 外国語での情報・外国語での相談先	1	2	3	4	5
3. 在留資格の手続き	1	2	3	4	5
4. 結婚・離婚の手続き	1	2	3	4	5
5. 在留資格や結婚離婚以外の手続き	1	2	3	4	5
6. 地域の施設の利用方法	1	2	3	4	5
す しごと にんげんかんけい <住まい・仕事・人間関係>					
7. 住まいさがし	1	2	3	4	5
8. 仕事さがし	1	2	3	4	5
9. 仕事のやり方や、職場での人間関係	1	2	3	4	5
10. 日本人との付き合い方	1	2	3	4	5
せいかつる る ふくしき びす <生活ルールや、福祉サービス>					
11. ごみの出し方などの生活ルール	1	2	3	4	5
12. 税金、年金、社会保険の制度の仕組み	1	2	3	4	5
13. 病院などの医療サービスの利用	1	2	3	4	5
14. 家族の介護、福祉サービスの利用	1	2	3	4	5
15. 出産や子育ての支援サービスの利用	1	2	3	4	5
こじん <個人のこと>					
16. DV(配偶者などからの暴力)など家庭の問題	1	2	3	4	5
17. 自然災害などの緊急時の対応	1	2	3	4	5
18. 知らない間に犯罪グループに巻き込まれないか	1	2	3	4	5

とい
問10-2 上の18項目のなかで、あなたが重要だと思うものはどれですか。（2つ選んで番号を書く）

→	あなたが重要だと思うもの		
---	--------------	--	--

とい こんご おおいたけん す きぼう おし
問11 あなたは今後も大分県に住みたいですか。あなたの希望を教えてください。(○は1つだけ)

1. 大分県に住み続けたい(⇒問12)	3. 母国に帰りたい(⇒問13)
2. 日本の大分県ではないところに住みたい(⇒問13)	4. 他の国に行きたい(⇒問13)

とい とくい ひと おおいたけん す きぼう おし
問12 【問11で1.に○をした人】大分県に住み続けたい理由はなんですか(○はいくつでも)。

1. 今の仕事が楽しい	6. あなたにとって学ぶ機会が十分にある
2. 給料や勤務形態などの条件が良い	7. 子どもが十分な教育を受けられる
3. 職場や学校の、環境や人間関係が良い	8. 友人、知人が多い
4. 家や周りの環境が良い	9. 同じ国や地域のコミュニティが助けてくれる
5. 地域のイベントやレジャーなどの楽しみがある	10. その他()

とい とくい ひと
問13【問11で2.～4.に○をした人】

おおいたけん す きぼう かんがえり りゆう
大分県に住み続けたくないと考える理由はなんですか(○はいくつでも)。

1. やりたい仕事がない	6. あなたにとって学ぶ機会が十分でない
2. 給料や勤務形態などの条件が悪い	7. 子どもが十分な教育を受けられない
3. 職場や学校の環境や人間関係が悪い	8. 友人、知人が少ない
4. 家や周りの環境が悪い	9. 地域のコミュニティや生活になじめない
5. イベントやレジャーなどの楽しみが少ない	10. その他()

こゑ そらだまき
3. 困ったときの相談先について

とい せいかつ こま そうだん
問14 生活に困ったときにどこに相談しますか(○はいくつでも)

1. 行政の窓口	7. ボランティア団体
2. 大分県外国人総合相談センター	8. 日本語教室のスタッフ
3. 会社の人、学校や寮の先生・職員	9. 大使館・領事館
4. 近所に住む日本人	10. 家族
5. 日本人の友人・知人	11. その他()
6. 日本人以外の友人・知人	12. 相談する相手がない

とい おおいたけんがいこじんそうごうそうだんせんたー こくさいこうりゅう し
問15 あなたは大分県外国人総合相談センター(おおいた国際交流プラザ)を知っていますか(○は1つだけ)

1. 今、利用している	3. センターは知っているが、利用したことがない
2. 過去に利用したことがある	4. センターを知らない

とい そうだん おおいたけんがいこくじんそうごうそうだんせんたー りょう
 問16 どのような相談ができるか、大分県外国人総合相談センターを利用したいですか。（○はいくつでも）

1. 在留資格の手続き	8. 生活ルール
2. 結婚・離婚などの手続き	9. 近隣とのトラブル
3. 税金・年金・社会保険などについて	10. 公共交通機関（バスや電車など）の利用方法
4. 地域の施設の利用方法	11. 自然災害などの緊急時の対応
5. 産・子育て	12. 犯罪に巻き込まれてしまったときの対応
6. 子どもの教育	13. その他（ ）
7. 日本語の勉強ができる教室やサービス	14. 特になし

とい とい そうだん はうはう
 問17 問16の相談はどのような方法でしたか（○はいくつでも）

1. 電話による相談	4. 直接会って相談
2. メールやSNSなどによる相談	5. 特に希望はない
3. オンラインミーティング	

4. 地域との交流について

とい ちか す ひと つ あ かん
 問18 となりや近くに住んでいる日本人と、どのような付き合い方をしていますか（○は1つだけ）

1. 顔もよく知らない	4. よく話をする
2. 道で会えばあいさつをする	5. 困ったとき、相談したり助け合ったりしている
3. 外で会ったら足を止めて話をすることがある	

とい ちか す ひと つ あ かん
 問19 となりや近くに住んでいる人の付き合いをどのように感じていますか（○は1つだけ）

1. 人とのつながりが強く、暮らしやすい	3. 人とのつながりが薄いが、暮らしやすい
2. 人とのつながりが強く、めんどうだ	4. 人とのつながりが薄く、さびしい

とい ちいさ おこな ぎょうじ さんか
 問20 地域で行われている行事に参加したいですか（○は1つだけ）

1. すでに参加している	4. 参加したいが、参加の仕方がわからない
2. すでに参加しているが、できればやりたくない	5. 参加したくない
3. 参加したい	

とい おも ちいさ かづこう
 問21 あなたがやってみたいと思う地域活動はありますか（○はいくつでも）

1. 日本に来たばかりの外国人の支援	8. スポーツイベントやチームに参加する
2. 外国人の子どもの支援	9. 子どもと遊ぶ、お世話ををする
3. 外国の文化や習慣を教える	10. 高齢者や体の不自由な人の支援
4. 地域のイベントを手伝う	11. 公園の掃除や花の世話
5. 言語を教える	12. 地域の防災活動
6. 通訳・翻訳をする	13. その他（ ）
7. 勉強を教える	14. 特になし

5. 日本語について

問22 あなたの現在の日本語について、「A 聞く」「B 読む」「C 話す」について教えてください (○は1つだけ)

A 聞く (5段階)

- ほとんど聞き取ることができない。
- 簡単な指示を聞いて、何をすべきかを理解できる。
- ゆっくりと話される会話であれば、だいたいの内容が理解できる。
- アニメや映画を見て、だいたいの内容が理解できる。
- 日常生活では困らないぐらい聞き取ることができる。

B 読む (5段階)

- ひらがな、カタカナの言葉をいくつか読むことはできるが、ほとんど読むことができない。
- ひらがなやカタカナ、簡単な漢字で書かれた文を読むことができる。
- メールやチラシなど短い文章を読むことができる。
- 新聞や雑誌などを読んで、大体の内容を理解することができる。
- 日常生活の中では困らないぐらい読むことができる。

C 話す (5段階)

- ほとんど話すことができない
- 自己紹介をしたり、簡単な質問に答えることができる。
- 驚き、嬉しさなどのあなたの気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる。
- 店で買いたいものについて質問したり、説明したりできる。
- 日常生活の中では困らないくらい話すことができる。

問23 あなたは日本語をどのような方法で学んでいますか (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 自分で | 6. 日本人の知人・友人に教えてもらっている |
| 2. ボランティアの地域日本語教室 | 7. オンラインの日本語教室や学習プログラム |
| 3. 会社の研修 | 他の () |
| 4. 通っている大学や学校 | 日本語の学習はしていない |
| 5. 会社の同僚に教えてもらっている | |

問24 日本語を学ぶとしたら、どのようなところ(方法)で学びたいと思いますか (○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 受講料が高くてもプロが教える語学学校や大学 | 5. 職場で行っている教室 |
| 2. 受講料が安い 公的機関やボランティアの教室 | 6. 子どもを預かるサービスのある教室や学校 |
| 3. 夜や土日など仕事がない時間に行ける教室 | 7. その他 () |
| 4. 自宅や職場から近い教室 | 8. 特に学びたいとは思わない |

問25 地域日本語教室について当てはまるものはどれですか。 (○は1つだけ)

1. 参加したことはあるが、あまり日本語は上達しなかった (⇒問26)	2. 地域日本語教室を知らない (⇒問27)	3. 知っているが、行ったことはない (⇒問27)	4. 参加したことがあり、日本語が上達した (⇒問27)	5. 今も通っている (⇒問27)
-------------------------------------	------------------------	---------------------------	------------------------------	-------------------

問26 【問25で1.と答えた人】

地域日本語教室で 日本語が あまり上達しなかった理由はなんですか (○はいくつでも)

1. 仕事などにより統けて通うことができなかった かいす そく じょうてきつ	2. 回数が少なく上達できなかった にほんご れべる あ	4. 先生と相性が合わなかった せんせい あいしょく あ	5. 参加者と相性が合わなかった さんかしゃ あいしょく あ
3. 日本語のレベルが合わなかった にほんご れベル あ		6. その他 ())

6. 情報収集・移動手段について

問27 生活に必要な情報を どのように入手していますか (○はいくつでも)

1. インターネットや SNS (⇒問28へ)	8. 日本人の友人・知人 にほんじん ゆうじん ちじん
2. 新聞・雑誌 しんぶん ざっし	9. 日本人以外の友人・知人 にほんじんいがい ゆうじん ちじん
3. テレビ・ラジオ テレビ らじお	10. ボランティア団体 ぼらんていあいだたい
4. 行政の窓口・広報誌 ぎょうせい のどぐち こうほうしき	11. 地域日本語教室 ちいきにほんごよしき
5. 相談の窓口・広報誌 そうだん のどぐち こうほうしき	12. 家族（兄弟姉妹、パートナー、子ども） かぞく きょうだいしまい ぱーとなー こども
6. 近所に住む人や自治会・町内会 きんじょ す ひと じちかい ちょうないかい	13. その他 ()
7. 会社・学校 かいしゃ がっこう	14. 入手する方法がわからない にゅうしゆ はづからい

問28 【問27で1.に○をした人】

インターネットや SNS のうち、何かを調べるときに 使うものはどれですか (○はいくつでも)

1. 検索サイト (google や yahoo!など)	6. Instagram
2. A I (ChatGPT や Copilot など)	7. X
3. ブックマークしているHP ぶっくまーく	8. LINE
4. YouTube	9. TIK Tok
5. Facebook	10. その他 ()

問29 公的機関（市區市町村県・国）が発信する情報を 入手しようとした時に困ったことはどれですか
(○はいくつでも)

1. どこで情報を入手するかわからない	5. ソース毎に情報が異なっている
2. 必要な情報が見つからない	6. 信頼できる情報かどうかわからない
3. 日本語がわからない	7. その他 ()
4. わかる言語で情報発信されていない	8. 困っていることは特にない

とい こうとうきかん しちょうそん けん くに しんらい じょうはう しゃうやく さいと
問30 公的機関（市町村・県・国）などからの信頼できる情報が1つに集約されたサイトがあつたら、あなたは使いた
いと思いますか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

とい しごと つうがくいがい おも いどうしゅだん
問31 仕事や通学以外での主な移動手段はなんですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|---|
| 1. バスや電車などの公共交通機関
たくしー
3. あなたが運転する自動車やバイク | 4. 自転車
とほ
6. 会社の人・家族・友人などが運転する自動車やバイク |
|---|---|

とい じぶんひとり りょう いどうしゅだん
問32 自分一人でも利用できる移動手段はどれですか。（〇はいくつでも）

- | | | | |
|-------|-------|---------|--------------------|
| 1. バス | 2. 電車 | 3. タクシー | 4. あなたが運転する自動車やバイク |
|-------|-------|---------|--------------------|

とい ばす でんしゃ の とき こま
問33 バスや電車に乗る時に困っていることはなんですか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|---|---|-----|
| 1. 烟草が通じない
あんない
2. 車内がわかる言語で表示されていない
じこひょう ろせんず みかた の
3. 時刻表や路線図の見方が分からぬ
かね しはら の お はう
4. お金の支払いや、乗り降りのやり方がわからぬ
てい さき わ
5. バス停や駅が分からぬ | 6. 便が少ない
の びん の
7. 乗りたい便が分からぬ
た その他 ()
8. 困っていることは特にない
こま とく
9. 利用するつもりはない | 10. |
|---|---|-----|

7. 防災・暮らしについて

とい ぼうさいあぶり だうんろーど
問34 「おおいた防災アプリ」をダウンロードしていますか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|---------------|--------------------------|-------------|
| 1. ダウンロードしている | 2. アプリを知っているがダウンロードしていない | 3. アプリを知らない |
|---------------|--------------------------|-------------|

とい さいがい そな
問35 あなたが災害の備えとしてやっていることは何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|--|
| いしき こうどう
<意識・行動について> | ひちらく そな
<備蓄などの備え> |
| 1. 天気予報をよく確認している
てんきよほう かくにん | 5. 正しい災害情報の調べ方を知っている
ただ さいがいじょうほう しらべかた し |
| 2. 近くの避げる場所を知っている
ちかく に ばしょ し | 6. 食べ物や水などを準備している
た もの みず じゅめい |
| 3. 家の周りの危ない場所を知っている
いえ まわり あぶないばしょ しって | 7. ラジオやライトなどを準備している
らじお らいと じゅめい |
| 4. 地域の防災訓練に参加している
ちいき ばうさいくんれん さんか | 8. 家具などを倒れないように固定している
かぐ たお こてい |

とい ひなんじょ に ぱしょ がいこくじん りょう
問36 避難所(逃げる場所)は 外国人も利用できるということを 知っていましたか。（〇は1つだけ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

とい いま す いえ あんぞく
問37 今、住んでいる家に満足していますか。（〇は1つだけ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
|-----------|------------|

問38 今、住んでいる家から引っ越しするなら、次の家を探す時に不安に思うことはなんですか。(○はいくつでも)

1. 家を借りる・買う手続きができるか不安だ	4. 契約書などの内容が分かること不安だ
2. 不動産業者に相談して断られないか不安だ	5. その他()
3. 日本語で家をうまく探せるか不安だ	6. 特に不安に思うことはない

問39 あなたは仕事に就く上で何を重視しますか。(○は1つだけ)

1. 給与や勤務条件	4. 自分や家族への生活面のサポートの充実
2. 仕事の内容	5. 仲の良い人が周りにいるか
3. 春らしやすい地域か	6. その他()

8. 子育て・教育について

問40 あなたには子どもがいますか。(○はいくつでも)

1. 0歳～5歳の子どもがいて、一緒に暮らしている	
2. 0歳～5歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない(母国など、別の場所で暮らしている)	
3. 6歳～14歳の子どもがいて、一緒に暮らしている	
4. 6歳～14歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない(母国など、別の場所で暮らしている)	
5. 15歳～18歳の子どもがいて、一緒に暮らしている	
6. 15歳～18歳の子どもがいるが、一緒に暮らしていない(母国など、別の場所で暮らしている)	
7. 18歳以下の子どもはない(問42へ)	

問41 [0～18歳の子どもがいる人]

子育てや子どもの教育などについて、どのようなことに困っていますか。(○はいくつでも)

1. 学校の先生とうまくコミュニケーションが取れない	9. 他の子どもの保護者と交流・相談ができない
2. あなたの子どもとよく言葉が通じない	10. 子どもに友達ができない
3. 保育園・幼稚園・学校からのお知らせの内容が分からぬ	11. 子どもが母国語、母国の文化を理解しない
4. 子育てや教育の困りごとをどこに相談したらよいか分からぬ	12. 子どもが学校へ行かない
5. お弁当・給食のことで困っている	13. 子どもの将来の仕事探しが不安
6. 子どもの日本語学習が不安	14. いじめや差別が不安
7. 日本の保育園や学校の仕組みがよくわからぬ	15. その他()
8. 子どもの小・中・高校の進学に関する情報がない	16. 特に困っていること、不安はない

とい こ ひと しょくらい こ ばあい こ きょういく なに じゅうし
問42【子どもがいない人は、将来、子どもができた場合に】子どもの教育に何を重視したいですか。(○は2つまで)

- | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ほくご ほせ | ちいさ ひと いのり ひと こ こ まつり | 7. ちいさ いのり ひと こ まつり |
| 1. 母国語が話せるようになること | にほんご はな | 7. 地域や色々な人との交流をもつこと |
| 2. 日本語が話せるようになること | ほくご ほせ | 8. 職場体験や慈善活動など様々な社会体験をすること |
| 3. 母国語・日本語以外の言語が話せるようになること | にほんご いがい げんご はな | 9. 母国との交流を持つこと |
| 4. 成績を伸ばし、有名な高校・大学に進学すること | せいせき の 中等高い こうこう だいがく しんだい | 10. その他 () |
| 5. クラブ活動や課外活動などに参加すること | くらぶかつどう かがいかつどう さんか | 11. 分からない |
| 6. たくさんの友人をもつこと | ゆうじん | |

9. その他

とい がいこくじん にほん せいかつ うえ にほん たい かだい かん なん
問43外国人が日本で生活をする上で、日本に対して課題だと感じることは何ですか。(○はいくつても)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| みる さる | 1. じろじろ見られたり、避けられたりすること |
| いける こうどう ぶんか だいじ | 2. 意見や行動、文化などが大事にされないこと |
| なまえ がくせん ことば りゅう なかま | 3. 名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること |
| へいとすばーち さべつてき はづか こうい う | 4. ヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること |
| じょくしょく しきくば さやよ さんめいじゅけん ふり あつか う | 5. 就職・職場において、給与や勤務条件などで不利な扱いを受けること |
| にほんじん どうとう さびす いりき ふくし ききく う | 6. 日本人と同等のサービス(医療、福祉、教育など)が受けられること |
| たの その他の () | 7. その他 () |
| とく もんだい | 8. 特に問題はない |
| わ | 9. 分からない |

とい おもいたけん たい いける じゅう か
問44 大分県に対するあなたの意見を自由に書いてください。

とく がいこくん く ちいさ ひつよう いまこま ちょうさ かんそう
(取り組んでほしいこと、外国人が暮らしやすい地域にするために必要なこと、今困っていること、この調査の感想など)

ちようさ まわりよく
これで調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ちようさひょう いっしょ おく ふうとう い ゆうびん い
この調査票を、一緒に送られてきた封筒に入れて、郵便ポストに入れてください。

ふうとう まつて は ひつよう
・封筒に切手を貼る必要はありません。

なまえ じゅうしょ か ひつよう
・あなたの名前や住所を書く必要はありません